

平成 22 (2010) 年度

「授業評価アンケート」報告書

平成 23 (2011) 年 7 月

学習院大学

ファカルティ・ディベロップメント推進委員会

はじめに

ファカルティ・ディベロップメント推進委員会委員長 青木 幸弘

本学において、履修学生による「授業評価アンケート」が全学的に統一されたフォーマットで実施されるようになって、本年で5年目となる。実施そのものに関しては、教職員への周知徹底や学生諸君の協力もあって、ほぼ100%に近い実施率となっている。

学生数から見て中規模クラスの本学では、履修者数が30-40人程度の授業数が非常に多い。このため伝統的に教員と学生との距離が近く、日常の教員と学生とのコミュニケーションをもとに、これまでも各教授会や各学科の会議において授業改善のための議論がなされてきた。「授業評価アンケート」は、これまでの授業改善活動に、学生側からの新たな情報を加えるものとして位置づけられる。今回の報告書を見ると、授業の総合的な評価を問う項目では、少しずつではあるが、学生側からの評価が高まっていることが見て取れる。この点は、教員側が「授業評価アンケート」の導入によって、さらに授業の改善を続けている成果の一つとして捉える事ができる。

そもそもファカルティ・ディベロップメントは、米国の大学で導入されたものであるが、日本では米国の趣旨をそのまま踏襲して実施されているわけではない。このため、各大学によってファカルティ・ディベロップメントの実施方法や、使い方は様々であり、現在でも改善のための検討が進行しているといった状況である。また「授業評価アンケート」は、授業改善のための一手段であり、アンケートの情報だけで、大学全般の授業の評価を決めることはできない。特に少人数の授業では「授業評価アンケート」とは異なった方法で授業の評価と改善が行われる必要がある。この点に関し本学では、従来から各教員が授業形態に応じた教育の工夫を続けてきたところであるが、それを教員固有の創意工夫として留めるのではなく、大学全体の共有財産として認識するために、新たに「授業への取り組み例」という形で、報告書に付け加えることとした。

授業形態や授業方法は、それ自体自己完結的なものではなく、新たな技術のサポートや社会環境の変化によって絶えず変化していくものである。その意味で授業改善は、継続的な作業であると言える。本学の伝統である教員と学生の緊密なコミュニケーションに、「授業評価アンケート」の結果や「授業の取り組み例」を加えることによって、今後も全学的なレベル、各学部学科やセンターごとのレベル、そして授業担当者である個別の教員のレベルで、授業改善への努力が続けられることを期待したい。

平成23(2011)年7月

目次

はじめに

第1章 授業評価アンケート実施の概要

- I. 実施の経緯
- II. 実施の方法
- III. 実施に関わる全体的な状況と評価
- IV. 今後の授業評価、FD活動に向けて

第2章 各部門の分析・評価

「授業評価アンケート」結果の経年比較（全学的な傾向分析）

- I. 法学部
- II. 経済学部
- III. 文学部
- IV. 理学部
- V. 計算機センター
- VI. 外国語教育研究センター
- VII. スポーツ・健康科学センター
- VIII. 共通科目運営委員会
- IX. 教職課程
- X. 学芸員資格取得に関する委員会

第3章 授業への取り組み例

第4章 資料集（質問項目別基礎データクロス表）

ファカルティ・ディベロップメント推進委員会委員一覧

第 1 章

授業評価アンケート実施の概要

I. 実施の経緯

ファカルティ・ディベロップメント（以下FD）が本学において意識されるようになったのは、平成15（2003）年8月の各学部・センターの有志の教員14名からなる「FD勉強会」の組織からである。ここでは、FDの定義についての確認、FDに関する他大学の状況説明等があり、これらにつき意見交換がなされた。また、学部・学科、センターにおけるFDへの取り組み状況が紹介、説明され、また、経済学部、法学部・法学科、スポーツ健康科学センター及び外国語教育研究センターが実施（あるいは予定）していた、学生による授業評価アンケートについての報告もあった。その後「FD勉強会」は「FD研究プロジェクト」と名称を変え、FDをめぐる様々な事項について意見交換がなされ、とりわけ授業評価アンケートやFDを推進してゆくための組織について集中的に討議された。その結果、「ファカルティ・ディベロップメント準備委員会」を経て、学長補佐を委員長とする「学習院大学ファカルティ・ディベロップメント推進委員会」（以下、「FD推進委員会」）が発足、平成16（2004）年7月、第1回の委員会が開催された。委員会規程によれば、本学におけるFDとは「授業に関する技量及び教育効果を高めるための組織的かつ継続的な取り組みを行うこと等を通して教育の内容及び方法の改善を図ること」であるとされ、委員会では、そのために全学の取り組むべき活動として、学生による授業評価アンケートの実施を緊急かつ最優先に議論することとなった。授業評価の主たる目的は個々の授業の改善にあるが、同時に様々なFD活動への情報提供という意味をも持ち、また学生や社会に対する説明責任を果たすための活動としても位置づけられている。

その後、FD推進委員会で、アンケートの質問形式と質問項目、アンケート対象科目、実施スケジュールと方法等について集中的に議論を進め、その結果を「授業評価アンケートの実施に関するガイドライン」としてまとめた。一方、授業評価アンケートの結果は個々の授業担当者に関する個人情報であると考えられることから、「学習院個人情報保護規程」の趣旨をふまえた「授業評価アンケートにおける個人情報の取扱いに関するガイドライン」がまとめられた。これらふたつのガイドラインにそって、教務部（現学生センター教務課）の協力のもとに実務に関する細部の調整が行われ、平成18（2006）年度、全学にわたる授業評価アンケートが初めて実施された。

II. 実施の方法

第1学期は7月、第2学期は12月の所定の期間中（各2週間）に、無記名のアンケートにより実施した。実施にあたっては、学生センター教務課により実施本部が設置され、各教員が授業前に実施本部でアンケート票一式を受け取り、アンケート終了後、回収用の封筒に封入された記入済みアンケート票その他を実施本部に提出することになっている。

アンケート実施対象科目は以下のとおりであり、学部学生が履修することのできるほぼ全ての科目が該当する。

第1学期： 第1学期科目及び通年科目のうち学期単位で担当者が変わる科目

第2学期： 第2学期科目及び通年科目

注1. 集中講義については、通常の期間ではなく開講期間中に実施。

2. 大学院・専門職大学院の科目は対象外だが、学部・大学院共通の科目は実施。

3. 総履修者数が5名以下の科目は対象外。

4. 回答者数が5名以下の科目は、その回答データを担当教員個人へフィードバックしない。このデータは保存するが、各種集計データには含めない。

なお、集計結果分析に資するため、アンケート実施上の授業形態として、授業科目を「講義」「演習」「語学」に分類した。それぞれの授業開設部門の持つ授業形態は下表のとおりである。

部門	形態	
法学部	講義	演習
経済学部	講義	演習
文学部	講義	演習
理学部	講義	演習
計算機センター	講義	
外国語教育研究センター	語学	
スポーツ・健康科学センター	演習	
共通科目運営委員会	講義	演習
教職課程	講義	演習
学芸員資格取得に関する委員会	講義	演習

質問項目については、5段階の評価方式とし、学生全員が回答すべき基本的な11項目の他、授業形態等によって追加的な項目を加えた。自由記述方式の回答を求める質問についても検討されたが、全学の授業評価には馴染まないこと等から、採用しないこととした。

実際に使用されたアンケート票のコピーを次ページに掲載する。

第1章 授業評価アンケート実施の概要



平成22(2010)年度 学習院大学 授業評価アンケート

このアンケートは、学習院大学の授業を改善し、さらに充実させることを目的に行われます。
 回答の内容があなたの成績評価に影響することは一切ありません。
 率直かつ責任を持った回答をお願いします。

1 この授業の「時間割コード」「授業形態」とあなたの所属する「学科コード」「学年」「性別」を記入・マークしてください。

【注意事項】

悪いマーク



良いマーク



・必要事項を記入の上、マーク欄に正しくマークしてください。
 ・記入・マークには、必ず鉛筆・シャープペンシルを使用してください。
 ・筆りは消しゴムで完全に消してください。
 ・指定以外のところには書き込まないでください。
 ・記入ミス・マークミスがあった場合、その回答は無効となります。
 ・このアンケート用紙を折り曲げたり汚したりしないでください。
 ・所属する「学科コード」とは、本学が付与している学番号
 □□-□□□□にある□の3桁の数字です。
 (例) 08-011-9999の場合「011」
 08-095-9999の場合「095」
 ・本学の学番号が付与されていない学生(←Canoss生・大学院交流学生)は、
 学科コードを「000」、学年を「0」と記入・マークしてください。

時間割コード				
①	①	①	①	①
②	②	②	②	②
③	③	③	③	③
④	④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨	⑨

授業形態		
①		
②		
③		

学科コード		
①	①	①
②	②	②
③	③	③
④	④	④
⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨

学年	
	年
①	
②	
③	
④	

性別	
①	男
②	女

2 以下の質問項目について、回答を回答欄にマークしてください。

● 1～11は「全員」回答してください。

	回答欄
1 私はこの授業によく出席している ⑤:出席率90%以上 ④:出席率89~80% ③:出席率79~70% ②:出席率69~50% ①:出席率49%以下	⑤ ④ ③ ② ①
2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる(事前の準備や復習等を含む)	⑤ ④ ③ ② ①
3 この授業のレベルは適切である	⑤ ④ ③ ② ①
4 この授業を進める速さは適切である	⑤ ④ ③ ② ①
5 授業に対する教員の熱意が感じられる	⑤ ④ ③ ② ①
6 教員は教室が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている	⑤ ④ ③ ② ①
7 教員は理解しやすい授業を行っている	⑤ ④ ③ ② ①
8 教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である	⑤ ④ ③ ② ①
9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした	⑤ ④ ③ ② ①
10 この授業のシラバスは受講に役立った(シラバスを読まなかった人は「0」をマークしてください)	⑤ ④ ③ ② ① ①
11 総合的に見てこの授業は高く評価できる	⑤ ④ ③ ② ①
● 12・13は「授業形態」が「講義」「語学」の科目の場合のみ回答してください。	
12 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	⑤ ④ ③ ② ①
13 教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	⑤ ④ ③ ② ①
● 14・15は「授業形態」が「演習」「語学」の科目の場合のみ回答してください。	
14 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた	⑤ ④ ③ ② ①
15 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	⑤ ④ ③ ② ①
● 16・17は「授業形態」が「語学」の科目の場合のみ回答してください。	
16 1回1回の授業のねらいが明確である	⑤ ④ ③ ② ①
17 教員は授業時間を有効に活用している	⑤ ④ ③ ② ①
● 18・19は「開設部門」が「共通科目運営委員会」の科目の場合のみ回答してください。	
18 授業は全学共通の総合基礎科目としてふさわしいものだった	⑤ ④ ③ ② ①
19 授業の内容や構成は全体としてまとまりのあるものだった(複数講師による授業の場合のみ回答)	⑤ ④ ③ ② ①
● 20・21は「開設部門」が「経済学部共通」「経済学科」「経営学科」の科目の場合のみ回答してください。	
20 私は授業に遅刻したことがない	⑤ ④ ③ ② ①
21 高校で履修した数学科目 ④:数I・数II・数IIIを履修した ③:数I・数IIのみ履修した ②:数Iのみ履修した ①:いずれにも該当しない(例:留学生)	⑤ ④ ③ ② ①
● 22~29は「開設部門」が「スポーツ・健康科学センター」の科目の場合のみ回答してください。	
22 運動量は ⑤:十分であった ④:おおよそ十分であった ③:どちらとも言えない ②:やや不足していた ①:不十分であった	⑤ ④ ③ ② ①
23 体力・健康状態が改善された	⑤ ④ ③ ② ①
24 運動技術が向上した	⑤ ④ ③ ② ①
25 履修したスポーツ種目等について新しい知識が得られた	⑤ ④ ③ ② ①
26 身体や運動に対する関心が高まった	⑤ ④ ③ ② ①
27 自分の身体の健康、体力の再確認ができた	⑤ ④ ③ ② ①
28 自分の生活習慣を見直す機会となった	⑤ ④ ③ ② ①
29 施設・用具も含め授業の準備は十分なされていた	⑤ ④ ③ ② ①

ご協力ありがとうございました。

III. 実施に関わる全体的な状況と評価

上述の通り、授業評価アンケートは、総履修者数5名以下という例外を除けば、学部生が履修可能なほぼ全科目を対象科目として行われたことになる。対象科目数 2,019、実施科目数 2,002、実施率 99.16%となり、実施率としては非常に高い数値となった。これに対して学生の回答率（＝回答者数／総履修者数）は 50.08%にとどまった。回答率が毎年 50%前後となってしまう主要な原因は、学年はじめの履修届提出数を総履修者数とみなしているためである。法学部・経済学部の講義科目では、相当数の学生が履修を中断したり、期末試験を棄権したりするが、その総数を事前に把握するのは困難である。そのため、履修登録者数の多い授業ほど、回答率は低くなる傾向がある。

初回（平成 18（2006）年度）のアンケート実施後、いくつかの問題点が発見された。まず、アンケート実施上の授業形態についての確認が完全ではなく、また実施段階での変更等もあり多少の混乱が生じた。総履修者数5名以下の科目について、アンケートの信頼性への疑問や教員へのフィードバックに対する様々な懸念があらためて指摘された。これらの問題は第2回（平成 19（2007）年度）以降改善された。また、質問項目のうち、「Q3 授業のレベル」、「Q4 授業を進める速さ」を問う項目について、最良の評価が3となる質問形式が5段階評価にそぐわず、結果集計の際にもデータに重みを付けるなど多少複雑な処理が必要であった。この問題については、平成 20(2008)年度実施時から他の質問項目同様に最良の評価が5になるように質問形式を変更している。

平成 23（2011）年3月、教員へのフィードバックとして、個々の授業についてのアンケート結果を担当教員に送付した。同年4月には速報版を Web ページに公開し、授業開設部門別、授業形態別に、各設問（主な 10 設問＋ α ）に対する平均・標準偏差の表、及びそれらをグラフ化した「基礎集計結果」を掲載した。また、「実施概要」、「授業満足度にみる集計結果」及び「シラバスと受講科目選択との関係性」もあわせて公開した。また、これらに加え、部門別、形態別、学年別、総履修者数別の集計をとった「基礎データクロス表」、及びアンケートの問に対する相関係数を部門別・形態別にまとめた「相関係数表」を作成した。さらに、前回より作成を開始した「授業への取り組み例」も、情報を追加・更新する形で今年度も作成した。

「相関係数表」は「基礎集計結果」とともに第2章の各部門の頁末に、「授業への取り組み例」は第3章に、「基礎データクロス表」は第4章に掲載する。また、前回に引き続き、経年変化比較表（5年間）を部門別・形態別に作成し、第2章の各部門の頁末に掲載する。次章における各部門の分析・評価の概要はこれらのデータをもとに行われたものである。以下に Web ページに公開された「実施概要」、「授業満足度にみる集計結果」及び「シラバスと受講科目選択との関係性」を転記する。

1. 実施概要

第5回目の実施となった平成 22(2010)年度のアンケートについては、第1学期は7月1日から7月14日まで、第2学期は12月7日から12月20日のそれぞれ2週間に、学部生が履修することのできるほぼ全科目を対象として行われました。具体的には、対象科目数2,019、実施科目数2,002、実施率は99.16%（前年度比+0.09%）となり、実施率としては前年度に引き続き非常に高い数値となりましたが、実施科目における学生の回答率（＝回答者数／総履修者数）は50.08%（前年度比-0.25%）と前年度より低下しました。

部門別・形態別の実施率・回答率が図表1に示されています。

図表1 アンケート実施率及び実施科目の回答率

部門別		実施率			回答率		
		対象科目数	実施科目数	実施率	総履修者数	回答者数	回答率
計セ	講義	84	84	100.00%	5,138	3,725	72.50%
	合計	84	84	100.00%	5,138	3,725	72.50%
外セ	語学	480	479	99.79%	12,489	9,523	76.25%
	合計	480	479	99.79%	12,489	9,523	76.25%
スポ健	演習	101	101	100.00%	2,540	1,808	71.18%
	合計	101	101	100.00%	2,540	1,808	71.18%
共通科目	講義	71	71	100.00%	11,271	4,694	41.65%
	演習	1	1	100.00%	50	29	58.00%
	合計	72	72	100.00%	11,321	4,723	41.72%
法学部	講義	146	146	100.00%	29,043	9,835	33.86%
	演習	104	103	99.04%	2,193	1,648	75.15%
	合計	250	249	99.60%	31,236	11,483	36.76%
経済学部	講義	158	156	98.73%	22,008	6,437	29.25%
	演習	121	116	95.87%	2,200	1,608	73.09%
	合計	279	272	97.49%	24,208	8,045	33.23%
文学部	講義	153	151	98.69%	11,306	6,265	55.41%
	演習	329	323	98.18%	7,953	6,059	76.19%
	合計	482	474	98.34%	19,259	12,324	63.99%
理学部	講義	121	121	100.00%	7,730	4,046	52.34%
	演習	36	36	100.00%	2,150	1,189	55.30%
	合計	157	157	100.00%	9,880	5,235	52.99%
教職課程	講義	30	30	100.00%	2,233	1,433	64.17%
	演習	57	57	100.00%	2,540	2,005	78.94%
	合計	87	87	100.00%	4,773	3,438	72.03%
学芸員	講義	11	11	100.00%	771	534	69.26%
	演習	16	16	100.00%	212	176	83.02%
	合計	27	27	100.00%	983	710	72.23%
形態別	講義計	774	770	99.48%	89,500	36,969	41.31%
	演習計	765	753	98.43%	19,838	14,522	73.20%
	語学計	480	479	99.79%	12,489	9,523	76.25%
全科目		2019	2002	99.16%	121,827	61,014	50.08%

注1 総履修者数が5名以下の科目はアンケート実施対象外。

注2 総履修者数が6名以上の科目でも、当日の回答者が5名以下の科目は含まれていない。

第1章 授業評価アンケート実施の概要

【図表1で使用している用語の定義】

「部門別」： 学部やセンターといった授業の開設部門の単位で、10の部門にまとめています。「計算機センター」「外国語教育研究センター」「スポーツ・健康科学センター」については、それぞれ「計セ」「外セ」「スポ健」という略称を用いています。なお、学部生が履修できる大学院科目については、それぞれ対応する学部を開設部門として集計しています。

「形態別」： アンケート実施上の授業形態で、「講義」「演習」「語学」の3種類です。

「実施率」： 実施対象となった全科目に対する実施科目数の集計結果です。

「回答率」： 実際にアンケートを実施した全科目の総履修者数に対する集計結果です。

次に、アンケートを実施した科目のうち、それぞれの総履修者数を10段階にランク分けし、さらに「形態別」に分類した状況をまとめたものが図表2です。前年度とほぼ同様の傾向になっています。

図表2 形態別・総履修者数ランク

		総履修者数ランク						
		25名以下	26～50名	51～100名	101～150名	151～200名	201～250名	
形態別	講義	科目数	88	128	281	91	49	31
		%	11.43%	16.62%	36.49%	11.82%	6.36%	4.03%
	演習	科目数	476	214	57	4	1	0
		%	63.21%	28.42%	7.57%	0.53%	0.13%	0.00%
	語学	科目数	223	256	0	0	0	0
		%	46.56%	53.44%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
合計	科目数	787	598	338	95	50	31	
	%	39.31%	29.87%	16.88%	4.75%	2.50%	1.55%	

		総履修者数ランク				合計	
		251～300名	301～350名	351～400名	401名以上		
形態別	講義	科目数	37	32	10	23	770
		%	4.81%	4.16%	1.30%	2.99%	100.00%
	演習	科目数	1	0	0	0	753
		%	0.13%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%
	語学	科目数	0	0	0	0	479
		%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%
合計	科目数	38	32	10	23	2,002	
	%	1.90%	1.60%	0.50%	1.15%	100.00%	

回答者の種別については図表3のとおりです。前年度同様、回答者の約95%が本学の学部生であること、また、学部生に限ると、1年生の回答者数が最も多く、学年が進むにしたがって回答者数が減少していることも前年度と同様の傾向です。

図表3 回答者の種別

	1年	2年	3年	4年	他大生他	無回答	合計
学部生	23,749	16,243	10,412	4,318	33	1,010	55,765
大学院生(博士前期課程)	172	90	5	1	2	5	275
大学院生(博士後期課程)	19	23	23	0	0	2	67
科目等履修生(学部)	24	87	50	9	42	38	250
科目等履修生(大学院)	2	0	0	0	8	3	13
他大学生(大学院生含む)	4	4	7	2	72	0	89
不明	1,428	362	238	169	21	304	2,522
合計	25,398	16,809	10,735	4,499	178	1,362	58,981

※一部、学生種別と学年との回答の関係としてふさわしくないものもありますが、そのまま掲載しています。

2. 授業満足度にみる集計結果

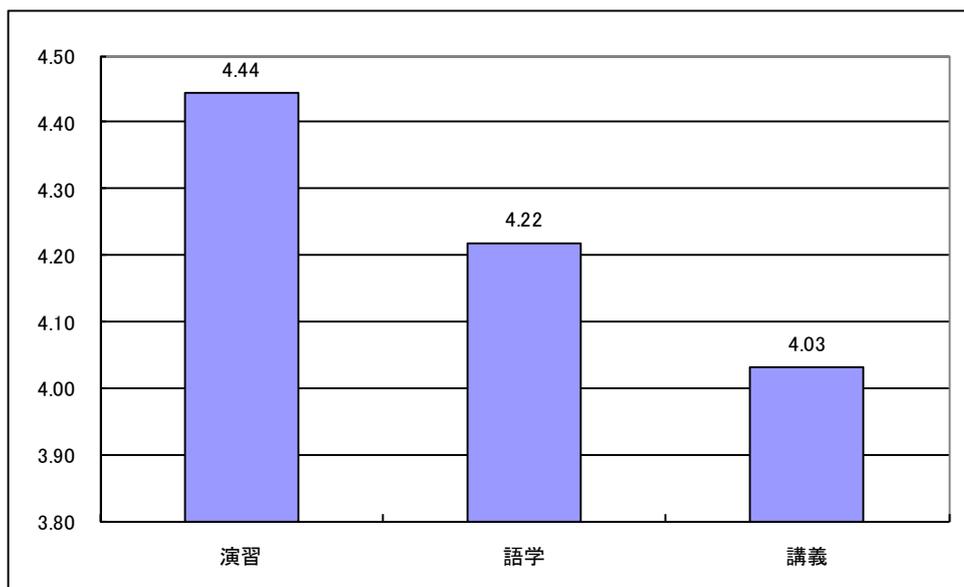
今回のアンケート結果については、全回答を単純に集計する「回答者ベース」と、科目単位で集計した「科目ベース」の2種類の集計を行っています。これは、「回答者ベース」による集計結果だけで分析すると、履修者数の多い科目の影響を強く受けてしまうことがあるためです。

さて、以下では、質問項目11の「総合的に見てこの授業は高く評価できる」という質問に対する回答結果に注目し、授業に対する満足度を「形態別」、「総履修者数ランク別」、質問項目1の回答による「出席率別」、「学部生の学年別」(以下、「学年別」)、という4つの視点から分析してみることになります。

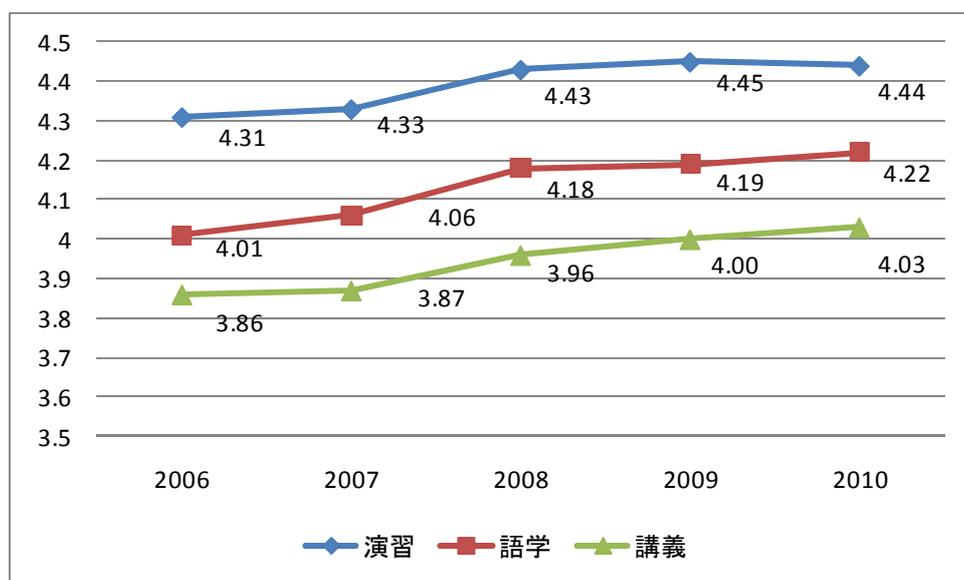
・「形態別」による集計結果

「講義」「演習」「語学」という3種類の形態別に集計した結果が図表4です。前年度の結果と比較してみると、「演習」(+0.02ポイント)、「語学」(+0.01ポイント)、「講義」(+0.04ポイント)のいずれも上昇しました。比較的少人数で教員と学生の距離が近く、学生の授業への参加度が高いと思われる「演習」に対する満足度に比べると、発表など学生の授業への直接参加が少ないと思われる「講義」、初習外国語の授業を含む「語学」に対する満足度がやや低いことが分かります。

図表4-1 「10 総合的に見てこの授業は高く評価できる」の「形態別」集計結果(科目ベース)



図表 4-2 「10 総合的に見てこの授業は高く評価できる」の「形態別」集計結果(科目ベース)
(過去5カ年)



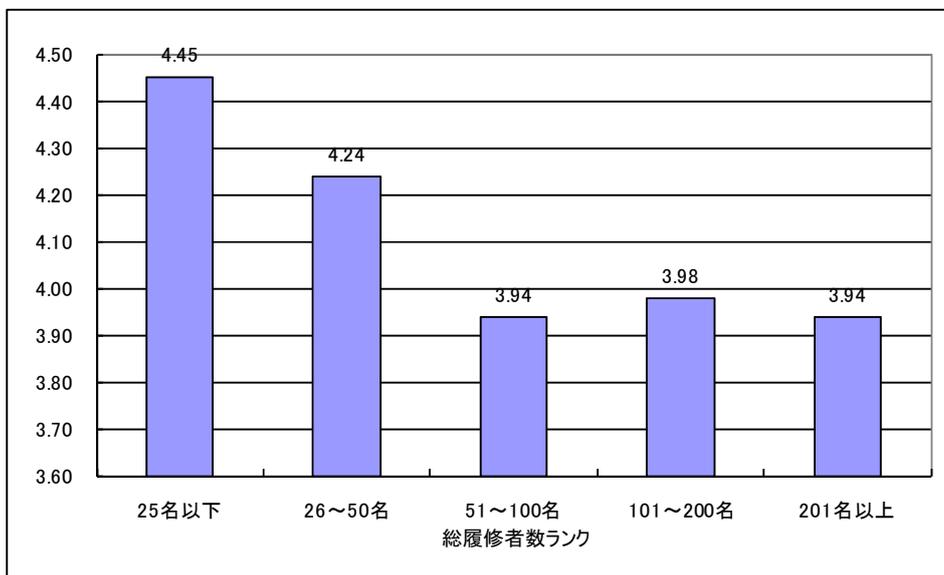
・「総履修者数ランク別」による集計結果

「形態別」の集計結果にも関係していることですが、授業の規模によって満足度に差があることも考えられます。このため、アンケート実施科目の総履修者数を5つのランクに分けた上で集計した結果が図表5です。前年度と比較すると、「25名以下」(+0.02ポイント)、「26～50名」(+0.01ポイント)、「51～100名」(+0.05ポイント)、「101～200名」(+0.02ポイント)、「201名以上」(+0.01ポイント)となりました。全体としては、

第1章 授業評価アンケート実施の概要

前年度同様、総履修者数が少ない科目の方が満足度が高い傾向にあります。

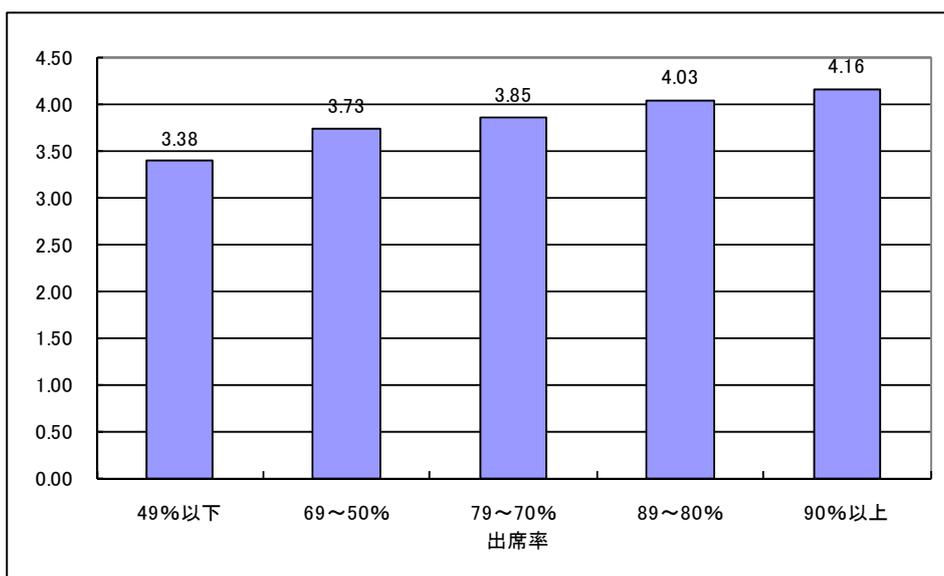
図表5 「10 総合的に見てこの授業は高く評価できる」の「総履修者数ランク別」集計結果(科目ベース)



・「出席率別」による集計結果

授業への満足度は、出席率とどのような関係にあるのでしょうか。その集計結果が図表6です。前年度と比較すると、「49%以下」(+0.03 ポイント)、「69~50%」(同ポイント)、「79~70%」(同ポイント)、「89~80%」(-0.01 ポイント)、「90%以上」(同ポイント)でした。「出席率が高いのは、授業に対する満足度が高い証拠」ともいえそうです。

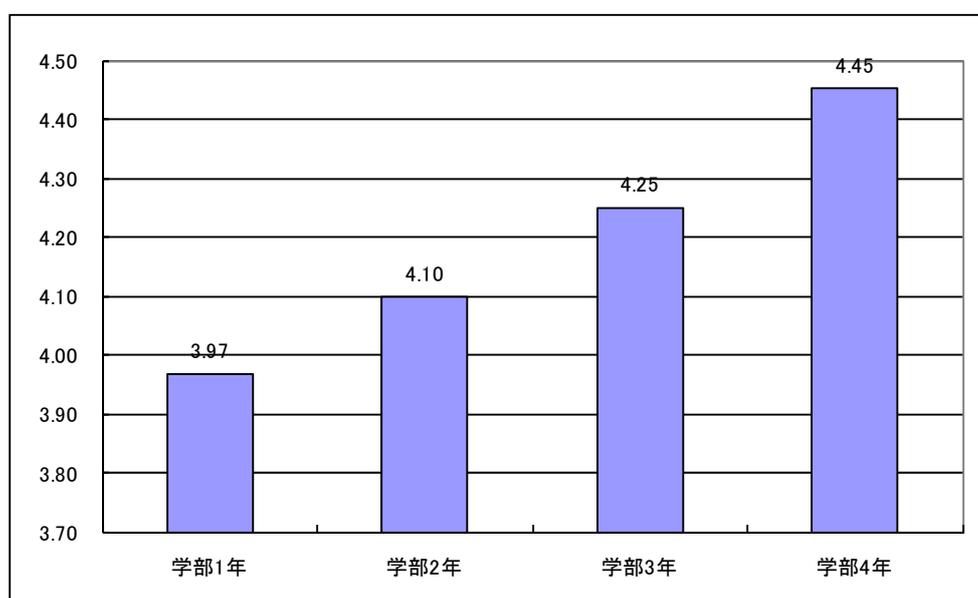
図表6 「10 総合的に見てこの授業は高く評価できる」と「1 出席率」の集計結果(回答者ベース)



・「学年別」による集計結果

学年毎の満足度の差はあるのでしょうか。これを確認するために、学部生に限定して「学年別」の分析を行った結果が図表7です。前年度と比較すると、「学部1年」(+0.04ポイント)、「学部2年」(+0.10ポイント)、「学部3年」(+0.05ポイント)、「学部4年」(+0.03ポイント)となりました。前年同様、学年が進むにつれて満足度が高くなっていく様子が見えてきます。

図表7 「10 総合的に見てこの授業は高く評価できる」の「学年別」集計結果(回答者ベース)



3. シラバスと受講科目選択との関係性

平成22年度の授業評価アンケートより「この授業のシラバスは受講に役立つ」かどうかを問う設問を追加しました。全体的な傾向としては、4人に1人程度の割合でシラバスを読まずに受講していることが分かりました。必修科目として指定されている授業ほどその傾向が強いです。

また、シラバスを読んで受講した学生の反応としては、受講に役立っていると評価する傾向がやや強いようですが、「どちらとも言えない」との評価も少なくありません。

IV. 今後の授業評価、FD活動に向けて

5年目を向かえた授業評価アンケートは、過去4年間のアンケートの経験を踏まえ、極めて順調に実施することができた。FD推進委員会各委員、学長室経営企画課、学生センター教務課、教員、そして学生諸君の協力に心から感謝する。

これまでの授業評価アンケート実施にあたり、FD推進委員会では実施主体の組織化、関係各部の協力体制づくり、さらには教員と学生に対する啓蒙活動など多くの活動に取り組んできた。こうした基礎作業を着実にやってきたため、今回の授業評価アンケートは大きな混乱もなく整然と実施することができたといえよう。FD推進委員会、経営企画課、教務課の間の連携も順調であった。

このように、授業評価アンケートが順調に実施されつつある一方、FD活動全体としては、将来的な課題もまた無視することはできない。これまで、FD推進委員会の主要な活動が、授業評価アンケートの実施に傾いていたことは否めない。授業評価アンケートは、授業の基礎的な条件を満たしているかどうかを検討するには重要な資料であるが、この授業評価アンケートだけでは捉えきれない、各教員の工夫も多数あると考えられる。このため、できる限り各教員の授業での工夫を共有化するために、昨年度から実施している「授業への取り組み例の収集・整理」を今年度も引き続き報告書に掲載することとなった。これまで限られた範囲で行われていた創意工夫を全教員にフィードバックすることで、より良い授業作りのための情報を共有化できれば幸いである。

現在、授業評価は教員にも学生にも確実に定着しつつある。その真の意義は、個々の教員の努力により具体的な授業改善に結びついてはじめて理解されるのであろう。個人の努力を大学全体で共有化でき、より良い授業作りのための改善が継続的に行われるシステムを構築することがFD活動の次の課題である。

第2章

各部門の分析・評価

第2章 各部門の評価・分析

この章では、各種集計結果に基づき行われた授業開設各部門の分析・評価の概要を掲載する。

分析に使用する主なデータとして、各質問項目に対する回答の平均・標準偏差を部門別・形態別にまとめた「基礎集計表」、「相関係数表」及び「経年変化比較表」（ともに各部門の頁末に掲載）がある。「相関係数表」は、質問項目に対する回答の方向性の強弱を見ることができるもので、相関係数の絶対値が1に近いほど強い正負の相関を示し、0に近いほど相関が弱いことを示す。また、部門別、形態別、学年別、総履修者数別に集計された「基礎データクロス表」（第3章に掲載）がある。

なお、本文中、各質問項目を Q1、Q2、…、Q28 として引用する（第1章 アンケート票参照）。

※ 例えば、「語学」科目であるにもかかわらず、「スポ健」科目に対する項目について回答されたといった、指定項目以外の回答については無効とし、それらを除外して集計しています。

「授業評価アンケート」結果の経年比較（全学的な傾向について）

授業評価アンケートについて、昨年度に引き続き、部門別・形態別の「経年変化比較表」を作成し、5年間の数値の変化を確認した。

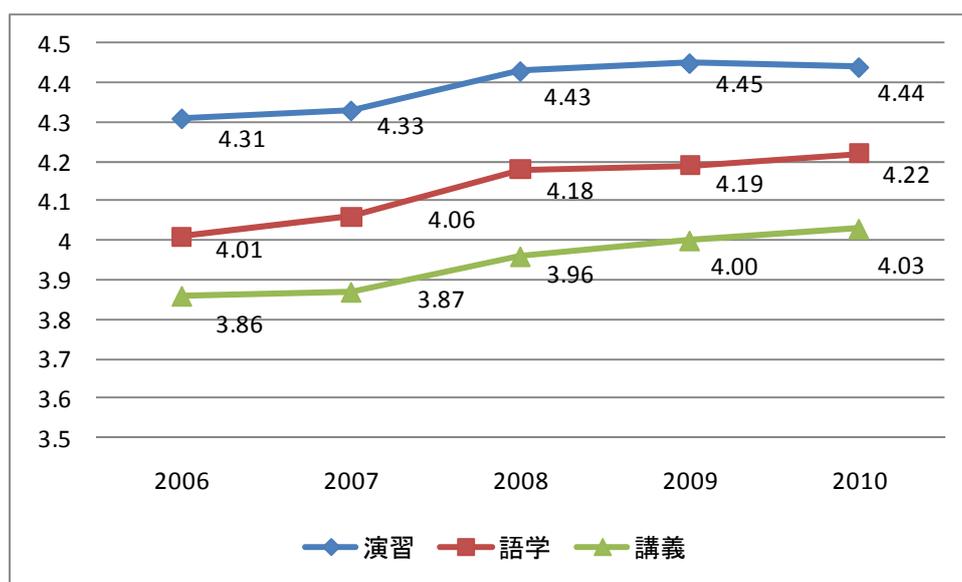
「科目ベース」の部門別・形態別平均で見た場合、いずれの授業形態においてもほとんどの部門で「問2 私は授業に意欲的に取り組んでいる」及び「問5 授業に対する教員の熱意が感じられる」の回答において、過去5ヵ年で最高の数値を示している。

また、平成21年度まで、演習形式の授業に関して一部の部門で「問3 この授業のレベルは適切である」及び「問4 この授業を進める速さは適切である」の回答において、数値の低下が見られていたが、平成22年度は改善された傾向が見られる。平成21年度の傾向として見られた、学生の意欲と教員の取り組みとの間に見られたギャップが多少なりとも改善しているといえるだろう。ただし、この結果がどのような取り組みによってもたらされたのかは、各部門の分析結果を見なければ分からない。

なお、「問1 私はこの授業によく出席している」については、部門・形態によって多少の差はあるものの、全体的に高い数値を示している。

図表4-2「10 総合的に見てこの授業は高く評価できる」の「形態別」集計結果（科目ベース）に見られるように、「講義」、「演習」、「語学」とも、学生の満足度は年々上昇している。これは教員にとっても嬉しい結果であり、今後の授業改善に向けてよいきっかけになると思われるが、数値の上昇は鈍化してきており、これ以上の学生満足度を望むためには、抜本的な改善策が必要になるのではないかと。

図表 4-2 「問10 総合的に見てこの授業は高く評価できる」の「形態別」集計結果(科目ベース)
(過去5ヵ年)



第2章 各部門の評価・分析

【部門別・形態別比較】(対象期間:平成19年度～平成22年度) ※比較対象機関は、「全自回訂である機関番号1～11とする。平成21年度以前は1～10の平均、平成22年度は1～11の平均とする。

	平成22(2010)年度												平成20(2008)年度												平成19(2007)年度												平成18(2006)年度											
	実施型			回答率			回答者へス			科目へス			実施型			回答率			回答者へス			科目へス			実施型			回答率			回答者へス			科目へス														
	講義	演習	計	100.0%	72.5%	73.9%	8.66	1.124	3.71	0.520	3.79	0.522	100.0%	72.4%	73.1%	3.66	1.124	3.72	0.538	98.8%	72.1%	72.8%	3.65	1.181	3.70	0.571	97.6%	73.3%	73.9%	3.61	1.181	3.65	0.571															
計	講義	演習	計	100.0%	72.5%	73.9%	8.66	1.124	3.71	0.520	3.79	0.522	100.0%	72.4%	73.1%	3.66	1.124	3.72	0.538	98.8%	72.1%	72.8%	3.65	1.181	3.70	0.571	97.6%	73.3%	73.9%	3.61	1.181	3.65	0.571															
外七	講義	演習	計	99.7%	76.2%	75.7%	4.16	0.914	4.18	0.440	4.16	0.460	100.0%	78.1%	78.1%	4.11	0.917	4.14	0.440	99.1%	74.7%	74.7%	4.09	0.988	4.13	0.486	99.5%	74.0%	74.0%	4.06	1.005	4.10	0.513															
入不健	講義	演習	計	100.0%	71.1%	71.4%	4.51	0.771	4.55	0.354	4.54	0.316	100.0%	73.5%	73.5%	4.50	0.741	4.52	0.318	99.1%	70.1%	70.1%	4.43	0.877	4.45	0.397	100.0%	68.1%	68.1%	4.44	0.850	4.44	0.390															
共通科目	講義	演習	計	100.0%	41.6%	41.6%	4.10	0.939	4.11	0.421	4.06	0.461	100.0%	42.6%	42.6%	3.98	0.969	4.00	0.439	98.3%	37.5%	37.5%	3.94	1.082	3.99	0.535	98.4%	38.1%	38.1%	3.81	1.139	3.98	0.549															
計	講義	演習	計	100.0%	59.0%	59.0%	4.13	0.957	4.13	-	3.83	-	100.0%	30.5%	30.5%	3.71	0.998	3.71	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-															
法学部	講義	演習	計	100.0%	41.7%	41.7%	4.10	0.939	4.11	0.419	4.05	0.461	100.0%	42.7%	42.7%	3.98	0.969	4.00	0.441	98.3%	37.5%	37.5%	3.94	1.082	3.99	0.535	98.4%	38.1%	38.1%	3.81	1.139	3.98	0.549															
経済学部	講義	演習	計	100.0%	39.8%	39.8%	3.93	1.030	3.99	0.501	3.97	0.468	100.0%	39.8%	39.8%	3.88	1.077	3.86	0.526	100.0%	39.8%	39.8%	3.79	1.153	3.86	0.530	98.0%	34.5%	34.5%	4.31	0.905	3.87	0.560															
計	講義	演習	計	99.0%	36.7%	36.7%	3.98	1.022	4.15	0.525	3.99	0.474	100.0%	41.3%	41.3%	4.30	0.878	4.30	0.417	97.6%	32.9%	32.9%	4.36	0.873	4.39	0.445	95.3%	32.9%	32.9%	3.82	1.144	4.35	0.443															
経済学部	講義	演習	計	99.0%	36.7%	36.7%	3.98	1.022	4.15	0.525	3.99	0.474	100.0%	41.3%	41.3%	4.30	0.878	4.30	0.417	97.6%	32.9%	32.9%	4.36	0.873	4.39	0.445	95.3%	32.9%	32.9%	3.82	1.144	4.35	0.443															
計	講義	演習	計	98.7%	29.2%	29.2%	3.94	1.022	4.10	0.493	3.91	0.603	100.0%	34.0%	34.0%	3.86	1.054	3.96	0.541	98.3%	33.5%	33.5%	3.68	1.130	4.03	0.585	98.7%	33.2%	33.2%	4.19	0.946	3.97	0.569															
文学部	講義	演習	計	95.5%	73.0%	73.0%	4.49	0.759	4.51	0.389	4.49	0.389	100.0%	85.3%	85.3%	4.46	0.909	4.48	0.428	96.7%	81.5%	81.5%	4.42	0.868	4.42	0.467	98.1%	77.4%	77.4%	3.70	1.172	4.41	0.474															
計	講義	演習	計	97.6%	33.2%	33.2%	4.05	1.000	4.27	0.486	4.05	0.500	100.0%	38.1%	38.1%	3.97	1.040	4.20	0.553	98.2%	37.7%	37.7%	3.68	1.107	4.20	0.571	96.3%	36.7%	36.7%	3.91	1.123	4.15	0.574															
文学部	講義	演習	計	98.6%	55.4%	55.4%	4.05	0.951	4.13	0.439	4.03	0.444	100.0%	59.7%	59.7%	4.24	0.875	4.03	0.469	99.3%	58.1%	58.1%	3.98	1.058	4.03	0.553	97.6%	55.9%	55.9%	3.94	1.071	4.08	0.564															
計	講義	演習	計	98.1%	76.1%	76.1%	4.31	0.625	4.33	0.400	4.34	0.383	98.6%	77.4%	77.4%	3.97	0.980	4.29	0.425	98.4%	70.0%	70.0%	4.21	0.895	4.25	0.471	98.3%	70.7%	70.7%	3.97	1.069	4.23	0.472															
理学部	講義	演習	計	98.4%	63.9%	63.9%	4.18	0.901	4.27	0.423	4.23	0.411	98.1%	66.3%	66.3%	4.09	0.943	4.20	0.457	98.8%	62.5%	62.5%	4.07	1.017	4.17	0.515	98.0%	61.1%	61.1%	4.06	1.026	4.17	0.517															
計	講義	演習	計	100.0%	52.3%	52.3%	3.79	1.086	3.84	0.528	3.84	0.568	100.0%	48.8%	48.8%	4.24	0.875	3.77	0.589	97.3%	52.5%	52.5%	3.75	1.160	3.83	0.603	97.3%	51.5%	51.5%	4.10	1.013	3.74	0.597															
理学部	講義	演習	計	100.0%	55.3%	55.3%	4.02	1.006	3.96	0.487	4.02	0.519	99.9%	67.4%	67.4%	3.82	1.036	3.79	0.509	98.7%	64.7%	64.7%	3.79	1.146	3.77	0.575	100.0%	56.2%	56.2%	4.35	0.904	3.59	0.617															
計	講義	演習	計	100.0%	52.9%	52.9%	3.84	1.073	3.87	0.522	3.87	0.560	98.5%	53.1%	53.1%	3.74	1.087	3.77	0.572	97.2%	55.2%	55.2%	3.76	1.156	3.82	0.598	97.9%	52.8%	52.8%	3.68	1.176	3.71	0.603															
教職課程	講義	演習	計	100.0%	64.1%	64.1%	4.14	0.919	4.14	0.383	4.18	0.409	88.5%	62.5%	62.5%	4.25	0.841	4.26	0.348	100.0%	67.9%	67.9%	4.19	0.965	4.22	0.489	100.0%	64.6%	64.6%	4.15	0.971	4.14	0.511															
計	講義	演習	計	100.0%	78.9%	78.9%	4.31	0.919	4.34	0.399	4.34	0.386	100.0%	81.8%	81.8%	4.37	0.846	4.42	0.389	100.0%	83.9%	83.9%	4.38	0.855	4.42	0.418	98.3%	80.5%	80.5%	4.39	0.888	4.40	0.424															
文学部	講義	演習	計	100.0%	72.0%	72.0%	4.24	0.923	4.27	0.368	4.27	0.417	95.2%	72.4%	72.4%	4.32	0.946	4.36	0.370	100.0%	75.7%	75.7%	4.29	0.912	4.31	0.450	98.9%	72.6%	72.6%	4.24	0.961	4.31	0.473															
計	講義	演習	計	100.0%	69.2%	69.2%	4.25	0.842	4.23	0.383	4.23	0.378	100.0%	73.0%	73.0%	4.03	0.903	4.17	0.386	100.0%	70.7%	70.7%	4.12	0.965	4.18	0.463	98.9%	67.1%	67.1%	3.61	1.190	4.28	0.488															
文学部	講義	演習	計	100.0%	83.0%	83.0%	4.61	0.641	4.61	0.311	4.61	0.280	100.0%	83.3%	83.3%	4.55	0.685	4.55	0.320	100.0%	81.5%	81.5%	4.50	0.747	4.50	0.403	90.0%	80.2%	80.2%	4.53	0.725	4.53	0.341															
計	講義	演習	計	100.0%	72.2%	72.2%	4.34	0.812	4.46	0.387	4.46	0.387	100.0%	74.8%	74.8%	4.10	0.894	4.35	0.409	100.0%	71.6%	71.6%	4.17	0.947	4.35	0.466	90.4%	69.1%	69.1%	4.22	0.943	4.40	0.441															
合計	講義	演習	計	99.1%	50.8%	50.8%	4.07	0.983	4.19	0.488	4.19	0.488	98.0%	50.3%	50.3%	4.06	0.992	4.17	0.489	98.4%	51.7%	51.7%	3.96	1.081	4.12	0.551	98.1%	49.0%	49.0%	3.96	1.088	4.10	0.589															

I. 法 学 部

1. 集計データからわかること

法学部全体としてみると、講義科目の履修者数は 29,043 であるのに対し、演習科目の履修者数は 2,193 である。アンケートを実施した対象に占める割合は、講義科目が 93% に対し、演習科目は 7% である。一方、アンケートの回収率は講義科目の 33.86% に対し、演習科目は倍以上の 75.15% である。講義科目のアンケートの回収率は全学的に低いものの、30% 前後というのは法学部と経済学部のみである。そして、両学部におけるこうした傾向は過去数年変化が見られない。つまり、法経の両学部においては、履修登録者と実際の履修者の間にはかなりの乖離があると考えられる。そのため、講義科目についての各種の集計データは、演習科目等のアンケートに比較した場合、その代表性が高くないという点に留意する必要がある。

講義については、2010 年度のアンケートの回収率は 33.86% で前年度より 0.1% ほど向上したが、上述したように、回収率は 30% から 34% の間を動いているだけであり、履修登録制度の改革がなければ、回収率の改善は見込めない。質問内容のなかで、授業の中身に関する項目、即ち授業のレベル（問 3）、進度（問 4）、理解のしやすさ（問 7）、話し方（問 8）、板書・スライドの掲示の仕方（問 12）、教材の内容（問 13）については、いずれも過去数年のレベルを維持するか、わずかながら向上を見せている。今年度から新たに加わった項目、「シラバスは役に立った」（問 10）についても、概ね好意的な反応であった。授業の総合的評価項目、即ち「教員は理解しやすい授業を行っている」（問 7）と「知的好奇心を刺激」（問 9）、さらには「総合的に見てこの授業は高く評価できる」（問 11）について、いずれも僅かではあるが過去最高の評価を得たことは、講義科目担当教員の絶え間ない努力と研鑽を示すものであろう。

次に演習に関しては、今年度の回収率 75.15% は昨年度の 74% よりは向上しているが、2008 年度の 82.53% からは低下した。しかし、上述したように演習科目は履修者の母数が少ないために、数値変化が大きめに出ることを留意する必要がある。個別の質問項目については、特筆するような大きな変化はない。新設の「シラバスは役に立った」（問 10）についても、講義科目における平均値 3.75 をかなり上回る 4.08 という好意的な反応であった。昨年度の報告書では、「授業への意欲的な取り組み」（問 2）に対する尺度平均値が 4.28 から 4.18 へと下がったことに対する懸念が表明された。今年度の同項目の平均値は 4.22 に向上している。授業の総合的評価項目、即ち「教員は理解しやすい授業を行っている」（問 7）と「知的好奇心を刺激」（問 9）、さらには「総合的に見てこの授業は高く評価できる」（問 11）について、今年度の平均値はほぼ昨年と同様である。演習科目に特有の項目、即ち「活発な議論や発言」（問 14）、「課題取り組みへの援助」（問 15）に関しては、それぞれ 4.40、4.34 と昨年比べ向上した。

第2章 各部門の評価・分析

2. 今後の授業改善に向けて

講義科目に関しては、履修者数200名を越える大教室講義をなくするのが急務であろう。全ての授業を演習科目にするのは無理かも知れないが、何らかの形で履修制限をかけ、講義科目の履修者を200名以下にする努力を始めるべきであろう。勿論、講義科目の問題点はサイズだけではない。例えば、昨年度も指摘されたように、「板書・スライドの提示の仕方」(問12)、「教材の内容」(問13)の項目に対する評価は決して高くはない。法学部が2010年度から実施した教員相互の授業参観は、こうした点についてすぐれた授業を行っている同僚から学ぶ機会を持つ点で、授業の改善に大きく資したと考えられる。授業参観レポートは教授会において報告され、教授会構成員全員に共有された。

演習科目に関しては、評価開始以来、評価項目の全てにおいて高い数値が定着している。これは我が校の演習科目が高いレベルを維持していることの証左であるが、今後の授業改善のためには、更に授業内容とその評価に踏み込んだ、問題発見型のアンケートを考えていく必要がある。

学習院大学 平成22(2010)年度 授業評価アンケート 集計結果

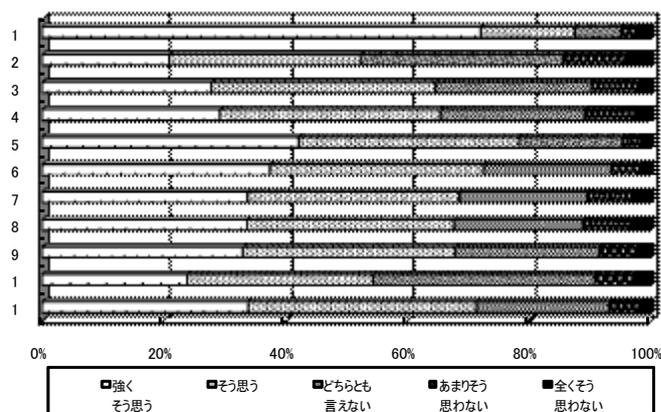
部門名 法学部

	合計	総履修者数	回収率
回収数	9,835	29,043	33.86%

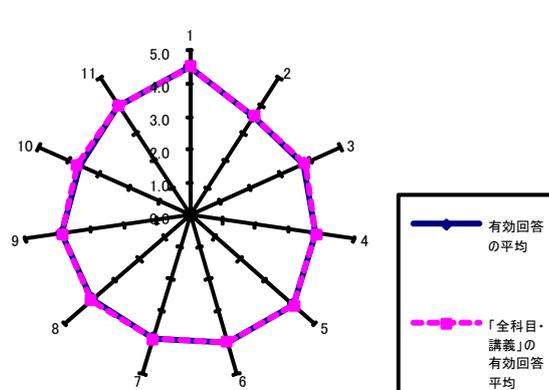
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース						計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
			5	4	3	2	1	無回答				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
			強く そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない						
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	7,078	1,519	740	234	248	16	9,835	4.52	0.920	4.51	0.294
			71.97%	15.44%	7.52%	2.38%	2.52%	0.16%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	2,054	3,085	3,271	987	420	18	9,835	3.55	1.060	3.61	0.445
			20.88%	31.37%	33.26%	10.04%	4.27%	0.18%	100.00%				
	3	この授業のレベルは適切である	2,726	3,612	2,515	729	223	30	9,835	3.80	0.999	3.82	0.484
			27.72%	36.73%	25.57%	7.41%	2.27%	0.31%	100.00%				
	4	この授業を進める速さは適切である	2,867	3,547	2,328	801	260	32	9,835	3.81	1.030	3.89	0.449
			29.15%	36.07%	23.67%	8.14%	2.64%	0.33%	100.00%				
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4,142	3,553	1,645	311	157	27	9,835	4.14	0.917	4.21	0.407
			42.11%	36.13%	16.73%	3.16%	1.60%	0.27%	100.00%				
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	3,674	3,444	2,051	450	186	30	9,835	4.02	0.969	4.12	0.370
		37.36%	35.02%	20.85%	4.58%	1.89%	0.31%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	3,311	3,416	2,059	700	321	28	9,835	3.89	1.056	3.93	0.550	
		33.67%	34.73%	20.94%	7.12%	3.26%	0.28%	100.00%					
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	3,302	3,335	2,071	754	336	37	9,835	3.87	1.071	3.94	0.523	
		33.57%	33.91%	21.06%	7.67%	3.42%	0.38%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	3,223	3,407	2,305	581	243	76	9,835	3.90	1.009	4.00	0.455	
		32.77%	34.64%	23.44%	5.91%	2.47%	0.77%	100.00%					
10	この授業のシラバスは受講に役立つ (シラバスを読まなかった人 ⇒ 25.55%)	1,736	2,223	2,645	455	214	49	9,835	3.66	1.002	3.75	0.371	
		17.65%	22.60%	26.89%	4.63%	2.18%	0.50%	100.00%					
11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	3,298	3,644	2,117	477	192	107	9,835	3.96	0.964	4.02	0.483	
		33.53%	37.05%	21.53%	4.85%	1.95%	1.09%	100.00%					
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	2,654	2,963	2,402	984	441	391	9,835	3.68	1.126	3.78	0.510
			26.99%	30.13%	24.42%	10.01%	4.48%	3.98%	100.00%				
	13	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	2,986	3,206	2,426	541	250	426	9,835	3.86	1.013	3.95	0.409
			30.36%	32.60%	24.67%	5.50%	2.54%	4.33%	100.00%				

「全員回答(1~11)」における有効回答の割合



「全員回答(1~11)」の有効回答における平均比較



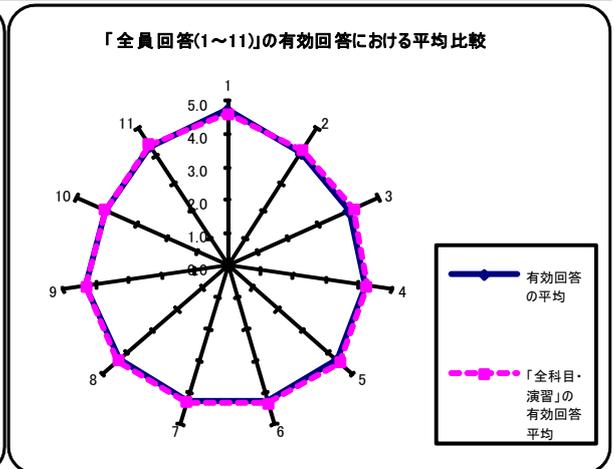
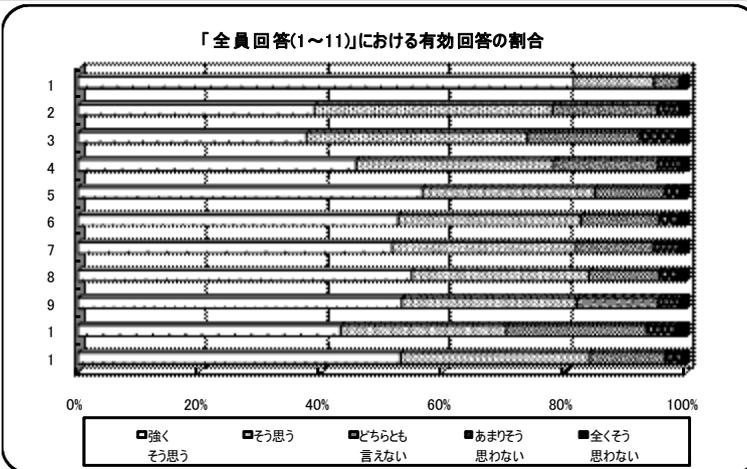
学習院大学 平成22(2010)年度 授業評価アンケート 集計結果

部門名 法学部

	合計	総履修者数	回収率
回収数	1,648	2,193	75.15%

形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース						計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース					
			5 強く 思う	4 そう 思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない	無回答				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差				
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	1,341	217	69	11	9	1	1,648	4.74	0.617	4.74	0.267				
			81.37%	13.17%	4.19%	0.67%	0.55%	0.06%	100.00%								
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	641	645	282	60	20	0	1,648					4.11	0.896	4.22	0.402
			38.90%	39.14%	17.11%	3.64%	1.21%	0.00%	100.00%								
	3	この授業のレベルは適切である	619	597	304	98	29	1	1,648					4.02	0.978	4.12	0.489
			37.56%	36.23%	18.45%	5.95%	1.76%	0.06%	100.00%								
	4	この授業を進める速さは適切である	754	534	281	62	17	0	1,648					4.18	0.916	4.25	0.478
			45.75%	32.40%	17.05%	3.76%	1.03%	0.00%	100.00%								
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	933	468	186	43	18	0	1,648					4.37	0.864	4.49	0.404
			56.61%	28.40%	11.29%	2.61%	1.09%	0.00%	100.00%								
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	867	494	211	50	25	1	1,648					4.29	0.910	4.42	0.430
		52.61%	29.98%	12.80%	3.03%	1.52%	0.06%	100.00%									
7	教員は理解しやすい授業を行っている	849	496	211	66	23	3	1,648	4.27	0.928	4.39	0.478					
		51.52%	30.10%	12.80%	4.00%	1.40%	0.18%	100.00%									
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	904	480	190	47	27	0	1,648	4.33	0.905	4.43	0.474					
		54.85%	29.13%	11.53%	2.85%	1.64%	0.00%	100.00%									
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	873	472	218	57	21	7	1,648	4.29	0.914	4.41	0.448					
		52.97%	28.64%	13.23%	3.46%	1.27%	0.42%	100.00%									
10	この授業のシラバスは受講に役立つ (シラバスを読まなかった人 ⇒ 23.97%)	539	338	288	56	26	6	1,648	4.05	1.014	4.08	0.481					
		32.71%	20.51%	17.48%	3.40%	1.58%	0.36%	100.00%									
11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	866	506	202	44	14	16	1,648	4.33	0.856	4.45	0.437					
		52.55%	30.70%	12.26%	2.67%	0.85%	0.97%	100.00%									
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	805	433	228	46	12	124	1,648	4.29	0.885	4.40	0.419				
			48.85%	26.27%	13.83%	2.79%	0.73%	7.52%	100.00%								
15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	766	450	235	51	20	126	1,648	4.24	0.923	4.34	0.443					
		46.48%	27.31%	14.26%	3.09%	1.21%	7.65%	100.00%									



相関係数表 部門名 法学部
形態名 講義

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	Q13
Q1	1												
Q2	.356(**)	1											
Q3	.154(**)	.524(**)	1										
Q4	.090(**)	.423(**)	.731(**)	1									
Q5	.153(**)	.437(**)	.531(**)	.549(**)	1								
Q6	.108(**)	.393(**)	.478(**)	.479(**)	.600(**)	1							
Q7	.112(**)	.450(**)	.698(**)	.698(**)	.624(**)	.575(**)	1						
Q8	.084(**)	.381(**)	.597(**)	.713(**)	.543(**)	.503(**)	.747(**)	1					
Q9	.163(**)	.530(**)	.604(**)	.568(**)	.597(**)	.510(**)	.658(**)	.608(**)	1				
Q10	.090(**)	.293(**)	.295(**)	.277(**)	.227(**)	.229(**)	.274(**)	.267(**)	.323(**)	1			
Q11	.163(**)	.521(**)	.686(**)	.667(**)	.684(**)	.594(**)	.791(**)	.691(**)	.738(**)	.307(**)	1		
Q12	.117(**)	.379(**)	.528(**)	.567(**)	.516(**)	.463(**)	.620(**)	.581(**)	.538(**)	.275(**)	.622(**)	1	
Q13	.119(**)	.389(**)	.555(**)	.559(**)	.533(**)	.472(**)	.615(**)	.558(**)	.557(**)	.301(**)	.636(**)	.684(**)	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

相関係数表 部門名 法学部
形態名 演習

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q14	Q15
Q1	1												
Q2	.249(**)	1											
Q3	.073(**)	.557(**)	1										
Q4	.065(**)	.489(**)	.712(**)	1									
Q5	.070(**)	.486(**)	.551(**)	.625(**)	1								
Q6	.055(*)	.492(**)	.543(**)	.598(**)	.699(**)	1							
Q7	.063(*)	.486(**)	.676(**)	.692(**)	.705(**)	.702(**)	1						
Q8	0.047	.463(**)	.595(**)	.691(**)	.685(**)	.667(**)	.774(**)	1					
Q9	.112(**)	.539(**)	.603(**)	.613(**)	.646(**)	.595(**)	.706(**)	.670(**)	1				
Q10	.070(**)	.318(**)	.333(**)	.327(**)	.310(**)	.338(**)	.318(**)	.352(**)	.318(**)	1			
Q11	.080(**)	.534(**)	.661(**)	.691(**)	.719(**)	.672(**)	.784(**)	.740(**)	.777(**)	.346(**)	1		
Q14	.076(**)	.434(**)	.472(**)	.513(**)	.561(**)	.564(**)	.560(**)	.563(**)	.544(**)	.295(**)	.611(**)	1	
Q15	.053(*)	.455(**)	.488(**)	.520(**)	.544(**)	.532(**)	.609(**)	.563(**)	.593(**)	.321(**)	.625(**)	.651(**)	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

* 相関係数は5%水準で有意(両側)です。

【全員回答】

- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる(事前の準備や復習等を含む)
- Q 3 この授業のレベルについて
- Q 4 この授業を進める速さについて
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q10 この授業のシラバスは受講に役立った(シラバスを読まなかった人は「0」をマーク)
- Q11 総合的に見てこの授業は高く評価できる

【授業形態が「講義」「語学」の場合のみ回答】

- Q12 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である
- Q13 教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である

【授業形態が「演習」「語学」の場合のみ回答】

- Q14 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた
- Q15 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた

第2章 各部門の評価・分析

学習院大学 平成22(2010)年度 授業評価アンケート 経年変化比較表

部門名 法学部
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	2010年度				2009年度				2008年度				2007年度				2006年度				
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																	
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.52	0.920	4.51	0.294	4.50	0.938	4.47	0.270	4.39	1.053	4.35	0.383	4.39	1.021	4.37	0.301	4.41	1.029	4.39	0.296	
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	3.55	1.060	3.61	0.445	3.55	1.032	3.57	0.393	3.38	1.054	3.40	0.426	3.23	1.003	3.30	0.359	3.24	1.041	3.31	0.422	
	3	この授業のレベルは適切である	3.80	0.999	3.82	0.484	3.78	1.024	3.78	0.459	3.68	1.030	3.69	0.471	4.12	1.302	4.13	0.542	4.16	1.252	4.12	0.512	
	4	この授業を進める速さは適切である	3.81	1.030	3.89	0.449	3.80	1.045	3.82	0.451	3.70	1.069	3.74	0.483	4.08	1.359	4.20	0.582	4.17	1.258	4.26	0.467	
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.14	0.917	4.21	0.407	4.15	0.907	4.19	0.391	4.07	0.941	4.08	0.408	3.88	0.949	3.93	0.436	3.89	0.955	3.93	0.448	
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている	4.02	0.989	4.12	0.370	4.00	0.967	4.09	0.360	3.92	1.003	4.00	0.384	3.79	1.020	3.88	0.452	3.72	1.063	3.89	0.489	
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	3.89	1.056	3.93	0.550	3.86	1.080	3.88	0.539	3.75	1.111	3.79	0.552	3.55	1.122	3.64	0.592	3.60	1.095	3.66	0.532	
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である	3.87	1.071	3.94	0.523	3.85	1.092	3.88	0.548	3.74	1.132	3.81	0.580	3.51	1.150	3.63	0.599	3.56	1.109	3.66	0.535	
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした	3.90	1.009	4.00	0.455	3.93	1.003	3.98	0.436	3.79	1.050	3.87	0.469	3.62	1.048	3.73	0.504	3.61	1.052	3.70	0.478	
	10	この授業のシラバスは受講に役立った	3.66	1.002	3.75	0.371	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	3.96	0.964	4.02	0.483	3.99	0.985	4.02	0.465	3.87	1.013	3.91	0.496	3.71	1.022	3.80	0.536	3.75	1.003	3.82	0.486	
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	3.68	1.126	3.78	0.510	3.69	1.129	3.73	0.504	3.61	1.135	3.62	0.557	3.31	1.157	3.43	0.607	3.30	1.136	3.38	0.535	
	13	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	3.86	1.013	3.95	0.409	3.89	1.009	3.92	0.382	3.77	1.039	3.83	0.464	3.58	1.045	3.73	0.496	3.61	1.004	3.70	0.434	

部門名 法学部
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	2010年度				2009年度				2008年度				2007年度				2006年度				
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																	
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.74	0.617	4.74	0.267	4.70	0.629	4.69	0.269	4.69	0.659	4.66	0.371	4.70	0.628	4.64	0.390	4.65	0.692	4.63	0.314	
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	4.11	0.896	4.22	0.402	4.09	0.895	4.18	0.390	4.25	0.791	4.28	0.347	4.06	0.843	4.07	0.405	3.96	0.884	4.04	0.421	
	3	この授業のレベルは適切である	4.02	0.978	4.12	0.489	4.04	0.941	4.10	0.422	4.15	0.893	4.16	0.453	4.14	1.189	4.16	0.540	4.20	1.204	4.21	0.532	
	4	この授業を進める速さは適切である	4.18	0.916	4.25	0.478	4.19	0.880	4.25	0.367	4.32	0.811	4.33	0.368	4.57	0.960	4.56	0.407	4.60	0.963	4.63	0.325	
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.37	0.864	4.49	0.404	4.39	0.831	4.45	0.379	4.55	0.693	4.58	0.320	4.40	0.743	4.42	0.388	4.31	0.784	4.35	0.394	
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている	4.29	0.910	4.42	0.430	4.30	0.885	4.40	0.387	4.50	0.709	4.54	0.291	4.34	0.810	4.40	0.374	4.25	0.841	4.31	0.378	
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.27	0.928	4.39	0.478	4.29	0.905	4.40	0.429	4.48	0.735	4.50	0.347	4.28	0.866	4.33	0.443	4.22	0.860	4.27	0.427	
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である	4.33	0.905	4.43	0.474	4.34	0.903	4.43	0.431	4.49	0.727	4.52	0.320	4.35	0.830	4.42	0.384	4.23	0.898	4.32	0.446	
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした	4.29	0.914	4.41	0.448	4.34	0.850	4.44	0.382	4.53	0.715	4.58	0.315	4.38	0.784	4.43	0.402	4.28	0.843	4.34	0.423	
	10	この授業のシラバスは受講に役立った	4.05	1.014	4.08	0.481	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.33	0.856	4.45	0.437	4.36	0.852	4.45	0.404	4.54	0.701	4.56	0.319	4.41	0.787	4.44	0.429	4.34	0.793	4.40	0.422	
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた	4.29	0.885	4.40	0.419	4.26	0.887	4.32	0.447	4.48	0.755	4.49	0.343	4.33	0.835	4.38	0.406	4.25	0.851	4.33	0.419	
	15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	4.24	0.923	4.34	0.443	4.22	0.929	4.29	0.457	4.42	0.791	4.46	0.386	4.24	0.899	4.30	0.510	4.19	0.880	4.26	0.471	

Ⅱ. 経済学部

1. 授業評価の概要

図表1は2010年度の授業評価の概要を示している。まず分野別の評価結果(各分野の「平均値」)をみると、講義では、いずれの分野も4点(「そう思う」の回答に対応する)前後の水準であるが、そのなかでも評価の高い分野は「教員のクラス・マネジメント」(4.24点)と「総合評価」(4.16点)であり、低い分野は「授業への学生関与」(3.88点)、中間分野は「授業内容」(4.01点)と「教員のティーチング・スキル」(4.08点)である。同様に演習についても、いずれの分野も4.5点前後であるが、そのなかにあって評価の高い分野は「総合評価」(4.57点)と「教員のクラス・マネジメント」(4.53点)であり、低い分野は「授業へ

図表1 授業評価の概要(2010年度)

分野	設問番号	個別設問	講義	演習	演習と講義の差異
授業への学生関与	1	私はこの授業によく出席している	4.39	4.74	0.34
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる	3.75	4.41	0.66
	20	私は授業に遅刻したことがない	3.48	3.96	0.49
	平均値		3.88	4.37	0.50
授業内容	3	この授業のレベルは適切である	3.95	4.36	0.41
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした	4.07	4.52	0.46
	平均値		4.01	4.44	0.43
教員のティーチング・スキル	4	この授業を進める速さは適切である	4.02	4.45	0.43
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.30	4.61	0.31
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.13	4.55	0.43
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である	4.14	4.58	0.44
	10	この授業のシラバスは受講に役立った	3.85	4.23	0.38
	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	4.04	-	-
	13	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	4.12	-	-
平均値		4.08	4.48	0.40	
教員のクラス・マネジメント	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている	4.24	4.57	0.34
	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた	-	4.50	-
	15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	-	4.51	-
	平均値		4.24	4.53	0.29
総合評価	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.16	4.57	0.41

の学生関与」(4.37点)、中間分野は「授業内容」(4.44点)と「教員のティーチング・スキル」(4.48点)である。つまり、講義、演習にかかわらず「授業への学生関与」の評価が低く、「総合評価」と「教員のクラス・マネジメント」の評価が高い。

つぎに個別設問の結果をみると、講義、演習に関わらず、「私はこの授業によく出席している」「授業に対する教員の熱意が感じられる」の評価が高く、「私は授業に遅刻したことがない」「この授業のシラバスは受講に役立った」の評価が低い。

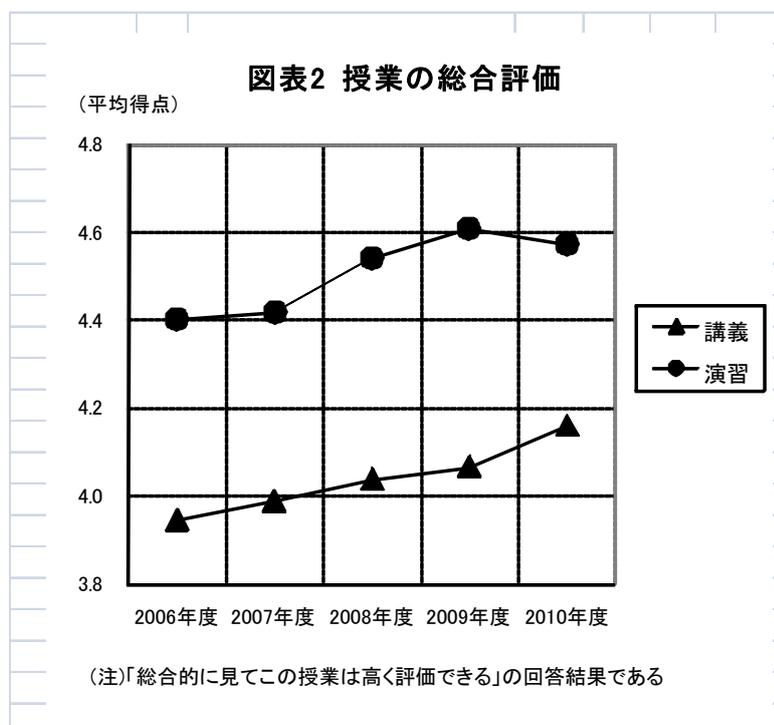
最後に講義と演習の評価の違いを整理すると、つぎのような特徴がみられる。図表1の「演習と講義の差異」の欄をみてもらうと、講義に比べて演習の評価は全ての分野において高いが、そのなかにあって差異の大きい分野は「授業の学生関与」ついで「授業内容」である。その原因を確認するために両分野の個別設問の結果をみると、上記の大きな差異は、学生が講義に比べて演習に対して、授業内容に魅力を感じ(「この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした」)、授業に意欲的に取り組んでいる(「私はこの授業に意欲的に取り組んでいる」)からである。演習に対する高い評価の背景にはこのようなことがあり、授業に対する学生の積極的な関与を引き出し、魅力ある授業を学生に提供するには、演習を中心とした少人数教育の充実をはかることが重要であることが改めて確認されたといえよう。

2. 授業はどのように改善されてきたのか

(改善が進む総合評価)

2010年度の授業に対する学生の総合評価(「総合的に見てこの授業は高く評価できる」の設問による評価)は上記したようにきわめて肯定的である。講義は4.16点、演習は4.57点とともに4点(「そう思う」)を超え、とくに少人数教育の典型である演習の評価は5点(「強くそう思う」)に近い水準にある。

以上の総合評価はこれまでどのように変化して



きたのか。図表2に示してあるように、講義、演習ともに確実に評価が改善され、総合評

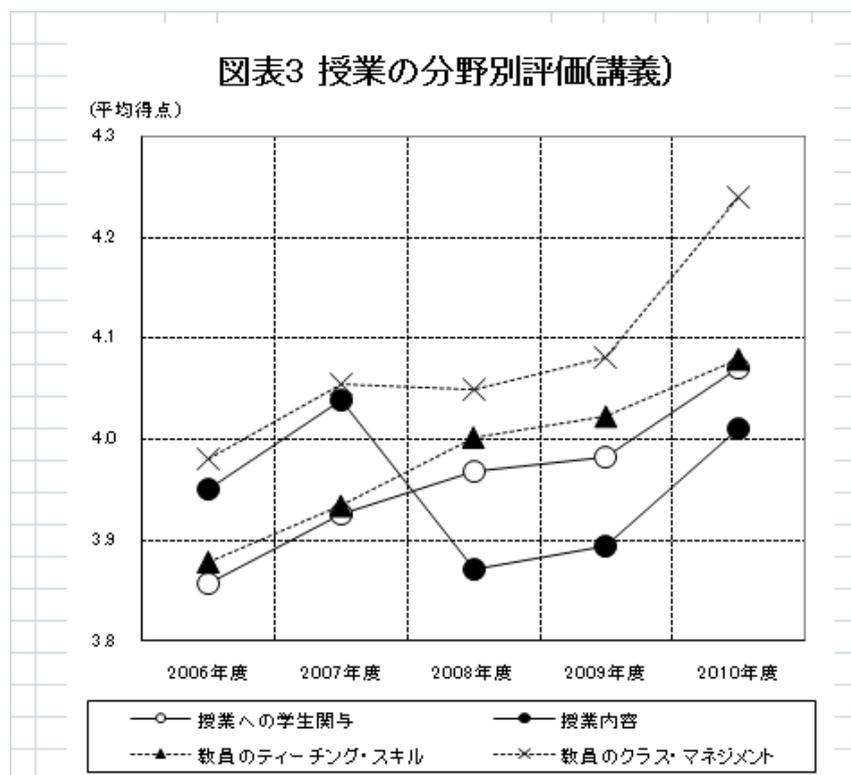
価の平均得点は2006年度と2010年度の間に講義では0.22点、演習では0.17点向上している。さらに注目すべきことは、演習に対する評価が2008年以降に大幅に改善していること、講義の評価が確実に上昇していることであり、これまでの経済学部の改善努力が反映していると考えられる。

(分野別の変化をみる)

以上の総合評価の変化の背景として、何が考えられるのか。それを確認するために、授業評価の変化を分野別にみることにする。なお、2010年度から「授業への学生関与」分野に新たに「私は授業に遅刻したことがない」の設問が加わったので、ここでは他の年度との比較が可能なように同設問を除外して評価点を計算している。したがって「授業への学生関与」分野の得点は図表1の値とは異なる。

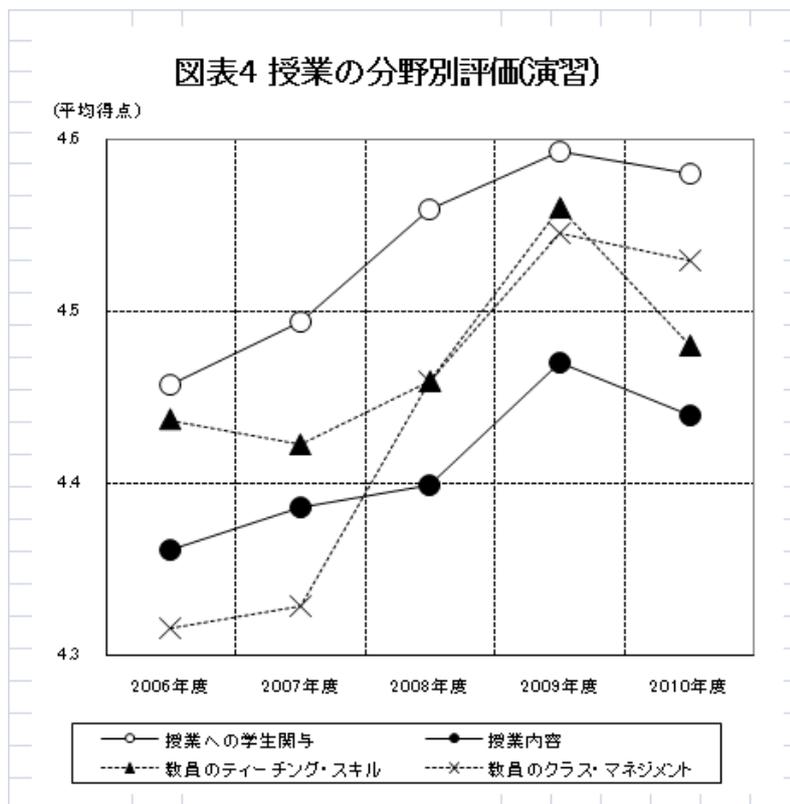
まず講義についてみると(図表3を参照)、「教員のクラス・マネジメント」「教員のティーチング・スキル」「授業への学生関与」は確実に改善しており、こうしたことが総合評価の向上に結びついていると考えられる。

ただし、「授業内容」の評価が2008年度と2009年度に大きく低下している。昨年度の報告では、「この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいもの



の見方が得られたりした」の評価がわずかではあるが向上しているにもかかわらず、「この授業のレベルは適切である」の評価が低下していることがその背景にあることを明らかにし、授業レベルの設定に工夫を加えていく必要があることを指摘した。それを受けて改善が進められた結果、2010年度については、「この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいもの見方が得られたりした」とともに「この授業のレベルは適切である」の評価が大幅に改善され、その結果、「授業内容」の評価は顕著に回復している。

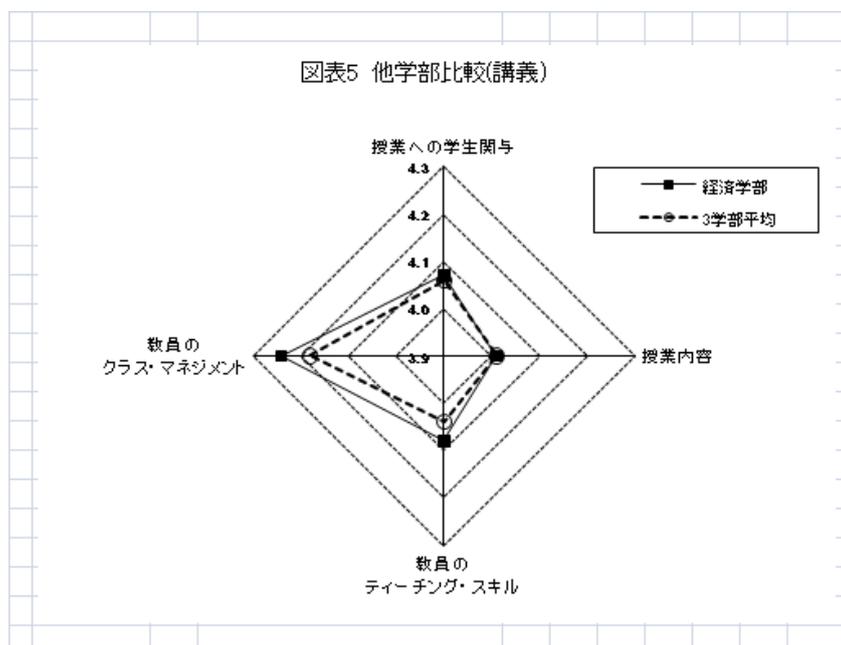
同様に演習についてみると(図表4を参照)、長期的な傾向としては「授業への学生関与」、「授業内容」、「教員のティーチング・スキル」、「教員のクラス・マネジメント」のいずれの分野も評価は確実に改善し、総合評価の向上に結び付いている。とくに「教員のクラス・マネジメント」の改善が著しい。しかし2009年度と2010年度を比べると、全ての分野において評価が低下気味であり、そのため総合評価も若干低下している。とくに



「教員のティーチング・スキル」の低下が顕著であり、その背景には、「教員は理解しやすい授業を行っている」、「教員の話し方は適切である」の評価が低下していることがある。演習の評価は全般的に高いとはいえ、「話し方を工夫し、分かりやすい授業を行う」ことが今後の改善が望まれる点である。

3. 経済学部の特徴は何か

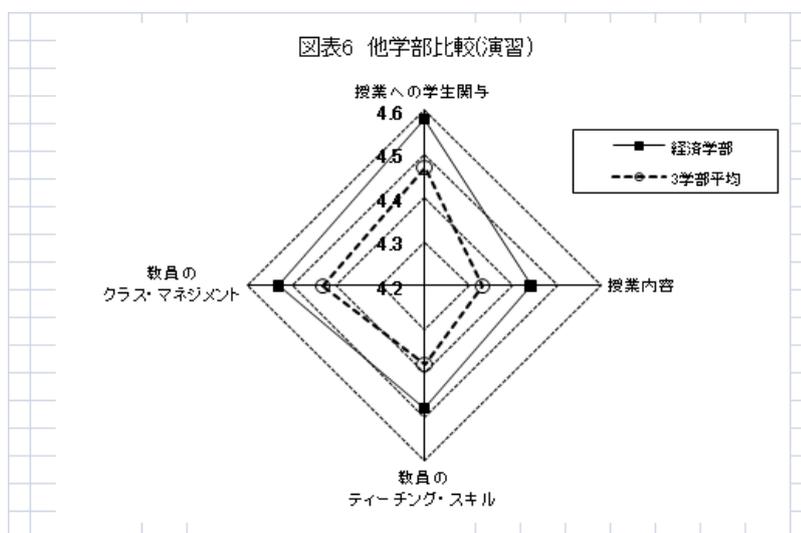
それでは、以上の経済学部の授業評価は他学部と比較すると、どのような特徴があるのか。ここでは3学部平均(経済学部、法学部、文学部の平均値)との比較を行うこととする。なお「授業への学生関与」分野



については、他学部では用いられていない「私は授業に遅刻したことがない」の設問を除外して評価点が計算されている。

まず講義についてみると(図表 5 を参照)、経済学部は「授業への学生関与」「授業内容」の評価は 3 学部平均並みであるが、「教員のクラス・マネジメント」と「教員のティーチング・スキル」は 3 学部平均を上まわり高く評価されている。この高い評価の背景を把握するために個別設問までおりてみると、「教員のクラス・マネジメント」では「教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるように心がけている」の面で、「教員のティーチング・スキル」では「板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である」の面で高い評価を受けている。

つぎに演習についてみると(図表 6 を参照)、どの分野をみても経済学部の値が 3 学部平均を上まわるとともに、得点の差異は分野に関わらず同じ水準である。つまり、経済学部の評価はどの側面についても満遍なく他学部を上まわっている。個別設問にお



りてみると、「授業への学生関与」分野では「私はこの授業に意欲的に取り組んでいる」、「授業内容」分野では「この授業のレベルは適切である」、「教員のティーチング・スキル」分野では「この授業を進める速さは適切である」、「教員のクラス・マネジメント」分野では「教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている」の評価が 3 学部平均に比べてとくに高くなっている。

4. 今後の改善の方向を考える

以上の授業評価の結果を踏まえると、この間の経済学部の努力によって改善された点と、今後さらに改善に取り組まねばならない点が明らかになる。まず、経済学部の「強み」と「弱み」を確認すると以下になる。

- (1) これまでの授業運営を改善する努力の結果、講義、演習ともに学生の評価は確実に改善されており、とくに 2008 年度以降は演習運営の質が大幅に向上している。
- (2) その背景には、講義については、教員のクラス・マネジメントとティーチング・スキ

第2章 各部門の評価・分析

ルが改善されたことと、学生の授業に対する取組みが積極的になったことがある。演習については、長期的には授業運営のあらゆる面で改善がみられ、とくに教員のクラス・マネジメントの向上が目立っている。しかし、演習に対する評価はここにきてやや低下気味であり、とくに教員のティーチング・スキルに対する評価が厳しい。

(3)他学部と比較した経済学部が強みは演習にあり、学生が評価する授業運営の質はどの面をみても他学部を上まわっている。また講義については、教員のクラス・マネジメントとティーチング・スキルに対する評価が高い。

こうした「強み」と「弱み」を踏まえると、以下の点が今後取り組むべき主要な課題になろう。

第一には、改善されつつあるとはいえ、講義、演習にかかわらず「授業への学生関与」の評価が全般的に低いことが問題であり、学生が積極的に授業に出席し関与するための施策を工夫する必要がある。

第二には、経済学部の強みである演習の評価がここにきて低下気味であることが問題であり、これまで以上に演習の充実をはかる工夫が必要である。具体的には、たとえば教員のティーチング・スキルの向上が課題になろう。

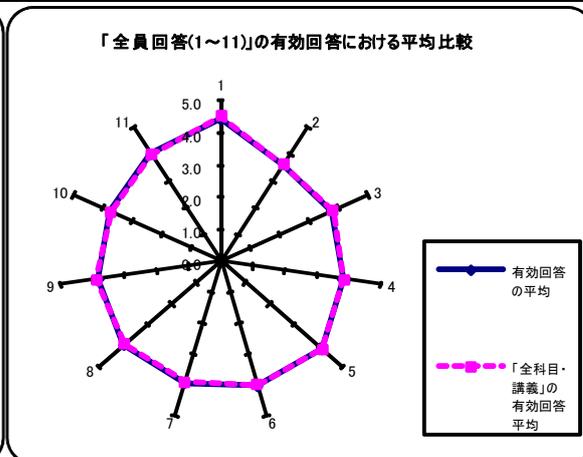
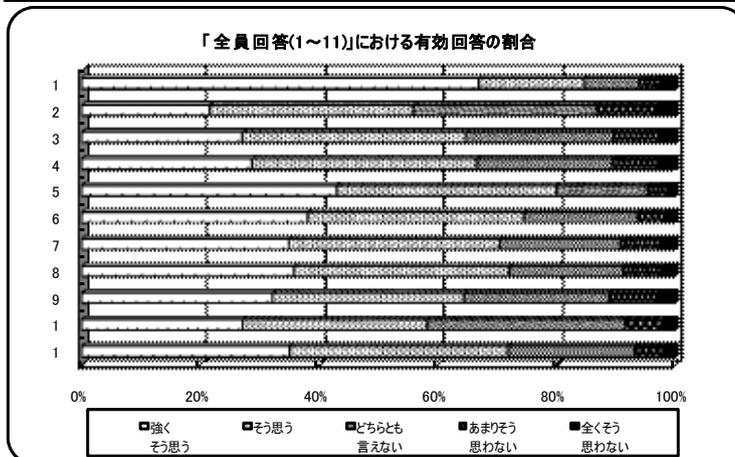
学習院大学 平成22(2010)年度 授業評価アンケート 集計結果

部門名 経済学部

	合計	総履修者数	回収率
回収数	6,437	22,008	29.25%

形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース						科目ベース								
			5	4	3	2	1	無回答	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差				
			強く そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない										
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4,302	1,142	591	215	176	11	6,437	4.43	0.979	4.39	0.364				
			66.83%	17.74%	9.18%	3.34%	2.73%	0.17%	100.00%								
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	1,387	2,203	1,984	628	219	16	6,437					3.61	1.035	3.75	0.501
			21.55%	34.22%	30.82%	9.76%	3.40%	0.25%	100.00%								
	3	この授業のレベルは適切である	1,738	2,416	1,590	490	181	22	6,437					3.79	1.016	3.95	0.458
			27.00%	37.53%	24.70%	7.61%	2.81%	0.34%	100.00%								
	4	この授業を進める速さは適切である	1,847	2,436	1,464	487	191	12	6,437					3.82	1.026	4.02	0.472
			28.69%	37.84%	22.74%	7.57%	2.97%	0.19%	100.00%								
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	2,762	2,379	986	198	94	18	6,437					4.17	0.900	4.30	0.437
			42.91%	36.96%	15.32%	3.08%	1.46%	0.28%	100.00%								
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	2,449	2,340	1,231	284	119	14	6,437					4.05	0.956	4.24	0.438
		38.05%	36.35%	19.12%	4.41%	1.85%	0.22%	100.00%									
7	教員は理解しやすい授業を行っている	2,242	2,282	1,300	419	175	19	6,437	3.93	1.027	4.13	0.502					
		34.83%	35.45%	20.20%	6.51%	2.72%	0.30%	100.00%									
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	2,299	2,330	1,226	407	156	19	6,437	3.97	1.010	4.14	0.456					
		35.72%	36.20%	19.05%	6.32%	2.42%	0.30%	100.00%									
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	2,060	2,068	1,567	500	210	32	6,437	3.82	1.069	4.07	0.526					
		32.00%	32.13%	24.34%	7.77%	3.26%	0.50%	100.00%									
10	この授業のシラバスは受講に役立つ (シラバスを読まなかった人 → 28.99%)	1,230	1,409	1,516	280	98	38	6,437	3.75	0.992	3.85	0.386					
		19.11%	21.89%	23.55%	4.35%	1.52%	0.59%	100.00%									
11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	2,231	2,347	1,351	307	128	73	6,437	3.98	0.968	4.16	0.484					
		34.66%	36.46%	20.99%	4.77%	1.99%	1.13%	100.00%									
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	2,094	2,246	1,210	449	165	273	6,437	3.92	1.030	4.04	0.469				
			32.53%	34.89%	18.80%	6.98%	2.56%	4.24%	100.00%								
	13	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	2,122	2,262	1,313	312	128	300	6,437	3.97	0.975	4.12	0.439				
			32.97%	35.14%	20.40%	4.85%	1.99%	4.66%	100.00%								
経済学部共通・ 経済・経営学科	20	私は授業に遅刻したことがない	1,819	1,105	1,008	677	706	1,122	6,437	3.50	1.409	3.48	0.498				
			28.26%	17.17%	15.66%	10.52%	10.97%	17.43%	100.00%								
	21	高校で履修した数学科目	0	764	3,644	587	253	1,189	6,437	-	-	-	-				
			0.00%	11.87%	56.61%	9.12%	3.93%	18.47%	100.00%								



第2章 各部門の評価・分析

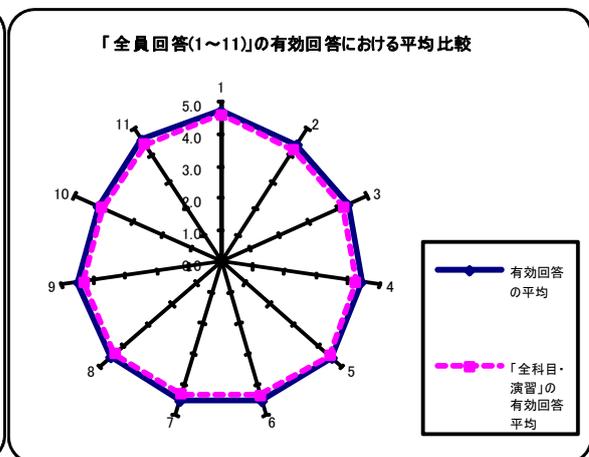
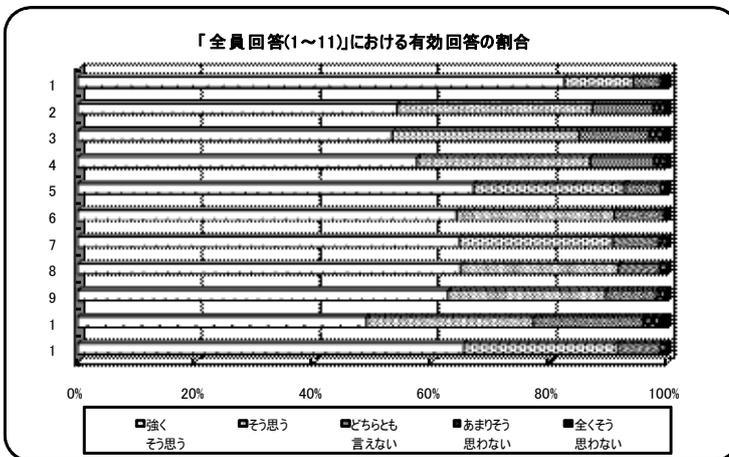
学習院大学 平成22(2010)年度 授業評価アンケート 集計結果

部門名 経済学部

	合計	総履修者数	回収率
回収数	1,608	2,200	73.09%

形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース						計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
			5	4	3	2	1	無回答				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
			強く そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない						
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	1,326	188	72	12	10	0	1,608	4.75	0.631	4.74	0.302
			82.46%	11.69%	4.48%	0.75%	0.62%	0.00%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	870	532	166	31	9	0	1,608	4.38	0.791	4.41	0.359
			54.10%	33.08%	10.32%	1.93%	0.56%	0.00%	100.00%				
	3	この授業のレベルは適切である	856	509	188	37	16	2	1,608	4.34	0.847	4.36	0.431
			53.23%	31.65%	11.69%	2.30%	1.00%	0.12%	100.00%				
	4	この授業を進める速さは適切である	924	472	171	33	7	1	1,608	4.41	0.795	4.45	0.379
			57.46%	29.35%	10.63%	2.05%	0.44%	0.06%	100.00%				
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	1,077	410	98	15	5	3	1,608	4.58	0.678	4.61	0.340
			66.98%	25.50%	6.09%	0.93%	0.31%	0.19%	100.00%				
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	1,033	429	134	9	3	0	1,608	4.54	0.686	4.57	0.283
		64.24%	26.68%	8.33%	0.56%	0.19%	0.00%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	1,040	418	122	25	3	0	1,608	4.53	0.719	4.55	0.362	
		64.68%	26.00%	7.59%	1.55%	0.19%	0.00%	100.00%					
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	1,042	430	112	21	2	1	1,608	4.55	0.693	4.58	0.325	
		64.80%	26.74%	6.97%	1.31%	0.12%	0.06%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	1,006	427	138	23	9	5	1,608	4.50	0.759	4.52	0.379	
		62.56%	26.55%	8.58%	1.43%	0.56%	0.31%	100.00%					
10	この授業のシラバスは受講に役立つ (シラバスを読まなかった人 ⇒ 26.87%)	573	331	217	34	16	5	1,608	4.20	0.934	4.23	0.458	
		35.63%	20.58%	13.50%	2.11%	1.00%	0.31%	100.00%					
11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	1,038	413	114	18	4	21	1,608	4.55	0.700	4.57	0.379	
		64.55%	25.68%	7.09%	1.12%	0.25%	1.31%	100.00%					
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	916	369	128	24	6	165	1,608	4.50	0.760	4.50	0.404
			56.97%	22.95%	7.96%	1.49%	0.37%	10.26%	100.00%				
	15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	932	345	136	26	6	163	1,608	4.50	0.772	4.51	0.395
			57.96%	21.46%	8.46%	1.62%	0.37%	10.14%	100.00%				
経済学部共通・ 経済・経営学科	20	私は授業に遅刻したことがない	639	217	174	89	109	380	1,608	3.97	1.323	3.96	0.597
			39.74%	13.50%	10.82%	5.53%	6.78%	23.63%	100.00%				
	21	高校で履修した数学科目	0	194	847	111	48	408	1,608	-	-	-	-
			0.00%	12.06%	52.67%	6.90%	2.99%	25.37%	100.00%				



相関係数表 部門名 経済学部
形態名 講義

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	Q13	Q20	Q21
Q1	1														
Q2	.390(**)	1													
Q3	.161(**)	.526(**)	1												
Q4	.110(**)	.437(**)	.762(**)	1											
Q5	.148(**)	.432(**)	.539(**)	.559(**)	1										
Q6	.155(**)	.421(**)	.504(**)	.517(**)	.656(**)	1									
Q7	.107(**)	.468(**)	.700(**)	.702(**)	.676(**)	.621(**)	1								
Q8	.105(**)	.416(**)	.603(**)	.670(**)	.623(**)	.574(**)	.763(**)	1							
Q9	.159(**)	.551(**)	.645(**)	.594(**)	.593(**)	.530(**)	.686(**)	.627(**)	1						
Q10	.073(**)	.322(**)	.334(**)	.330(**)	.263(**)	.280(**)	.338(**)	.311(**)	.400(**)	1					
Q11	.145(**)	.533(**)	.698(**)	.695(**)	.710(**)	.635(**)	.802(**)	.731(**)	.761(**)	.368(**)	1				
Q12	.128(**)	.412(**)	.510(**)	.541(**)	.575(**)	.509(**)	.623(**)	.589(**)	.539(**)	.283(**)	.646(**)	1			
Q13	.149(**)	.442(**)	.549(**)	.547(**)	.587(**)	.536(**)	.629(**)	.566(**)	.558(**)	.302(**)	.664(**)	.744(**)	1		
Q20	.453(**)	.341(**)	.151(**)	.098(**)	.110(**)	.131(**)	.097(**)	.086(**)	.164(**)	.130(**)	.134(**)	.142(**)	.146(**)	1	
Q21	-0.026	-0.021	.037(**)	.027(*)	0.013	0.016	0.030(*)	.029(*)	.045(**)	-.028(*)	.032(*)	0.013	0.018	-0.024	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

* 相関係数は5%水準で有意(両側)です。

「上記の表において、Q20・Q21は、開設部門が「経済学部共通」「経済学科」「経営学科」の科目の場合のみ回答する設問であることから、それ以外の設問と回答者数が異なります。」

相関係数表 部門名 経済学部
形態名 演習

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q14	Q15	Q20	Q21
Q1	1														
Q2	.412(**)	1													
Q3	.179(**)	.500(**)	1												
Q4	.116(**)	.430(**)	.693(**)	1											
Q5	.114(**)	.425(**)	.534(**)	.603(**)	1										
Q6	.122(**)	.423(**)	.501(**)	.597(**)	.629(**)	1									
Q7	.177(**)	.454(**)	.638(**)	.638(**)	.669(**)	.645(**)	1								
Q8	.106(**)	.421(**)	.555(**)	.615(**)	.600(**)	.634(**)	.738(**)	1							
Q9	.173(**)	.502(**)	.577(**)	.564(**)	.569(**)	.529(**)	.647(**)	.577(**)	1						
Q10	0.045	.213(**)	.217(**)	.220(**)	.180(**)	.197(**)	.219(**)	.198(**)	.243(**)	1					
Q11	.183(**)	.509(**)	.656(**)	.665(**)	.705(**)	.626(**)	.750(**)	.670(**)	.695(**)	.224(**)	1				
Q14	.139(**)	.437(**)	.501(**)	.510(**)	.558(**)	.517(**)	.589(**)	.523(**)	.551(**)	.185(**)	.617(**)	1			
Q15	.083(**)	.403(**)	.467(**)	.477(**)	.579(**)	.518(**)	.605(**)	.529(**)	.505(**)	.207(**)	.618(**)	.649(**)	1		
Q20	.370(**)	.312(**)	.161(**)	.114(**)	.122(**)	.154(**)	.136(**)	.080(**)	.140(**)	.104(**)	.181(**)	.117(**)	.122(**)	1	
Q21	0.019	0.018	.069(*)	.064(*)	-0.021	0.019	0.04	0.026	.063(*)	-0.008	0.039	0.006	0.004	-0.027	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

* 相関係数は5%水準で有意(両側)です。

「上記の表において、Q20・Q21は、開設部門が「経済学部共通」「経済学科」「経営学科」の科目の場合のみ回答する設問であることから、それ以外の設問と回答者数が異なります。」

【全員回答】

- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる(事前の準備や復習等を含む)
- Q 3 この授業のレベルについて
- Q 4 この授業を進める速さについて
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q 10 この授業のシラバスは受講に役立つ(シラバスを読まなかった人は「0」をマーク)
- Q 11 総合的に見てこの授業は高く評価できる

【授業形態が「講義」「語学」の場合のみ回答】

- Q 12 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である
- Q 13 教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である

【授業形態が「演習」「語学」の場合のみ回答】

- Q 14 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた
- Q 15 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた

【開設部門が「経済学部共通」「経済学科」「経営学科」の場合のみ回答】

- Q 20 私は授業に遅刻したことがない
- Q 21 高校で履修した数学科目(④数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ、③数Ⅰ・数Ⅱ、②数Ⅰのみ、①その他)

第2章 各部門の評価・分析

学習院大学 平成22(2010)年度 授業評価アンケート 経年変化比較表

部門名 経済学部
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	2010年度				2009年度				2008年度				2007年度				2006年度				
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																	
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.43	0.979	4.39	0.364	4.42	0.969	4.36	0.368	4.34	1.061	4.35	0.402	4.34	1.065	4.33	0.422	4.28	1.118	4.30	0.394	
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	3.61	1.035	3.75	0.501	3.53	1.062	3.80	0.468	3.44	1.057	3.59	0.531	3.32	1.060	3.52	0.605	3.24	1.087	3.41	0.483	
	3	この授業のレベルは適切である	3.79	1.016	3.95	0.458	3.74	1.052	3.82	0.493	3.71	1.016	3.82	0.502	4.17	1.270	4.21	0.613	4.10	1.301	4.12	0.663	
	4	この授業を進める速さは適切である	3.82	1.026	4.02	0.472	3.75	1.082	3.89	0.503	3.73	1.043	3.87	0.491	4.21	1.268	4.36	0.511	4.17	1.260	4.36	0.460	
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.17	0.900	4.30	0.437	4.15	0.941	4.19	0.451	4.06	0.946	4.15	0.496	3.97	0.951	4.09	0.499	3.91	0.973	4.04	0.489	
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	4.05	0.956	4.24	0.438	3.97	0.984	4.08	0.446	3.91	0.993	4.05	0.476	3.84	1.005	4.05	0.489	3.75	1.023	3.98	0.455	
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	3.93	1.027	4.13	0.502	3.87	1.101	3.99	0.549	3.84	1.073	3.96	0.581	3.72	1.096	3.90	0.574	3.67	1.084	3.85	0.552	
	8	教員の話し方スピード、聞き取りやすさは 適切である	3.97	1.010	4.14	0.456	3.92	1.049	4.05	0.486	3.90	1.024	4.03	0.496	3.78	1.046	3.97	0.527	3.75	1.030	3.90	0.471	
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	3.82	1.069	4.07	0.526	3.81	1.098	3.97	0.533	3.78	1.077	3.93	0.558	3.66	1.092	3.87	0.569	3.57	1.114	3.79	0.563	
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ	3.75	0.992	3.85	0.386	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	3.98	0.968	4.16	0.484	3.95	1.020	4.07	0.509	3.93	0.997	4.04	0.527	3.82	1.035	3.99	0.543	3.75	1.026	3.94	0.523	
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	3.92	1.030	4.04	0.469	3.84	1.084	3.90	0.529	3.80	1.082	3.89	0.528	3.63	1.122	3.80	0.599	3.56	1.113	3.73	0.592	
	13	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	3.97	0.975	4.12	0.439	3.90	1.038	3.99	0.489	3.89	1.008	3.98	0.468	3.75	1.058	3.90	0.527	3.69	1.017	3.87	0.519	
「経済」 のみ	20	私は授業に遅刻したことがない	3.50	1.409	3.48	0.498	3.48	1.409	3.41	0.538	3.34	1.417	3.37	0.534	3.40	1.411	3.32	0.593	3.77	1.067	3.90	0.879	
	21	高校で履修した数学科目	-	-	-	-	2.97	0.640	2.93	0.225	2.95	0.653	2.91	0.253	2.98	0.594	2.98	0.280	3.81	1.069	3.88	0.867	

部門名 経済学部
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	2010年度				2009年度				2008年度				2007年度				2006年度				
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																	
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.75	0.631	4.74	0.302	4.79	0.563	4.75	0.319	4.78	0.605	4.75	0.343	4.80	0.576	4.75	0.344	4.79	0.582	4.71	0.379	
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	4.38	0.791	4.41	0.359	4.44	0.741	4.43	0.333	4.34	0.829	4.36	0.391	4.23	0.817	4.24	0.386	4.20	0.860	4.20	0.470	
	3	この授業のレベルは適切である	4.34	0.847	4.36	0.431	4.35	0.794	4.36	0.404	4.27	0.860	4.30	0.416	4.41	1.064	4.41	0.443	4.38	1.084	4.38	0.482	
	4	この授業を進める速さは適切である	4.41	0.795	4.45	0.379	4.44	0.724	4.45	0.339	4.32	0.851	4.33	0.421	4.65	0.905	4.67	0.337	4.68	0.852	4.71	0.337	
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.58	0.678	4.61	0.340	4.61	0.664	4.61	0.323	4.49	0.825	4.51	0.454	4.31	0.854	4.31	0.517	4.31	0.821	4.34	0.443	
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	4.54	0.686	4.57	0.283	4.55	0.708	4.56	0.300	4.46	0.802	4.47	0.396	4.34	0.826	4.35	0.433	4.26	0.836	4.30	0.429	
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.53	0.719	4.55	0.362	4.56	0.713	4.57	0.350	4.47	0.812	4.49	0.429	4.33	0.893	4.34	0.516	4.29	0.851	4.34	0.486	
	8	教員の話し方スピード、聞き取りやすさは 適切である	4.55	0.693	4.58	0.325	4.59	0.669	4.60	0.320	4.51	0.780	4.51	0.418	4.37	0.831	4.37	0.454	4.31	0.847	4.35	0.487	
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	4.50	0.759	4.52	0.379	4.56	0.711	4.58	0.332	4.48	0.814	4.50	0.421	4.33	0.864	4.36	0.477	4.31	0.862	4.35	0.470	
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ	4.20	0.934	4.23	0.458	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.55	0.700	4.57	0.379	4.60	0.658	4.61	0.338	4.52	0.772	4.54	0.421	4.41	0.826	4.42	0.480	4.36	0.828	4.40	0.470	
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	4.50	0.760	4.50	0.404	4.52	0.731	4.53	0.359	4.46	0.798	4.43	0.448	4.30	0.877	4.31	0.510	4.31	0.855	4.34	0.478	
	15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	4.50	0.772	4.51	0.395	4.53	0.717	4.55	0.342	4.48	0.776	4.47	0.434	4.33	0.839	4.33	0.438	4.27	0.866	4.31	0.499	
「経済」 のみ	20	私は授業に遅刻したことがない	3.97	1.323	3.96	0.597	3.93	1.333	3.87	0.585	3.98	1.305	3.89	0.730	3.89	1.330	3.76	0.710	4.15	0.820	4.20	0.789	
	21	高校で履修した数学科目	-	-	-	-	3.00	0.610	3.01	0.204	3.00	0.654	3.00	0.240	2.98	0.593	2.98	0.216	4.23	0.846	4.40	0.699	

III. 文 学 部

1. 集計データから分かること

はじめに実施状況と結果データの利用について触れておきたい。今回（2010年度）の実施率は98.3%であり、昨年に比して2ポイント余り高くなった。実際の回答者は、講義については6,265名（総履修者の56.6%）、演習については6,059名（同76.2%）、合計では12,324名（同64.0%）であった。これは過去数年とほぼ同様の水準である。得られた結果は、各授業科目で、質問項目に対する選択肢（「強くそう思う」を5、「全くそう思わない」を1などとしたもの）別の回答者数、その割合、それを数値化した平均値を出し、さらにその全体の平均値を参考値として併せ示したものを授業担当教員にフィードバックした。各教員および学科では、これを基本資料の一つとして、授業の改善に恒常的に取り組む態勢となっている。ここでは、質問項目毎の学部全体の平均値（「科目ベース」）を、講義と演習という授業形態別に扱い、「授業評価アンケート」に表れた授業の姿を点検する。末尾には、「集計結果」、質問項目の「相関係数表」、「経年変化比較表」を示した。

集計結果については、多くの学生が「そう思う」あるいは「強くそう思う」と答え、肯定的な評価になっていること、すなわち評価の平均値が4.00を超えていることを一つの目安として点検していきたい。そのように見ると、講義科目では＜Q2 学生の意欲的取り組み＞が3.68、＜Q10 役に立つシラバス＞が3.88、＜Q12 板書・スライド＞3.94であり、4.00を下回っている。演習科目では、4.00を下回った質問項目は存在しなかった。

一方、講義科目では＜Q1 出席＞4.40 や＜Q5 教員の熱意＞4.39をはじめとし、＜Q9 好奇心の刺激、新しい見方の獲得＞4.20、＜Q11 総合的に高い評価＞4.20のように、残る全ての項目が4.00を超えた。また演習科目では、＜Q1 出席＞4.55、＜Q 教員の熱意＞4.50をはじめとし、＜Q9 好奇心の刺激、新しい見方の獲得＞4.36、＜Q11 総合的に高い評価＞4.36など、全項目が4.00を超えていた。

次に、4.00を下回った三つの項目について検討を加える。第1は、講義科目のQ2（質問項目名「私はこの授業に意欲的に取り組んでいる（事前の準備や復習等を含む）」）の数値が3.68にとどまったことである。これについては昨年度のレポートにおいて質問項目自体の位置づけに不明確さがあることを記したが、この項目が設けられた経緯を調べたところ、学生の授業に対する取り組み状況を把握し、アンケート自体を批判的に読み取るための項目であることが知られた。したがって、この数値からは、学生の講義科目に対する取り組みが必ずしも十分に意欲的ではなかったこと、加えてそうだとすれば、このアンケート結果の信頼性を相対的にやや押し下げる可能性があることが、導き出される。過去の経年変化を見ると、3.47、3.37、3.53、3.61、3.68と推移しており、若干の上昇傾向にある可能性がある。相関係数からは、この項目と関連を持つ項目は見つからない。なお、この項目で「どちらとも言えない」・「あまりそう思わない」・「全くそう思わない」と答えた学生の割

第2章 各部門の評価・分析

合は合計約 45%にのぼる。この事実は、講義科目に対する学生の姿を映し出す数値として注目に値する。

第2に、<Q10 役に立つシラバス>の 3.88 についてである。この質問項目は今回のアンケートではじめて設けられ、実際の項目名は「この授業のシラバスは受講に役立った（シラバスを読まなかった人は「0」をマークしてください）」とされた。この「0」をマークした学生は別に集計されており、講義科目で 24.5%、演習科目では 27.3%であった。したがって、もしこの部分が含まれれば、先の数値はさらに大きく低下することとなる。

ここで注目すべきは、この項目で「あまりそう思わない」あるいは「全くそう思わない」と回答した学生の割合が講義科目で 4.5%、演習科目で 2.9%と低いことである。すなわち、シラバスを読んだ人の中では、明確にネガティブな回答をした学生が少ないのである。このことは、シラバス利用の指導が不足していたことを窺わせる。しかし一方、「読まなかった人」の割合に、「全くそう思わない」から「どちらとも言えない」までの割合を加えると、講義科目で 52.1%、演習科目で 47.2%にのぼる。いずれもおよそ半数の学生が、シラバスの利用必要性または有用性に関して、否定的評価や疑問を表明したこととなるのであり、改善すべき課題が潜んでいる可能性が否定できない。なお相関係数表からは、この項目と関連を持つ他の項目は見つからない。

第3は、講義科目の<Q12 板書・スライド>が 3.94 にとどまった点である。相関係数表によれば、この質問「板書の仕方やスライド提示の仕方が適切である」に関する係数では、Q12<適切な教材>や Q7<理解しやすい授業>との間の数値がやや高く、何らかの関連があることが窺われる。過去5年の経年変化では、数値が 3.65、3.66、3.78、3.89、3.94 と推移してきており、緩やかにではあるが、改善傾向にあると推察される。

以上の検討から、問題点としては、講義科目における学生のやや消極的な姿と、講義科目・演習科目の両方におけるシラバスの利用と有用性に関する課題が見えた。しかし一方、このアンケート全 28 項目（講義科目 13 項目、演習科目 15 項目）のうち、先に触れた 3 項目を除いた 25 項目において、多くの学生が「そう思う」あるいは「強くそう思う」と回答し、すなわち良好であると評価していた。それらの項目は、授業内容の評価に関わる<Q9 好奇心の刺激、新しい見方の獲得>や<Q11 総合的に高い評価>を含め、経年変化を見た場合にも、ほぼ上昇傾向にある。これらから、文学部の授業科目は全般に、安定的に良好な評価を得ていると言うことができる。

2. 今後の取り組みについて

昨年このレポートで触れた実施率の維持の問題については、今回 2 ポイント余り上昇したことで、一応の歯止めがかかった。学生の目に映った授業の有り様を数値で把握する本アンケートは、上記のように授業の実施と成果について一通りの点検ができる点で、一定の有効性をもつ。今後とも継続的に実施の意義について確認し、実施率を維持していくことが求められよう。

一方、既にほとんどの項目で多くの学生が「そう思う」あるいは「強くそう思う」と表明している中で、数値を上昇させるための方策を追い求めて事足りりとしてしまえば、研究教育の実質を踏み外してしまうことにもなりかねない。多角的な点検・評価方法（例えば、成果事項の意識的な把握・公表や、外部の標準・指針・試験の活用等）により材料を集積しながら、立体的に、またやや長い時間の中で授業を見つめ、磨き上げていくことが必要ではないだろうか。

今回の点検では、新たにシラバスの利用と有用性に関する課題の存在が浮かび上がった。一年目だということもあり、必ずしもその問題を具体的に掴むには至っていないが、他の様々な授業システムに関連する可能性もある。その背景事情等を丁寧に検討し、授業改善のヒントとする必要があるだろう。

第2章 各部門の評価・分析

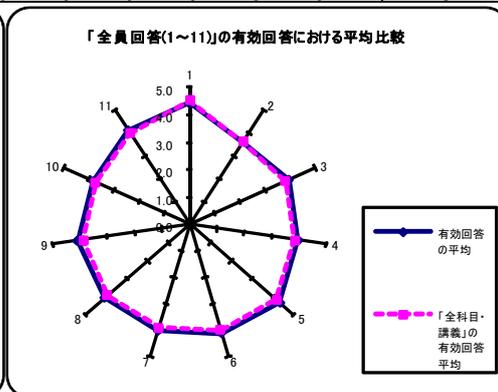
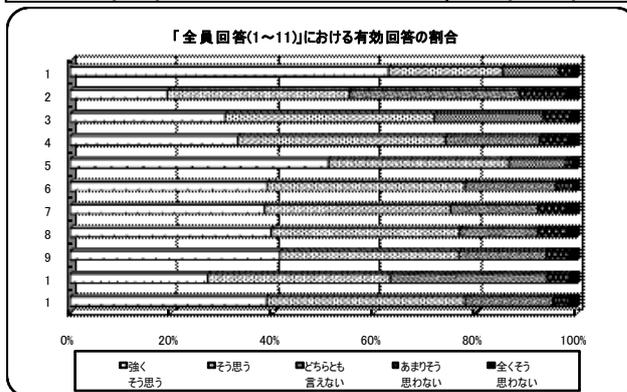
学習院大学 平成22(2010)年度 授業評価アンケート 集計結果

部門名 文学部

形態名 講義

	合計	総履修者数	回収率
回収数	6,265	11,306	55.41%

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース							科目ベース			
			5	4	3	2	1	無回答	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
			強く そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない						
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	3,930	1,408	684	161	72	10	6,265	4.43	0.870	4.40	0.303
			62.73%	22.47%	10.92%	2.57%	1.15%	0.16%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	1,203	2,241	2,087	572	148	14	6,265	3.60	0.974	3.68	0.386
			19.20%	35.77%	33.31%	9.13%	2.36%	0.22%	100.00%				
	3	この授業のレベルは適切である	1,909	2,574	1,338	323	96	25	6,265	3.94	0.929	4.03	0.387
			30.47%	41.09%	21.36%	5.16%	1.53%	0.40%	100.00%				
	4	この授業を進める速さは適切である	2,068	2,560	1,150	353	115	19	6,265	3.98	0.952	4.08	0.429
			33.01%	40.86%	18.36%	5.63%	1.84%	0.30%	100.00%				
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	3,185	2,219	694	95	54	18	6,265	4.34	0.802	4.39	0.345
			50.84%	35.42%	11.08%	1.52%	0.86%	0.29%	100.00%				
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	2,430	2,434	1,121	201	63	16	6,265	4.11	0.880	4.19	0.326
		38.79%	38.85%	17.89%	3.21%	1.01%	0.26%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	2,394	2,292	1,071	337	147	24	6,265	4.03	0.991	4.14	0.444	
		38.21%	36.58%	17.09%	5.38%	2.35%	0.38%	100.00%					
8	教員の話し方スピード、聞き取りやすさは 適切である	2,475	2,318	963	343	142	24	6,265	4.06	0.986	4.18	0.453	
		39.51%	37.00%	15.37%	5.47%	2.27%	0.38%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	2,572	2,197	1,067	278	107	44	6,265	4.10	0.953	4.20	0.398	
		41.05%	35.07%	17.03%	4.44%	1.71%	0.70%	100.00%					
10	この授業のシラバスは受講に役立つ (シラバスを読まなかった人 ⇒ 24.53%)	1,276	1,688	1,448	197	83	36	6,265	3.83	0.937	3.88	0.369	
		20.37%	26.94%	23.11%	3.14%	1.32%	0.57%	100.00%					
11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	2,399	2,416	1,067	197	100	86	6,265	4.10	0.908	4.20	0.401	
		38.29%	38.56%	17.03%	3.14%	1.60%	1.37%	100.00%					
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	1,913	2,141	1,312	537	207	155	6,265	3.82	1.074	3.94	0.508
			30.53%	34.17%	20.94%	8.57%	3.30%	2.47%	100.00%				
	13	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	2,271	2,258	1,180	247	135	174	6,265	4.03	0.963	4.12	0.427
			36.25%	36.04%	18.83%	3.94%	2.15%	2.78%	100.00%				



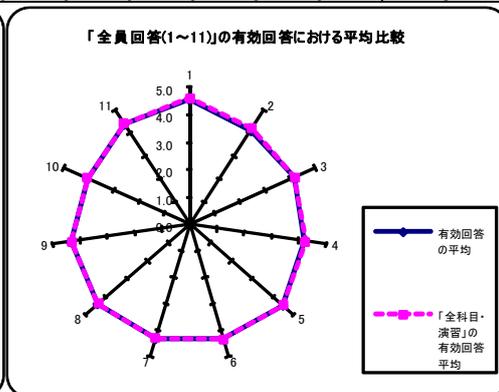
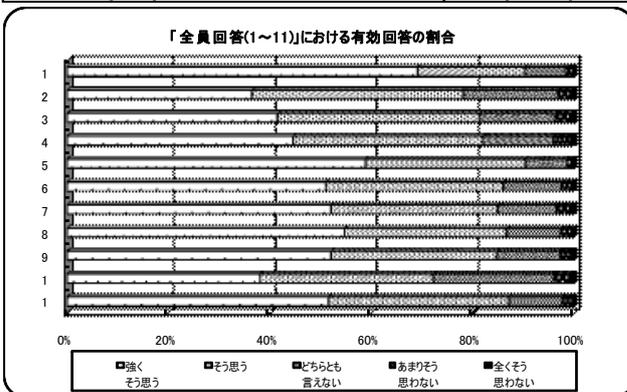
学習院大学 平成22(2010)年度 授業評価アンケート 集計結果

部門名 文学部

	合計	総履修者数	回収率
回収数	6,059	7,953	76.19%

形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース							科目ベース			
			5	4	3	2	1	無回答	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
			強く そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない						
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4,187	1,282	482	87	18	3	6,059	4.57	0.725	4.55	0.304
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	2,206	2,524	1,123	159	40	7	6,059	4.11	0.839	4.13	0.344
	3	この授業のレベルは適切である	2,509	2,406	910	181	42	11	6,059	4.18	0.845	4.21	0.374
	4	この授業を進める速さは適切である	2,694	2,271	828	214	41	11	6,059	4.22	0.859	4.25	0.393
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	3,562	1,909	492	69	20	7	6,059	4.47	0.721	4.50	0.345
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	3,086	2,113	693	125	29	13	6,059	4.34	0.797	4.38	0.343
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	3,149	1,986	698	166	47	13	6,059	4.33	0.842	4.36	0.425
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	3,310	1,933	639	135	29	13	6,059	4.38	0.800	4.41	0.391
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	3,135	1,972	749	123	45	35	6,059	4.33	0.826	4.36	0.376
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ (シラバスを読まなかった人 ⇒ 27.25%)	1,667	1,497	1,040	133	42	29	6,059	4.05	0.907	4.06	0.401
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	3,076	2,120	624	116	27	96	6,059	4.36	0.781	4.39	0.384
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	3,100	1,927	716	121	30	165	6,059	4.35	0.809	4.39	0.386
	15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	3,114	1,892	712	133	34	174	6,059	4.35	0.820	4.38	0.387



第2章 各部門の評価・分析

相関係数表 部門名 文学部
形態名 講義

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	Q13
Q1	1												
Q2	.363(**)	1											
Q3	.148(**)	.527(**)	1										
Q4	.108(**)	.426(**)	.730(**)	1									
Q5	.153(**)	.408(**)	.525(**)	.533(**)	1								
Q6	.121(**)	.401(**)	.535(**)	.560(**)	.610(**)	1							
Q7	.100(**)	.436(**)	.718(**)	.712(**)	.606(**)	.623(**)	1						
Q8	.096(**)	.377(**)	.623(**)	.725(**)	.545(**)	.574(**)	.753(**)	1					
Q9	.163(**)	.517(**)	.623(**)	.580(**)	.576(**)	.538(**)	.656(**)	.602(**)	1				
Q10	.064(**)	.315(**)	.329(**)	.316(**)	.257(**)	.299(**)	.334(**)	.311(**)	.363(**)	1			
Q11	.147(**)	.516(**)	.705(**)	.684(**)	.655(**)	.619(**)	.787(**)	.712(**)	.746(**)	.355(**)	1		
Q12	.078(**)	.363(**)	.560(**)	.610(**)	.477(**)	.515(**)	.663(**)	.641(**)	.546(**)	.326(**)	.649(**)	1	
Q13	.130(**)	.402(**)	.589(**)	.605(**)	.515(**)	.532(**)	.670(**)	.635(**)	.576(**)	.324(**)	.683(**)	.720(**)	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

相関係数表 部門名 文学部
形態名 演習

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q14	Q15
Q1	1												
Q2	.386(**)	1											
Q3	.150(**)	.522(**)	1										
Q4	.109(**)	.431(**)	.721(**)	1									
Q5	.108(**)	.372(**)	.530(**)	.580(**)	1								
Q6	.084(**)	.388(**)	.526(**)	.556(**)	.648(**)	1							
Q7	.076(**)	.394(**)	.643(**)	.651(**)	.674(**)	.668(**)	1						
Q8	.082(**)	.370(**)	.596(**)	.630(**)	.650(**)	.620(**)	.782(**)	1					
Q9	.133(**)	.440(**)	.563(**)	.551(**)	.592(**)	.543(**)	.644(**)	.627(**)	1				
Q10	.029(*)	.226(**)	.258(**)	.281(**)	.245(**)	.257(**)	.285(**)	.273(**)	.317(**)	1			
Q11	.122(**)	.454(**)	.666(**)	.683(**)	.697(**)	.655(**)	.774(**)	.711(**)	.720(**)	.318(**)	1		
Q14	.119(**)	.399(**)	.500(**)	.530(**)	.552(**)	.563(**)	.592(**)	.561(**)	.528(**)	.237(**)	.613(**)	1	
Q15	.116(**)	.394(**)	.537(**)	.553(**)	.578(**)	.575(**)	.655(**)	.600(**)	.560(**)	.264(**)	.667(**)	.697(**)	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

* 相関係数は5%水準で有意(両側)です。

【全員回答】

- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる(事前の準備や復習等を含む)
- Q 3 この授業のレベルについて
- Q 4 この授業を進める速さについて
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q 10 この授業のシラバスは受講に役立った(シラバスを読まなかった人は「0」をマーク)
- Q 11 総合的に見てこの授業は高く評価できる

【授業形態が「講義」「語学」の場合のみ回答】

- Q 12 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である
- Q 13 教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である

【授業形態が「演習」「語学」の場合のみ回答】

- Q 14 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた
- Q 15 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた

学習院大学 平成22(2010)年度 授業評価アンケート 経年変化比較表

部門名 文学部

形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	2010年度				2009年度				2008年度				2007年度				2006年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.43	0.870	4.40	0.303	4.37	0.916	4.38	0.345	4.39	0.915	4.38	0.312	4.45	0.873	4.40	0.312	4.41	0.913	4.36	0.381
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	3.60	0.974	3.68	0.386	3.53	0.974	3.61	0.355	3.44	0.986	3.53	0.413	3.29	0.972	3.37	0.437	3.31	1.017	3.47	0.519
	3	この授業のレベルは適切である	3.94	0.929	4.03	0.387	3.90	0.916	3.96	0.342	3.80	0.949	3.82	0.410	4.28	1.175	4.25	0.490	4.28	1.159	4.28	0.527
	4	この授業を進める速さは適切である	3.98	0.952	4.08	0.429	3.97	0.911	4.03	0.359	3.87	0.948	3.93	0.406	4.41	1.095	4.45	0.461	4.32	1.146	4.44	0.510
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.34	0.802	4.39	0.345	4.29	0.819	4.34	0.322	4.27	0.839	4.33	0.372	4.09	0.893	4.16	0.461	4.10	0.882	4.21	0.458
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている	4.11	0.880	4.19	0.326	4.05	0.893	4.11	0.335	4.00	0.908	4.07	0.362	3.87	0.945	3.96	0.432	3.93	0.929	4.08	0.445
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.03	0.991	4.14	0.444	3.99	0.989	4.07	0.409	3.91	1.027	3.97	0.472	3.74	1.078	3.83	0.564	3.76	1.079	3.90	0.569
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である	4.06	0.986	4.18	0.453	4.07	0.940	4.13	0.404	3.99	0.987	4.07	0.456	3.81	1.037	3.89	0.533	3.78	1.065	3.94	0.555
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした	4.10	0.953	4.20	0.398	4.09	0.933	4.19	0.372	4.04	0.978	4.12	0.419	3.91	0.987	4.00	0.467	3.88	1.023	4.03	0.498
	10	この授業のシラバスは受講に役立った	3.83	0.937	3.88	0.369	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.10	0.908	4.20	0.401	4.10	0.893	4.18	0.371	4.04	0.939	4.10	0.438	3.91	0.960	4.00	0.488	3.93	0.976	4.06	0.507
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	3.82	1.074	3.94	0.508	3.81	1.044	3.89	0.481	3.70	1.084	3.78	0.528	3.57	1.111	3.66	0.587	3.51	1.117	3.65	0.587
	13	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	4.03	0.963	4.12	0.427	4.00	0.941	4.08	0.411	3.95	0.957	4.01	0.432	3.84	0.967	3.93	0.470	3.84	0.984	3.98	0.495

部門名 文学部

形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	2010年度				2009年度				2008年度				2007年度				2006年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.57	0.725	4.55	0.304	4.58	0.701	4.58	0.301	4.56	0.747	4.54	0.284	4.52	0.762	4.48	0.335	4.51	0.797	4.47	0.345
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	4.11	0.839	4.13	0.344	4.07	0.846	4.09	0.352	4.01	0.882	4.04	0.371	3.84	0.893	3.89	0.426	3.82	0.908	3.87	0.403
	3	この授業のレベルは適切である	4.18	0.845	4.21	0.374	4.14	0.859	4.16	0.363	4.02	0.925	4.05	0.414	4.29	1.141	4.26	0.548	4.30	1.121	4.28	0.549
	4	この授業を進める速さは適切である	4.22	0.859	4.25	0.393	4.20	0.845	4.23	0.373	4.10	0.905	4.14	0.401	4.49	1.033	4.51	0.420	4.53	0.977	4.56	0.416
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.47	0.721	4.50	0.345	4.48	0.699	4.51	0.312	4.42	0.769	4.46	0.366	4.26	0.807	4.31	0.425	4.18	0.844	4.23	0.432
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている	4.34	0.797	4.38	0.343	4.34	0.780	4.37	0.324	4.27	0.838	4.33	0.356	4.14	0.862	4.22	0.410	4.11	0.896	4.18	0.418
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.33	0.842	4.36	0.425	4.31	0.832	4.34	0.394	4.22	0.908	4.29	0.461	4.11	0.924	4.18	0.475	4.05	0.953	4.14	0.480
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である	4.38	0.800	4.41	0.391	4.36	0.802	4.38	0.384	4.27	0.864	4.33	0.415	4.13	0.925	4.21	0.459	4.13	0.919	4.21	0.446
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした	4.33	0.826	4.36	0.376	4.32	0.827	4.34	0.389	4.24	0.898	4.31	0.445	4.17	0.901	4.22	0.448	4.10	0.921	4.17	0.439
	10	この授業のシラバスは受講に役立った	4.05	0.907	4.06	0.401	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.36	0.781	4.39	0.384	4.38	0.765	4.41	0.363	4.29	0.841	4.35	0.419	4.19	0.861	4.24	0.454	4.16	0.862	4.22	0.427
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた	4.35	0.809	4.39	0.386	4.32	0.814	4.36	0.373	4.20	0.883	4.27	0.433	4.08	0.908	4.14	0.478	3.98	0.951	4.07	0.482
	15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	4.35	0.820	4.38	0.387	4.33	0.808	4.37	0.365	4.24	0.855	4.30	0.406	4.11	0.902	4.17	0.441	4.04	0.929	4.11	0.472

IV. 理 学 部

I. 集計データからわかること

平成 21 年度から理学部は物理学科、化学科、数学科に生命科学科を加えた 4 学科体制となり、昨年度のデータから生命科学科の授業評価も加えられている。

講義（回収率 52.34%）

- 学生の「出席状況」は非常に良好である。
（91.15%の学生が 80%以上の出席率、70%未満の出席率の学生は 2.44%）
- 「教員の熱意」については高い評価を得ている。
良い（「強くそう思う」、「そう思う」）と回答した学生が、73.70%で、悪い（「あまりそう思わない」、「全くそう思わない」）と回答した学生の 6.03%を大きく上回っていた。
- 「教員による良好な学習環境の維持」、「教員の話し方」、「板書・スライドの提示の仕方」については、6 割以上の学生が満足している。
「教員による学習環境の維持」、「話し方」、「板書・スライド」、「教材」については、各々 64.68%、61.79%、60.43%の学生が満足（「強くそう思う」、「そう思う」）と回答し、8.53%、13.38%、12.85%の学生が不満（「あまりそう思わない」、「全くそう思わない」）と回答している。
- 全体の 1/6 程度の学生が、「授業のレベル」、「進度」について行けておらず、授業を理解しにくいと感じている。
授業のレベル、進度が適切である（「強くそう思う」、「そう思う」）と回答した学生が、各々 53.71%、57.02%であったものの、「あまりそう思わない」、「全くそう思わない」と回答した学生が、16.81%、15.42%であり、「教員は理解しやすい授業を行っている」かとの設問には、58.08%の学生が「強くそう思う」、「そう思う」と回答し、15.55%の学生が「あまりそう思わない」、「全くそう思わない」と回答している。
- 「総合評価」では、6 割以上の学生が授業を高く評価し、1 割程度の学生が低く評価している。
62.28%の学生が「強くそう思う」、「そう思う」と回答し、9.68%の学生が「あまりそう思わない」、「全くそう思わない」と回答している。
- 2006～2010 年度の 5 年間では、今年度の「出席率」、「授業への意欲的な取り組み」、「教員の熱意」、「教員による良好な学習環境の維持」、「理解しやすい授業」、「教員の話し方」、「知的好奇心の喚起」、「板書やスライドの提示の仕方」、「教材の適切性」、及び「総合評価」が最も高い数値となっており、最も低い数値となった項目は無かった。
12 項目中 10 項目で最高点、最低点の項目が無いということから判断すると、2010 年度は教員による講義授業改善の取り組みが非常に有意義に行われた年と評価できる。

第2章 各部門の評価・分析

演習（回収率 55.30%）

- 学生の出席状況は講義と同じく非常に良好。
93.78%の学生が80%以上の出席率、70%未満の出席率の学生は2.95%。
- 75%近くの学生が、教員の熱意や教員による課題参加への助力を感じ、意欲的に演習に取り組んでいる。
教員の熱意が感じられる：「強くそう思う」、「そう思う」が75.36%、「あまりそう思わない」、「全くそう思わない」が5.30%。
教員による課題参加への助力：74.18%が「強くそう思う」、「そう思う」、5.13%が「あまりそう思わない」、「全くそう思わない」。
意欲的な取り組み：74.52%が「強くそう思う」、「そう思う」、6.22%が「あまりそう思わない」、「全くそう思わない」。
- 授業のレベル、進度は66%以上の学生が適切と評価し、ついて行けないと感じている学生は10%以下。
授業のレベルは適切である：「強くそう思う」、「そう思う」が66.02%、「あまりそう思わない」、「全くそう思わない」が9.59%。
授業を進める速さの適切さ：「強くそう思う」、「そう思う」が66.78%、「あまりそう思わない」、「全くそう思わない」が7.91%。
- 良好な学習環境の維持、理解しやすい授業、話し方、知的好奇心の喚起、発言・議論の喚起についても65%以上の学生から高い評価。
教員による良好な学習環境の維持：「強くそう思う」、「そう思う」が69.47%、「あまりそう思わない」、「全くそう思わない」が7.15%。
理解しやすい授業：67.45%が「強くそう思う」、「そう思う」、8.83%が「あまりそう思わない」、「全くそう思わない」。
教員の話し方：70.99%が「強くそう思う」、「そう思う」、6.22%が「あまりそう思わない」、「全くそう思わない」。
知的好奇心の喚起：66.53%が「強くそう思う」、「そう思う」、7.15%が「あまりそう思わない」、「全くそう思わない」。
教員による参加者の発言・議論の喚起：65.85%が「強くそう思う」、「そう思う」、5.80%が「あまりそう思わない」、「全くそう思わない」。
- 総合評価では、70%以上の学生が授業を高く評価し、6%程度の学生が低く評価している。
総合的な評価：71.82%が「強くそう思う」、「そう思う」、5.80%が「あまりそう思わない」、「全くそう思わない」。
- 2006～2010年度の5年間では、今年度の「出席率」、「授業への意欲的な取り組み」、「授業レベルの適切さ」、「教員の熱意」、「教員による良好な学習環境の維持」、「理解

しやすい授業」、「教員の話し方」、「知的好奇心の喚起」、「教員による発言・議論の喚起」、「教員による課題参加への助力」、及び「総合評価」が最も高い数値となっており、最も低い数値となった項目は無かった。12項目中11項目で最高点、最低点の項目が無いということから判断すると、2010年度は教員による演習授業改善の取り組みが非常に有意義に行われた年と評価できる。

2. 今後の授業改善に向けて

講義では、12の評価項目のうち10項目で過去5年間の最高点であった。今後は、現在の状況を維持しつつ、最高点でなかった「授業のレベル」、「授業を進める速さ」（これらの項目は過去5年間の平均的な値であった）に注意した授業改善が望まれる。

演習も、今年度の評価は高く、12の評価項目のうち11項目で過去5年間の最高点であった。今後は、現在の状況を維持しつつ、唯一最高点でなかった「授業を進める速さ」（但し過去5年間の平均的な値）に注意した授業改善が望まれる。

2010年度は、学生による授業評価がこれまでで一番高い年度となった。これは、理学部各教員による授業改善の成果であり、昨年度から新しく加わった生命科学科の評価の影響（昨年度は1年生対象の授業のみであったが、今年度は1年生に加えて2年生対象の授業の評価も加わった影響）も大きいと言える。何れにしても、今回の結果を素直に喜び、更なる授業改善を大いに期待するところである。

学習院大学 平成22(2010)年度 授業評価アンケート 集計結果

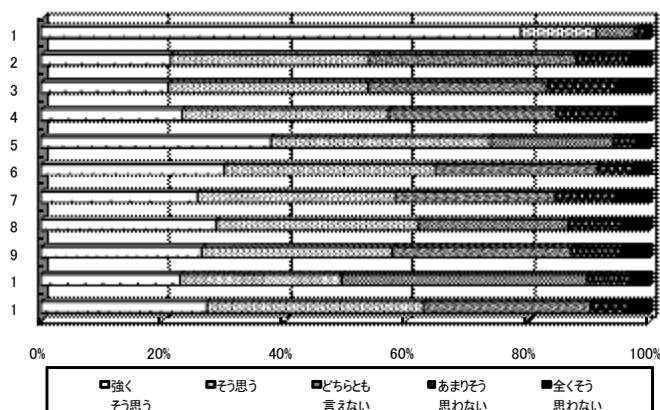
部門名 理学部

	合計	総履修者数	回収率
回収数	4,046	7,730	52.34%

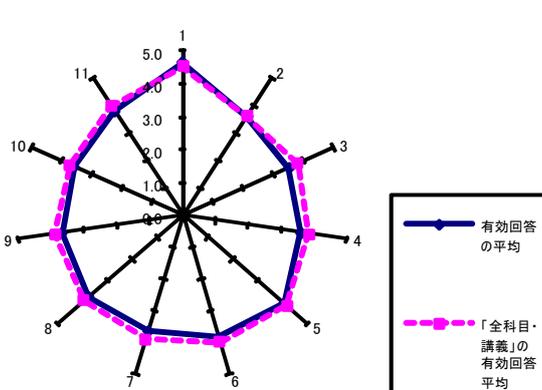
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース					無回答	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース					
			5	4	3	2	1					部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差				
			強く 思う	そう 思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない										
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	3,185	503	255	62	37	4	4,046	4.67	0.742	4.63	0.265				
			78.72%	12.43%	6.30%	1.53%	0.91%	0.10%	100.00%								
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	859	1,315	1,368	351	139	14	4,046					3.60	1.024	3.61	0.333
			21.23%	32.50%	33.81%	8.68%	3.44%	0.35%	100.00%								
	3	この授業のレベルは適切である	846	1,327	1,185	453	227	8	4,046					3.52	1.109	3.56	0.482
			20.91%	32.80%	29.29%	11.20%	5.61%	0.20%	100.00%								
	4	この授業を進める速さは適切である	937	1,370	1,106	410	214	9	4,046					3.60	1.107	3.66	0.478
			23.16%	33.86%	27.34%	10.13%	5.29%	0.22%	100.00%								
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	1,527	1,455	807	146	98	13	4,046					4.03	0.970	4.09	0.408
			37.74%	35.96%	19.95%	3.61%	2.42%	0.32%	100.00%								
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	1,216	1,401	1,074	227	118	10	4,046					3.83	1.014	3.90	0.395
		30.05%	34.63%	26.54%	5.61%	2.92%	0.25%	100.00%									
7	教員は理解しやすい授業を行っている	1,041	1,309	1,054	401	228	13	4,046	3.63	1.135	3.69	0.520					
		25.73%	32.35%	26.05%	9.91%	5.64%	0.32%	100.00%									
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	1,160	1,340	985	351	189	21	4,046	3.73	1.109	3.80	0.517					
		28.67%	33.12%	24.35%	8.68%	4.67%	0.52%	100.00%									
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	1,062	1,257	1,175	325	197	30	4,046	3.66	1.099	3.74	0.463					
		26.25%	31.07%	29.04%	8.03%	4.87%	0.74%	100.00%									
10	この授業のシラバスは受講に役立った (シラバスを読まなかった人 → 43.10%)	525	607	922	156	79	13	4,046	3.59	1.022	3.61	0.377					
		12.98%	15.00%	22.79%	3.86%	1.95%	0.32%	100.00%									
11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	1,097	1,423	1,096	249	143	38	4,046	3.77	1.031	3.84	0.475					
		27.11%	35.17%	27.09%	6.15%	3.53%	0.94%	100.00%									
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	1,125	1,320	966	355	165	115	4,046	3.73	1.096	3.79	0.467				
			27.81%	32.62%	23.88%	8.77%	4.08%	2.84%	100.00%								
	13	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	1,164	1,254	1,156	231	117	124	4,046					3.79	1.027	3.85	0.416
		28.77%	30.99%	28.57%	5.71%	2.89%	3.06%	100.00%									

「全員回答(1~11)」における有効回答の割合



「全員回答(1~11)」の有効回答における平均比較



学習院大学 平成22(2010)年度 授業評価アンケート 集計結果

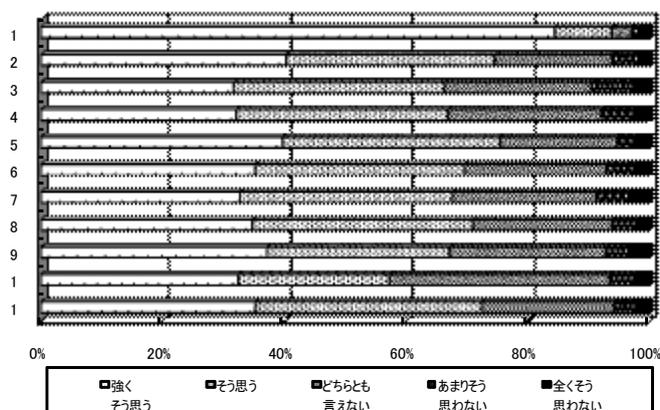
部門名 理学部

	合計	総履修者数	回収率
回収数	1,189	2,150	55.30%

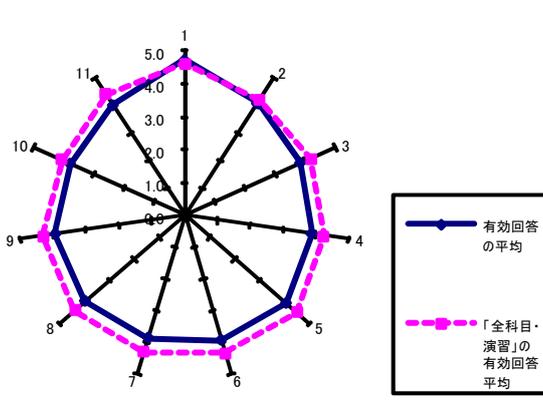
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース						計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
			5 強く そう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない	無回答				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	1,004	111	39	16	19	0	1,189	4.74	0.730	4.66	0.403
			84.44%	9.34%	3.28%	1.35%	1.60%	0.00%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	479	407	228	52	22	1	1,189	4.07	0.966	3.97	0.476
			40.29%	34.23%	19.18%	4.37%	1.85%	0.08%	100.00%				
	3	この授業のレベルは適切である	375	410	285	81	33	5	1,189	3.86	1.031	3.79	0.397
			31.54%	34.48%	23.97%	6.81%	2.78%	0.42%	100.00%				
	4	この授業を進める速さは適切である	381	413	298	63	31	3	1,189	3.89	1.004	3.84	0.380
			32.04%	34.74%	25.06%	5.30%	2.61%	0.25%	100.00%				
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	472	424	228	31	32	2	1,189	4.07	0.966	4.04	0.428
			39.70%	35.66%	19.18%	2.61%	2.69%	0.17%	100.00%				
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	418	408	276	54	31	2	1,189	3.95	1.000	3.90	0.427
		35.16%	34.31%	23.21%	4.54%	2.61%	0.17%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	388	414	279	65	40	3	1,189	3.88	1.035	3.84	0.438	
		32.63%	34.82%	23.47%	5.47%	3.36%	0.25%	100.00%					
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	413	431	270	46	28	1	1,189	3.97	0.971	3.94	0.370	
		34.74%	36.25%	22.71%	3.87%	2.35%	0.08%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	438	353	303	44	41	10	1,189	3.94	1.043	3.85	0.489	
		36.84%	29.69%	25.48%	3.70%	3.45%	0.84%	100.00%					
10	この授業のシラバスは受講に役立った (シラバスを読まなかった人 → 45.67%)	208	159	232	25	17	5	1,189	3.80	1.022	3.75	0.434	
		17.49%	13.37%	19.51%	2.10%	1.43%	0.42%	100.00%					
11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	415	439	254	40	29	12	1,189	3.99	0.963	3.96	0.443	
		34.90%	36.92%	21.36%	3.36%	2.44%	1.01%	100.00%					
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	388	395	254	39	30	83	1,189	3.97	0.983	3.94	0.421
			32.63%	33.22%	21.36%	3.28%	2.52%	6.98%	100.00%				
	15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	500	382	164	30	31	82	1,189	4.17	0.966	4.12	0.464
			42.05%	32.13%	13.79%	2.52%	2.61%	6.90%	100.00%				

「全員回答(1~11)」における有効回答の割合



「全員回答(1~11)」の有効回答における平均比較



第2章 各部門の評価・分析

相関係数表 部門名 理学部
形態名 講義

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	Q13
Q1	1												
Q2	.260(**)	1											
Q3	.108(**)	.572(**)	1										
Q4	.082(**)	.453(**)	.749(**)	1									
Q5	.104(**)	.408(**)	.530(**)	.609(**)	1								
Q6	.079(**)	.408(**)	.496(**)	.559(**)	.662(**)	1							
Q7	.065(**)	.457(**)	.698(**)	.735(**)	.640(**)	.616(**)	1						
Q8	.082(**)	.403(**)	.597(**)	.714(**)	.625(**)	.585(**)	.763(**)	1					
Q9	.108(**)	.514(**)	.636(**)	.623(**)	.581(**)	.536(**)	.671(**)	.633(**)	1				
Q10	0.021	.313(**)	.361(**)	.331(**)	.245(**)	.277(**)	.336(**)	.313(**)	.384(**)	1			
Q11	.119(**)	.521(**)	.709(**)	.743(**)	.694(**)	.646(**)	.806(**)	.741(**)	.738(**)	.351(**)	1		
Q12	.059(**)	.391(**)	.558(**)	.648(**)	.597(**)	.575(**)	.710(**)	.697(**)	.573(**)	.288(**)	.720(**)	1	
Q13	.084(**)	.425(**)	.612(**)	.638(**)	.590(**)	.567(**)	.668(**)	.631(**)	.605(**)	.309(**)	.694(**)	.724(**)	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

相関係数表 部門名 理学部
形態名 演習

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q14	Q15
Q1	1												
Q2	.437(**)	1											
Q3	.197(**)	.528(**)	1										
Q4	.205(**)	.456(**)	.776(**)	1									
Q5	.189(**)	.389(**)	.567(**)	.613(**)	1								
Q6	.184(**)	.447(**)	.541(**)	.589(**)	.660(**)	1							
Q7	.163(**)	.442(**)	.626(**)	.659(**)	.711(**)	.718(**)	1						
Q8	.160(**)	.426(**)	.575(**)	.659(**)	.679(**)	.663(**)	.781(**)	1					
Q9	.245(**)	.523(**)	.594(**)	.592(**)	.607(**)	.585(**)	.645(**)	.635(**)	1				
Q10	.060(**)	.262(**)	.299(**)	.285(**)	.272(**)	.287(**)	.308(**)	.292(**)	.306(**)	1			
Q11	.203(**)	.497(**)	.645(**)	.696(**)	.722(**)	.649(**)	.754(**)	.697(**)	.736(**)	.289(**)	1		
Q14	.164(**)	.398(**)	.504(**)	.556(**)	.596(**)	.610(**)	.646(**)	.617(**)	.546(**)	.291(**)	.607(**)	1	
Q15	.184(**)	.386(**)	.499(**)	.611(**)	.572(**)	.636(**)	.606(**)	.556(**)	.245(**)	.667(**)	.705(**)		1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

* 相関係数は5%水準で有意(両側)です。

【全員回答】

- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる(事前の準備や復習等を含む)
- Q 3 この授業のレベルについて
- Q 4 この授業を進める速さについて
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q 10 この授業のシラバスは受講に役立った(シラバスを読まなかった人は「0」をマーク)
- Q 11 総合的に見てこの授業は高く評価できる

【授業形態が「講義」「語学」の場合のみ回答】

- Q 12 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である
- Q 13 教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である

【授業形態が「演習」「語学」の場合のみ回答】

- Q 14 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた
- Q 15 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた

学習院大学 平成22(2010)年度 授業評価アンケート 経年変化比較表

部門名 理学部
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	2010年度				2009年度				2008年度				2007年度				2006年度				
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																	
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.67	0.742	4.63	0.265	4.64	0.758	4.60	0.252	4.54	0.881	4.53	0.287	4.57	0.872	4.57	0.322	4.55	0.885	4.53	0.298	
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	3.60	1.024	3.61	0.333	3.50	1.028	3.52	0.334	3.47	1.017	3.50	0.381	3.38	0.983	3.41	0.377	3.35	0.999	3.32	0.349	
	3	この授業のレベルは適切である	3.52	1.109	3.56	0.482	3.41	1.128	3.44	0.504	3.43	1.096	3.45	0.507	3.72	1.471	3.71	0.666	3.68	1.460	3.67	0.686	
	4	この授業を進める速さは適切である	3.60	1.107	3.66	0.478	3.47	1.123	3.54	0.517	3.49	1.108	3.55	0.535	3.86	1.479	3.95	0.726	3.83	1.450	3.91	0.710	
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.03	0.970	4.09	0.408	3.89	1.042	3.94	0.459	3.91	1.017	3.98	0.543	3.95	0.935	4.04	0.468	3.93	0.951	3.97	0.424	
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	3.83	1.014	3.90	0.395	3.71	1.045	3.80	0.446	3.74	1.022	3.83	0.476	3.73	0.993	3.86	0.459	3.66	1.014	3.76	0.433	
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	3.63	1.135	3.69	0.520	3.48	1.182	3.55	0.584	3.53	1.157	3.59	0.603	3.48	1.115	3.60	0.573	3.44	1.123	3.49	0.535	
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	3.73	1.109	3.80	0.517	3.58	1.144	3.66	0.556	3.62	1.117	3.69	0.582	3.58	1.073	3.69	0.515	3.45	1.118	3.52	0.547	
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの方が得られたりした	3.66	1.099	3.74	0.463	3.54	1.122	3.61	0.474	3.64	1.104	3.73	0.534	3.54	1.043	3.69	0.512	3.47	1.061	3.55	0.454	
	10	この授業のシラバスは受講に役立った	3.59	1.022	3.61	0.377	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	3.77	1.031	3.84	0.475	3.65	1.078	3.71	0.499	3.70	1.067	3.79	0.572	3.67	1.009	3.79	0.515	3.62	1.021	3.67	0.455	
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	3.73	1.096	3.79	0.467	3.56	1.148	3.63	0.542	3.55	1.120	3.63	0.590	3.51	1.105	3.62	0.579	3.42	1.129	3.45	0.577	
	13	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	3.79	1.027	3.85	0.416	3.67	1.043	3.72	0.426	3.70	0.995	3.76	0.472	3.64	0.951	3.71	0.417	3.52	1.005	3.55	0.428	

部門名 理学部
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	2010年度				2009年度				2008年度				2007年度				2006年度				
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																	
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.74	0.730	4.66	0.403	4.73	0.706	4.66	0.313	4.68	0.759	4.62	0.374	4.69	0.764	4.61	0.412	4.66	0.756	4.61	0.286	
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	4.07	0.966	3.97	0.476	3.94	1.015	3.86	0.472	3.79	1.031	3.73	0.507	3.72	1.009	3.65	0.508	3.46	1.011	3.38	0.422	
	3	この授業のレベルは適切である	3.86	1.031	3.79	0.397	3.72	1.027	3.65	0.432	3.61	1.025	3.55	0.436	3.74	1.440	3.76	0.480	3.70	1.442	3.75	0.411	
	4	この授業を進める速さは適切である	3.89	1.004	3.84	0.380	3.79	1.021	3.75	0.428	3.69	0.998	3.64	0.383	4.05	1.393	4.09	0.369	4.03	1.368	4.03	0.474	
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.07	0.966	4.04	0.428	3.99	0.995	3.95	0.430	3.90	0.972	3.88	0.391	3.85	0.966	3.82	0.456	3.67	1.006	3.62	0.473	
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	3.95	1.000	3.90	0.427	3.84	1.050	3.79	0.456	3.68	1.038	3.65	0.423	3.57	1.047	3.55	0.453	3.33	1.046	3.32	0.428	
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	3.88	1.035	3.84	0.438	3.78	1.093	3.75	0.487	3.67	1.013	3.65	0.429	3.47	1.064	3.47	0.498	3.30	1.128	3.28	0.561	
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	3.97	0.971	3.94	0.370	3.89	1.025	3.84	0.402	3.74	1.010	3.73	0.397	3.54	1.009	3.54	0.451	3.29	1.120	3.30	0.515	
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの方が得られたりした	3.94	1.043	3.85	0.489	3.81	1.079	3.74	0.534	3.70	1.055	3.67	0.462	3.59	1.079	3.56	0.564	3.26	1.043	3.22	0.462	
	10	この授業のシラバスは受講に役立った	3.80	1.022	3.75	0.434	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	3.99	0.963	3.96	0.443	3.90	1.044	3.84	0.504	3.78	0.999	3.74	0.430	3.67	1.017	3.64	0.558	3.42	1.075	3.37	0.527	
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	3.97	0.983	3.94	0.421	3.87	1.018	3.86	0.436	3.79	1.019	3.80	0.447	3.66	1.030	3.63	0.497	3.41	1.068	3.34	0.540	
	15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	4.17	0.966	4.12	0.464	4.09	1.000	4.05	0.423	3.99	0.973	3.98	0.413	3.83	1.006	3.81	0.429	3.64	1.061	3.56	0.487	

V. 計算機センター

計算機センターで開講している科目には次のような特徴がある。授業形態は講義のみであるが、座学のみだけではなく、学生1人に1台のパソコンを割当て、実際にパソコンを操作しながら学ぶ形態を講義の中に取り入れている。また、受講者の多い「初等情報処理1」はほとんどの学科で選択科目であるが、学内の実習室等で計算機センターのコンピュータを利用する権利を得るためには単位取得が必要であり、実質的に必修科目に近い。

以上のような科目の特徴をふまえて、本年度の授業評価アンケートの設問 Q1 から Q13 の集計結果について、2006 年度～2010 年度の過去 5 年間の経年変化を考慮しつつ分析した後、今後の改善点について検討する。

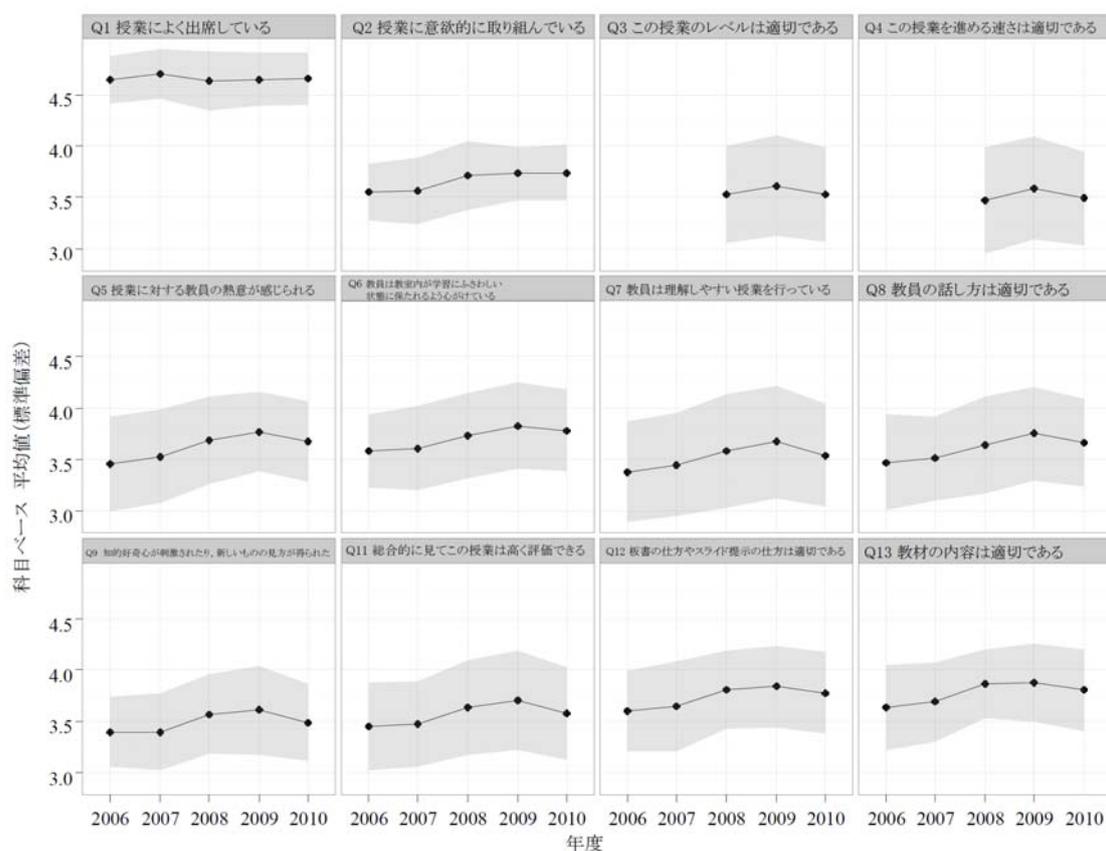


図 1. 科目ベースの評価平均と標準偏差の経年変化

1. 集計データからわかること

図 1 に 2006 年度から 2010 年度までの評価の科目ベースの部門別・形態別平均の経年変化を折れ線グラフで示す（グレーの帯は標準偏差を表す）。また、図 2 に 2010 年度の回答者ベースの評価分布を示す。図 3 に 2010 年度のアンケート項目間の回答傾向の類似性を示す。回答傾向が似ている設問ほど右側で合流する（相関係数を距離に変換し階層クラスタリングによりデンドログラムを作成した）。

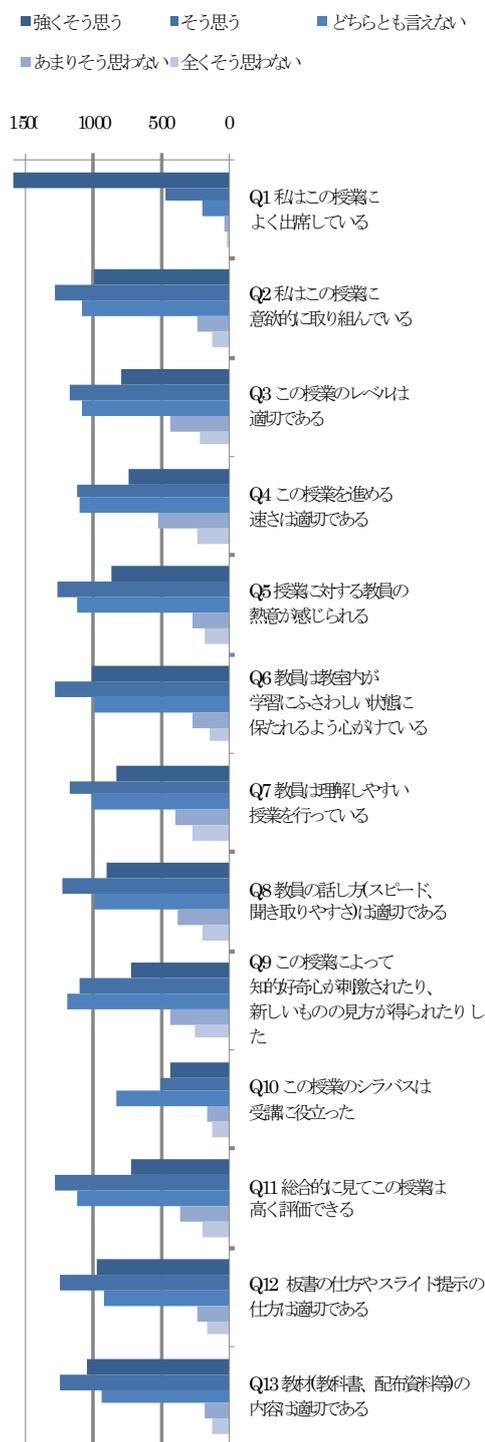


図2. 2010年度回答者ベースの評価分布

0.480)より低い。また、授業の速さ(Q4)の評価においても計算機センターの部門別平均

Q1 出席率： 計算機センターの部門別平均 4.66(標準偏差 0.254)は、大学全体の講義の平均 4.50(標準偏差 0.316)と比べ高く、標準偏差も小さい。この結果は、過去 4 年間と同様に計算機センターで開講している講義科目では、学生全体の出席率が高いことが読み取れる。一方で、出席率(Q1)と意欲(Q2)の相関係数は、0.258 と低く、必ずしも学習意欲が出席率に結びついているわけではない。計算機センター開講授業のうち「初等情報処理 1」の単位取得は、計算機センターのコンピュータを卒業まで利用するための条件となっており、義務的・受け身的な態度で授業を受ける学生が多いためであると考えられる。

Q2 意欲的か： 計算機センターの部門別平均 3.74(標準偏差 0.266)は、大学全体の講義の平均 0.368(標準偏差 0.409)よりも高く、学生は意欲をもって授業に臨んでいる。しかし、学習意欲(Q2)と、理解度(Q7)、知的な好奇心(Q9)及び総合評価(Q10)との相関は低い。学生の学習意欲に十分に答える授業内容になっていないことや、学生が義務的・受け身的な態度で授業を受けていることが、可能性として考えられる。

Q3 授業レベルの適切さ・Q4 授業の速さの適切さ： 図 3 よりこの 2 つの設問は同様の回答傾向がある。授業レベル(Q3)の評価については、計算機センターの部門別平均 3.53(標準偏差 0.458)は、大学全体の講義の平均 3.85(標準偏差

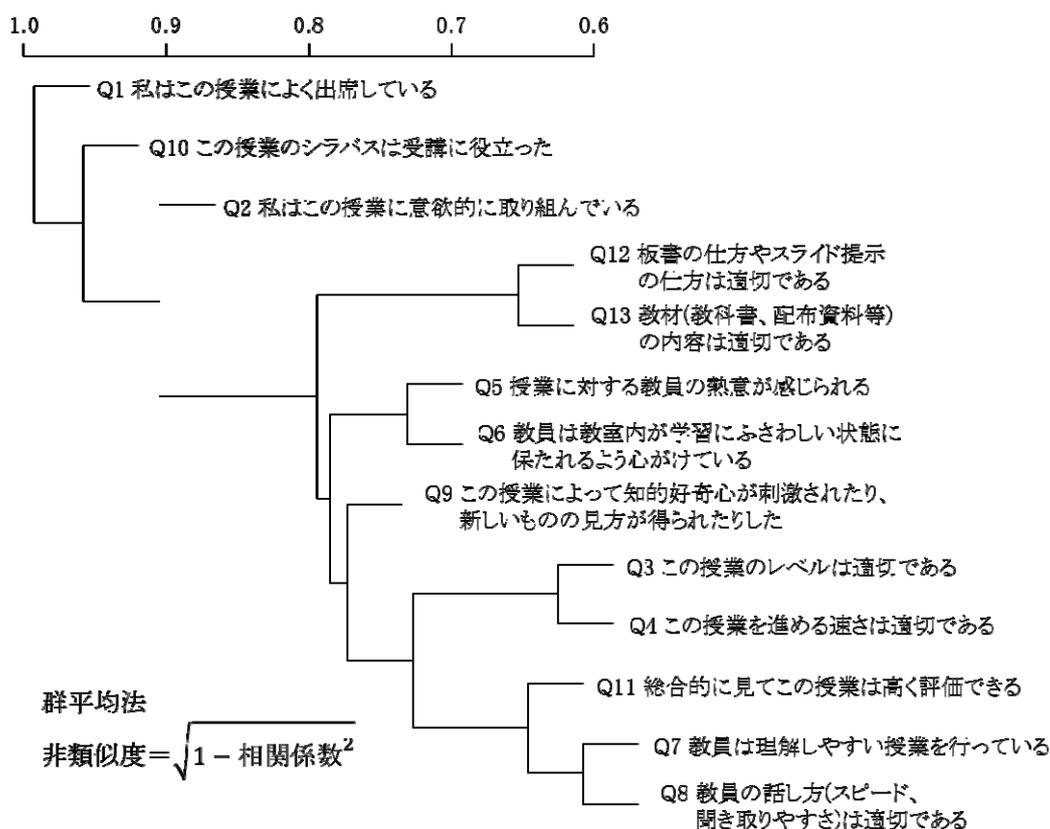


図 3. 設問間の類似度（設問間の相関係数に基づく階層クラスタリング）

3.49(標準偏差 0.451)は、大学全体の講義の平均 3.91(標準偏差 0.484)より低い。計算機センターで開講している科目は、授業レベルや速さが適切でないと感じている学生が比較的多いことが読み取れる。また、大学入学時点でのコンピュータの習熟度には大きな差があり、そのことが回答者ベースの標準偏差の相対的な大きさにもあらわれていると考えられる(計算機センター講義と大学講義の標準偏差はそれぞれ 1.123 と 1.012)。

Q5 教員の熱意 Q6 教員の環境保全 Q7 授業のわかりやすさ Q8 教員の話し方 Q9 新たな知見 Q11 総合評価： Q5～Q9、Q11 のいずれの設問においても計算機センターの部門別平均は、過去 4 年の結果と同様に大学全体よりも若干低い。また、これまで、それぞれの設問で徐々に改善がみられていたが、2010 年度は評価が頭打ちになり、若干下がる傾向にある。図 3 から読み取れるように、Q5 と Q6 は、教員の授業への取り組みの意欲を示しており、Q7 と Q8 は学生から見た授業内容の充実度を示しているため、各々、同様の回答傾向があることがわかる。授業の総合評価 Q11 は、主として Q7 と Q8 の評価と連動している。

Q10 シラバスと受講： 計算機センターの部門別平均 3.49 は大学平均 3.76 より低い。1

年生の計算機センター開講授業「初等情報処理」の時間割は、あらかじめ学科ごとに割り振られているために、シラバスを参考に選択する余地がないためであると考えられる。

Q12 板書・スライドの提示、Q13 教材（教科書、配布資料等）の内容： 図3より、この2つの設問の回答傾向は類似していることがわかる。これまでに評価は徐々に上がっていたが、2010年度は頭打ちになっていることが図1から読み取れる。

2. 今後の授業改善に向けて

概して学生の授業への評価が全学平均よりもやや低い傾向にあり、個々の学生のニーズ・レベルに合わせて授業の改善をする必要がある。ただし、計算機センター開講科目の特色として、次の2点に留意しなくてはならない。

- 1) 計算機センターで開講している講義科目のほとんど（約75%）は、コンピュータの基本操作等の情報リテラシー教育を行う「初等情報処理」であり、その受講生の大部分は1年生である。またそのクラス規模は、50名から100名に及ぶ。一般的な傾向として、総履修者数が多くなるほど、授業の総合評価は低くなり、学年が低いほど、授業の総合評価は低くなっており、計算機センターの開講科目も、同様の傾向を示していることがわかる。
- 2) 特に初等情報処理の一学期開講科目である「初等情報処理1」においては、この単位を修得した学生に限り、卒業まで継続してコンピュータを利用できる権利を与えている。すなわち在学中に継続して大学でコンピュータを利用したい学生の大部分は、「初等情報処理1」の単位を修得する必要があり、出席は必須である。

「初等情報処理1」を履修する学生のコンピュータ操作のスキルには、大きな個人差がある上に、実際にコンピュータを操作しながら授業を進める形態であることから、授業に一度ついていけなくなると、その後授業内容がわからないままに、ただ義務的・受身的に授業に出席するという状態に陥りやすい。

今後、義務的に出席している学生が、よりいっそう学習意欲や好奇心を感じられるように授業を改善してゆく必要がある。図2からは、学習意欲はあるにもかかわらず(Q2)、学生の好奇心を十分に満たせていない状況(Q9)も読み取れる。これは、授業がコンピュータ操作の訓練の場として受け止められており、他の講義科目と同様に予習・復習を前提とした科目であるという認識が薄いことも一因であろう。コンピュータの操作に終始せず、その背後にある原理や応用についても学生の知的好奇心を満たすことができる充実した内容にしてゆくことが一層望まれる。

また、高等学校による教科「情報」の必修化により、個々の学生のコンピュータ操作のスキルの差はさらに広がる傾向にあり、すべての学生に満足のいくレベルの授業を行うこ

とがいつそう難しくなりつつある。今後は、学生の学習意欲を高めるために、能力別クラス編成の導入などの柔軟な情報処理教育体制も視野に入れて、授業の改善を進める必要がある。

「初等情報処理 1,2」はクラスが多く、多数の教員が担当している。図 1 の設問 Q3,4,7 のグラフは、他の設問と比較して標準偏差の値が大きく、学生に理解しやすい授業をしているクラスとそうでないクラスの差が大きいことを示している。共通のシラバスのもとで多数の教員が授業をする科目については、特に教員間で授業改善のための工夫を共有し、学生の声を反映させるための仕組みを作ることが望まれる。

第2章 各部門の評価・分析

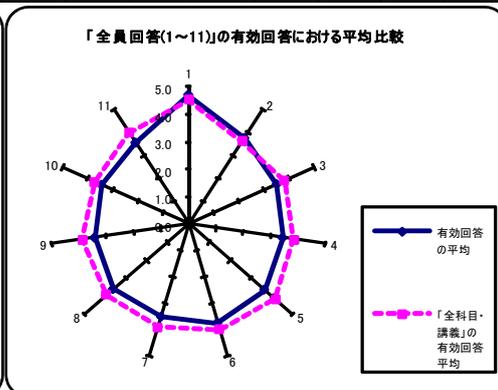
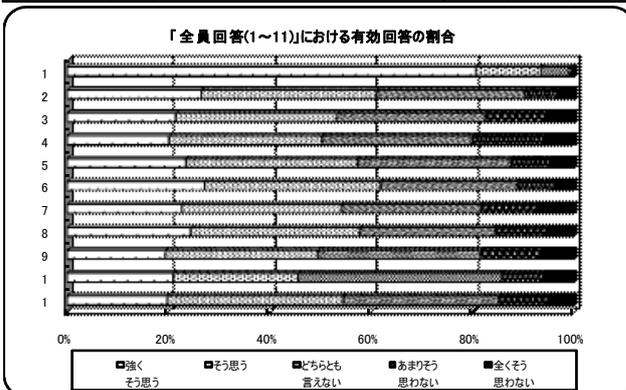
学習院大学 平成22(2010)年度 授業評価アンケート 集計結果

部門名 計算機センター

	合計	総履修者数	回収率
回収数	3,725	5,138	72.50%

形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース						計	科目ベース			
			5	4	3	2	1	無回答		学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
			強く そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない						
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率80~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	2,998	476	205	30	10	6	3,725	4.73	0.624	4.66	0.254
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	985	1,284	1,081	238	129	8	3,725	3.74	1.029	3.74	0.266
	3	この授業のレベルは適切である	797	1,181	1,088	434	215	10	3,725	3.51	1.123	3.53	0.458
	4	この授業を進める速さは適切である	748	1,121	1,098	517	229	12	3,725	3.44	1.140	3.49	0.451
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	872	1,261	1,120	279	183	10	3,725	3.64	1.071	3.67	0.392
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	1,008	1,290	1,002	263	152	10	3,725	3.74	1.060	3.78	0.397
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	840	1,171	1,021	404	277	12	3,725	3.51	1.170	3.54	0.500
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	904	1,236	987	371	207	20	3,725	3.61	1.123	3.66	0.424
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	718	1,109	1,189	430	253	26	3,725	3.43	1.130	3.49	0.376
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ (シラバスを読まなかった人 ⇒ 44.19%)	431	507	825	166	128	22	3,725	3.46	1.097	3.49	0.409
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	726	1,276	1,121	357	193	52	3,725	3.54	1.074	3.58	0.444
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	984	1,242	922	238	154	185	3,725	3.75	1.067	3.78	0.395
	13	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	1,042	1,241	931	183	124	204	3,725	3.82	1.027	3.81	0.397



相関係数表 部門名 計算機センター
形態名 講義

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	Q13
Q1	1												
Q2	.258(**)	1											
Q3	.108(**)	.500(**)	1										
Q4	.089(**)	.429(**)	.780(**)	1									
Q5	.099(**)	.405(**)	.544(**)	.611(**)	1								
Q6	.106(**)	.396(**)	.519(**)	.558(**)	.682(**)	1							
Q7	.077(**)	.405(**)	.680(**)	.728(**)	.669(**)	.664(**)	1						
Q8	.088(**)	.380(**)	.614(**)	.712(**)	.656(**)	.629(**)	.794(**)	1					
Q9	.096(**)	.486(**)	.564(**)	.573(**)	.595(**)	.559(**)	.634(**)	.635(**)	1				
Q10	0.012	.273(**)	.277(**)	.286(**)	.281(**)	.257(**)	.285(**)	.267(**)	.366(**)	1			
Q11	.111(**)	.483(**)	.683(**)	.698(**)	.703(**)	.674(**)	.780(**)	.745(**)	.737(**)	.336(**)	1		
Q12	.087(**)	.373(**)	.554(**)	.592(**)	.597(**)	.599(**)	.678(**)	.653(**)	.582(**)	.255(**)	.694(**)	1	
Q13	.092(**)	.367(**)	.548(**)	.550(**)	.574(**)	.582(**)	.643(**)	.608(**)	.566(**)	.241(**)	.659(**)	.757(**)	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

【全員回答】

- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる(事前の準備や復習等を含む)
- Q 3 この授業のレベルについて
- Q 4 この授業を進める速さについて
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q10 この授業のシラバスは受講に役立つ(シラバスを読まなかった人は「0」をマーク)
- Q11 総合的に見てこの授業は高く評価できる

【授業形態が「講義」「語学」の場合のみ回答】

- Q12 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である
- Q13 教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である

第2章 各部門の評価・分析

学習院大学 平成22(2010)年度 授業評価アンケート 経年変化比較表

部門名 計算機センター
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	2010年度				2009年度				2008年度				2007年度				2006年度				
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																	
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率80~89% 3:出席率70~79% 2:出席率60~69% 1:出席率60%以下	4.73	0.624	4.66	0.254	4.72	0.640	4.65	0.259	4.70	0.679	4.63	0.286	4.75	0.604	4.70	0.241	4.72	0.636	4.65	0.230	
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	3.74	1.029	3.74	0.266	3.72	1.009	3.73	0.254	3.68	1.042	3.71	0.334	3.55	1.033	3.56	0.320	3.55	1.034	3.55	0.273	
	3	この授業のレベルは適切である	3.51	1.123	3.53	0.458	3.59	1.117	3.61	0.488	3.50	1.130	3.53	0.472	3.89	1.437	3.88	0.602	3.82	1.460	3.79	0.644	
	4	この授業を進める速さは適切である	3.44	1.140	3.49	0.451	3.54	1.144	3.59	0.499	3.40	1.179	3.47	0.516	3.82	1.463	3.86	0.543	3.74	1.474	3.76	0.598	
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	3.64	1.071	3.67	0.392	3.71	1.031	3.77	0.383	3.59	1.056	3.69	0.426	3.43	1.016	3.53	0.452	3.36	1.008	3.46	0.461	
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	3.74	1.060	3.78	0.397	3.76	1.026	3.83	0.423	3.62	1.045	3.73	0.417	3.51	1.023	3.61	0.407	3.48	0.982	3.58	0.357	
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	3.51	1.170	3.54	0.500	3.63	1.145	3.67	0.544	3.51	1.174	3.58	0.553	3.38	1.114	3.45	0.505	3.32	1.109	3.38	0.493	
	8	教員の話し方スピード、聞き取りやすさは 適切である	3.61	1.123	3.66	0.424	3.70	1.105	3.75	0.452	3.55	1.130	3.64	0.468	3.44	1.072	3.51	0.407	3.39	1.070	3.47	0.464	
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	3.43	1.130	3.49	0.376	3.55	1.112	3.61	0.435	3.47	1.095	3.57	0.386	3.30	1.065	3.40	0.377	3.33	1.064	3.40	0.341	
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ	3.46	1.097	3.49	0.409	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	3.54	1.074	3.58	0.444	3.66	1.056	3.71	0.483	3.56	1.055	3.64	0.461	3.39	1.008	3.48	0.416	3.36	1.014	3.45	0.424	
「講義」 「哲学」 のみ	12	板書の仕方やすライド提示の仕方は適切である	3.75	1.067	3.78	0.395	3.83	1.017	3.84	0.395	3.77	1.024	3.81	0.377	3.59	1.023	3.65	0.440	3.55	1.016	3.60	0.392	
	13	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	3.82	1.027	3.81	0.397	3.87	1.004	3.88	0.380	3.85	0.971	3.87	0.332	3.66	0.978	3.69	0.388	3.61	0.974	3.64	0.417	

VI. 外国語教育研究センター

1. 集計データからわかること

外国語教育研究センターの授業評価アンケート実施対象 480 科目中、未実施科目は 1 科目で、実施率は 99.79%となり、100%を達成した一昨年度に次ぐ高い実施率となっている。未実施科目が 5 科目で実施率が 98.93%であった昨年度から改善された点は評価できるが、今後とも実施率が下がらないよう注意する必要がある。回答率も 76.25%で、実施率と同様一昨年度の 78.18%に次ぐ高い数値となっている。

評価自体について概観すると、Q1「私はこの授業に出席している」の項目以外は、過去のデータと比較可能な全ての項目に於いて、最高値を出した昨年度を更に上回って、最も高い数値が出ている。

◎ アンケート項目別分析

Q1 「私はこの授業によく出席している」

この項目はこれまで実施された 4 回中最も低い数値であった昨年度の科目ベース平均 4.52 を 0.03 ポイント上回る 4.55 であり、最高値を出した 2007 年度の 4.56 と比較しても遜色ない高い数値である。理由としては語学を必修科目として履修している者が多いためと思われるが、更に、語学の授業が 40 人以下という比較的少人数で行われているため、3 分の 1 以上の欠席は認められないという規定を遵守するのに必要な出欠確認が十分に行われていることも、出席率が高い理由の 1 つであると思われる。

Q2 「私はこの授業に意欲的に取り組んでいる」

この項目は科目ベースの平均点が、2006 年度の授業評価アンケート導入以来、3.78 から年々少しずつ上昇し、2010 年度は 3.97 である。しかし、Q1 に比べると数値的にはかなり落ちており、授業に出席してはいるが、必ずしもその授業に意欲的に取り組んでいるとも言えない状況が窺える。ただし、70%以上の学生が意欲的に取り組んでいると答えていることは好ましい事態であると言える。今後はさらに多くの学生が授業やその前後の予習・復習に積極的に取り組めるよう教員側の様々な工夫が求められる。

Q3 「この授業のレベルは適切である」

この項目は 2006 年度と 2007 年度は評価の点数の取り方が、2008 年度～2010 年度とは異なるので、過去の全年度との比較は出来ないが、科目ベースの平均点が 4.04 という値で、また 75%近い学生が肯定的に回答し、否定的な回答が 7%弱であることから、外国語教育

研究センターで提供されている授業のレベルについては概ね適切であると判断される。一方、「どちらとも言えない」が19%弱あるから、履修者の能力に応じたクラス分けを行うことで、さらなる改善の余地があると思われる。英語については、2008年度より理学部を対象に緩やかな習熟度別クラス分けを試みているが、教員側からは今のところ授業がやりやすいという感想が聞かれている。また、理学部に続いて、法学部政治学科も2011年度から英語の習熟度別クラス編成を導入している。このような習熟度別クラス編成が教員側から見ても学生側から見ても効果的であるとの結果が得られた場合には、同様のクラス分けを全学的に行うことを検討する必要があるであろう。1年生の入学段階で全学的にTOEICが実施され、入学者の英語力の測定がここ7年ほど行われているが、その得点をもとに1年生の段階で能力別クラス編成を行うことは可能である。そうなれば教育効果のより一層の向上が全学的に望めるものと期待される。

Q4 「この授業を進める速さについて」

この項目もQ3と同じ理由から過去との比較は出来ないが、科目ベースの平均値が4.11で、否定的な回答が7%弱であるのに対し、肯定的な回答が全体の77%以上になっていることから、授業の進度については概ね適切であると判断される。しかし、Q3との相関係数が0.763という高い数値になっていることから分かるように、個々の学生の習熟度や学習能力の違いが授業の進度に対する受け止め方にも大きく影響するので、習熟度別クラス編成の導入や、場合によっては、語学に当てられている授業時間数を増やすこと等によって、なお改善の余地はあると思われる。

Q5 「授業に対する教員の熱意が感じられる」

科目ベースの平均値が4.33で、かなり高い数値であり、年々数値が上昇している。約85%の学生が「そう思う」と回答し、否定的な回答は約3%で、教師に対する評価項目の中で批判的的回答が最も少ないことから、多くの語学教員が熱意を持って授業を行っているといえよう。

Q6 「教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている」

科目ベースの平均点は4.26であり、昨年度、一昨年度同様高い点で、肯定的な評価となっている。肯定的回答の割合も80%を超え、否定的回答が全体の約3.5%なので、概ね良い状況であると思われる。科目ベースの平均点が2006年度は4.06、2007年度が4.09であったことを考えると、各教員の改善努力の跡が窺われるが、教室運営は教師のみの問題ではなく、受講している学生にも大きく左右されやすい事柄なので、今後も注視する必要があるろう

Q7「教員は理解しやすい授業を行っている」

科目ベースの平均点は4.19でこの5年間でも最も高い数値である。肯定的な回答が80%強で、それ以外が約19%の割合で、そのうち5.2パーセントが否定的な回答を寄せている。全体としては、理解しやすい授業が行われていると言えるだろうが、20%弱の学生が肯定的に回答していないことを考えると、まだ改善の余地はあると思われる。授業方法に関する教師間の情報・意見交換等により、改善される部分もあるのではないだろうか。

Q8「教員の話し方（スピード、聞き取りやすさ）は適切である」

この項目も、科目ベースの平均点が年々上昇している。約82%の学生が肯定的に捉えている。しかし、この項目は学生側の関与が少なく、教員が適切な話し方を心掛けることで容易に改善が見込まれる項目なので、本来はもっと高い数値が出てもおかしくはないと思われる。また、Q8とQ7が高い相関関係にあることは0.792という高い相関係数からも裏付けられているが、教員の話し方によって学生の理解度が上がることを考えると、聞き取りやすい話し方を心掛けることは極めて重要であると言える。

Q9「この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした」

科目ベースの平均点は4.00で、年ごとに数値は上がっている。限られた時間内での文法学習や会話練習、辞書を参照しながらの読解練習・作文練習等、語学という科目の特性上どうしても他の専門科目と異なり、知的好奇心を刺激するところまで行くのはなかなか難しい点がある。しかし、例えば、コミュニケーションの授業では、当該言語の使われている地域の社会や文化について部分的に紹介したり、或いは、ビデオや写真等の視聴覚教材を利用したりすることで、学生達に刺激を与えることは可能であろう。この項目はまだ改善の余地は大きく残されていると考えられる。

Q10「この授業のシラバスは役に立った」

この項目は今年度から新たに追加された項目であり、過去のデータと比較することは出来ないが、科目ベースの平均が3.89であり、教員に関する評価項目の中では最も低い値となっている。ただし、相関係数から見ると、この項目と他の項目との相関性は総じて極めて低く、教員に関する他の評価に与える影響は極めて限定的であると思われる。語学科目は、特に初級文法や初級コミュニケーションの科目では教えるべき内容が大体決まっており、科目間の差別化がしにくいいため、シラバスの内容も基本的には似通ったものとならざるを得ない。そのため、シラバスが科目選択に果たす役割は他の科目と比べて大きくはないことが、この数値に表れていると思われる。また、登録すべき科目が予め決められている学科もあるため、シラバスを重視せずに受講する学生達も少なからずいる点も、数値

に反映しているのではないだろうか。とはいえ、中級以上の科目ではシラバスを工夫することによって学生の科目選択に影響を与えることは可能であると思われるので、今後もシラバスの内容を工夫する努力は引き続き行われるべきであろう。

Q11 「総合的に見てこの授業は高く評価できる」

この項目も毎年科目ベースの平均点が上昇し、今年度は昨年度に比べ0.3ポイント上昇し、4.22となっている。約80%の学生が肯定的に回答し、否定的な回答は5%を切っている。この項目は総合評価を表すが、相関係数に基づく限り、この項目と最も相関性が高いのは、Q7の0.773であり、全相関係数中でも最も高い値を示しているQ7とQ8の相関係数0.792に次いで高い数値を示している。次いでQ8の0.722、Q9の0.715と続く。上記のことからも分かるとおり、「理解しやすい授業」が総合評価に大きく反映される、と言う事が分かる。Q9とQ11の高い相関性も考慮すると、学生が最も期待しているのは「理解しやすい授業」であり、「知的好奇心が刺激」され、「新しいものの見方」が獲得出来る授業であると考えられる。正に、教育の本来の意義に沿うものであろう。従って、新しいものの見方が得られるような未知なるものに目を向けさせ、学生の知的好奇心を刺激し、理解を助けるような授業を目指すことが求められている。

Q12 「板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である」

科目ベースの平均点が4.07であり、昨年度よりも更に高い値となっている。しかし肯定的な回答は72%弱であり、昨年度の74%弱よりも低下している点は要注意であろう。この項目はQ8と同様、教員の努力が数値に反映されやすいので、本来はもう少し高い数値が得られてもおかしくはない項目である。年々数値が上昇していることから、教員の努力する姿勢が読み取れるが、引き続きより一層の工夫が求められよう。

Q13 「教材（教科書、配布資料等）の内容は適切である」

科目ベースの平均点が4.15であり、約76%の学生が肯定的な回答を寄せ、否定的な回答が5%弱なので、大体に於いて適切な内容の教材が使用されていると見て良いだろう。この項目は各学生の好みに左右され易いと思われるため、肯定的回答がこれだけ高いことは評価に値すると言って良いだろう。

Q14 「教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた」

この項目では科目ベースの平均点が4.20である。肯定的回答は73%強あり、否定的回答は5%を切っている。これらの数値からは、学生の発言や議論を教員が促していることを明確に読み取ることが出来る。それにも拘わらず、Q9との相関係数が0.596で、特に高い関連性を示していないのは注意を払うべき点であろう。教員が発言や議論を盛んに促す一方

で、学生達がなかなか発言に至らず沈黙するという状況が、この相関係数にも現れていると思われる。教員の努力が空回りしている事を示唆しているようである。

Q15「教員は参加者が課題に取り組むのを助けた」

科目ベースの平均点が 4.20 であり、75%弱が肯定的回答、4%弱が否定的回答となっており、教員の学生を支援する姿勢がこれらの数値から明確に読み取ることが出来る。また、Q14との相関係数が0.743という高い相関関係を示す一方で、Q7との相関係数が0.647で、際だった相関関係が見られない点は、教員が課題に取り組む学生を支援し、発言や議論を促そうとするものの、その成果が比較的現れていないと考えられる。従って、効果的な指導法について教員はさらに研鑽を積むことが求められよう。

Q16「1回1回の授業のねらいが明確である」

68%弱の学生が肯定的に捉え、5%弱の学生が否定的に回答している。科目ベースの平均点は 4.11 である。講読の授業など、各回の授業の狙いを明確にしにくい科目もあるが、この項目は Q8、Q12 と同様、教員の努力が報われやすい項目であり、各授業のねらいを明確にすることは学生の理解の助けともなるので、教員は授業のねらいや各授業の目標を明確に示し、授業を運営していくことが必要である。

Q17「教員は授業時間を有効に活用している」

科目ベースの平均点が 4.18 で、この項目もこの5年間で最高値を出している。肯定的回答は 71%を超え、否定的な回答は 5%を切っていることから、評価に値するものと言えよう。また、Q16 との相関係数が 0.757 と、高い相関関係を示しているので、各授業のねらいを明確にすることと時間を有効に使うことが表裏をなしていると言えよう。また、Q11 との相関係数も 0.712 であることから、時間が有効に使われることを学生達も望んでいると考えられる。今後とも授業時間を有効に活用する努力を怠らずに続けることが求められる。

2. 今後の授業改善に向けて

外国語教育研究センターが提供している語学の授業では、全般的に学生からの評価は肯定的であると考えてよいと思われるが、依然としてまだ改善の余地は残されている。従って、教員の指導方法の改善やカリキュラムの見直し等によって、より効果の高い授業が行われるよう教員やセンターの努力が求められよう。現在行っているように、センターが指導方法改善のための教員相互の情報交換や相談等の機会を設け、或いは、それぞれの教員が個人的に情報交換や相談をすることは、今後とも有効であると思われる。

また、特に英語においては入学者の英語力に相当の開きがあることが、入学時に行われ

第2章 各部門の評価・分析

る TOEIC 英語能力試験で分かっている。習熟度に応じた英語の授業の展開が求められるところであるが、そのためにも現在理学部及び法学部政治学科で行われているのと同じような形で、新入生の英語授業に関しては緩やかな習熟度別クラス編成が全学的に行われることが望まれる。

その他にも少人数教育を徹底し、学生一人一人を大事にするきめ細かい教育を実現することも、学生の理解を助ける上では欠かせないものである。しかしこれは、専任及び非常勤教員の増員と増コマを伴うものであり、ひとり外国語教育研究センターの努力では如何ともし難いものであるから、今後少人数教育の徹底を法人に訴えていく努力が欠かせないと思われる。

授業評価アンケートについて述べると、現在の方式はすべてマークシートでの回答のため、数値でおおよそのところは調査できるが、学生が具体的にどういうことを求めているかについてはよく分からないのが実情である。外国語教育研究センターが以前試行した際に用いた「外国語教育研究センター版授業評価アンケート」のように、より具体的に意見が述べられる記述式の項目についても、今後取り入れて行くべきではないかと思われる。

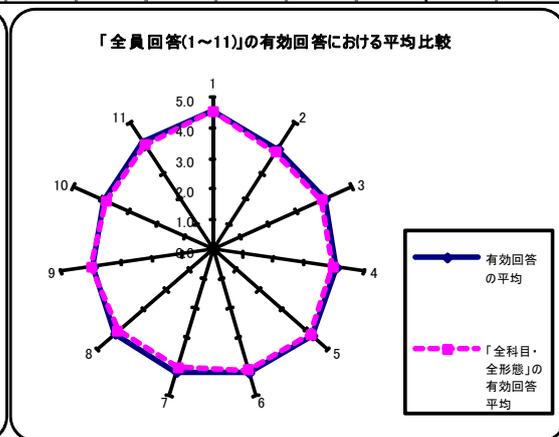
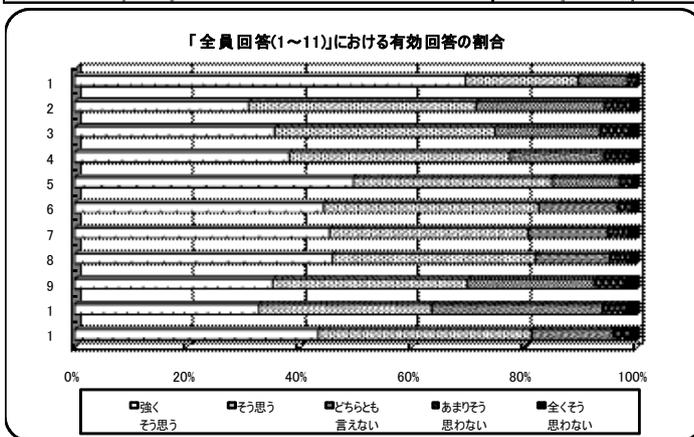
学習院大学 平成22(2010)年度 授業評価アンケート 集計結果

部門名 外国語教育研究センター

	合計	総履修者数	回収率
回収数	9,523	12,489	76.25%

形態名 語学

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース						
			5	4	3	2	1				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差					
			強く そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない				無回答						
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	6,610	1,910	825	149	15	14	9,523	4.57	0.729	4.55	0.252				
	69.41%	20.06%	8.66%	1.56%	0.16%	0.15%	100.00%										
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	2,947	3,849	2,165	432	116	14	9,523					3.95	0.909	3.97	0.352
	30.95%	40.42%	22.73%	4.54%	1.22%	0.15%	100.00%										
	3	この授業のレベルは適切である	3,383	3,718	1,773	478	145	26	9,523					4.02	0.939	4.04	0.412
	35.52%	39.04%	18.62%	5.02%	1.52%	0.27%	100.00%										
	4	この授業を進める速さは適切である	3,633	3,732	1,574	435	130	19	9,523					4.08	0.920	4.11	0.416
	38.15%	39.19%	16.53%	4.57%	1.37%	0.20%	100.00%										
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4,716	3,369	1,118	209	90	21	9,523					4.31	0.833	4.33	0.393
	49.52%	35.38%	11.74%	2.19%	0.95%	0.22%	100.00%										
	6	教員は教室が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	4,213	3,645	1,325	228	98	14	9,523					4.22	0.849	4.26	0.356
44.24%	38.28%	13.91%	2.39%	1.03%	0.15%	100.00%											
7	教員は理解しやすい授業を行っている	4,319	3,356	1,330	351	150	17	9,523	4.19	0.920	4.23	0.460					
45.35%	35.24%	13.97%	3.69%	1.58%	0.18%	100.00%											
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	4,360	3,441	1,250	328	128	16	9,523	4.22	0.896	4.25	0.418					
45.78%	36.13%	13.13%	3.44%	1.34%	0.17%	100.00%											
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	3,344	3,279	2,138	504	218	40	9,523	3.95	0.998	4.00	0.445					
35.11%	34.43%	22.45%	5.29%	2.29%	0.42%	100.00%											
10	この授業のシラバスは受講に役立つ (シラバスを読まなかった人 ⇒ 39.45%)	1,878	1,759	1,735	239	113	42	9,523	3.88	0.981	3.89	0.435					
19.72%	18.47%	18.22%	2.51%	1.19%	0.44%	100.00%											
11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4,082	3,580	1,356	287	118	100	9,523	4.19	0.881	4.22	0.425					
42.86%	37.59%	14.24%	3.01%	1.24%	1.05%	100.00%											
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	3,383	3,463	1,950	349	122	256	9,523	4.04	0.918	4.07	0.423				
	35.52%	36.36%	20.48%	3.66%	1.28%	2.69%	100.00%										
13	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	3,708	3,549	1,581	281	141	263	9,523	4.12	0.902	4.15	0.399					
38.94%	37.27%	16.60%	2.95%	1.48%	2.76%	100.00%											
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	3,916	3,077	1,539	298	117	576	9,523	4.16	0.914	4.20	0.441				
	41.12%	32.31%	16.16%	3.13%	1.23%	6.05%	100.00%										
15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	3,813	3,257	1,500	234	127	592	9,523	4.16	0.895	4.20	0.419					
40.04%	34.20%	15.75%	2.46%	1.33%	6.22%	100.00%											
「語学」 のみ	16	1回1回の授業のねらいが明確である	3,348	3,097	1,646	319	130	983	9,523	4.08	0.930	4.11	0.434				
	35.16%	32.52%	17.28%	3.35%	1.37%	10.32%	100.00%										
	17	教員は授業時間を有効に活用している	3,640	3,148	1,303	289	129	1,014	9,523	4.16	0.910	4.18	0.427				
38.22%	33.06%	13.68%	3.03%	1.35%	10.65%	100.00%											



第2章 各部門の評価・分析

相関係数表 部門名 外国語教育研究センター
形態名 語学

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	Q13	Q14	Q15	Q16	Q17
Q1	1																
Q2	.310(**)	1															
Q3	.132(**)	.531(**)	1														
Q4	.096(**)	.458(**)	.763(**)	1													
Q5	.110(**)	.421(**)	.553(**)	.604(**)	1												
Q6	.096(**)	.420(**)	.537(**)	.590(**)	.684(**)	1											
Q7	.079(**)	.426(**)	.653(**)	.691(**)	.669(**)	.679(**)	1										
Q8	.075(**)	.409(**)	.596(**)	.656(**)	.633(**)	.641(**)	.792(**)	1									
Q9	.091(**)	.492(**)	.571(**)	.573(**)	.592(**)	.579(**)	.641(**)	.629(**)	1								
Q10	.022(*)	.270(**)	.260(**)	.248(**)	.222(**)	.237(**)	.256(**)	.242(**)	.351(**)	1							
Q11	.118(**)	.478(**)	.670(**)	.693(**)	.695(**)	.670(**)	.773(**)	.722(**)	.715(**)	.286(**)	1						
Q12	.101(**)	.425(**)	.565(**)	.597(**)	.579(**)	.591(**)	.666(**)	.653(**)	.590(**)	.276(**)	.681(**)	1					
Q13	.103(**)	.426(**)	.620(**)	.619(**)	.578(**)	.585(**)	.658(**)	.631(**)	.596(**)	.267(**)	.689(**)	.736(**)	1				
Q14	.110(**)	.413(**)	.476(**)	.532(**)	.589(**)	.588(**)	.574(**)	.565(**)	.561(**)	.238(**)	.617(**)	.582(**)	.575(**)	1			
Q15	.103(**)	.427(**)	.530(**)	.568(**)	.601(**)	.600(**)	.647(**)	.621(**)	.598(**)	.262(**)	.667(**)	.633(**)	.621(**)	.743(**)	1		
Q16	.100(**)	.440(**)	.539(**)	.585(**)	.586(**)	.591(**)	.638(**)	.604(**)	.609(**)	.286(**)	.673(**)	.641(**)	.641(**)	.609(**)	.689(**)	1	
Q17	.080(**)	.419(**)	.539(**)	.610(**)	.632(**)	.628(**)	.649(**)	.635(**)	.597(**)	.264(**)	.712(**)	.648(**)	.649(**)	.608(**)	.670(**)	.757(**)	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

* 相関係数は5%水準で有意(両側)です。

【全員回答】

- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる(事前の準備や復習等を含む)
- Q 3 この授業のレベルについて
- Q 4 この授業を進める速さについて
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q 10 この授業のシラバスは受講に役立つ(シラバスを読まなかった人は「0」をマーク)
- Q 11 総合的に見てこの授業は高く評価できる

【授業形態が「講義」「語学」の場合のみ回答】

- Q 12 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である
- Q 13 教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である

【授業形態が「演習」「語学」の場合のみ回答】

- Q 14 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた
- Q 15 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた

【授業形態が「語学」の場合のみ回答】

- Q 16 1回1回の授業のねらいが明確である
- Q 17 教員は授業時間を有効に活用している

学習院大学 平成22(2010)年度 授業評価アンケート 経年変化比較表

部門名 外国語教育研究センター
形態名 語学

回答対象	番号	質問内容	2010年度				2009年度				2008年度				2007年度				2006年度				
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																	
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.57	0.729	4.55	0.252	4.54	0.753	4.52	0.256	4.55	0.747	4.53	0.260	4.58	0.712	4.56	0.248	4.56	0.730	4.53	0.261	
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	3.95	0.909	3.97	0.352	3.94	0.927	3.95	0.368	3.89	0.910	3.91	0.374	3.76	0.921	3.80	0.373	3.76	0.926	3.78	0.375	
	3	この授業のレベルは適切である	4.02	0.939	4.04	0.412	4.01	0.949	4.01	0.442	3.95	0.946	3.97	0.401	4.30	1.159	4.31	0.474	4.26	1.175	4.29	0.492	
	4	この授業を進める速さは適切である	4.08	0.920	4.11	0.416	4.06	0.943	4.07	0.456	3.99	0.942	4.01	0.432	4.39	1.139	4.41	0.470	4.36	1.142	4.37	0.486	
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.31	0.833	4.33	0.393	4.29	0.852	4.31	0.438	4.26	0.844	4.29	0.406	4.10	0.857	4.15	0.438	4.07	0.886	4.11	0.476	
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	4.22	0.849	4.26	0.356	4.19	0.878	4.21	0.384	4.17	0.849	4.21	0.363	4.03	0.879	4.09	0.385	4.00	0.893	4.06	0.419	
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.19	0.920	4.23	0.460	4.15	0.959	4.17	0.508	4.11	0.935	4.15	0.453	3.98	0.967	4.04	0.496	3.93	0.989	4.00	0.532	
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	4.22	0.896	4.25	0.418	4.17	0.923	4.19	0.453	4.13	0.913	4.18	0.422	3.98	0.954	4.05	0.461	3.95	0.971	4.02	0.485	
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	3.95	0.998	4.00	0.445	3.95	1.004	3.99	0.476	3.92	0.976	3.97	0.450	3.80	0.975	3.87	0.467	3.72	0.995	3.78	0.488	
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ	3.88	0.981	3.89	0.435	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.19	0.881	4.22	0.425	4.17	0.912	4.19	0.474	4.14	0.896	4.18	0.437	4.00	0.921	4.06	0.463	3.96	0.946	4.01	0.514	
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	4.04	0.918	4.07	0.423	4.02	0.940	4.03	0.454	3.97	0.912	4.00	0.401	3.81	0.932	3.86	0.447	3.75	0.960	3.81	0.470	
	13	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	4.12	0.902	4.15	0.399	4.10	0.918	4.12	0.431	4.06	0.887	4.10	0.378	3.92	0.905	3.97	0.403	3.88	0.918	3.93	0.419	
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	4.16	0.914	4.20	0.441	4.12	0.932	4.15	0.455	4.07	0.927	4.12	0.460	3.98	0.936	4.05	0.477	3.90	0.973	3.96	0.532	
	15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	4.16	0.895	4.20	0.419	4.12	0.923	4.15	0.451	4.08	0.914	4.12	0.439	3.96	0.924	4.03	0.471	3.88	0.961	3.94	0.522	
「語学」 のみ	16	1回1回の授業のねらいが明確である	4.08	0.930	4.11	0.434	4.05	0.954	4.08	0.468	4.00	0.940	4.04	0.445	3.88	0.955	3.93	0.463	3.85	0.976	3.90	0.504	
	17	教員は授業時間を有効に活用している	4.16	0.910	4.18	0.427	4.15	0.920	4.17	0.439	4.08	0.925	4.11	0.438	3.93	0.949	3.98	0.451	3.93	0.960	3.97	0.498	

Ⅶ. スポーツ・健康科学センター

今年度もおおむね各項目とも平均を超える評価を受けており授業への取り組みが良好であると判断できるが、項目①の出席率に関する項目でやや低い状況が観察されたのは、実技という性質上、体調、時間帯（一時限配当は出席率が悪い）などが大きく影響したり、また選択科目（スポーツ・健康科学Ⅲ a 及びⅢ b（全学選択半期 1 単位、集中 1 単位）において必ずしも卒業に必要な単位に直結しないなどの状況が影響していると思われる。特に必修であるスポーツ・健康科学Ⅰ（文学部及び理学部の必修、通年、2 単位）の一時限配当の開講授業の出席率、遅刻率などに他の配当時間との間で優位差が確認される可能性がある。今後の課題と思われる。

第2章 各部門の評価・分析

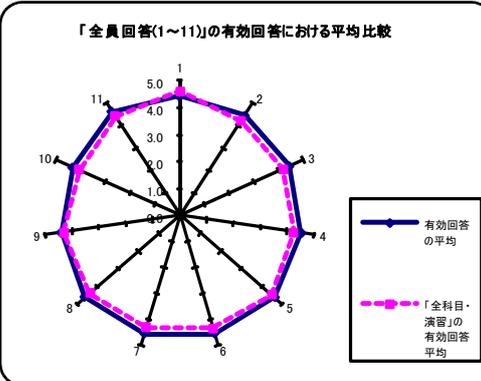
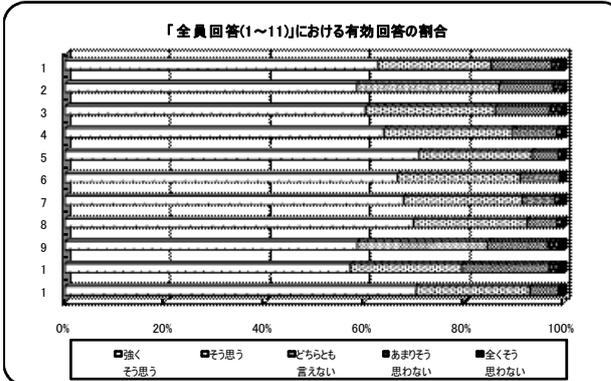
学習院大学 平成22(2010)年度 授業評価アンケート 集計結果

部門名 スポーツ・健康科学センター

	合計	総履修者数	回収率
回収数	1,808	2,540	71.18%

形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース						科目ベース				
			5 強く 思う	4 そう 思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない	無回答	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率40%以下	1,115	402	214	31	16	30	1,808	4.44	0.837	4.45	0.329
			61.67%	22.23%	11.84%	1.71%	0.88%	1.66%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	1,038	506	192	32	8	32	1,808	4.43	0.790	4.45	0.324
			57.41%	27.99%	10.62%	1.77%	0.44%	1.77%	100.00%				
	3	この授業のレベルは適切である	1,068	460	193	42	11	34	1,808	4.43	0.824	4.46	0.353
			59.07%	25.44%	10.67%	2.32%	0.61%	1.88%	100.00%				
	4	この授業を進める速さは適切である	1,134	457	156	22	6	33	1,808	4.52	0.735	4.57	0.330
			62.72%	25.28%	8.63%	1.22%	0.33%	1.83%	100.00%				
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	1,260	404	91	17	5	31	1,808	4.63	0.653	4.67	0.267
			69.69%	22.35%	5.03%	0.94%	0.28%	1.71%	100.00%				
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	1,182	437	139	9	9	32	1,808	4.56	0.703	4.62	0.316
		65.38%	24.17%	7.69%	0.50%	0.50%	1.77%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	1,205	422	116	20	14	31	1,808	4.57	0.734	4.63	0.347	
		66.65%	23.34%	6.42%	1.11%	0.77%	1.71%	100.00%					
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	1,236	403	106	20	6	37	1,808	4.61	0.684	4.66	0.301	
		68.36%	22.29%	5.86%	1.11%	0.33%	2.05%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	1,035	462	213	39	20	39	1,808	4.39	0.864	4.46	0.407	
		57.25%	25.55%	11.78%	2.16%	1.11%	2.16%	100.00%					
10	この授業のシラバスは受講に役立った (シラバスを読まなかった人 ⇒ 29.81%)	702	274	214	21	17	41	1,808	4.32	0.914	4.35	0.402	
		38.83%	15.15%	11.84%	1.16%	0.94%	2.27%	100.00%					
11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	1,237	401	100	10	11	49	1,808	4.62	0.678	4.67	0.313	
		68.42%	22.18%	5.53%	0.55%	0.61%	2.71%	100.00%					
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	623	272	194	22	13	684	1,808	4.31	0.903	4.39	0.470
			34.46%	15.04%	10.73%	1.22%	0.72%	37.83%	100.00%				
15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	704	270	118	19	13	684	1,808	4.45	0.836	4.53	0.457	
		38.94%	14.93%	6.53%	1.05%	0.72%	37.83%	100.00%					
スポーツ・ 健康科学科目	22	運動量は	1,061	478	110	32	6	121	1,808	4.52	0.733	4.57	0.302
			58.68%	26.44%	6.08%	1.77%	0.33%	6.69%	100.00%				
	23	体力・健康状態が改善された	838	500	296	33	19	122	1,808	4.25	0.889	4.31	0.403
			46.35%	27.65%	16.37%	1.83%	1.05%	6.75%	100.00%				
	24	運動技術が向上した	830	525	278	36	17	122	1,808	4.25	0.877	4.33	0.416
			45.91%	29.04%	15.38%	1.99%	0.94%	6.75%	100.00%				
	25	履修したスポーツ科目等について新しい知識が 得られた	959	496	190	27	14	122	1,808	4.40	0.813	4.45	0.330
			53.04%	27.43%	10.51%	1.49%	0.77%	6.75%	100.00%				
26	身体や運動に対する関心が高まった	907	509	223	23	23	123	1,808	4.34	0.857	4.40	0.402	
		50.17%	28.15%	12.33%	1.27%	1.27%	6.80%	100.00%					
27	自分の身体の健康、体力の再確認ができた	1,024	469	166	18	9	122	1,808	4.47	0.758	4.51	0.336	
		56.64%	25.94%	9.18%	1.00%	0.50%	6.75%	100.00%					
28	自分の生活習慣を見直す機会となった	911	446	262	48	18	123	1,808	4.30	0.905	4.36	0.393	
		50.39%	24.67%	14.49%	2.65%	1.00%	6.80%	100.00%					
29	施設・用具も含め授業の準備は十分なされていた	1,183	396	85	15	4	125	1,808	4.63	0.646	4.65	0.263	
		65.43%	21.90%	4.70%	0.83%	0.22%	6.91%	100.00%					



相関係数表 部門名 スポーツ・健康科学センター
形番名 演習

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q14	Q15	Q22	Q23	Q24	Q25	Q26	Q27	Q28	Q29	
Q1	1																					
Q2	.317(**)	1																				
Q3	.129(**)	.455(**)	1																			
Q4	.132(**)	.458(**)	.738(**)	1																		
Q5	.148(**)	.428(**)	.549(**)	.693(**)	1																	
Q6	.118(**)	.444(**)	.553(**)	.691(**)	.792(**)	1																
Q7	.116(**)	.428(**)	.617(**)	.736(**)	.727(**)	.767(**)	1															
Q8	.117(**)	.425(**)	.586(**)	.686(**)	.705(**)	.732(**)	.792(**)	1														
Q9	.147(**)	.470(**)	.542(**)	.612(**)	.607(**)	.639(**)	.654(**)	.643(**)	1													
Q10	.083(**)	.202(**)	.228(**)	.242(**)	.238(**)	.249(**)	.258(**)	.250(**)	.356(**)	1												
Q11	.148(**)	.446(**)	.588(**)	.697(**)	.690(**)	.684(**)	.745(**)	.695(**)	.686(**)	.256(**)	1											
Q14	.114(**)	.412(**)	.500(**)	.523(**)	.576(**)	.581(**)	.600(**)	.542(**)	.596(**)	.283(**)	.507(**)	1										
Q15	.151(**)	.368(**)	.522(**)	.581(**)	.631(**)	.589(**)	.654(**)	.612(**)	.610(**)	.258(**)	.645(**)	.747(**)	1									
Q22	.089(**)	.267(**)	.296(**)	.359(**)	.335(**)	.342(**)	.351(**)	.328(**)	.377(**)	.235(**)	.373(**)	.356(**)	.341(**)	1								
Q23	.121(**)	.397(**)	.433(**)	.458(**)	.417(**)	.461(**)	.498(**)	.450(**)	.557(**)	.325(**)	.497(**)	.491(**)	.482(**)	.599(**)	1							
Q24	.115(**)	.407(**)	.437(**)	.476(**)	.443(**)	.455(**)	.494(**)	.444(**)	.562(**)	.294(**)	.498(**)	.490(**)	.489(**)	.509(**)	.730(**)	1						
Q25	.083(**)	.343(**)	.423(**)	.487(**)	.482(**)	.455(**)	.481(**)	.480(**)	.577(**)	.287(**)	.510(**)	.490(**)	.508(**)	.457(**)	.589(**)	.671(**)	1					
Q26	.106(**)	.433(**)	.503(**)	.551(**)	.516(**)	.538(**)	.588(**)	.506(**)	.624(**)	.334(**)	.573(**)	.540(**)	.522(**)	.478(**)	.678(**)	.718(**)	.686(**)	1				
Q27	.103(**)	.408(**)	.480(**)	.520(**)	.498(**)	.510(**)	.580(**)	.521(**)	.556(**)	.289(**)	.569(**)	.510(**)	.507(**)	.423(**)	.688(**)	.602(**)	.595(**)	.723(**)	1			
Q28	.083(**)	.361(**)	.423(**)	.489(**)	.430(**)	.484(**)	.523(**)	.480(**)	.553(**)	.327(**)	.502(**)	.513(**)	.475(**)	.410(**)	.655(**)	.577(**)	.528(**)	.704(**)	.710(**)	1		
Q29	.091(**)	.369(**)	.420(**)	.492(**)	.492(**)	.527(**)	.542(**)	.523(**)	.475(**)	.203(**)	.528(**)	.421(**)	.475(**)	.428(**)	.527(**)	.480(**)	.511(**)	.538(**)	.607(**)	.534(**)	1	

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

【全員回答】

- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる（事前の準備や復習等を含む）
- Q 3 この授業のレベルについて
- Q 4 この授業を進める速さについて
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方（スピード、聞き取りやすさ）は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q10 この授業のシラバスは受講に役立った（シラバスを読まなかった人は「0」をマーク）
- Q11 総合的に見てこの授業は高く評価できる

【授業形態が「演習」「語学」の場合のみ回答】

- Q14 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた
- Q15 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた

【開設部門が「スポーツ・健康科学センター」の場合のみ回答】

- Q22 運動量は（⑤十分、④おおむね十分、③どちらともいえない、④やや不足、⑤不十分）
- Q23 体力・健康状態が改善された
- Q24 運動技術が向上した
- Q25 履修したスポーツ種目等について新しい知識が得られた
- Q26 身体や運動に対する関心が高まった
- Q27 自分の身体の健康、体力の再確認ができた
- Q28 自分の生活習慣を見直す機会となった
- Q29 施設・用具も含め授業の準備は十分なされていた

第2章 各部門の評価・分析

学習院大学 平成22(2010)年度 授業評価アンケート 経年変化比較表

部門名 スポーツ・健康科学センター
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	2010年度				2009年度				2008年度				2007年度				2006年度				
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																	
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.44	0.837	4.45	0.329	4.43	0.861	4.44	0.298	4.33	0.911	4.35	0.331	4.37	0.876	4.35	0.341	4.43	0.875	4.41	0.345	
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	4.43	0.790	4.45	0.324	4.43	0.801	4.45	0.346	4.37	0.816	4.41	0.331	4.27	0.879	4.30	0.357	4.32	0.835	4.33	0.337	
	3	この授業のレベルは適切である	4.43	0.824	4.46	0.353	4.44	0.803	4.46	0.318	4.39	0.799	4.41	0.347	4.44	1.154	4.40	0.449	4.41	1.166	4.40	0.457	
	4	この授業を進める速さは適切である	4.52	0.735	4.57	0.330	4.55	0.695	4.56	0.286	4.47	0.745	4.48	0.305	4.65	0.976	4.63	0.341	4.67	0.921	4.68	0.284	
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.63	0.653	4.67	0.267	4.66	0.598	4.68	0.243	4.64	0.604	4.66	0.235	4.51	0.715	4.53	0.332	4.52	0.669	4.52	0.247	
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	4.56	0.703	4.62	0.316	4.57	0.671	4.59	0.274	4.56	0.679	4.58	0.251	4.42	0.778	4.45	0.354	4.38	0.777	4.39	0.289	
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.57	0.734	4.63	0.347	4.58	0.686	4.60	0.299	4.57	0.670	4.59	0.291	4.44	0.789	4.47	0.408	4.42	0.744	4.43	0.289	
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	4.61	0.684	4.66	0.301	4.64	0.624	4.66	0.251	4.62	0.623	4.65	0.260	4.47	0.770	4.51	0.372	4.47	0.753	4.48	0.251	
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	4.39	0.864	4.46	0.407	4.43	0.807	4.47	0.386	4.40	0.790	4.44	0.349	4.24	0.911	4.30	0.462	4.25	0.882	4.27	0.346	
	10	この授業のシラバスは受講に役立った	4.32	0.914	4.35	0.402	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.62	0.678	4.67	0.313	4.63	0.638	4.66	0.306	4.61	0.628	4.64	0.271	4.49	0.763	4.52	0.415	4.53	0.693	4.54	0.271	
「演習」 「話す」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	4.31	0.903	4.39	0.470	4.32	0.830	4.35	0.447	4.28	0.857	4.30	0.470	4.15	0.916	4.19	0.538	4.02	0.889	4.08	0.516	
	15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	4.45	0.836	4.53	0.457	4.48	0.751	4.50	0.414	4.48	0.719	4.53	0.349	4.34	0.831	4.37	0.445	4.26	0.792	4.29	0.403	
「スポ健」 のみ	22	運動量は	4.52	0.733	4.57	0.302	4.50	0.728	4.54	0.269	4.42	0.778	4.45	0.323	4.36	0.857	4.39	0.355	4.57	0.728	4.51	0.733	
	23	体力・健康状態が改善された	4.25	0.889	4.31	0.403	4.23	0.857	4.28	0.405	4.12	0.882	4.16	0.401	4.00	0.922	4.08	0.478	4.55	0.754	4.43	0.775	
	24	運動技術が向上した	4.25	0.877	4.33	0.416	4.24	0.879	4.30	0.447	4.16	0.892	4.20	0.421	4.03	0.909	4.11	0.446	3.67	1.314	3.58	1.137	
	25	履修したスポーツ種目等について新しい知識が得られ た	4.40	0.813	4.45	0.330	4.35	0.839	4.39	0.360	4.30	0.841	4.31	0.340	4.24	0.865	4.29	0.392	2.94	0.948	2.98	0.820	
	26	身体や運動に対する関心が高まった	4.34	0.857	4.40	0.402	4.32	0.851	4.36	0.403	4.27	0.840	4.29	0.390	4.16	0.894	4.22	0.437	4.32	0.850	4.34	0.342	
	27	自分の身体の健康、体力の再確認ができた	4.47	0.758	4.51	0.336	4.44	0.737	4.47	0.324	4.39	0.750	4.41	0.330	4.29	0.802	4.33	0.406	3.97	0.894	4.00	0.372	
	28	自分の生活習慣を見直す機会となった	4.30	0.905	4.36	0.393	4.27	0.884	4.31	0.376	4.18	0.906	4.20	0.389	4.04	0.972	4.09	0.449	4.02	0.879	4.05	0.387	
	29	施設・用具も含め授業の準備は十分なされていた	4.63	0.646	4.65	0.263	4.58	0.667	4.61	0.305	4.54	0.690	4.56	0.270	4.45	0.749	4.49	0.315	4.21	0.837	4.22	0.285	

VIII. 共通科目運営委員会

本学では、いわゆる教養教育的科目を「総合基礎科目」と称しているが、共通科目運営委員会は、この「総合基礎科目」のうち、外国語科目・体育科目・情報処理科目を除く科目の運営を担当している。したがって本章で分析する「共通科目」とは、「総合基礎科目」のうち共通科目運営委員会が担当する科目を指している。

A) 集計データからわかること

共通科目に関しては、授業評価アンケートの対象となる 72 科目すべてについてアンケートを実施した。したがって、実施率は 100%である。

学生の回答率（回答者数／総履修者数）は 41.72%と、大学全体の回答率（50.08%）と比較すると 8.36%低くなった（Ⅲ. 実施に関わる全体的な状況と評価 図表 1 参照）。

この理由としては、共通科目が、全学的にかなり回答率が高い演習科目（大学全体の回答率 73.20%）を 1 科目しか開講していないことから、対象となるほぼすべての科目が、比較的の回答率の低い講義科目であったことによるものと考えられる。なお、講義科目のみの平均と比較した場合では、大学全体の回答率（41.31%）に対し、共通科目の回答率（41.65%）は、ほぼ近似値であった。

回答率の経年変化を見ると、35.94%（平成 18 年度）、37.50%（平成 19 年度）、42.57%（平成 20 年度）と、平成 20 年度までは、漸増傾向が見られたものの、平成 21 年度は 38.67%とやや減少したが、今年度は 41.72%と、再び 40%台を超える結果となった。

回答率（出席率）を向上させるための施策について、全学的な検討を要するものと思われる。

Q 1 私はこの授業によく出席している

出席状況は、昨年同様、大学全体の平均をやや下回った。出席率別で見ると、90%以上出席している学生が大学全体の平均をやや下回り、89%以下の各区分では、どの区分でも、大学全体の平均をやや上回るという結果になった。例年同様、他の質問項目との相関係数は非常に低く、授業への出席率が高くても、学生の意欲や満足度には必ずしも結びついていないことがわかる。経年変化（講義科目の科目ベース平均、以下同じ）を見ると 4.33（平成 18 年度）、4.38（平成 19 年度）、4.30（平成 20 年度）、4.38（平成 21 年度）、4.47（平成 22 年度）と、年度によりばらつきが見られるが、ほぼ横ばいとなっている。

Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる

学生の授業への意欲度についても、昨年同様、大学全体の平均をやや下回った。とりわけ、肯定を意味する「強くそう思う」「そう思う」という回答の合計比率（以下、「肯定の割合」と略す）が 54.56%で、大学全体としての「肯定の割合」63.81%に対して、かなり低い数値となった。この傾向は、共通科目のみならず、どの部門の講義科目にも同様に見

られることから、講義科目は、自ら参加しているという意識を持ちにくい科目であると捉えることができる。他の質問項目との相関係数はやや低く、意欲的に授業に取り組んでも、必ずしも満足度の高さに結びついていないことがわかる。経年変化を見ると、3.30（平成18年度）、3.25（平成19年度）、3.42（平成20年度）、3.55（平成21年度）、3.58（平成22年度）と、低い数値ながらも、やや漸増傾向にある。

Q3 この授業のレベルは適切である

授業のレベルの適切度については、大学全体の平均を上回っており、「肯定の割合」は75.04%で、前年度をさらに2.74%上回る結果となった（大学全体の「肯定の割合」は69.42%→70.60%）。授業を進める速さの適切度（Q4）や授業の理解しやすさ（Q7）や授業への総合的評価（Q11）との相関係数が高い。経年変化を見ると4.33（平成18年度）、4.29（平成19年度）、3.87（平成20年度）、3.95（平成21年度）、4.04（平成22年度）となっている。（注. 平成18・19年度は集計方法が異なるため、正確な経年変化の比較はできない）

Q4 この授業を進める速さは適切である

授業を進める速さの適切度については、大学全体の平均を上回っており、「肯定の割合」は78.36%となった（大学全体の「肯定の割合」は72.23%）。授業の理解しやすさ（Q7）との相関係数は0.702、教員の話し方（Q8）との相関係数は0.692と高かった。経年変化を見ると4.56（平成18年度）、4.53（平成19年度）、4.01（平成20年度）、4.03（平成21年度）、4.11（平成22年度）となっている。（注. 平成18・19年度は集計方法が異なるため、正確な経年変化の比較はできない）

Q5 授業に対する教員の熱意が感じられる

授業に対する教員の熱意については、大学全体の平均を上回っており、「肯定の割合」は84.71%であった（大学全体は82.18%）。授業への総合的評価（Q11）との相関係数は0.688と比較的高く、教員の熱意が授業への総合的評価に反映されていることがわかる。経年変化を見ると4.02（平成18年度）、4.09（平成19年度）、4.22（平成20年度）、4.24（平成21年度）、4.31（平成22年度）と年々数値が上昇している。

Q6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている

教室内が学習にふさわしい状態に保たれているかについては、大学全体の平均をやや下回ったものの、「肯定の割合」は75.82%であった（大学全体は77.25%）。経年変化を見ると3.78（平成18年度）、3.82（平成19年度）、3.95（平成20年度）、4.04（平成21年度）、4.08（平成22年度）と、年々数値が上昇している。

Q7 教員は理解しやすい授業を行っている

授業の理解しやすさについては、大学全体の平均を上回っており、「肯定の割合」は78.09%であった（大学全体は74.62%）。昨年同様に、授業への総合的評価（Q11）との相関係数が0.792と、相関係数表の中でも最も高い数値を示しており、授業の理解しやすさが、そのまま授業への総合的評価に強く結びついていることがわかる。経年変化を見ると3.76（平成18年度）、3.77（平成19年度）、3.98（平成20年度）、4.04（平成21年度）、

4.13（平成 22 年度）と、年々数値が上昇している。

Q 8 教員の話し方（スピード、聞き取りやすさ）は適切である

教員の話し方については、大学全体の平均を上回っており、「肯定の割合」は 79.85%と、ほぼ 8 割の受講生から評価を得られた結果となった（大学全体は 76.14%）。授業への総合的評価（Q11）との相関係数が 0.734 と高くなっており、教員の話し方（スピード、聞き取りやすさ）が、授業への総合的評価に強く結びついていることがわかる。経年変化を見ると 3.85（平成 18 年度）、3.87（平成 19 年度）、4.09（平成 20 年度）、4.13（平成 21 年度）、4.15（平成 22 年度）と、年々数値が上昇している。

Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした

知的好奇心の刺激については、大学全体の平均を上回っており、「肯定の割合」は 78.17%であった（大学全体では 71.66%）。授業への総合的評価（Q11）との相関係数が 0.724 と高くなっており、知的好奇心が刺激されるような授業は、授業への総合的評価に強く結びつくことがわかる。経年変化を見ると 3.98（平成 18 年度）、3.98（平成 19 年度）、4.09（平成 20 年度）、4.11（平成 21 年度）、4.15（平成 22 年度）と、年々数値が上昇している。

Q10 この授業のシラバスは受講に役立った

本設問は、今年度から新設されたものであり、過去との比較はできないが、「肯定の割合」は 46.40%（大学全体は 42.36%）と、今回の設問の中でも、最も低い数値を示した。一方で、否定を意味する「全くそう思わない」「あまりそう思わない」という回答の合計比率も 5.33%（大学全体は 5.00%）と低かったことから、シラバスが受講に役立たなかったということでもないということがわかる。つまり、シラバスが受講に役立ったか否かということよりも、そもそもシラバスを読まなかったという回答が 25.47%（大学全体では 31.17%）もあった。このアンケート結果から、共通科目では受講生の 4 人に 1 人（大学全体は、およそ 3 人に 1 人）が、シラバスを読まずに受講したということがわかった。なお、本設問は、他のどの質問項目との相関係数も低い数値を示した。

Q11 総合的に見てこの授業は高く評価できる

授業への総合的評価については、大学全体の平均を上回っており、「肯定の割合」は 79.04%と、ほぼ 8 割の受講生から評価を得られた結果となった（大学全体は 76.46%）。例年同様に、授業の理解しやすさ（Q7）、教員の話し方（Q8）、知的好奇心の刺激（Q9）といった項目と本設問との相関係数は非常に高い傾向にある。この傾向は共通科目に限らず全学的に見られるものであり、教員の授業に対する取り組み姿勢が、そのまま授業に対する満足度としての評価につながっていることが分かる。経年変化を見ると 3.91（平成 18 年度）、3.92（平成 19 年度）、4.06（平成 20 年度）、4.11（平成 21 年度）、4.16（平成 22 年度）と、年々数値が上昇している。

Q12 板書の仕方やすライド提示の仕方は適切である

板書の仕方やすライド提示の仕方については、大学全体の平均を上回っているものの、平均値では、昨年同様に 4 を下回った。教材（教科書、配布資料等）の内容の適切度（Q13）

との相関係数が 0.708 と最も高く、必ずしも配布するわけではないスライドも、受講生にとっては教材の1つと受け止められていることがわかる。経年変化を見ると 3.65（平成 18 年度）、3.69（平成 19 年度）、3.83（平成 20 年度）、3.93（平成 21 年度）、3.94（平成 22 年度）と、微増ながらも、年々数値が上昇している。

Q13 教材（教科書、配布資料等）の内容は適切である

教材の内容の適切度については、大学全体の平均を上回っており、「肯定の割合」は 76.41%という結果となった（大学全体は 71.39%）。例年同様、授業への総合的評価（Q11）との相関係数が 0.664 と高く、教材の内容の適切度が、そのまま授業への満足度に結びついていることがわかる。経年変化を見ると 3.84（平成 18 年度）、3.83（平成 19 年度）、3.97（平成 20 年度）、4.04（平成 21 年度）、4.09（平成 22 年度）と、年々数値が上昇している。

Q18 授業は全学共通の総合基礎科目としてふさわしいものだった

「肯定の割合」は 85.16%という高い結果であった。この比率は、学年進行とともに高くなる傾向が見られる。また、総履修者数ランク別で見ると、履修者数が少なくなればなるほど「肯定の割合」が高くなり、とりわけ「25 名以下」の場合は、その比率は 97.26%という、非常に高い数値を示した。

Q19 授業の内容や構成は全体としてまとまりのあるものだった

「肯定の割合」は 75.41%という結果であった。この比率も、学年進行とともに高くなる傾向が見られた。なお、総履修者数ランク別で見ると、「肯定の割合」は、「25 名以下」の場合が最も高かったものの、51 名を超えると、余り比率の違いは見られなかった。

■授業形態別の分析

共通科目は、演習科目を 1 科目しか開講しておらず、ほぼすべて「講義」の形態で授業が行われている。全体のアンケート結果を見ると、「演習」形式の授業が、多くの項目で「講義」形式の授業より評価が高いことがわかる（第4章資料集参照）。

その理由として、「演習」は、比較的履修者数が少ないために教員の目が届きやすいこと、発表やディスカッションなど参加型の授業形式であること、が挙げられる。

共通科目の場合、履修者数が多い科目の比重が高く、教員が学生に向けて一方的に講義をすることが多く見られる傾向があるが、学生が授業に参加しているという意識を持てるような工夫をする必要がある。

■学年別の分析

今回のアンケート結果からは、例年同様、授業への出席状況を除くすべての質問項目において、学年進行に比例して、評価が高くなる傾向にあることがうかがえる（第4章資料集参照）。この理由については、アンケート結果のみで即断することはできないが、高学年になるにつれて、必修科目や選択必修科目の履修登録数が減少してくるため、結果的に時間割に余裕が生じ、学生は自らの意思で学びたい科目を履修しているということが影響し

ているものと思われる。

なお、出席率については、例年同様、学年進行と反比例し、1年生が最も高い数値という結果になった。

■総履修者数ランク別の分析

総履修者数規模を「25名以下」「26～50名」「51名～100名」「101～200名」「201名以上」という5つのランクに分類し、これらのランク別に平均値の差について分析した（第4章資料集参照）。

Q2 学生の授業への意欲度、Q3 授業のレベルの適切度、Q4 授業の速さの適切度、Q5 授業に対する教員の熱意、Q6 教室内の学習環境、Q7 授業の理解しやすさ、Q8 教員の話し方、Q9 知的好奇心の刺激、Q11 授業への総合的評価、といった多くの項目で高い評価を得ているのは「25名以下」及び「26～50名」のランクの科目であることがわかる。この理由としては、学生と教員との距離感が近く、双方にとって適度な緊張感が生まれているためと考えられる。一方、「101～200名以上」「201名以上」という履修者数の多い科目では、評価の低い項目が目立つ傾向にある。

履修者数が比較的多い共通科目が、いくつかの項目で大学全体の平均を下回っている原因のひとつが、こうした傾向によるものであるとすると、今後、履修者数の多い科目を増設・分散化し、履修者数が100名以下の科目をより多くするための検討を開始する必要がある。

B) 今後の課題

今回の授業評価アンケートは5回目の実施となり、前回までのアンケート結果を踏まえた各教員の授業内容に対する改善の努力が、随所で数字にも表われている。しかし、履修登録しているものの授業に出席しない学生への対応や、学生を意欲的に授業に取り組みさせるための施策や、授業規模の見直しなどが、依然として全学的な課題として山積されている。

共通科目運営委員会では、平成23年度から下記の改編を実施したが、今後も引き続き、基礎教養科目運営委員会における議論を踏まえ、これまで以上に、学生の視点に立った改革・提案を行うことが望まれる。

- ①「共通科目運営委員会」の名称を、「基礎教養科目運営委員会」へ改編した。
- ②「その他の総合基礎科目」あるいは「共通科目」と呼ばれてきた、外国語科目・体育科目・情報処理科目を除く総合基礎科目に、「基礎教養科目」という正式な名称を付与した。
- ③「基礎教養科目」の区分を再編成した。
- ④「基礎教養科目」の設置を提案する部局を、従来の「各学部教授会や大学附置研究施設」以外の他の大学各部門にも広げ、科目の多様化を図った。

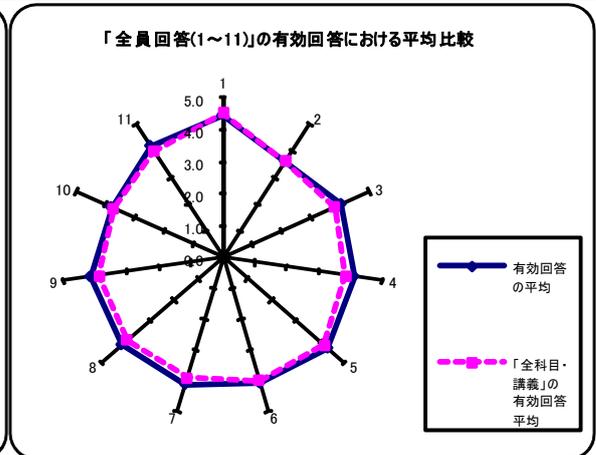
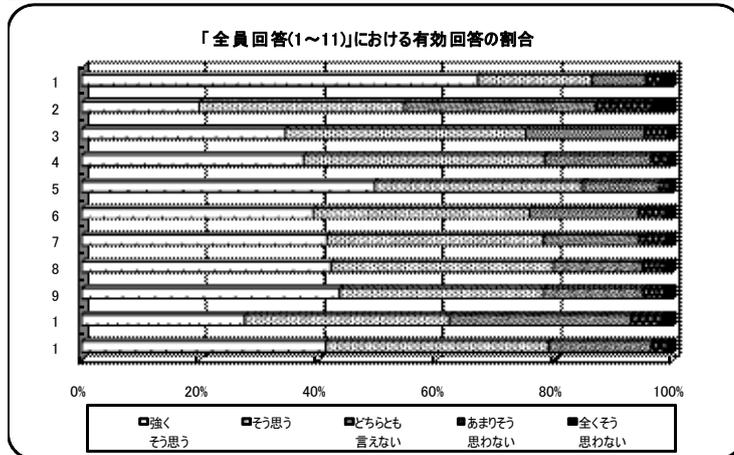
学習院大学 平成22(2010)年度 授業評価アンケート 集計結果

部門名 共通科目運営委員会

	合計	総履修者数	回収率
回収数	4,694	11,271	41.65%

形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース					無回答	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
			5	4	3	2	1					部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
			強く そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない						
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	3,141	905	422	121	98	7	4,694	4.47	0.914	4.43	0.276
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	933	1,620	1,518	443	171	9	4,694	3.58	1.025	3.61	0.414
	3	この授業のレベルは適切である	1,614	1,905	939	189	39	8	4,694	4.04	0.883	4.05	0.355
	4	この授業を進める速さは適切である	1,761	1,909	837	142	36	9	4,694	4.11	0.856	4.12	0.316
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	2,323	1,649	603	75	37	7	4,694	4.31	0.814	4.31	0.357
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	1,839	1,713	863	210	64	5	4,694	4.08	0.934	4.10	0.353
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	1,946	1,713	757	207	63	8	4,694	4.13	0.927	4.15	0.438
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	1,977	1,762	699	175	68	13	4,694	4.15	0.910	4.19	0.403
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	2,036	1,614	783	166	71	24	4,694	4.15	0.927	4.18	0.343
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ (シラバスを読まなかった人 ⇒ 25.44%)	963	1,207	1,069	179	71	11	4,694	3.81	0.966	3.83	0.320
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	1,917	1,752	801	125	48	51	4,694	4.16	0.873	4.17	0.382
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	1,605	1,560	976	291	103	159	4,694	3.94	1.013	3.98	0.444
	13	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	1,742	1,710	849	153	64	176	4,694	4.09	0.910	4.13	0.408
共通科目 運営委員会	18	授業は全学共通の総合基礎科目として ふさわしいものだった	1,084	743	261	47	9	2,550	4,694	4.33	0.804	4.30	0.411
	19	授業の内容や構成は全体としてまとまりのあるもの だった(複数講師による授業の場合のみ回答)	308	319	157	39	10	3,861	4,694	4.05	0.923	4.14	0.573



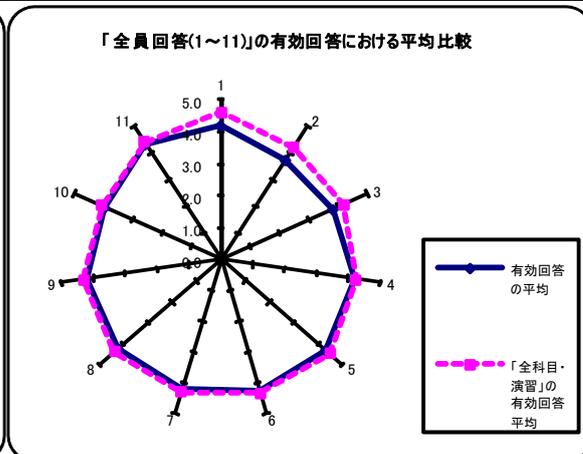
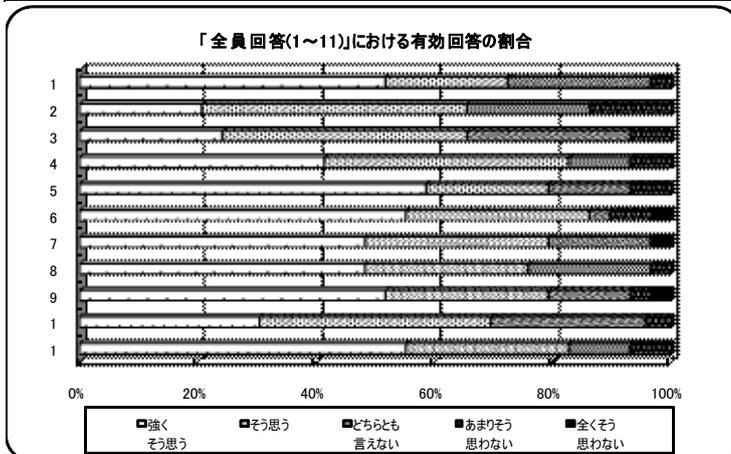
学習院大学 平成22(2010)年度 授業評価アンケート 集計結果

部門名 共通科目運営委員会

	合計	総履修者数	回収率
回収数	29	50	58.00%

形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース					無回答	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
			5	4	3	2	1					部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
			強く そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない						
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	15	6	7	1	0	0	29	4.21	0.940	4.21	-
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	6	13	6	4	0	0	29	3.72	0.960	3.72	-
	3	この授業のレベルは適切である	7	12	8	2	0	0	29	3.83	0.889	3.83	-
	4	この授業を進める速さは適切である	12	12	3	2	0	0	29	4.17	0.889	4.17	-
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	17	6	4	2	0	0	29	4.31	0.967	4.31	-
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	16	9	1	2	1	0	29	4.28	1.066	4.28	-
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	14	9	5	0	1	0	29	4.21	0.978	4.21	-
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	14	8	6	1	0	0	29	4.21	0.902	4.21	-
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	15	8	4	1	1	0	29	4.21	1.048	4.21	-
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ (シラバスを読まなかった人 ⇒ 20.69%)	7	9	6	1	0	0	29	3.96	0.878	3.96	-
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	16	8	3	2	0	0	29	4.31	0.930	4.31	-
			55.17%	27.59%	10.34%	6.90%	0.00%	0.00%	100.00%				
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	10	6	8	1	3	1	29	3.68	1.307	3.68	-
	15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	12	5	10	0	0	2	29	4.07	0.917	4.07	-
			41.38%	17.24%	34.48%	0.00%	0.00%	6.90%	100.00%				
共通科目 運営委員会	18	授業は全学共通の総合基礎科目として ふさわしいものだった	15	5	3	2	0	4	29	4.32	0.988	4.32	-
	19	授業の内容や構成は全体としてまとまりのあるもの だった(複数講師による授業の場合のみ回答)	8	3	1	1	0	16	29	4.38	0.961	4.38	-
			27.59%	10.34%	3.45%	3.45%	0.00%	55.17%	100.00%				



第2章 各部門の評価・分析

相関係数表 部門名 共通科目運営委員会
形態名 講義

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	Q13	Q18	Q19
Q1	1														
Q2	.376(**)	1													
Q3	.228(**)	.544(**)	1												
Q4	.210(**)	.487(**)	.752(**)	1											
Q5	.210(**)	.414(**)	.574(**)	.640(**)	1										
Q6	.164(**)	.438(**)	.525(**)	.571(**)	.818(**)	1									
Q7	.192(**)	.481(**)	.694(**)	.702(**)	.650(**)	.627(**)	1								
Q8	.170(**)	.448(**)	.615(**)	.692(**)	.644(**)	.599(**)	.771(**)	1							
Q9	.218(**)	.502(**)	.587(**)	.557(**)	.565(**)	.508(**)	.643(**)	.618(**)	1						
Q10	.107(**)	.304(**)	.270(**)	.247(**)	.230(**)	.262(**)	.270(**)	.260(**)	.305(**)	1					
Q11	.234(**)	.539(**)	.691(**)	.687(**)	.688(**)	.626(**)	.792(**)	.734(**)	.724(**)	.306(**)	1				
Q12	.144(**)	.419(**)	.505(**)	.554(**)	.523(**)	.494(**)	.621(**)	.620(**)	.525(**)	.247(**)	.634(**)	1			
Q13	.191(**)	.437(**)	.562(**)	.593(**)	.551(**)	.505(**)	.650(**)	.618(**)	.550(**)	.265(**)	.664(**)	.708(**)	1		
Q18	.206(**)	.450(**)	.630(**)	.590(**)	.586(**)	.516(**)	.680(**)	.642(**)	.591(**)	.236(**)	.717(**)	.552(**)	.611(**)	1	
Q19	.202(**)	.450(**)	.584(**)	.590(**)	.609(**)	.504(**)	.663(**)	.623(**)	.560(**)	.305(**)	.676(**)	.538(**)	.588(**)	.721(**)	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

相関係数表 部門名 共通科目運営委員会
形態名 演習

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q14	Q15	Q18	Q19
Q1	1														
Q2	0.105	1													
Q3	0.087	.779(**)	1												
Q4	0.041	.560(**)	.671(**)	1											
Q5	0.162	.403(**)	.604(**)	.766(**)	1										
Q6	0.048	.531(**)	.730(**)	.702(**)	.745(**)	1									
Q7	0.107	.598(**)	.700(**)	.779(**)	.780(**)	.835(**)	1								
Q8	0.074	.440(**)	.581(**)	.800(**)	.702(**)	.756(**)	.841(**)	1							
Q9	0.172	.520(**)	.729(**)	.765(**)	.850(**)	.938(**)	.793(**)	.747(**)	1						
Q10	0.235	0.084	0.215	0.096	0.097	0.146	0.226	0.223	0.098	1					
Q11	0.087	.540(**)	.715(**)	.711(**)	.883(**)	.884(**)	.870(**)	.858(**)	.848(**)	0.122	1				
Q14	-0.162	.564(**)	.576(**)	.645(**)	.573(**)	.695(**)	.739(**)	.709(**)	.609(**)	0.077	.657(**)	1			
Q15	0.16	.405(**)	.563(**)	.634(**)	.693(**)	.670(**)	.655(**)	.803(**)	.688(**)	0.156	.678(**)	.763(**)	1		
Q18	0.169	.547(**)	.725(**)	.456(**)	.672(**)	.878(**)	.800(**)	.665(**)	.850(**)	0.176	.867(**)	.651(**)	.672(**)	1	
Q19	-0.035	.671(**)	.760(**)	.794(**)	.958(**)	.896(**)	.903(**)	.921(**)	.928(**)	0.354	.921(**)	.856(**)	.698(**)	.929(**)	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

* 相関係数は5%水準で有意(両側)です。

【全員回答】

- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる(事前の準備や復習等を含む)
- Q 3 この授業のレベルについて
- Q 4 この授業を進める速さについて
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q 10 この授業のシラバスは受講に役立った(シラバスを読まなかった人は「0」をマーク)
- Q 11 総合的に見てこの授業は高く評価できる

【授業形態が「演習」「語学」の場合のみ回答】

- Q 14 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた
- Q 15 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた

【開設部門が「共通科目運営委員会」の場合のみ回答】

- Q 18 授業は全学共通の総合基礎科目としてふさわしいものだった
- Q 19 授業の内容や構成は全体としてまとまりのあるものだった(複数講師による授業の場合のみ)

学習院大学 平成22(2010)年度 授業評価アンケート 経年変化比較表

部門名 共通科目運営委員会
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	2010年度				2009年度				2008年度				2007年度				2006年度				
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																	
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.47	0.914	4.43	0.276	4.38	1.012	4.38	0.409	4.32	1.026	4.30	0.344	4.38	1.004	4.38	0.360	4.35	1.011	4.33	0.394	
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	3.58	1.025	3.61	0.414	3.48	1.047	3.55	0.418	3.35	1.035	3.42	0.419	3.16	1.033	3.25	0.449	3.21	1.019	3.30	0.405	
	3	この授業のレベルは適切である	4.04	0.883	4.05	0.355	3.97	0.921	3.95	0.400	3.90	0.917	3.87	0.372	4.38	1.135	4.29	0.494	4.43	1.095	4.33	0.544	
	4	この授業を進める速さは適切である	4.11	0.856	4.12	0.316	4.06	0.884	4.03	0.361	4.00	0.853	4.01	0.298	4.57	0.983	4.53	0.296	4.56	0.977	4.56	0.296	
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.31	0.814	4.31	0.357	4.23	0.869	4.24	0.416	4.20	0.858	4.22	0.390	4.01	0.882	4.09	0.383	3.96	0.910	4.02	0.405	
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるようけている	4.08	0.934	4.10	0.353	3.99	0.946	4.04	0.388	3.90	0.944	3.95	0.374	3.67	1.028	3.82	0.423	3.62	0.995	3.78	0.398	
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.13	0.927	4.15	0.438	4.04	0.975	4.04	0.507	3.98	0.954	3.98	0.429	3.71	1.045	3.77	0.483	3.73	1.036	3.76	0.534	
	8	教員の話し方スピード、聞き取りやすさは 適切である	4.15	0.910	4.19	0.403	4.10	0.923	4.13	0.440	4.05	0.917	4.09	0.395	3.78	0.996	3.87	0.401	3.78	0.982	3.85	0.447	
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	4.15	0.927	4.18	0.343	4.09	0.960	4.11	0.371	4.05	0.943	4.09	0.344	3.91	0.990	3.98	0.379	3.91	0.989	3.98	0.400	
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ	3.81	0.966	3.83	0.320	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.16	0.873	4.17	0.382	4.10	0.925	4.11	0.434	4.05	0.910	4.06	0.404	3.85	0.957	3.92	0.418	3.88	0.967	3.91	0.460	
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	3.94	1.013	3.98	0.444	3.90	1.008	3.93	0.477	3.80	1.029	3.83	0.463	3.53	1.109	3.69	0.535	3.57	1.044	3.65	0.527	
	13	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	4.09	0.910	4.13	0.408	3.99	0.949	4.04	0.431	3.95	0.937	3.97	0.426	3.73	0.979	3.83	0.424	3.76	0.964	3.84	0.432	
「共通」 のみ	18	授業は全学共通の総合基礎科目としてふさわしいも のだった	4.33	0.804	4.30	0.411	4.23	0.899	4.19	0.443	4.23	0.849	4.14	0.416	4.09	0.908	4.04	0.407	3.71	0.951	3.63	0.479	
	19	授業の内容や構成は全体としてまとまりのあるも のだ(複数講師による授業の場合のみ回答)	4.05	0.923	4.14	0.573	3.90	1.019	4.10	0.545	3.96	0.921	3.95	0.502	3.75	1.001	3.87	0.516	3.71	0.951	3.63	0.750	

部門名 共通科目運営委員会
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	2010年度				2009年度				2008年度				2007年度				2006年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.21	0.940	4.21	-	4.48	0.802	4.48	-	4.48	0.750	4.48	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	3.72	0.960	3.72	-	3.11	1.311	3.11	-	2.95	0.899	2.95	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3	この授業のレベルは適切である	3.83	0.889	3.83	-	3.52	1.221	3.52	-	3.23	0.869	3.23	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4	この授業を進める速さは適切である	4.17	0.889	4.17	-	3.93	1.174	3.93	-	3.68	0.945	3.68	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.31	0.967	4.31	-	4.04	1.126	4.04	-	4.09	0.921	4.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるようけている	4.28	1.066	4.28	-	3.56	1.086	3.56	-	3.73	0.883	3.73	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.21	0.978	4.21	-	3.74	1.095	3.74	-	3.32	1.086	3.32	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	8	教員の話し方スピード、聞き取りやすさは 適切である	4.21	0.902	4.21	-	4.00	1.109	4.00	-	4.00	1.024	4.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	4.21	1.048	4.21	-	3.96	1.091	3.96	-	3.82	1.053	3.82	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ	3.96	0.878	3.96	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.31	0.930	4.31	-	3.96	1.055	3.96	-	3.82	0.733	3.82	-	-	-	-	-	-	-	-	-
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	3.68	1.307	3.68	-	3.17	1.154	3.17	-	2.55	0.963	2.55	-	-	-	-	-	-	-	-	
	15	教員は参加者が課題に取り組みを助けた	4.07	0.917	4.07	-	3.39	1.076	3.39	-	3.14	0.941	3.14	-	-	-	-	-	-	-	-	
「共通」 のみ	18	授業は全学共通の総合基礎科目としてふさわしいも のだった	4.32	0.988	4.32	-	5.00	-	5.00	-	4.17	0.835	4.17	-	-	-	-	-	-	-	-	
	19	授業の内容や構成は全体としてまとまりのあるも のだ(複数講師による授業の場合のみ回答)	4.38	0.961	4.38	-	-	-	-	-	4.00	0.817	4.00	-	-	-	-	-	-	-	-	

IX. 教職課程

1. 集計データから分かること

教職課程において、学生による授業評価は、本学全体におけるのと同様に平成18（2006）年度から実施している。

結果を見た場合、「演習」形式の授業において、「Q1 私はこの授業によく出席している」では、出席率 90%以上が 79.90%を占め、学生回答単純集計平均 4.76 となっている。これは、部門別平均 4.74 をわずかにだが上回っている。「講義」形式においては、順に 73.55%、4.63 であり、部門別 4.56 を上回っている。学生の授業への出席は、学習効果を高めるための最も基本的な課題であり、おおむね良好な結果が得られているとはいえ、出席の重要性を学生にさらに浸透させたい。

とりわけ教職課程の目ざす中等教育の教員としての高い資質の育成という点では、学生の主体的な授業への意欲を引き出せているかが問われなければならない。この点で、「Q2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる」では、「演習」の場合、学生回答単純集計平均 4.18 で昨年の同平均 4.02 からわずかに低下している。また、部門別平均 4.23 より低い水準である。「講義」では学生会等単純集計平均 3.82 で、部門別平均と同じである。

さらに、授業を受けた結果、学生がそれをどう評価しているのかという点では、「Q11 総合的に見てこの授業は高く評価できる」が、「演習」の場合、学生回答単純集計平均 4.28 で前年の同平均 4.29 からわずかにポイントを落としてしている。「講義」は 4.11 とやや低い。

以上から見たとき、おおむね良好な授業評価を学生から得てはいるが、資格取得を目指す学生が受講している部門であるので当然の結果ともいえる。現状に満足することなくさらに授業改善に努め、より充実した授業を目指したい。

2. 今後の授業改善に向けて

学生による授業評価の実施は、授業に対する問題点を解決していく糸口になり得るものであり、今後も、学生による授業評価を継続していくが、教職課程として授業改善にそれをどう活かすのかを、引き続き議論していく。

教職課程では、平成21年度から教育実習 I（実習事前講義）を3年時に集中講義方式で行うことのほか、「教育課程論」を必修科目として開設した。また、文部科学省の指導により、来年度から、教育実習を終えた4年生を対象とする「教職実践演習」を新規に開設することになる。これらのカリキュラム改革によって教職課程の授業体系が改善され、より実践力の身に付いた学生を輩出することが可能になる見込みである。しかし、必修科目がますます増加することで、教職課程履修に対する学生の負担感が一層高まることは間違いない。今後教員採用の増加が見込まれるだけに、このような負担増が教職課程履修希望者の減少を引き起こさないよう、新たな工夫を重ねていく必要があると考えている。

学習院大学 平成22(2010)年度 授業評価アンケート 集計結果

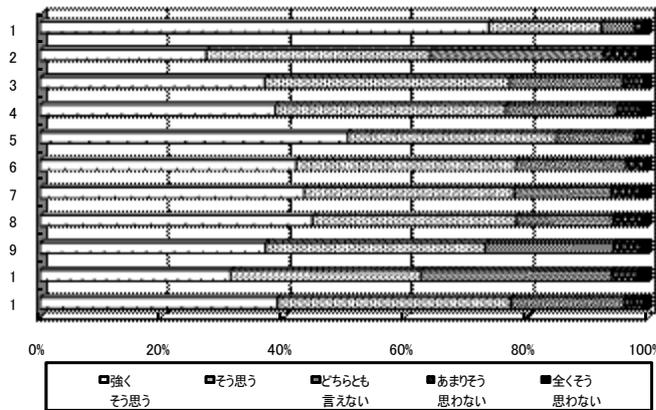
部門名 教職課程

	合計	総履修者数	回収率
回収数	1,433	2,233	64.17%

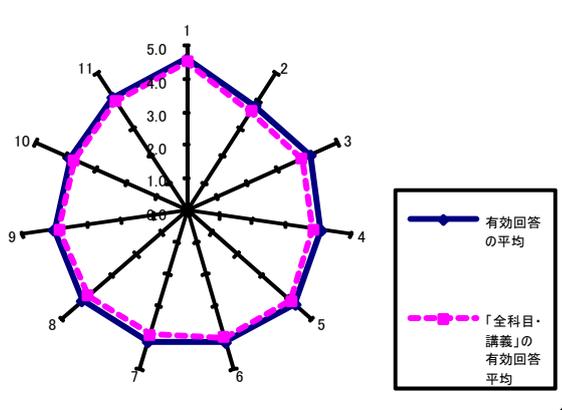
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース						計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
			5	4	3	2	1	無回答				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
			強く そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない						
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	1,054	264	77	19	15	4	1,433	4.63	0.740	4.56	0.281
			73.55%	18.42%	5.37%	1.33%	1.05%	0.28%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	391	525	405	82	26	4	1,433	3.82	0.959	3.82	0.283
			27.29%	36.64%	28.26%	5.72%	1.81%	0.28%	100.00%				
	3	この授業のレベルは適切である	528	575	265	48	13	4	1,433	4.09	0.874	4.10	0.266
			36.85%	40.13%	18.49%	3.35%	0.91%	0.28%	100.00%				
	4	この授業を進める速さは適切である	552	542	260	55	20	4	1,433	4.09	0.917	4.09	0.300
			38.52%	37.82%	18.14%	3.84%	1.40%	0.28%	100.00%				
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	722	489	183	25	9	5	1,433	4.32	0.810	4.33	0.310
			50.38%	34.12%	12.77%	1.74%	0.63%	0.35%	100.00%				
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	602	516	257	43	11	4	1,433	4.16	0.875	4.17	0.304
		42.01%	36.01%	17.93%	3.00%	0.77%	0.28%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	619	492	227	65	23	7	1,433	4.14	0.950	4.13	0.354	
		43.20%	34.33%	15.84%	4.54%	1.61%	0.49%	100.00%					
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	639	478	227	67	16	6	1,433	4.16	0.933	4.16	0.371	
		44.59%	33.36%	15.84%	4.68%	1.12%	0.42%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	526	514	298	63	20	12	1,433	4.03	0.940	4.05	0.303	
		36.71%	35.87%	20.80%	4.40%	1.40%	0.84%	100.00%					
10	この授業のシラバスは受講に役立つ (シラバスを読まなかった人 ⇒ 32.52%)	301	300	302	38	20	6	1,433	3.86	0.977	3.90	0.309	
		21.00%	20.94%	21.07%	2.65%	1.40%	0.42%	100.00%					
11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	551	541	262	45	13	21	1,433	4.11	0.880	4.12	0.314	
		38.45%	37.75%	18.28%	3.14%	0.91%	1.47%	100.00%					
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	438	425	340	129	40	61	1,433	3.80	1.079	3.83	0.451
			30.57%	29.66%	23.73%	9.00%	2.79%	4.26%	100.00%				
13	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	537	476	287	45	18	70	1,433	4.08	0.922	4.07	0.325	
		37.47%	33.22%	20.03%	3.14%	1.26%	4.88%	100.00%					

「全員回答(1~11)」における有効回答の割合



「全員回答(1~11)」の有効回答における平均比較



学習院大学 平成22(2010)年度 授業評価アンケート 集計結果

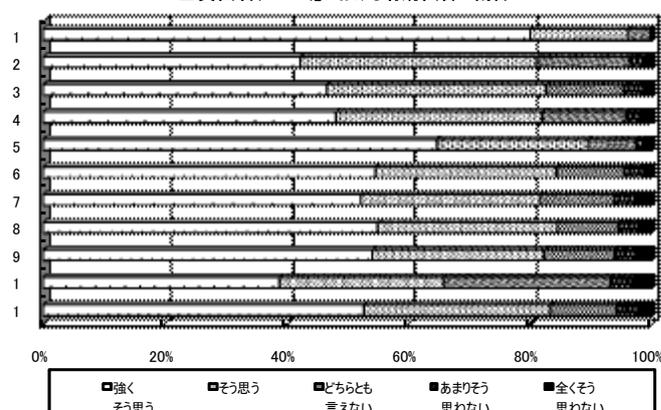
部門名 教職課程

	合計	総履修者数	回収率
回収数	2,005	2,540	78.94%

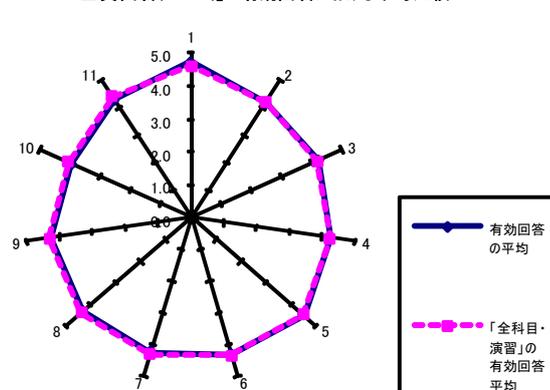
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース					無回答	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
			5 強く そう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない					部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	1,602	321	72	3	4	3	2,005	4.76	0.538	4.74	0.169
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	844	777	304	44	29	7	2,005	4.18	0.872	4.23	0.310
	3	この授業のレベルは適切である	933	719	255	63	30	5	2,005	4.23	0.896	4.25	0.364
	4	この授業を進める速さは適切である	963	678	272	47	40	5	2,005	4.24	0.914	4.27	0.373
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	1,294	498	154	27	26	6	2,005	4.50	0.801	4.51	0.322
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	1,091	593	221	63	29	8	2,005	4.33	0.898	4.37	0.330
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	1,040	586	242	66	59	12	2,005	4.25	0.991	4.28	0.447
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	1,097	589	200	65	45	9	2,005	4.32	0.940	4.38	0.392
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	1,077	561	231	66	56	14	2,005	4.27	0.984	4.31	0.398
	10	この授業のシラバスは受講に役立った (シラバスを読まなかった人 ⇒ 23.39%)	590	409	415	55	49	18	2,005	3.95	1.047	3.97	0.366
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	1,044	605	216	67	49	24	2,005	4.28	0.958	4.33	0.419
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	1,012	501	232	52	35	173	2,005	4.31	0.932	4.30	0.417
	15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	950	539	224	72	36	184	2,005	4.26	0.956	4.29	0.417

「全員回答(1~11)」における有効回答の割合



「全員回答(1~11)」の有効回答における平均比較



第2章 各部門の評価・分析

相関係数表 部門名 教職課程
形態名 講義

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	Q13
Q1	1												
Q2	.335(**)	1											
Q3	.230(**)	.543(**)	1										
Q4	.200(**)	.452(**)	.763(**)	1									
Q5	.258(**)	.414(**)	.567(**)	.624(**)	1								
Q6	.167(**)	.385(**)	.549(**)	.591(**)	.617(**)	1							
Q7	.173(**)	.437(**)	.713(**)	.718(**)	.622(**)	.640(**)	1						
Q8	.139(**)	.406(**)	.619(**)	.669(**)	.586(**)	.582(**)	.780(**)	1					
Q9	.185(**)	.499(**)	.618(**)	.601(**)	.580(**)	.573(**)	.660(**)	.632(**)	1				
Q10	.086(**)	.345(**)	.274(**)	.256(**)	.262(**)	.313(**)	.279(**)	.262(**)	.352(**)	1			
Q11	.189(**)	.500(**)	.695(**)	.712(**)	.664(**)	.652(**)	.779(**)	.709(**)	.748(**)	.318(**)	1		
Q12	.137(**)	.439(**)	.560(**)	.561(**)	.512(**)	.487(**)	.646(**)	.609(**)	.581(**)	.302(**)	.639(**)	1	
Q13	.184(**)	.422(**)	.603(**)	.617(**)	.596(**)	.561(**)	.658(**)	.617(**)	.602(**)	.265(**)	.667(**)	.732(**)	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

相関係数表 部門名 教職課程
形態名 演習

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q13	Q14	
Q1	1												
Q2	.246(**)	1											
Q3	.104(**)	.581(**)	1										
Q4	.113(**)	.515(**)	.808(**)	1									
Q5	.0055	.414(**)	.632(**)	.683(**)	1								
Q6	.093(**)	.431(**)	.664(**)	.710(**)	.748(**)	1							
Q7	.080(**)	.445(**)	.700(**)	.762(**)	.710(**)	.724(**)	.824(**)	1					
Q8	.080(**)	.445(**)	.700(**)	.762(**)	.710(**)	.724(**)	.824(**)	.723(**)	1				
Q9	.090(**)	.469(**)	.700(**)	.702(**)	.690(**)	.673(**)	.732(**)	.723(**)	.723(**)	1			
Q10	.031(**)	.486(**)	.747(**)	.755(**)	.756(**)	.741(**)	.827(**)	.796(**)	.852(**)	.852(**)	1		
Q13	.075(*)	.430(**)	.583(**)	.593(**)	.594(**)	.618(**)	.631(**)	.635(**)	.599(**)	.674(**)	.674(**)	1	
Q14	.074(*)	.442(**)	.620(**)	.643(**)	.648(**)	.636(**)	.696(**)	.657(**)	.655(**)	.728(**)	.761(**)	.761(**)	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

* 相関係数は5%水準で有意(両側)です。

【全員回答】

- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる(事前の準備や復習等を含む)
- Q 3 この授業のレベルについて
- Q 4 この授業を進める速さについて
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q10 この授業のシラバスは受講に役立った(シラバスを読まなかった人は「0」をマーク)
- Q11 総合的に見てこの授業は高く評価できる

【授業形態が「講義」「語学」の場合のみ回答】

- Q12 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である
- Q13 教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である

【授業形態が「演習」「語学」の場合のみ回答】

- Q14 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた
- Q15 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた

学習院大学 平成22(2010)年度 授業評価アンケート 経年変化比較表

部門名 教職課程

形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	2010年度				2009年度				2008年度				2007年度				2006年度				
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																	
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率80~80% 3:出席率70~70% 2:出席率60~50% 1:出席率40%以下	4.63	0.740	4.56	0.281	4.60	0.719	4.58	0.162	4.64	0.756	4.60	0.231	4.70	0.650	4.71	0.151	4.67	0.711	4.64	0.171	
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	3.82	0.959	3.82	0.283	3.81	0.937	3.80	0.293	3.88	0.893	3.85	0.314	3.82	0.898	3.65	0.338	3.48	0.952	3.52	0.315	
	3	この授業のレベルは適切である	4.09	0.874	4.10	0.266	4.12	0.875	4.10	0.383	4.16	0.827	4.15	0.290	4.68	0.874	4.67	0.268	4.58	0.951	4.58	0.290	
	4	この授業を進める速さは適切である	4.09	0.917	4.09	0.300	4.13	0.902	4.12	0.467	4.18	0.816	4.18	0.320	4.61	0.938	4.60	0.250	4.64	0.885	4.65	0.239	
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.32	0.810	4.33	0.310	4.28	0.885	4.29	0.364	4.38	0.757	4.39	0.278	4.14	0.861	4.20	0.393	4.15	0.840	4.17	0.346	
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	4.16	0.875	4.17	0.304	4.14	0.922	4.15	0.320	4.27	0.809	4.29	0.237	4.08	0.914	4.11	0.394	3.96	0.949	4.00	0.408	
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.14	0.950	4.13	0.354	4.17	0.940	4.17	0.416	4.24	0.861	4.25	0.375	3.99	0.983	4.05	0.505	3.86	1.049	3.94	0.486	
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	4.16	0.933	4.16	0.371	4.20	0.910	4.20	0.416	4.26	0.851	4.30	0.404	4.01	0.960	4.09	0.477	3.88	1.006	3.97	0.522	
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	4.03	0.940	4.05	0.303	4.15	0.962	4.16	0.386	4.24	0.831	4.26	0.235	4.03	0.965	4.07	0.398	3.88	1.012	3.95	0.410	
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ	3.88	0.977	3.90	0.309	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.11	0.880	4.12	0.314	4.19	0.913	4.20	0.418	4.25	0.807	4.27	0.290	4.00	0.952	4.07	0.452	3.92	0.992	3.99	0.432	
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やすライド提示の仕方は適切である	3.80	1.079	3.83	0.451	3.84	1.017	3.87	0.470	3.84	1.003	3.92	0.471	3.51	1.083	3.62	0.562	3.37	1.068	3.44	0.500	
	13	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	4.08	0.922	4.07	0.325	4.09	0.916	4.09	0.392	4.20	0.839	4.23	0.310	3.96	0.907	4.02	0.400	3.87	0.898	3.90	0.355	

部門名 教職課程

形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	2010年度				2009年度				2008年度				2007年度				2006年度				
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																	
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率80~80% 3:出席率70~70% 2:出席率60~50% 1:出席率40%以下	4.76	0.538	4.74	0.169	4.81	0.518	4.73	0.236	4.79	0.494	4.75	0.201	4.82	0.492	4.78	0.209	4.75	0.592	4.74	0.224	
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	4.18	0.872	4.23	0.310	4.29	0.801	4.26	0.302	4.22	0.793	4.25	0.265	4.08	0.847	4.12	0.415	4.02	0.892	4.10	0.351	
	3	この授業のレベルは適切である	4.23	0.896	4.25	0.364	4.33	0.870	4.27	0.389	4.24	0.869	4.31	0.380	4.66	0.873	4.64	0.397	4.68	0.825	4.69	0.260	
	4	この授業を進める速さは適切である	4.24	0.914	4.27	0.373	4.33	0.874	4.29	0.390	4.26	0.884	4.31	0.393	4.71	0.814	4.71	0.343	4.71	0.829	4.72	0.262	
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.50	0.801	4.51	0.322	4.51	0.814	4.49	0.388	4.54	0.743	4.57	0.313	4.40	0.762	4.43	0.342	4.37	0.828	4.37	0.457	
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	4.33	0.898	4.37	0.330	4.40	0.840	4.39	0.399	4.33	0.853	4.38	0.353	4.29	0.815	4.34	0.321	4.23	0.881	4.29	0.373	
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.25	0.991	4.28	0.447	4.38	0.889	4.35	0.421	4.21	0.979	4.29	0.447	4.14	0.924	4.23	0.465	4.08	0.970	4.18	0.458	
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	4.32	0.940	4.38	0.392	4.43	0.866	4.39	0.412	4.31	0.905	4.40	0.379	4.19	0.897	4.29	0.412	4.12	0.953	4.26	0.408	
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	4.27	0.984	4.31	0.398	4.39	0.869	4.39	0.392	4.42	0.811	4.49	0.286	4.25	0.850	4.32	0.312	4.25	0.922	4.31	0.349	
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ	3.95	1.047	3.97	0.366	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.28	0.958	4.33	0.419	4.42	0.843	4.40	0.422	4.37	0.862	4.43	0.345	4.26	0.841	4.33	0.377	4.23	0.909	4.31	0.416	
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	4.31	0.932	4.30	0.417	4.30	0.907	4.29	0.502	4.23	0.973	4.34	0.487	4.17	0.906	4.18	0.544	4.13	0.954	4.13	0.643	
	15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	4.26	0.956	4.29	0.417	4.28	0.918	4.29	0.416	4.23	0.916	4.34	0.363	4.14	0.883	4.21	0.477	4.16	0.926	4.22	0.511	

X. 学芸員資格取得に関する委員会

1. 全体的に見て

2006年度より2009年度までと同様、2010年度もまた学芸部門は高い数値を維持している。学芸員資格取得の中心は言うまでも無く、4年次に履修が割り当てられている「博物館実習」（通年の演習形式授業）であるが、この授業に対する学生の評価は、Q3～Q9、Q11においていずれも全学10部門の中で最高となっている。各数値を見ると、回答のうち、「5.強くそう思う」が65～80%を占めており、大部分の学生から十分な評価を受けていることが分る。また、Q1「私はこの授業によく出席している」及びQ2「私はこの授業に意欲的に取り組んでいる」の項目に関しては、必ずしも全学の中でトップクラスの数値を示しているわけではないが、アンケートの回答率を見ると、83.02%と、全学で唯一80%を超える高率を示しており、学生の出席率、学習意欲は実際はきわめて高いと考えられる。まじめに授業に取り組んでいる者ほど、自己に対する評価が厳しいということは専門科目の演習にも見られる傾向であり、Q1、Q2の数値は必ずしも額面どおりには受け取れないと思われる。

いずれにせよ、そのような高い評価は、資格取得のため卒業に必要な単位を越えて自発的に選択するという学生の側の意識と、優れた後進を育てたいと考える授業担当者（多くが美術館・博物館・資料館等の現場で活躍する学芸員である）の側の意欲とがうまく噛み合っている結果である。また、昨年度の報告にも記したが、重要なことであるので本年も繰り返すならば、そうした両者の意識がうまく噛み合うという状況は、単に個々の授業の内容、進め方の良し悪しというだけではなく、カリキュラムの設定、非常勤講師の選任に関する十分な検討、実習に必要な設備や備品の充実、学生に対して行なわれる徹底したガイダンス、事務室窓口での決め細やかな指導・アドバイスなど、授業以前の、あるいは授業を取り巻く環境の整備によるところが極めて大きいと考えられる。言い換えるならば、FDにとって重要なのは、個々の教員の意識の問題だけではなく、教員が自らの理想とする授業を展開できる状況や枠組、学生が自ら積極的に参加したいと考えるような授業を用意できる状況や枠組を、外側から積極的に構築してゆくということであり、そのような全体としてのFDの仕組が学芸員資格取得関係の履修システムの中に組み込まれているということである。こうした環境は今後とも維持してゆきたいと考えている。

2. 学芸部門の課題について

文部科学省による博物館法施行規則の改正により、平成24年4月から学芸員資格取得に関するカリキュラムが変更される。本学では以前より博物館関係の授業は充実して

第2章 各部門の評価・分析

いるので、新課程への移行とは言っても、さほど大幅な変更は生じない。担当教員の顔ぶれも以前の教員がそのまま引き継がれるので、FDという点においても全く問題はない。ただし、文部科学省の新指針に従って、設定科目は以前よりも細分化され、専門性が強くなるので、各科目の内容設定は、これから数年試行錯誤を行わなければならないと思われる。そのことは、Q10「この授業のシラバスは受講に役立った」の数値が全学的にも部門としてもさほど高くないということとも関連して、今後の課題となるだろう。

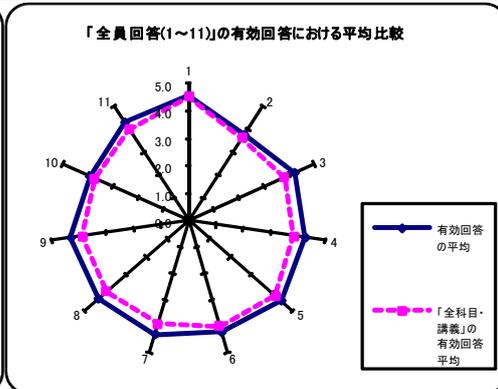
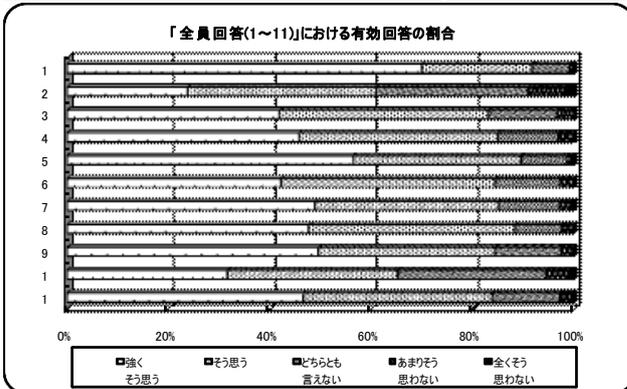
学習院大学 平成22(2010)年度 授業評価アンケート 集計結果

部門名 学芸員

	合計	総履修者数	回収率
回収数	534	771	69.26%

形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース						計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
			5 強く 思う	4 そう 思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない	無回答				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率80~89% 3:出席率70~79% 2:出席率60~59% 1:出席率49%以下	373	116	39	4	1	1	534	4.61	0.673	4.59	0.256
			69.85%	21.72%	7.30%	0.75%	0.19%	0.19%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	127	198	159	38	11	1	534	3.74	0.969	3.76	0.393
			23.78%	37.08%	29.78%	7.12%	2.06%	0.19%	100.00%				
	3	この授業のレベルは適切である	223	220	72	17	1	1	534	4.21	0.808	4.14	0.440
			41.76%	41.20%	13.48%	3.18%	0.19%	0.19%	100.00%				
	4	この授業を進める速さは適切である	244	209	63	16	1	1	534	4.27	0.799	4.23	0.295
			45.69%	39.14%	11.80%	3.00%	0.19%	0.19%	100.00%				
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	301	176	48	5	3	1	534	4.44	0.742	4.45	0.300
			56.37%	32.96%	8.99%	0.94%	0.56%	0.19%	100.00%				
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	225	225	68	14	1	1	534	4.24	0.785	4.25	0.249
		42.13%	42.13%	12.73%	2.62%	0.19%	0.19%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	260	193	64	11	4	2	534	4.30	0.817	4.23	0.409	
		48.69%	36.14%	11.99%	2.06%	0.75%	0.37%	100.00%					
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	254	217	49	11	2	1	534	4.33	0.759	4.30	0.300	
		47.57%	40.64%	9.18%	2.06%	0.37%	0.19%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	264	186	69	12	2	1	534	4.31	0.809	4.34	0.271	
		49.44%	34.83%	12.92%	2.25%	0.37%	0.19%	100.00%					
10	この授業のシラバスは受講に役立つ (シラバスを読まなかった人 ⇒ 21.91%)	131	139	121	18	5	3	534	3.90	0.940	3.95	0.256	
		24.53%	26.03%	22.66%	3.37%	0.94%	0.56%	100.00%					
11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	246	197	70	12	3	6	534	4.27	0.818	4.24	0.306	
		46.07%	36.89%	13.11%	2.25%	0.56%	1.12%	100.00%					
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	229	200	76	18	5	6	534	4.19	0.874	4.22	0.322
			42.88%	37.45%	14.23%	3.37%	0.94%	1.12%	100.00%				
	13	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	227	189	91	11	8	8	534	4.17	0.893	4.16	0.422
		42.51%	35.39%	17.04%	2.06%	1.50%	1.50%	100.00%					



第2章 各部門の評価・分析

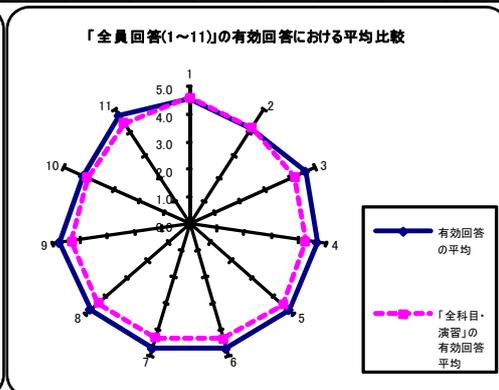
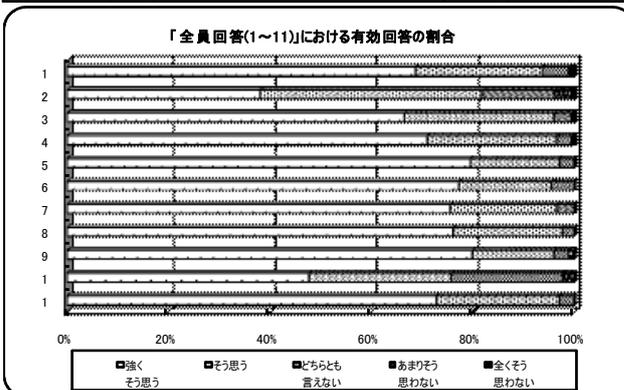
学習院大学 平成22(2010)年度 授業評価アンケート 集計結果

部門名 学芸員

	合計	総履修者数	回収率
回収数	176	212	83.02%

形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース						計	科目ベース			
			5 強く そう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない	無回答		学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率80~80% 3:出席率70~70% 2:出席率60~50% 1:出席率49%以下	121	44	9	0	2	0	176	4.60	0.693	4.59	0.189
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	67	77	25	6	1	0	176	4.15	0.831	4.15	0.213
	3	この授業のレベルは適切である	117	52	6	1	0	0	176	4.62	0.583	4.62	0.241
	4	この授業を進める速さは適切である	125	45	5	1	0	0	176	4.67	0.560	4.67	0.239
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	140	31	5	0	0	0	176	4.77	0.487	4.77	0.177
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	136	32	8	0	0	0	176	4.73	0.539	4.74	0.165
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	133	37	6	0	0	0	176	4.72	0.520	4.72	0.208
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	134	38	4	0	0	0	176	4.74	0.490	4.74	0.176
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	139	28	5	2	0	2	176	4.75	0.563	4.74	0.173
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ (シラバスを読まなかった人 ⇒ 25.00%)	63	37	29	3	0	0	176	4.21	0.865	4.21	0.408
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	126	42	5	0	0	3	176	4.70	0.519	4.69	0.203
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	103	42	20	2	0	9	176	4.47	0.751	4.47	0.410
	15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	118	40	8	1	0	9	176	4.65	0.602	4.66	0.289



X. 学芸員資格取得に関する委員会

相関係数表 部門名 学芸員
形態名 講義

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	Q13
Q1	1												
Q2	.275(**)	1											
Q3	.172(**)	.559(**)	1										
Q4	.138(**)	.453(**)	.744(**)	1									
Q5	.144(**)	.433(**)	.526(**)	.595(**)	1								
Q6	.169(**)	.463(**)	.539(**)	.621(**)	.624(**)	1							
Q7	.139(**)	.444(**)	.711(**)	.687(**)	.641(**)	.635(**)	1						
Q8	.161(**)	.434(**)	.595(**)	.683(**)	.652(**)	.635(**)	.774(**)	1					
Q9	.176(**)	.508(**)	.505(**)	.540(**)	.647(**)	.583(**)	.657(**)	.665(**)	1				
Q10	.100(*)	.276(**)	.255(**)	.209(**)	.236(**)	.274(**)	.258(**)	.297(**)	.313(**)	1			
Q11	.163(**)	.543(**)	.652(**)	.683(**)	.701(**)	.660(**)	.753(**)	.739(**)	.732(**)	.321(**)	1		
Q12	.136(**)	.433(**)	.542(**)	.615(**)	.544(**)	.567(**)	.642(**)	.620(**)	.556(**)	.251(**)	.661(**)	1	
Q13	.163(**)	.451(**)	.607(**)	.626(**)	.574(**)	.578(**)	.684(**)	.655(**)	.608(**)	.304(**)	.709(**)	.737(**)	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

* 相関係数は5%水準で有意(両側)です。

相関係数表 部門名 学芸員
形態名 演習

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q14	Q15
Q1	1												
Q2	.384(**)	1											
Q3	0.118	.475(**)	1										
Q4	0.087	.404(**)	.804(**)	1									
Q5	0.012	.301(**)	.511(**)	.597(**)	1								
Q6	-0.047	.387(**)	.577(**)	.609(**)	.671(**)	1							
Q7	0.008	.337(**)	.591(**)	.664(**)	.600(**)	.685(**)	1						
Q8	-0.005	.296(**)	.550(**)	.643(**)	.630(**)	.724(**)	.812(**)	1					
Q9	0.141	.369(**)	.392(**)	.432(**)	.496(**)	.497(**)	.444(**)	.446(**)	1				
Q10	0.009	0.131	0.102	0.084	0.11	.207(**)	.171(*)	.185(*)	.264(**)	1			
Q11	0.133	.469(**)	.616(**)	.636(**)	.644(**)	.681(**)	.765(**)	.719(**)	.590(**)	.259(**)	1		
Q14	0.072	.266(**)	.311(**)	.444(**)	.416(**)	.433(**)	.416(**)	.420(**)	.303(**)	0.093	.444(**)	1	
Q15	-0.048	.254(**)	.454(**)	.470(**)	.515(**)	.610(**)	.427(**)	.435(**)	.410(**)	0.101	.476(**)	.532(**)	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

* 相関係数は5%水準で有意(両側)です。

【全員回答】

- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる(事前の準備や復習等を含む)
- Q 3 この授業のレベルについて
- Q 4 この授業を進める速さについて
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q10 この授業のシラバスは受講に役立った(シラバスを読まなかった人は「0」をマーク)
- Q11 総合的に見てこの授業は高く評価できる

【授業形態が「講義」「語学」の場合のみ回答】

- Q12 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である
- Q13 教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である

【授業形態が「演習」「語学」の場合のみ回答】

- Q14 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた
- Q15 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた

第2章 各部門の評価・分析

学習院大学 平成22(2010)年度 授業評価アンケート 経年変化比較表

部門名 学芸員
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	2010年度				2009年度				2008年度				2007年度				2006年度				
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																	
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.61	0.673	4.59	0.256	4.53	0.783	4.49	0.237	4.41	0.949	4.40	0.346	4.55	0.829	4.53	0.220	4.59	0.738	4.60	0.204	
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	3.74	0.969	3.76	0.393	3.62	0.982	3.71	0.427	3.43	0.950	3.55	0.305	3.33	0.940	3.49	0.417	3.51	1.005	3.70	0.588	
	3	この授業のレベルは適切である	4.21	0.808	4.14	0.440	4.12	0.817	4.18	0.322	3.89	0.854	4.04	0.310	4.59	0.915	4.54	0.345	4.64	0.857	4.53	0.562	
	4	この授業を進める速さは適切である	4.27	0.799	4.23	0.295	4.20	0.815	4.26	0.279	3.95	0.862	4.11	0.303	4.63	0.876	4.70	0.414	4.41	1.070	4.53	0.359	
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.44	0.742	4.45	0.300	4.44	0.752	4.52	0.315	4.24	0.818	4.43	0.319	4.11	0.870	4.19	0.325	4.19	0.905	4.41	0.473	
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている	4.24	0.785	4.25	0.249	4.19	0.844	4.28	0.298	3.94	0.857	4.11	0.339	3.92	0.900	4.02	0.287	4.04	0.839	4.23	0.356	
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.30	0.817	4.23	0.409	4.20	0.887	4.31	0.358	4.05	0.883	4.20	0.303	3.95	0.948	3.98	0.403	4.01	0.924	4.15	0.392	
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である	4.33	0.759	4.30	0.300	4.32	0.807	4.39	0.292	4.17	0.807	4.32	0.300	4.04	0.892	4.10	0.380	4.04	0.927	4.23	0.408	
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした	4.31	0.809	4.34	0.271	4.21	0.863	4.32	0.321	4.14	0.851	4.33	0.284	4.04	0.875	4.17	0.271	3.99	0.968	4.20	0.492	
	10	この授業のシラバスは受講に役立った	3.90	0.940	3.95	0.256	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.27	0.818	4.24	0.306	4.22	0.849	4.32	0.370	4.03	0.850	4.21	0.318	4.02	0.864	4.08	0.295	4.05	0.922	4.27	0.453	
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	4.19	0.874	4.22	0.322	4.12	0.951	4.23	0.372	3.92	0.930	4.06	0.302	3.88	0.979	3.97	0.359	3.83	0.990	3.95	0.446	
	13	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	4.17	0.893	4.16	0.422	4.20	0.874	4.28	0.348	3.93	0.908	4.14	0.362	3.97	0.921	4.10	0.353	3.97	0.887	4.14	0.424	

部門名 学芸員
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	2010年度				2009年度				2008年度				2007年度				2006年度				
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																	
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.60	0.693	4.59	0.189	4.60	0.705	4.60	0.283	4.46	0.693	4.46	0.184	4.65	0.618	4.63	0.264	4.64	0.626	4.65	0.135	
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	4.15	0.831	4.15	0.213	4.13	0.780	4.11	0.317	3.94	0.833	3.95	0.362	3.92	0.863	3.92	0.418	4.10	0.766	4.08	0.323	
	3	この授業のレベルは適切である	4.62	0.583	4.62	0.241	4.51	0.657	4.51	0.205	4.50	0.685	4.51	0.320	4.81	0.705	4.81	0.218	4.90	0.428	4.90	0.137	
	4	この授業を進める速さは適切である	4.67	0.560	4.67	0.239	4.53	0.634	4.52	0.215	4.50	0.744	4.51	0.307	4.87	0.570	4.86	0.126	4.79	0.611	4.80	0.229	
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.77	0.487	4.77	0.177	4.67	0.531	4.66	0.208	4.73	0.561	4.72	0.189	4.40	0.713	4.39	0.387	4.40	0.718	4.40	0.323	
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている	4.73	0.539	4.74	0.165	4.52	0.634	4.50	0.213	4.63	0.592	4.64	0.178	4.41	0.766	4.41	0.366	4.48	0.678	4.48	0.206	
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.72	0.520	4.72	0.208	4.67	0.545	4.66	0.212	4.69	0.551	4.69	0.226	4.45	0.745	4.46	0.445	4.48	0.758	4.49	0.312	
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である	4.74	0.490	4.74	0.176	4.63	0.595	4.62	0.220	4.73	0.586	4.73	0.205	4.49	0.720	4.49	0.384	4.52	0.787	4.54	0.347	
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした	4.75	0.563	4.74	0.173	4.69	0.591	4.69	0.244	4.68	0.591	4.68	0.242	4.56	0.663	4.58	0.261	4.48	0.777	4.48	0.328	
	10	この授業のシラバスは受講に役立った	4.21	0.865	4.21	0.408	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.70	0.519	4.69	0.203	4.64	0.619	4.63	0.250	4.66	0.599	4.66	0.284	4.48	0.665	4.48	0.355	4.51	0.741	4.50	0.341	
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた	4.47	0.751	4.47	0.410	4.41	0.726	4.37	0.436	4.34	0.812	4.35	0.531	4.04	0.824	4.02	0.271	4.15	0.758	4.17	0.299	
	15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	4.65	0.602	4.66	0.289	4.55	0.650	4.53	0.297	4.57	0.622	4.57	0.339	4.39	0.707	4.40	0.341	4.41	0.711	4.43	0.237	

第3章

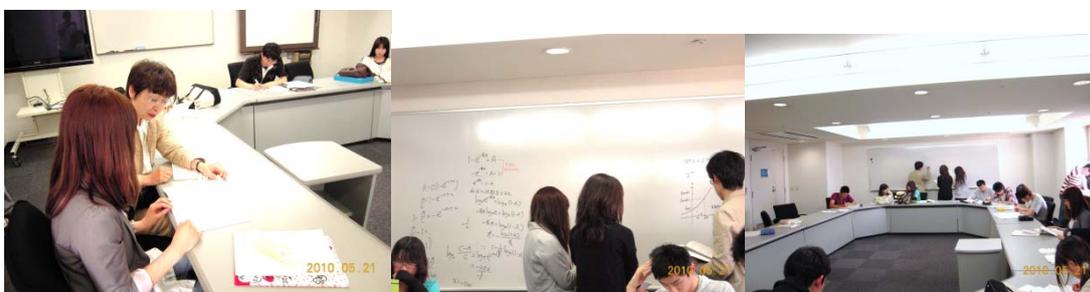
授業への取り組み例

I. 法学部

- 講義形態の授業を対象とする教員相互の授業参観を実施した。具体的には、5月、6月中に、少なくとも1回、可能であれば、複数回、法学部の講義を参観し、「その授業に関してよいと思ったところ」について所定の書式を用いて報告書を作成し、学部長室において取りまとめを行った。

II. 経済学部

- 授業の映像化～授業科目「ミクロ経済学」
授業を全て映像化し、それを図書館で閲覧できるようにしている。欠席した学生が授業に事後的に参加できるとともに、出席した学生も授業内容を確認したり復習したりすることが可能になる。ただし、映像化のためにかかる担当教員の負担は大きく、組織的な支援体制の整備が必要である等の課題も多い。
- 授業内容の最新化～授業科目「経営数学1, 2」
経営学科には、数学が苦手なために数学関連科目を履修しない学生がいるので、1年生の多くが履修する数学関連の最重要基礎科目である経営数学の履修者を増やし、学生の経営数学のスキルを向上させるために2009年度からヘルプデスクを開設した。ヘルプデスクは週1回、1コマ、教員ともにSA、TAが履修学生の質問にマンツーマンで答えるもので、参加者の評価は高く確実に効果をあげている。教員の時間がとられること、TA及びSAのアルバイト料等のコストがかかることとともに、数学を教えられるSA及びTAの人材を経営学科の中だけで確保することが難しいことが課題である。現在は、数学科の学生を活用しているが、今後は、人材不足を補うために、SA募集の対象を理学部全体に広げていきたいと考えている。



Ⅲ. 文学部

- 初年次教育を重視する観点から、履修者の多い一年次生向け演習科目に関して増コマの処置を行い、できる限り「少人数教育」の方針を維持することに努めた。
- 哲学科教員全員によるオムニバス形式の講義では、以前からの蓄積を踏まえて各講義の関係を見直すと共に、配付資料の内容についてさらなる充実を期した。

(哲学科)

(1) 学生の学修達成度の検証と授業への反映

本学科では4年次に作成する卒業論文の完成を目標にカリキュラムと指導を構成している。最終的な達成物としての卒業論文を主査・副査・三査の目を通して厳格に点検したうえで、口頭試問における質疑応答を全教員が陪席して確認する。教員間で指導過程や方針に関する疑義を質したうえで最終的な評価を下す形を取っており、中間段階における演習や講義における当該学生の取り組みについて、他の教員からの所見も反映する原則である。卒業論文を通じて学生の学修達成度を吟味したうえで、指導態勢の手直しについて論議することを基本に据えている。

この前提となる各学年段階についても、履修状況に問題を抱える学生については、学科会議にて状況を検討したうえで、指導教員のほか、学科主任・助教が学生を呼び出して状況を聴取し、適宜、家庭とも連絡をとって指導を行う態勢をとっている。

(2) 授業のバラエティの確保および先端的研究分野へのアプローチの提供

伝統的な史学部門のなかでも、新しい研究分野に関わる授業を提供するよう努力している。イスラム、東南アジア、出土文字史料、考古学的な知見を紹介するため、専門家を非常勤講師として招聘したり、個々の担当教員の授業展開でも意識的に右の点に注意を払っている。このため、近年の社会状況も反映して、学生のなかでも、イスラムへの関心、資料管理などへの関心が強まっている。

(3) アンケート結果の授業への反映について

授業のスタイルや内容については教員それぞれに持ち味があるため、各自が学生の反応を踏まえて授業に反映することを基本としている。

近年の新入学生に共通する傾向として、授業で教わることを憶えてゆけば良しと考えて、研究テーマや文献・史料を自発的に探索することの不可欠性をじゅうぶんに理解できていないという傾向がある。授業中の私語などは非常に少ないのだが、逆に、自分の意見や疑問を表明して討論するという点に弱点があることも指摘されている。研究上の論議に接近するためのリテラシーとして、文献やテーマの探索という要領を体得させるため、基礎演習の段階から T.A.制度を活用して取り組んでいる。尊重すべき研究文献の水準の見極めや探索要領を、実地に即して指導するということである。

第3章 授業への取り組み例

また、テーマ探索のきっかけになる刺激的な図書や辞典などの工具書について、学科としての推奨図書を知らせ、自分で探索する要領を身につけるよう助長している。討論の習慣を身につけさせる点についても、各教員それぞれのやり方で演習の運営について工夫を重ね、学生同士の討論を活発にするよう図っている。

(史学科)

- 日本古典文学の一年生向けの授業では、「シラバスが受講に役立った」「自分(学生のことは)意欲的に取り組んでいる」という二点が、他に比べて評価が低かった。前者については、文系の場合、理系のような組織的なカリキュラムに則ったものにはなりにくいので、仕方ない一面もあるが、なるべく具体的な内容を提示できるよう努力することにした。また、後者については、一年生は取らなくてはならない単位も多く、すべての科目に意欲を発揮するのは難しいと思われるが、
 - 1 現代の問題にも通じるような形で問題提起をする。
 - 2 現代語訳を丁寧にする。
 - 3 図版や表を多用し、視覚的にも伝える。というようなことを心がけて、興味・関心を高めるようにした。二年生以上の科目についてはおおむね問題はない。
- 日本近代文学の授業では、いわゆるゆとり教育世代に属する昨今の学生のレベルに対応する一方で、従来の授業の難易度をできるだけ維持する工夫をしている。そのため、授業の導入部分では、学生にとって身近な話題を多めに取り入れ、図像や映像資料による例示を増やすなど、できるだけ具体的な局面から入ることで、学生に関心をもってもらよう授業内容を改善してきた。またその上で、抽象度の高い論理的文章や、微妙な感情を読みとる必要のある文章を少しずつ加えて行くことで、最終的にはこれまで通りの教育レベルに達するようにしている。授業の節目節目で十分に質問の時間をとり、小レポートを課して学生の理解をいっそう確かなもの機会を増やすとともに、重要なポイントに関しては授業で話した内容をプリントにして配布し、復習してくることを求めるといったことなども、ゆとり教育世代”対策として打ち出された変更点といえる。現在までのところ、授業アンケートの結果からみても、これら一連の取り組みは一定の評価を得ているものと考えている。
- 日本語教育・日本語学の授業では、学生による授業アンケートにおいて、特別な不満や改善要求は見られなかった。しかし、日本語学・日本語に関する授業については、授業内容のレベルについての意見が多少分かれる傾向があるため、内容の理解度、わかりにくさの原因を探るため、いくつかの授業においては、授業に関するコメントシートの記入を毎回実施し、その結果を授業改善に役立てている。また、日本語教育を専攻する学生には、日本語教育の現場を知りたいという要望や、日本語・外国語によるコミュニケーション能力を高めたいと

いう要望が強くあるため、長年にわたり、海外日本語教育研修をマレーシア、シンガポール、台湾、韓国等で実施してきた。これに加え、外部資金の導入により、海外日本語教育インターンシップの推進をはかり、2009年度及び2010年度にはオーストラリアとタイ、2011年度にはオーストラリア、タイ、アメリカ合衆国（予定）へ、学生を派遣している。

（日本語日本文学科）

- 大規模授業では、毎回「質問・コメントカード」を配布し、質問や十分理解できなかった点などを記載させている。興味深い質問や多くの人から集中した質問などは次回の授業で取り上げて、理解の深化や内容の発展に活用している。授業展開などのコメントについては、積極的に取り入れて改善に努めている。受講者の出欠調査としても用いている。
- 講義・演習・ゼミの授業では、授業時間全体の流れや大切なポイントが理解でき、かつ集中して受講するように、部分的に空欄を設けた「ワークシート」式のレジメを毎時間用意している。また原書講読の授業では、重要な点を設問形式にしたレジメを準備して、設問を中心に要点を読み取り全体が正しく理解できるように工夫をしている。
- 「文化背景演習」と、それと連動する英語講読の授業では、アメリカやイギリスの歴史、あるいは英語の歴史を扱うビデオ教材を使い、音声や映像も通した形で英語圏の文化の背景を学んでいる。この授業をさらに充実させ、学生の理解度を上げるために、大学院生のティーチング・アシスタントが学生の質問に答える時間を設け、英語の読解からレポートの書き方まで、さまざまな指導をするようにした。また、テキストの音声データをインターネット上で配信し、学生が自宅でもネイティブによる朗読を聞けるようにした。

（英語英米文化学科）

- フランス語圏文化学科では、学生の多様な関心に応えるべく様々な領域の講義、演習科目を用意し、年度ごとに内容を吟味し、改善する努力をしていますが、さらに科の教育内容を客観的に評価するための試みとして、フランス国民教育省による世界共通の試験、「フランス語実力テスト」TCFの受験を、学部3、4年生、および大学院生に事実上義務化し（受験料は全額学部、および科が負担）、そのための特別準備クラスを開設しています（「フランス語実習」2コマ）。学生はこの試験によって自分の実力を客観的に判断できるばかりか、フランスに留学した場合には、フランス語の予備試験を免除されることもあります。今般盛んになりつつあるパリ第Ⅶ大学、リヨン第Ⅱ大学との提携留学、およびフランス語圏の政府給費留学生試験の準備のためにも、きわめて重要な位置づけをされている授業です。

(フランス語圏文化学科)

(1) 基礎教育の充実

本学科では、3年次から各自の関心に応じて3つのコース（現代地域事情、文学・文化、言語情報）のいずれかを選択するカリキュラムとなっているが、コース選択の準備段階として入門ゼミナールという必修科目を設置している。この授業では各コースの基本的知識を学ぶとともに、文献検索の仕方、発表の仕方、レポート作成の基本を習得することを目指しているが、学生に対するきめ細かい指導を行うために、授業時間外にTAによるグループ指導および個別指導を行っている。このTAによる指導によって、発表やレポートの質的向上をはかることができている。

(2) 大学図書館ガイダンスの活用

毎年5月に、1年生、3年生、また卒業論文を執筆する4年生を対象としたガイダンスを大学図書館に依頼している。該当する学生たちには出席を強く勧め、ガイダンス内容については学年ごとの到達目標を勘案し、本学科教員と図書館職員で密接な打ち合わせを行っている。特に3年生にはより専門的な文献およびドイツ語文献の検索の基本を学ばせることによって、4年生で選択する卒業論文または卒業研究に向けた準備を早くから始めることができるようにしている。また卒業論文を執筆する4年生に対しては、上記のガイダンスのほかに学科教員によるガイダンスを行い、自立的な文献調査ができるよう指導している。

(3) リアクション・ペーパーの活用

受講者数の多い講義科目などでは、毎回の授業でリアクション・ペーパーを配布し、授業内容についての質問や疑問などを学生に書かせている。各教員はリアクション・ペーパーに書かれた質問事項について、次回の授業で取り上げて説明するなどの形で、授業に反映させている。リアクション・ペーパーによって学生の理解度をその都度確認しながら授業を進めることが可能となり、また授業に対する学生の要望なども知ることができるために、全学一斉で行われる「学生による授業評価」よりきめ細かい対応が可能となっていると考える。

(ドイツ語圏文化学科)

- 1年生の必修科目である「心理学演習Ⅰ」では、平易な英語論文を読むことによって心理学を学ぶことを目的としている。しかし、初年度から英語論文を読むことを可能にするために、授業の最初の数回は準備期間として、論文の読解と理解に役立つ知識を身につけてもらうよう講義を行い、それから演習形式に移行するようにしている。
- 2年生の必修科目である「心理学演習Ⅱ」では、心理学演習Ⅰよりも進んだ内容の英語の心理学論文を読んでいる。アンケートの結果からも、また教員からの印象としても、20人～25人の演習では、学生の活発なディスカッションが出にくいという問題があっ

た。そこで、受講生を小グループ形式に分け、教員が配布したポイントに沿ってディスカッションを行うことで問題点を改善した。

- 「性格心理学」の授業では、単に一方的な講義だけでなく、学生の授業への動機づけと人の性格への関心を高めるために、積極的に心理学検査の実習を取り入れている。この授業方法への学生の反応は、かなり好意的であると判断される。
- 複数の講義科目において、受講生の思考を刺激するための図や資料などをプロジェクターで呈示すると同時に、受講生全員にそれを印刷物としても配布している。資料は毎年更新し、タイムリーで新しい情報を付加することによって、学生の知的好奇心を刺激するように努めている。

(心理学科)

IV. 理学部

- 電磁気学1、2の授業において、講義の際に使用したスライドをHP上にアップし、予習復習ができるようにしている。また、やや複雑な計算がある個所は、丁寧な計算過程を示した資料や練習問題などもHP上にアップして、理解を深めるように工夫している。
- 物理実験3について、実験の参考テキストをHP上にアップして実験内容の理解を深めるよう工夫している。
- 原子物理学概論（物理、2年生） 授業への出席の動機付けのため、講義の中で学生への質問、小問題を課すなどの働きかけをしている。
- 一般物理学（物理、1年生） 新棟（南7号館）の教室に移ったので、そこの設備の有効活用を図っている。ただし、例えば黒板が狭くなるなど、若干使い勝手が悪くなった点もあるので、その使いこなしを検討しつつ、改善すべき点をまとめてより使い易い教室となるよう考えている。
- 構造化学の講義において、前任者の用いていた教科書に準拠して講義を進めているが、省略されている背景や、図表を補足して理解を深める工夫を行っている。講義で用いた資料はホームページを通して公開し、復習に利用できるようにしている。
- 「地球化学」を担当していましたが、環境問題に対する重要性を鑑み、環境を重視し「環境地球化学」という科目名にしました。それに合わせて、配付資料やスライド（PowerPoint）の図も充実させました。
- 分かりにくいという声が聞こえた科目は練習問題のプリントを配ったりして、理解しやすいように工夫しつつあります。
- 2年生の化学科の学生実験は、新しい校舎に移り実験室が広くなったので、デモンストラーションなども分かり易くし、TAもより効果的に活用していく予定です。また、新しい実験テーマも加え、より充実したものにしていく予定です。
- 「位相空間」の授業において、これまでいくつかの教科書を使ってきたが、詳しくすぎたり、あるいは簡略に流れたりして、ちょうどよいものになかなかめぐり合わない。そこで、毎時間、授業の内容をレジメにして、簡単な練習問題もつけたプリントとして配布している。

- 線形代数の授業において、冒頭に簡単な問題を出して授業の終わりに解答をあつめ、次回には○か×で採点して返している。
- やさしい問題も手を動かして解くことが大切なので、毎回問題を出して解かせることに意義がある。もっと、大切なことは、ごく簡単な問題とっていたのですが1割くらいしか解けなくて、学生の講義理解が不十分なことがわかることがある。そのことがあると次回の講義で補える。問題は、G-Port に載せて、欠席の学生への配慮を行っている。
- 演習において、講義で学習する重要な定義・定理を書き出し、それらの関係をまとめたプリントを作成し配布している。
- 演習では基本的に講義で指定されている教科書に沿った演習問題を作成し学生に解いてもらっているが、学生が熱心によりペースで問題を解いてくれた場合には、やや発展的な内容や講義では触れないかもしれないが、重要または意義のある内容についての問題を作成し、配布している。
- 計算機 (I) の授業では、15分間の小テストを頻繁に行っています。授業の2、3回に1度の割合で、15分間の小テストを行うようにしました。小テストの内容は、前回の復習が中心で、次の授業で点数をつけて返しています。この結果、出席率が向上し、漫然と出席していただけの学生が少しは考えるようになり、理解が深まった感じがします。
- 微分積分 (III) (1学期)、複素関数入門 (2学期) (いずれも数学科2年必修) で、履修者に視覚障害者がいる関係で、昨年までと異なり、(点訳のある)教科書を指定し、基本的にそれに添った形で講義を進めています。
- 従来、レジュメとして(証明などは省いて)主要定理をまとめたものをプリントにして講義ごとに配布していたものを、かなり改訂して、教科書では不十分な証明の細部もプリントにできるだけ書き込んだ形にしました。
- 授業が難しいとの声があったので、基本的な事柄をより時間をかけて、分かりやすく説明するように心掛けている。また、学生の自習・復習を促すために、小テスト数回行う予定である。
- 一昨年度までは必修科目を担当していなかったもので、試験としては期末試験のみ行っていた。昨年度から必修科目を担当するに当たり、中間試験を実施した。今年度からは、中間試験ならびに期末試験の前には、試験範囲の内容についてまとめを行い、特に重要

第3章 授業への取り組み例

なポイントについて周知徹底を図った。これらの作業によって、学生の習熟度の向上を試みた。

- 前年度のアンケート結果から担当授業が平均以上の評価を受けていることが分かったので改善点はない。学生への連絡や課題提出などで積極的に **G-Port** を使っている。
- 構造化学の講義において、学生に考える時間を与えるためにプロジェクタ映写による講義から板書とプリント解説中心の講義に切り替えた。また、背景となる数学に親しむために演習課題を追加した。
- 分光化学の講義において、他の物理化学系の科目で指定されている教科書を中心に引用しながら資料を作成し、それに準拠して講義を行っている。講義で用いた資料はホームページを通して公開し、復習に利用できるようにしている。
- 「物理化学3」及び「物理化学4」の講義で毎回配布する資料を **Web** ページにも掲載しています。
- 代数Ⅰの講義内容を毎回、配布しその結果をまとめてから、修正してほぼ講義録の形にして **pdf file** にし、**G-Port** でダウンロードできるようにしている。毎回、レポート問題をだしそれを **A、B、C** で評価して返している。
- 物性物理学1、3（物理、3年生）において、数年前からスライド（**PC+プロジェクター**）を活用し、板書を補うこととしている。スライドは配付資料として配っているが、前年度まで6スライド/枚としたが、小さすぎたことを反省して、本年度から4スライド/枚とした。
- 教科書の画像に加えて、学生の理解が深まるよう、オリジナルの画像を工夫している。原則的に、毎回、講義内容に関連した問題を宿題とし、提出されたレポートは添削して次々回に返却している。
- 今年度は受講者数が倍増し、私語が目立つようになったので授業中に注意する回数を多くした。
- 学生の反応を目で見ているだけでは、講義をどこまで理解しているのか判断が難しいので、講義の最後にその日の講義に関連した小問をプリント及びスライドで示し、指名するなどして答えさせるという工夫をした。そして正答を示し、時間の許す限りその理由

をその日の授業の中で説明する、という風にしてみた。その結果、授業への集中度が高まり、理解度も進んだ。

V. 計算機センター

- 従来より、コンピュータの基本操作やオフィスツール、プログラミング言語等、多岐にわたる入門用の冊子を作成し、授業の理解が十分でない学生が予習・復習できる環境を提供している。
- 情報倫理について学ぶことができる **e-Learning** 教材を自宅からも参照できるようにして、学生の利便性をはかった。
- 同じ科目を担当する教員と密に情報交換をして、学生が難しいと感じるコンピュータの操作や概念などについて把握するように心掛けている。また、最新の技術動向やその社会的影響についても情報収集し、コンピュータリテラシーや情報倫理の教育に役立てている。
- 学生が、授業期間終了後、より進んだ情報処理技術を内容を学ぶことができるように夏期講習会を夏休みに開催している。
- 初等情報処理の授業では、実際の操作に基づくコンピュータの利用技術の修得に加え、関連する情報処理技術についても概説し、その仕組みを理解できるようにしている。また、最新の話題、特にインターネット社会におけるトラブル事例などを紹介し、総合的な情報リテラシーの向上が図れるように努めている。
- 初等情報処理の授業では、学生間のスキルや知識の差が大きい。PC 操作に慣れていない学生にとっては、授業についてゆくのが困難である反面、すでにスキルのある学生には退屈な授業になりがちである。このような状況を改善するために、すぐに学生の疑問や要望を反映できるように、学生が匿名で書き込みができる **Web** の簡易チャットを設置し、説明の節目にスクリーンで学生の声を確認しながら授業を進めることにした。

専門的な用語を意識せずに授業で使ってしまった場合、理解できない学生は **Web** チャットに疑問を書き込むようになった。教員が説明するよりも前に、理解している他の学生や授業補助のインストラクターが回答することもあり、授業の進行がスムーズに行えるようになった。また、スクリーンがみにくい場合や、進行が速くてついていけない場合なども、すぐに学生の率直な声が反映されるため、学生が以前より授業に積極的に参

加するようになった。

VI. 外国語教育研究センター

- コミュニケーションの授業では、授業時間の一部を使い、写真やビデオを見せながら現地の文化や社会等に関する説明を行い、学生たちの興味関心を喚起するよう努めた。
- リーディングの授業で、書画カメラでテキストを映し出し、直接原稿に線や矢印等を書き込んで、文の構造や、他の文との関係などを示すことで、学生の読解を助けた。
- 練習問題を解かせる際に、学生たちの机の間を頻繁に行き来し、理解の不十分な学生を見つけて、分からない点を再度説明したり、より噛み砕いた説明で理解させるように努めた。
- コミュニケーションの授業で会話や作文の練習をする際、学生の興味やモチベーションを高めるため、インターネット上の当該言語のサイトを教材に使い、その言語や社会等に対する親近感を持たせるようにした。
- リーディングの教材として、新聞や雑誌、インターネットのサイト内のテキスト等を用いて、アクティブな題材を取り上げることで、学生の興味を刺激するよう努めた。
- 文法の授業で、学習内容が定着しやすくなるように、単元毎に試験を行った。
- オンライン学習支援システムを利用して、自宅からアクセスすることで授業後も継続して学習できる環境を提供している。
- オンライン学習支援システムで問題ごとの正答率を出して、正答率の低い項目を重点的に復習させるようにした。
- 言語表現等の上達を図るため、授業中に当該外国語でブログを書かせ、コメントや意見を付け加えて返すようにしている。

Ⅶ. スポーツ・健康科学センター

- 実技授業全般において、前年の受講者数を参考に、開講時間、開講種目、各時限の開講コマ数などをできるだけ学生の要望に応えられるように調整している。
- 実技（本学のスポーツ・健康科学Ⅰ（必修）、Ⅲb（選択）、Ⅲb（野外教育））においては、運動学習理論に基づき指導法の変化をつけ、年次ごとに経験とデータを積み重ねて、指導法に反映させている。野外教育においては、特にサイクリングとトレッキングにおいて受講生の興味と関心を惹起させるよう、また反復履修者の要望を反映し、実習地を毎年変えている。
- スポーツ科学演習においては、新説などを取り入れ講義用 PPT の改定逐次おこなっている。また、実地に行う作業を伴った教材（質問紙など）を取り入れ、より研究現場に近い情報を提供している。

Ⅸ. 教職課程

- 「教育基礎」の授業テキストとして「教育基礎資料集」を教職課程独自に作成し、受講生全員に配布している。教育に関する古典をはじめとして今日的な動向について資料収集し、基礎的かつ現代的に「教育とは何か」を考えることに資している。とりわけ現代的な資料に関してはこの一年間に発行された新聞や雑誌等からデータを収集しており、教職を目指す学生にとって新鮮な情報に接することができ、知識を得るだけでなく接した情報について自他者発信型の授業を進めることができている。また、教育に関する古典に関わり資料の一部差し替えによって、学生の当該事に関する興味・関心の深化・発展に寄与することに努めた。

Ⅹ. 学芸員資格取得に関する委員会

- 毎年学年初めに行なわれる、非常勤講師との意見交換会において、情報を交換し、また授業の改善等についても話題としている。学芸部門は、とりわけ4年生の実習クラス（演習）が資格取得の総仕上げとして重要なものとなってくるので、学生の意見も充分聞いたうえで、実習環境の整備には常に心がけている。
- 学生の意見、希望等は常時、学芸員資格取得事務室において聴き取り、必要な場合には

第3章 授業への取り組み例

担当教員に伝えるようにしている。

第4章

資料集

(質問項目別基礎データクロス表)

第4章 資料編

Q1 私はこの授業によく出席している

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 出席率 90%以上	4 出席率 89~80%	3 出席率 79~70%	2 出席率 69~50%	1 出席率 49%以下				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
計セ	講義	2,998	476	205	30	10	3,719	4.73	0.624	4.66	0.254
		80.61%	12.80%	5.51%	0.81%	0.27%	100.00%				
		6,610	1,910	825	149	15	9,509	4.57	0.729	4.55	0.252
外セ	語学	6,610	1,910	825	149	15	9,509	4.57	0.729	4.55	0.252
		69.51%	20.09%	8.68%	1.57%	0.16%	100.00%				
		1,115	402	214	31	16	1,778	4.44	0.837	4.45	0.329
スポーツ健	演習	62.71%	22.61%	12.04%	1.74%	0.90%	100.00%				
		3,141	905	422	121	98	4,687	4.47	0.914	4.43	0.276
		67.02%	19.31%	9.00%	2.58%	2.09%	100.00%				
共通科目	講義	15	6	7	1	0	29	4.21	0.940	4.21	-
		51.72%	20.69%	24.14%	3.45%	0.00%	100.00%				
		3,156	911	429	122	98	4,716	4.46	0.914	4.43	0.275
法学部	講義	66.92%	19.32%	9.10%	2.59%	2.08%	100.00%				
		7,078	1,519	740	234	248	9,819	4.52	0.920	4.51	0.294
		72.08%	15.47%	7.54%	2.38%	2.53%	100.00%				
経済学部	演習	1,341	217	69	11	9	1,647	4.74	0.617	4.74	0.267
		81.42%	13.18%	4.19%	0.67%	0.55%	100.00%				
		8,419	1,736	809	245	257	11,466	4.55	0.886	4.60	0.304
文学部	講義	73.43%	15.14%	7.06%	2.14%	2.24%	100.00%				
		4,302	1,142	591	215	176	6,426	4.43	0.979	4.39	0.364
		66.95%	17.72%	9.20%	3.35%	2.74%	100.00%				
理学部	演習	1,326	188	72	12	10	1,608	4.75	0.631	4.74	0.302
		82.46%	11.69%	4.48%	0.75%	0.62%	100.00%				
		5,628	1,330	663	227	186	8,034	4.49	0.929	4.54	0.379
文学部	講義	70.05%	16.55%	8.25%	2.83%	2.32%	100.00%				
		3,930	1,408	684	161	72	6,255	4.43	0.870	4.40	0.303
		62.83%	22.51%	10.94%	2.57%	1.15%	100.00%				
理学部	演習	4,187	1,282	482	87	18	6,056	4.57	0.725	4.55	0.304
		69.14%	21.17%	7.96%	1.44%	0.30%	100.00%				
		8,117	2,690	1,166	248	90	12,311	4.50	0.805	4.51	0.311
教職課程	講義	65.93%	21.85%	9.47%	2.01%	0.73%	100.00%				
		3,185	503	255	62	37	4,042	4.67	0.742	4.63	0.265
		78.80%	12.44%	6.31%	1.53%	0.92%	100.00%				
学芸員	演習	1,004	111	39	16	19	1,189	4.74	0.730	4.66	0.403
		84.44%	9.34%	3.28%	1.35%	1.60%	100.00%				
		4,189	614	294	78	56	5,231	4.68	0.740	4.64	0.301
学芸員	講義	80.08%	11.74%	5.62%	1.49%	1.07%	100.00%				
		1,054	264	77	19	15	1,429	4.63	0.740	4.56	0.281
		73.76%	18.47%	5.39%	1.33%	1.05%	100.00%				
学芸員	演習	1,602	321	72	3	4	2,002	4.76	0.538	4.74	0.169
		80.02%	16.03%	3.60%	0.15%	0.20%	100.00%				
		2,656	585	149	22	19	3,431	4.70	0.634	4.68	0.229
学芸員	講義	77.41%	17.05%	4.34%	0.64%	0.55%	100.00%				
		373	116	39	4	1	533	4.61	0.673	4.59	0.256
		69.98%	21.76%	7.32%	0.75%	0.19%	100.00%				
学芸員	演習	121	44	9	0	2	176	4.60	0.693	4.59	0.189
		68.75%	25.00%	5.11%	0.00%	1.14%	100.00%				
		494	160	48	4	3	709	4.61	0.678	4.59	0.214
合計	講義	69.68%	22.57%	6.77%	0.56%	0.42%	100.00%				
		43,382	10,814	4,802	1,156	750	60,904	4.56	0.816	4.55	0.306
		71.23%	17.76%	7.88%	1.90%	1.23%	100.00%				

【形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 出席率 90%以上	4 出席率 89~80%	3 出席率 79~70%	2 出席率 69~50%	1 出席率 49%以下				部門別 平均	部門別 標準偏差
講義	26,061	6,333	3,013	846	657	36,910	4.53	0.874	4.50	0.316	
	70.61%	17.16%	8.16%	2.29%	1.78%	100.00%					
演習	10,711	2,571	964	161	78	14,485	4.63	0.705	4.61	0.315	
	73.95%	17.75%	6.66%	1.11%	0.54%	100.00%					
語学	6,610	1,910	825	149	15	9,509	4.57	0.729	4.55	0.252	
	69.51%	20.09%	8.68%	1.57%	0.16%	100.00%					
合計	43,382	10,814	4,802	1,156	750	60,904	4.56	0.816	4.55	0.306	
	71.23%	17.76%	7.88%	1.90%	1.23%	100.00%					

【学部生・学年別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
		5 出席率 90%以上	4 出席率 89~80%	3 出席率 79~70%	2 出席率 69~50%	1 出席率 49%以下			
学部1年	18,440	3,597	1,514	326	223	24,100	4.65	0.739	
	76.51%	14.93%	6.28%	1.35%	0.93%	100.00%			
学部2年	11,393	3,065	1,303	334	195	16,290	4.54	0.822	
	69.94%	18.82%	8.00%	2.05%	1.20%	100.00%			
学部3年	6,965	2,157	954	244	141	10,461	4.49	0.857	
	66.58%	20.82%	9.12%	2.33%	1.35%	100.00%			
学部4年	2,420	1,109	630	168	138	4,465	4.23	1.028	
	54.20%	24.84%	14.11%	3.76%	3.09%	100.00%			

【総履修者数ランク別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 出席率 90%以上	4 出席率 89~80%	3 出席率 79~70%	2 出席率 69~50%	1 出席率 49%以下				平均	標準偏差
25名以下	7,375	1,823	717	138	34	10,087	4.62	0.707	4.60	0.321	
	73.11%	18.07%	7.11%	1.37%	0.34%	100.00%					
26~50名	10,112	2,900	1,243	209	56	14,520	4.57	0.741	4.55	0.264	
	69.64%	19.97%	8.56%	1.44%	0.39%	100.00%					
51~100名	10,036	2,089	906	233	110	13,374	4.62	0.757	4.57	0.296	
	75.04%	15.62%	6.77%	1.74%	0.82%	100.00%					
101~200名	5,985	1,651	756	223	155	8,770	4.49	0.887	4.41	0.344	
	68.24%	18.83%	8.62%	2.54%	1.77%	100.00%					
201名以上	9,874	2,351	1,180	353	395	14,153	4.48	0.949	4.42	0.281	
	69.77%	16.61%	8.34%	2.49%	2.79%	100.00%					
合計	43,382	10,814	4,802	1,156	750	60,904	4.56	0.816	4.55	0.306	
	71.23%	17.76%	7.88%	1.90%	1.23%	100.00%					

Q2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
計セ	講義	985	1,284	1,081	238	129	3,717	3.74	1.029	3.74	0.266
		26.50%	34.54%	29.08%	6.40%	3.47%	100.00%				
外セ	語学	2,947	3,849	2,165	432	116	9,509	3.95	0.909	3.97	0.352
		30.99%	40.48%	22.77%	4.54%	1.22%	100.00%				
スポーツ健	演習	1,038	506	192	32	8	1,776	4.43	0.790	4.45	0.324
		58.45%	28.49%	10.81%	1.80%	0.45%	100.00%				
共通科目	講義	933	1,620	1,518	443	171	4,685	3.58	1.025	3.61	0.414
		19.91%	34.58%	32.40%	9.46%	3.65%	100.00%				
	演習	6	13	6	4	0	29	3.72	0.960	3.72	-
	計	939	1,633	1,524	447	171	4,714	3.58	1.025	3.61	0.412
		19.92%	34.64%	32.33%	9.48%	3.63%	100.00%				
法学部	講義	2,054	3,085	3,271	987	420	9,817	3.55	1.060	3.61	0.445
		20.92%	31.43%	33.32%	10.05%	4.28%	100.00%				
	演習	641	645	282	60	20	1,648	4.11	0.896	4.22	0.402
	計	2,695	3,730	3,553	1,047	440	11,465	3.63	1.057	3.87	0.522
		23.51%	32.53%	30.99%	9.13%	3.84%	100.00%				
経済学部	講義	1,387	2,203	1,984	628	219	6,421	3.61	1.035	3.75	0.501
		21.60%	34.31%	30.90%	9.78%	3.41%	100.00%				
	演習	870	532	166	31	9	1,608	4.38	0.791	4.41	0.359
	計	2,257	2,735	2,150	659	228	8,029	3.76	1.038	4.03	0.552
		28.11%	34.06%	26.78%	8.21%	2.84%	100.00%				
文学部	講義	1,203	2,241	2,087	572	148	6,251	3.60	0.974	3.68	0.386
		19.24%	35.85%	33.39%	9.15%	2.37%	100.00%				
	演習	2,206	2,524	1,123	159	40	6,052	4.11	0.839	4.13	0.344
	計	3,409	4,765	3,210	731	188	12,303	3.85	0.944	3.99	0.414
		27.71%	38.73%	26.09%	5.94%	1.53%	100.00%				
理学部	講義	859	1,315	1,368	351	139	4,032	3.60	1.024	3.61	0.333
		21.30%	32.61%	33.93%	8.71%	3.45%	100.00%				
	演習	479	407	228	52	22	1,188	4.07	0.966	3.97	0.476
	計	1,338	1,722	1,596	403	161	5,220	3.70	1.030	3.69	0.399
		25.63%	32.99%	30.57%	7.72%	3.08%	100.00%				
教職課程	講義	391	525	405	82	26	1,429	3.82	0.959	3.82	0.283
		27.36%	36.74%	28.34%	5.74%	1.82%	100.00%				
	演習	844	777	304	44	29	1,998	4.18	0.872	4.23	0.310
	計	1,235	1,302	709	126	55	3,427	4.03	0.926	4.09	0.358
		36.04%	37.99%	20.69%	3.68%	1.60%	100.00%				
学芸員	講義	127	198	159	38	11	533	3.74	0.969	3.76	0.393
		23.83%	37.15%	29.83%	7.13%	2.06%	100.00%				
	演習	67	77	25	6	1	176	4.15	0.831	4.15	0.213
	計	194	275	184	44	12	709	3.84	0.953	3.99	0.352
		27.36%	38.79%	25.95%	6.21%	1.69%	100.00%				
合計		17,037	21,801	16,364	4,159	1,508	60,869	3.80	1.003	3.96	0.453
		27.99%	35.82%	26.88%	6.83%	2.48%	100.00%				

【形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
講義		7,939	12,471	11,873	3,339	1,263	36,885	3.61	1.027	3.68	0.409
		21.52%	33.81%	32.19%	9.05%	3.42%	100.00%				
演習		6,151	5,481	2,326	388	129	14,475	4.18	0.860	4.23	0.380
		42.49%	37.87%	16.07%	2.68%	0.89%	100.00%				
語学		2,947	3,849	2,165	432	116	9,509	3.95	0.909	3.97	0.352
		30.99%	40.48%	22.77%	4.54%	1.22%	100.00%				
合計		17,037	21,801	16,364	4,159	1,508	60,869	3.80	1.003	3.96	0.453
		27.99%	35.82%	26.88%	6.83%	2.48%	100.00%				

【学部生・学年別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年		6,086	8,655	6,798	1,842	701	24,082	3.73	1.015
		25.27%	35.94%	28.23%	7.65%	2.91%	100.00%		
学部2年		4,440	5,883	4,504	1,100	356	16,283	3.80	0.987
		27.27%	36.13%	27.66%	6.76%	2.19%	100.00%		
学部3年		3,134	3,774	2,663	662	228	10,461	3.85	0.991
		29.96%	36.08%	25.46%	6.33%	2.18%	100.00%		
学部4年		1,594	1,556	1,009	227	74	4,460	3.98	0.968
		35.74%	34.89%	22.62%	5.09%	1.66%	100.00%		

【総履修者数ランク別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下		4,341	3,836	1,558	287	64	10,086	4.20	0.846	4.20	0.405
		43.04%	38.03%	15.45%	2.85%	0.63%	100.00%				
26～50名		4,743	5,714	3,285	603	168	14,513	3.98	0.907	3.98	0.372
		32.68%	39.37%	22.63%	4.15%	1.16%	100.00%				
51～100名		3,413	4,671	3,961	940	377	13,362	3.73	1.008	3.72	0.355
		25.54%	34.96%	29.64%	7.03%	2.82%	100.00%				
101～200名		1,772	2,926	2,849	898	318	8,763	3.56	1.036	3.52	0.363
		20.22%	33.39%	32.51%	10.25%	3.63%	100.00%				
201名以上		2,768	4,654	4,711	1,431	581	14,145	3.54	1.043	3.49	0.341
		19.57%	32.90%	33.31%	10.12%	4.11%	100.00%				
合計		17,037	21,801	16,364	4,159	1,508	60,869	3.80	1.003	3.96	0.453
		27.99%	35.82%	26.88%	6.83%	2.48%	100.00%				

第4章 資料編

Q3 この授業のレベルは適切である

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
計セ	講義	797	1,181	1,088	434	215	3,715	3.51	1.123	3.53	0.458
		21.45%	31.79%	29.29%	11.68%	5.79%	100.00%				
		外セ	語学	3,383	3,718	1,773	478	145	9,497		
35.62%	39.15%	18.67%		5.03%	1.53%	100.00%					
スボ健	演習	1,068		460	193	42	11	1,774	4.43	0.824	4.46
60.20%		25.93%	10.88%	2.37%	0.62%	100.00%					
共通科目		講義	1,614	1,905	939	189	39	4,686	4.04	0.883	4.05
	34.44%		40.65%	20.04%	4.03%	0.83%	100.00%				
	演習		7	12	8	2	0	29	3.83	0.889	3.83
		24.14%	41.38%	27.59%	6.90%	0.00%	100.00%				
		1,621	1,917	947	191	39	4,715	4.04	0.883	4.04	0.353
		34.38%	40.66%	20.08%	4.05%	0.83%	100.00%				
法学部	講義	2,726	3,612	2,515	729	223	9,805	3.80	0.999	3.82	0.484
		27.80%	36.84%	25.65%	7.43%	2.27%	100.00%				
		演習	619	597	304	98	29	1,647	4.02	0.978	4.12
		37.58%	36.25%	18.46%	5.95%	1.76%	100.00%				
		3,345	4,209	2,819	827	252	11,452	3.84	0.999	3.95	0.507
		29.21%	36.75%	24.62%	7.22%	2.20%	100.00%				
経済学部	講義	1,738	2,416	1,590	490	181	6,415	3.79	1.016	3.95	0.458
		27.09%	37.66%	24.79%	7.64%	2.82%	100.00%				
		演習	856	509	188	37	16	1,606	4.34	0.847	4.36
		53.30%	31.69%	11.71%	2.30%	1.00%	100.00%				
		2,594	2,925	1,778	527	197	8,021	3.90	1.009	4.13	0.490
		32.34%	36.47%	22.17%	6.57%	2.46%	100.00%				
文学部	講義	1,909	2,574	1,338	323	96	6,240	3.94	0.929	4.03	0.387
		30.59%	41.25%	21.44%	5.18%	1.54%	100.00%				
		演習	2,509	2,406	910	181	42	6,048	4.18	0.845	4.21
		41.48%	39.78%	15.05%	2.99%	0.69%	100.00%				
		4,418	4,980	2,248	504	138	12,288	4.06	0.897	4.15	0.387
		35.95%	40.53%	18.29%	4.10%	1.12%	100.00%				
理学部	講義	846	1,327	1,185	453	227	4,038	3.52	1.109	3.56	0.482
		20.95%	32.86%	29.35%	11.22%	5.62%	100.00%				
		演習	375	410	285	81	33	1,184	3.86	1.031	3.79
		31.67%	34.63%	24.07%	6.84%	2.79%	100.00%				
		1,221	1,737	1,470	534	260	5,222	3.60	1.101	3.61	0.472
		23.38%	33.26%	28.15%	10.23%	4.98%	100.00%				
教職課程	講義	528	575	265	48	13	1,429	4.09	0.874	4.10	0.266
		36.95%	40.24%	18.54%	3.36%	0.91%	100.00%				
		演習	933	719	255	63	30	2,000	4.23	0.896	4.25
		46.65%	35.95%	12.75%	3.15%	1.50%	100.00%				
		1,461	1,294	520	111	43	3,429	4.17	0.889	4.20	0.339
		42.61%	37.74%	15.16%	3.24%	1.25%	100.00%				
学芸員	講義	223	220	72	17	1	533	4.21	0.808	4.14	0.440
		41.84%	41.28%	13.51%	3.19%	0.19%	100.00%				
		演習	117	52	6	1	0	176	4.62	0.583	4.62
		66.48%	29.55%	3.41%	0.57%	0.00%	100.00%				
		340	272	78	18	1	709	4.31	0.778	4.42	0.408
		47.95%	38.36%	11.00%	2.54%	0.14%	100.00%				
合計		20,248	22,693	12,914	3,666	1,301	60,822	3.94	0.987	4.04	0.475
		33.29%	37.31%	21.23%	6.03%	2.14%	100.00%				

【形態別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
講義	10,381	13,810	8,992	2,683	995	36,861	3.81	1.012	3.85	0.480
	28.16%	37.47%	24.39%	7.28%	2.70%	100.00%				
演習	6,484	5,165	2,149	505	161	14,464	4.20	0.893	4.24	0.424
	44.83%	35.71%	14.86%	3.49%	1.11%	100.00%				
語学	3,383	3,718	1,773	478	145	9,497	4.02	0.939	4.04	0.412
	35.62%	39.15%	18.67%	5.03%	1.53%	100.00%				
合計	20,248	22,693	12,914	3,666	1,301	60,822	3.94	0.987	4.04	0.475
	33.29%	37.31%	21.23%	6.03%	2.14%	100.00%				

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年	6,792	9,045	5,864	1,736	621	24,058	3.82	1.007
	28.23%	37.60%	24.37%	7.22%	2.58%	100.00%		
学部2年	5,261	6,355	3,428	940	290	16,274	3.94	0.960
	32.33%	39.05%	21.06%	5.78%	1.78%	100.00%		
学部3年	4,037	3,961	1,831	461	163	10,453	4.08	0.934
	38.62%	37.89%	17.52%	4.41%	1.56%	100.00%		
学部4年	2,255	1,406	638	133	25	4,457	4.29	0.859
	50.59%	31.55%	14.31%	2.98%	0.56%	100.00%		

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下	4,586	3,612	1,445	342	87	10,072	4.22	0.875	4.23	0.439
	45.53%	35.86%	14.35%	3.40%	0.86%	100.00%				
26～50名	5,505	5,496	2,579	703	228	14,511	4.06	0.943	4.06	0.429
	37.94%	37.87%	17.77%	4.84%	1.57%	100.00%				
51～100名	3,748	4,764	3,278	1,098	469	13,357	3.77	1.056	3.78	0.480
	28.06%	35.67%	24.54%	8.22%	3.51%	100.00%				
101～200名	2,552	3,357	2,043	591	205	8,748	3.85	0.992	3.83	0.420
	29.17%	38.37%	23.35%	6.76%	2.34%	100.00%				
201名以上	3,857	5,464	3,569	932	312	14,134	3.82	0.978	3.80	0.404
	27.29%	38.66%	25.25%	6.59%	2.21%	100.00%				
合計	20,248	22,693	12,914	3,666	1,301	60,822	3.94	0.987	4.04	0.475
	33.29%	37.31%	21.23%	6.03%	2.14%	100.00%				

Q4 この授業を進める速さは適切である

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース		
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	
計セ	講義	748	1,121	1,098	517	229	3,713	3.44	1.140	3.49	0.451	
		20.15%	30.19%	29.57%	13.92%	6.17%	100.00%					
		外セ	語学	3,633	3,732	1,574	435	130	9,504	4.08	0.920	4.11
外セ	演習	1,134	457	156	22	6	1,775	4.52	0.735	4.57	0.330	
共通科目	講義	1,761	1,909	837	142	36	4,685	4.11	0.856	4.12	0.316	
		37.59%	40.75%	17.87%	3.03%	0.77%	100.00%					
		演習	12	12	3	2	0	29	4.17	0.889	4.17	-
法学部	講義	41.38%	41.38%	10.34%	6.90%	0.00%	100.00%					
		計	1,773	1,921	840	144	36	4,714	4.11	0.856	4.12	0.314
		37.61%	40.75%	17.82%	3.05%	0.76%	100.00%					
経済学部	講義	2,867	3,547	2,328	801	260	9,803	3.81	1.030	3.89	0.449	
		29.25%	36.18%	23.75%	8.17%	2.65%	100.00%					
		演習	754	534	281	62	17	1,648	4.18	0.916	4.25	0.478
文学部	講義	45.75%	32.40%	17.05%	3.76%	1.03%	100.00%					
		計	3,621	4,081	2,609	863	277	11,451	3.87	1.022	4.04	0.495
		31.62%	35.64%	22.78%	7.54%	2.42%	100.00%					
救職課程	講義	1,847	2,436	1,464	487	191	6,425	3.82	1.026	4.02	0.472	
		28.75%	37.91%	22.79%	7.58%	2.97%	100.00%					
		演習	924	472	171	33	7	1,607	4.41	0.795	4.45	0.379
理学部	講義	57.50%	29.37%	10.64%	2.05%	0.44%	100.00%					
		計	2,771	2,908	1,635	520	198	8,032	3.94	1.013	4.20	0.482
		34.50%	36.21%	20.36%	6.47%	2.47%	100.00%					
学芸員	講義	2,068	2,560	1,150	353	115	6,246	3.98	0.952	4.08	0.429	
		33.11%	40.99%	18.41%	5.65%	1.84%	100.00%					
		演習	2,694	2,271	828	214	41	6,048	4.22	0.859	4.25	0.393
救職課程	講義	44.54%	37.55%	13.69%	3.54%	0.68%	100.00%					
		計	4,762	4,831	1,978	567	156	12,294	4.10	0.915	4.20	0.412
		38.73%	39.30%	16.09%	4.61%	1.27%	100.00%					
学芸員	講義	937	1,370	1,106	410	214	4,037	3.60	1.107	3.66	0.478	
		23.21%	33.94%	27.40%	10.16%	5.30%	100.00%					
		演習	381	413	298	63	31	1,186	3.89	1.004	3.84	0.380
救職課程	講義	32.12%	34.82%	25.13%	5.31%	2.61%	100.00%					
		計	1,318	1,783	1,404	473	245	5,223	3.66	1.091	3.70	0.462
		25.23%	34.14%	26.88%	9.06%	4.69%	100.00%					
学芸員	講義	552	542	260	55	20	1,429	4.09	0.917	4.09	0.300	
		38.63%	37.93%	18.19%	3.85%	1.40%	100.00%					
		演習	963	678	272	47	40	2,000	4.24	0.914	4.27	0.373
学芸員	講義	48.15%	33.90%	13.60%	2.35%	2.00%	100.00%					
		計	1,515	1,220	532	102	60	3,429	4.17	0.918	4.21	0.357
		44.18%	35.58%	15.51%	2.97%	1.75%	100.00%					
学芸員	講義	244	209	63	16	1	533	4.27	0.799	4.23	0.295	
		45.78%	39.21%	11.82%	3.00%	0.19%	100.00%					
		演習	125	45	5	1	0	176	4.67	0.560	4.67	0.239
学芸員	講義	71.02%	25.57%	2.84%	0.57%	0.00%	100.00%					
		計	369	254	68	17	1	709	4.37	0.766	4.49	0.337
		52.05%	35.83%	9.59%	2.40%	0.14%	100.00%					
合計		21,644	22,308	11,894	3,660	1,338	60,844	3.97	0.995	4.11	0.480	
		35.57%	36.66%	19.55%	6.02%	2.20%	100.00%					

【形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
講義		11,024	13,694	8,306	2,781	1,066	36,871	3.84	1.029	3.91	0.484
		29.90%	37.14%	22.53%	7.54%	2.89%	100.00%				
演習		6,987	4,882	2,014	444	142	14,469	4.25	0.877	4.32	0.423
		48.29%	33.74%	13.92%	3.07%	0.98%	100.00%				
語学		3,633	3,732	1,574	435	130	9,504	4.08	0.920	4.11	0.416
		38.23%	39.27%	16.56%	4.58%	1.37%	100.00%				
合計		21,644	22,308	11,894	3,660	1,338	60,844	3.97	0.995	4.11	0.480
		35.57%	36.66%	19.55%	6.02%	2.20%	100.00%				

【学部生・学年別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年		7,146	9,126	5,398	1,756	641	24,067	3.85	1.015
		29.69%	37.92%	22.43%	7.30%	2.66%	100.00%		
学部2年		5,681	6,187	3,144	957	314	16,283	3.98	0.975
		34.89%	38.00%	19.31%	5.88%	1.93%	100.00%		
学部3年		4,368	3,773	1,714	441	162	10,458	4.12	0.935
		41.77%	36.08%	16.39%	4.22%	1.55%	100.00%		
学部4年		2,411	1,327	559	126	33	4,456	4.34	0.856
		54.11%	29.78%	12.54%	2.83%	0.74%	100.00%		

【総履修者数ランク別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下		5,082	3,428	1,189	311	71	10,081	4.30	0.847	4.32	0.424
		50.41%	34.00%	11.79%	3.09%	0.70%	100.00%				
26～50名		5,819	5,466	2,418	607	203	14,513	4.11	0.921	4.12	0.421
		40.10%	37.66%	16.66%	4.18%	1.40%	100.00%				
51～100名		3,896	4,625	3,148	1,180	505	13,354	3.77	1.080	3.80	0.510
		29.17%	34.63%	23.57%	8.84%	3.78%	100.00%				
101～200名		2,802	3,375	1,835	544	197	8,753	3.92	0.987	3.92	0.389
		32.01%	38.56%	20.96%	6.22%	2.25%	100.00%				
201名以上		4,045	5,414	3,304	1,018	362	14,143	3.83	1.005	3.83	0.400
		28.60%	38.28%	23.36%	7.20%	2.56%	100.00%				
合計		21,644	22,308	11,894	3,660	1,338	60,844	3.97	0.995	4.11	0.480
		35.57%	36.66%	19.55%	6.02%	2.20%	100.00%				

第4章 資料編

Q5 授業に対する教員の熱意が感じられる

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース		
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	
計セ	講義	872	1,261	1,120	279	183	3,715	3.64	1.071	3.67	0.392	
		23.47%	33.94%	30.15%	7.51%	4.93%	100.00%					
		外セ	語学	4,716	3,369	1,118	209	90	9,502	4.31	0.833	4.33
49.63%	35.46%	11.77%		2.20%	0.95%	100.00%						
スポーツ健	演習	1,260		404	91	17	5	1,777	4.63	0.653	4.67	0.267
70.91%		22.73%	5.12%	0.96%	0.28%	100.00%						
共通科目		講義	2,323	1,649	603	75	37	4,687	4.31	0.814	4.31	0.357
	49.56%		35.18%	12.87%	1.60%	0.79%	100.00%					
	演習		17	6	4	2	0	29	4.31	0.967	4.31	-
		58.62%	20.69%	13.79%	6.90%	0.00%	100.00%					
		計	2,340	1,655	607	77	37	4,716	4.31	0.815	4.31	0.355
			49.62%	35.09%	12.87%	1.63%	0.78%	100.00%				
法学部	講義	4,142	3,553	1,645	311	157	9,808	4.14	0.917	4.21	0.407	
		42.23%	36.23%	16.77%	3.17%	1.60%	100.00%					
		演習	933	468	186	43	18	1,648	4.37	0.864	4.49	0.404
		56.61%	28.40%	11.29%	2.61%	1.09%	100.00%					
		計	5,075	4,021	1,831	354	175	11,456	4.18	0.913	4.33	0.428
			44.30%	35.10%	15.98%	3.09%	1.53%	100.00%				
経済学部	講義	2,762	2,379	986	198	94	6,419	4.17	0.900	4.30	0.437	
		43.03%	37.06%	15.36%	3.08%	1.46%	100.00%					
		演習	1,077	410	98	15	5	1,605	4.58	0.678	4.61	0.340
		67.10%	25.55%	6.11%	0.93%	0.31%	100.00%					
		計	3,839	2,789	1,084	213	99	8,024	4.25	0.876	4.43	0.426
			47.84%	34.76%	13.51%	2.65%	1.23%	100.00%				
文学部	講義	3,185	2,219	694	95	54	6,247	4.34	0.802	4.39	0.345	
		50.98%	35.52%	11.11%	1.52%	0.86%	100.00%					
		演習	3,562	1,909	492	69	20	6,052	4.47	0.721	4.50	0.345
		58.86%	31.54%	8.13%	1.14%	0.33%	100.00%					
		計	6,747	4,128	1,186	164	74	12,299	4.41	0.766	4.46	0.348
			54.86%	33.56%	9.64%	1.33%	0.60%	100.00%				
理学部	講義	1,527	1,455	807	146	98	4,033	4.03	0.970	4.09	0.408	
		37.86%	36.08%	20.01%	3.62%	2.43%	100.00%					
		演習	472	424	228	31	32	1,187	4.07	0.966	4.04	0.428
		39.76%	35.72%	19.21%	2.61%	2.70%	100.00%					
		計	1,999	1,879	1,035	177	130	5,220	4.04	0.969	4.08	0.412
			38.30%	36.00%	19.83%	3.39%	2.49%	100.00%				
教職課程	講義	722	489	183	25	9	1,428	4.32	0.810	4.33	0.310	
		50.56%	34.24%	12.82%	1.75%	0.63%	100.00%					
		演習	1,294	498	154	27	26	1,999	4.50	0.801	4.51	0.322
		64.73%	24.91%	7.70%	1.35%	1.30%	100.00%					
		計	2,016	987	337	52	35	3,427	4.43	0.810	4.45	0.328
			58.83%	28.80%	9.83%	1.52%	1.02%	100.00%				
学芸員	講義	301	176	48	5	3	533	4.44	0.742	4.45	0.300	
		56.47%	33.02%	9.01%	0.94%	0.56%	100.00%					
		演習	140	31	5	0	0	176	4.77	0.487	4.77	0.177
		79.55%	17.61%	2.84%	0.00%	0.00%	100.00%					
		計	441	207	53	5	3	709	4.52	0.702	4.64	0.280
			62.20%	29.20%	7.48%	0.71%	0.42%	100.00%				
合計		29,305	20,700	8,462	1,547	831	60,845	4.25	0.885	4.35	0.427	
		48.16%	34.02%	13.91%	2.54%	1.37%	100.00%					

【形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
講義		15,834	13,181	6,086	1,134	635	36,870	4.15	0.922	4.20	0.443
		42.95%	35.75%	16.51%	3.08%	1.72%	100.00%				
演習		8,755	4,150	1,258	204	106	14,473	4.47	0.772	4.52	0.366
		60.49%	28.67%	8.69%	1.41%	0.73%	100.00%				
語学		4,716	3,369	1,118	209	90	9,502	4.31	0.833	4.33	0.393
		49.63%	35.46%	11.77%	2.20%	0.95%	100.00%				
合計		29,305	20,700	8,462	1,547	831	60,845	4.25	0.885	4.35	0.427
		48.16%	34.02%	13.91%	2.54%	1.37%	100.00%				

【学部生・学年別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年		10,081	8,826	3,968	774	421	24,070	4.14	0.922
		41.88%	36.67%	16.49%	3.22%	1.75%	100.00%		
学部2年		7,844	5,655	2,200	379	204	16,282	4.26	0.868
		48.18%	34.73%	13.51%	2.33%	1.25%	100.00%		
学部3年		5,775	3,272	1,138	177	94	10,456	4.38	0.815
		55.23%	31.29%	10.88%	1.69%	0.90%	100.00%		
学部4年		2,907	1,125	357	46	19	4,454	4.54	0.723
		65.27%	25.26%	8.02%	1.03%	0.43%	100.00%		

【総履修者数ランク別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下		6,266	2,872	778	127	41	10,084	4.51	0.727	4.52	0.368
		62.14%	28.48%	7.72%	1.26%	0.41%	100.00%				
26～50名		7,547	4,929	1,630	277	121	14,504	4.34	0.816	4.35	0.389
		52.03%	33.98%	11.24%	1.91%	0.83%	100.00%				
51～100名		5,452	4,557	2,486	532	333	13,360	4.07	0.987	4.11	0.475
		40.81%	34.11%	18.61%	3.98%	2.49%	100.00%				
101～200名		4,082	3,129	1,221	195	128	8,755	4.24	0.877	4.21	0.375
		46.62%	35.74%	13.95%	2.23%	1.46%	100.00%				
201名以上		5,958	5,213	2,347	416	208	14,142	4.15	0.902	4.13	0.378
		42.13%	36.86%	16.60%	2.94%	1.47%	100.00%				
合計		29,305	20,700	8,462	1,547	831	60,845	4.25	0.885	4.35	0.427
		48.16%	34.02%	13.91%	2.54%	1.37%	100.00%				

Q6 教員は教室内で学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
計セ	講義	1,008	1,290	1,002	263	152	3,715	3.74	1.060	3.78	0.397
		27.13%	34.72%	26.97%	7.08%	4.09%	100.00%				
		4,213	3,645	1,325	228	98	9,509	4.22	0.849		
外セ	語学	4,213	3,645	1,325	228	98	9,509	4.22	0.849	4.26	0.356
		44.31%	38.33%	13.93%	2.40%	1.03%	100.00%				
		1,182	437	139	9	9	1,776	4.56	0.703	4.62	0.316
スポーツ健	演習	66.55%	24.61%	7.83%	0.51%	0.51%	100.00%	4.56	0.703	4.62	0.316
		1,839	1,713	863	210	64	4,689	4.08	0.934	4.10	0.353
		39.22%	36.53%	18.40%	4.48%	1.36%	100.00%				
共通科目	講義	16	9	1	2	1	29	4.28	1.066	4.28	-
		55.17%	31.03%	3.45%	6.90%	3.45%	100.00%				
		1,855	1,722	864	212	65	4,718	4.08	0.935	4.11	0.351
法学部	講義	39.32%	36.50%	18.31%	4.49%	1.38%	100.00%	4.08	0.935	4.11	0.351
		3,674	3,444	2,051	450	186	9,805	4.02	0.969	4.12	0.370
		37.47%	35.12%	20.92%	4.59%	1.90%	100.00%				
経済学部	演習	867	494	211	50	25	1,647	4.29	0.910	4.42	0.430
		52.64%	29.99%	12.81%	3.04%	1.52%	100.00%				
		4,541	3,938	2,262	500	211	11,452	4.06	0.965	4.24	0.422
文学部	講義	39.65%	34.39%	19.75%	4.37%	1.84%	100.00%	4.06	0.965	4.24	0.422
		2,449	2,340	1,231	284	119	6,423	4.05	0.956	4.24	0.438
		38.13%	36.43%	19.17%	4.42%	1.85%	100.00%				
理学部	演習	1,033	429	134	9	3	1,608	4.54	0.686	4.57	0.283
		64.24%	26.68%	8.33%	0.56%	0.19%	100.00%				
		3,482	2,769	1,365	293	122	8,031	4.15	0.930	4.38	0.415
経済学部	講義	43.36%	34.48%	17.00%	3.65%	1.52%	100.00%	4.15	0.930	4.38	0.415
		2,430	2,434	1,121	201	63	6,249	4.11	0.880	4.19	0.326
		38.89%	38.95%	17.94%	3.22%	1.01%	100.00%				
文学部	演習	3,086	2,113	693	125	29	6,046	4.34	0.797	4.38	0.343
		51.04%	34.95%	11.46%	2.07%	0.48%	100.00%				
		5,516	4,547	1,814	326	92	12,295	4.23	0.848	4.32	0.348
理学部	講義	44.86%	36.99%	14.75%	2.65%	0.75%	100.00%	4.23	0.848	4.32	0.348
		1,216	1,401	1,074	227	118	4,036	3.83	1.014	3.90	0.395
		30.13%	34.71%	26.61%	5.62%	2.92%	100.00%				
教職課程	演習	418	408	276	54	31	1,187	3.95	1.000	3.90	0.427
		35.21%	34.37%	23.25%	4.55%	2.61%	100.00%				
		1,634	1,809	1,350	281	149	5,223	3.86	1.012	3.90	0.401
学芸員	講義	31.28%	34.64%	25.85%	5.38%	2.85%	100.00%	3.86	1.012	3.90	0.401
		602	516	257	43	11	1,429	4.16	0.875	4.17	0.304
		42.13%	36.11%	17.98%	3.01%	0.77%	100.00%				
学芸員	演習	1,091	593	221	63	29	1,997	4.33	0.898	4.37	0.330
		54.63%	29.69%	11.07%	3.15%	1.45%	100.00%				
		1,693	1,109	478	106	40	3,426	4.26	0.892	4.30	0.333
学芸員	講義	49.42%	32.37%	13.95%	3.09%	1.17%	100.00%	4.26	0.892	4.30	0.333
		225	225	68	14	1	533	4.24	0.785	4.25	0.249
		42.21%	42.21%	12.76%	2.63%	0.19%	100.00%				
学芸員	演習	136	32	8	0	0	176	4.73	0.539	4.74	0.165
		77.27%	18.18%	4.55%	0.00%	0.00%	100.00%				
		361	257	76	14	1	709	4.36	0.762	4.54	0.314
合計	講義	50.92%	36.25%	10.72%	1.97%	0.14%	100.00%	4.36	0.762	4.54	0.314
		25,485	21,523	10,675	2,232	939	60,854	4.12	0.930	4.26	0.412
		41.88%	35.37%	17.54%	3.67%	1.54%	100.00%				

【形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
講義	講義	13,443	13,363	7,667	1,692	714	36,879	4.01	0.964	4.09	0.407
		36.45%	36.23%	20.79%	4.59%	1.94%	100.00%				
		7,829	4,515	1,683	312	127	14,466	4.36	0.835	4.43	0.378
演習	演習	54.12%	31.21%	11.63%	2.16%	0.88%	100.00%	4.36	0.835	4.43	0.378
		4,213	3,645	1,325	228	98	9,509	4.22	0.849	4.26	0.356
		44.31%	38.33%	13.93%	2.40%	1.03%	100.00%				
語学	語学	25,485	21,523	10,675	2,232	939	60,854	4.12	0.930	4.26	0.412
		41.88%	35.37%	17.54%	3.67%	1.54%	100.00%				

【学部生・学年別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年	講義	8,518	9,114	4,886	1,096	464	24,078	4.00	0.955
		35.38%	37.85%	20.29%	4.55%	1.93%	100.00%		
学部2年	演習	6,857	5,842	2,813	545	227	16,284	4.14	0.913
		42.11%	35.88%	17.27%	3.35%	1.39%	100.00%		
学部3年	講義	5,016	3,508	1,528	287	115	10,454	4.25	0.880
		47.98%	33.56%	14.62%	2.75%	1.10%	100.00%		
学部4年	演習	2,700	1,218	445	65	29	4,457	4.46	0.783
		60.58%	27.33%	9.98%	1.46%	0.65%	100.00%		

【総履修者数ランク別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下	講義	5,832	3,158	905	142	46	10,083	4.45	0.752	4.47	0.347
		57.84%	31.32%	8.98%	1.41%	0.46%	100.00%				
26～50名	演習	6,596	5,287	2,125	355	143	14,506	4.23	0.857	4.24	0.359
		45.47%	36.45%	14.65%	2.45%	0.99%	100.00%				
51～100名	講義	4,751	4,658	2,946	670	338	13,363	3.96	1.001	3.99	0.424
		35.55%	34.86%	22.05%	5.01%	2.53%	100.00%				
101～200名	演習	3,317	3,286	1,666	348	138	8,755	4.06	0.931	4.06	0.328
		37.89%	37.53%	19.03%	3.97%	1.58%	100.00%				
201名以上	講義	4,989	5,134	3,033	717	274	14,147	3.98	0.971	3.96	0.335
		35.27%	36.29%	21.44%	5.07%	1.94%	100.00%				
合計	講義	25,485	21,523	10,675	2,232	939	60,854	4.12	0.930	4.26	0.412
		41.88%	35.37%	17.54%	3.67%	1.54%	100.00%				

第4章 資料編

Q7 教員は理解しやすい授業を行っている

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース		
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差	
計セ	講義	840	1,171	1,021	404	277	3,713	3.51	1.170	3.54	0.500	
		22.62%	31.54%	27.50%	10.88%	7.46%	100.00%					
		外セ	語学	4,319	3,356	1,330	351	150	9,506	4.19	0.920	4.23
45.43%	35.30%	13.99%		3.69%	1.58%	100.00%						
スポーツ健	演習	1,205		422	116	20	14	1,777	4.57	0.734	4.63	0.347
67.81%		23.75%	6.53%	1.13%	0.79%	100.00%						
共通科目		講義	1,946	1,713	757	207	63	4,686	4.13	0.927	4.15	0.438
	41.53%		36.56%	16.15%	4.42%	1.34%	100.00%					
	演習		14	9	5	0	1	29	4.21	0.978	4.21	-
		48.28%	31.03%	17.24%	0.00%	3.45%	100.00%					
		計	1,960	1,722	762	207	64	4,715	4.13	0.927	4.15	0.435
		41.57%	36.52%	16.16%	4.39%	1.36%	100.00%					
法学部	講義	3,311	3,416	2,059	700	321	9,807	3.89	1.056	3.93	0.550	
		33.76%	34.83%	21.00%	7.14%	3.27%	100.00%					
		演習	849	496	211	66	23	1,645	4.27	0.928	4.39	0.478
		51.61%	30.15%	12.83%	4.01%	1.40%	100.00%					
		計	4,160	3,912	2,270	766	344	11,452	3.94	1.047	4.12	0.570
		36.33%	34.16%	19.82%	6.69%	3.00%	100.00%					
経済学部	講義	2,242	2,282	1,300	419	175	6,418	3.93	1.027	4.13	0.502	
		34.93%	35.56%	20.26%	6.53%	2.73%	100.00%					
		演習	1,040	418	122	25	3	1,608	4.53	0.719	4.55	0.362
		64.68%	26.00%	7.59%	1.55%	0.19%	100.00%					
		計	3,282	2,700	1,422	444	178	8,026	4.05	1.002	4.31	0.494
		40.89%	33.64%	17.72%	5.53%	2.22%	100.00%					
文学部	講義	2,394	2,292	1,071	337	147	6,241	4.03	0.991	4.14	0.444	
		38.36%	36.72%	17.16%	5.40%	2.36%	100.00%					
		演習	3,149	1,986	698	166	47	6,046	4.33	0.842	4.36	0.425
		52.08%	32.85%	11.54%	2.75%	0.78%	100.00%					
		計	5,543	4,278	1,769	503	194	12,287	4.18	0.932	4.29	0.443
		45.11%	34.82%	14.40%	4.09%	1.58%	100.00%					
理学部	講義	1,041	1,309	1,054	401	228	4,033	3.63	1.135	3.69	0.520	
		25.81%	32.46%	26.13%	9.94%	5.65%	100.00%					
		演習	388	414	279	65	40	1,186	3.88	1.035	3.84	0.438
		32.72%	34.91%	23.52%	5.48%	3.37%	100.00%					
		計	1,429	1,723	1,333	466	268	5,219	3.69	1.118	3.73	0.505
		27.38%	33.01%	25.54%	8.93%	5.14%	100.00%					
教職課程	講義	619	492	227	65	23	1,426	4.14	0.950	4.13	0.354	
		43.41%	34.50%	15.92%	4.56%	1.61%	100.00%					
		演習	1,040	586	242	66	59	1,993	4.25	0.991	4.28	0.447
		52.18%	29.40%	12.14%	3.31%	2.96%	100.00%					
		計	1,659	1,078	469	131	82	3,419	4.20	0.976	4.23	0.421
		48.52%	31.53%	13.72%	3.83%	2.40%	100.00%					
学芸員	講義	260	193	64	11	4	532	4.30	0.817	4.23	0.409	
		48.87%	36.28%	12.03%	2.07%	0.75%	100.00%					
		演習	133	37	6	0	0	176	4.72	0.520	4.72	0.208
		75.57%	21.02%	3.41%	0.00%	0.00%	100.00%					
		計	393	230	70	11	4	708	4.41	0.775	4.52	0.387
		55.51%	32.49%	9.89%	1.55%	0.56%	100.00%					
合計		24,790	20,592	10,562	3,303	1,575	60,822	4.05	1.015	4.19	0.523	
		40.76%	33.86%	17.37%	5.43%	2.59%	100.00%					

【形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
講義		12,653	12,868	7,553	2,544	1,238	36,856	3.90	1.057	3.96	0.537
		34.33%	34.91%	20.49%	6.90%	3.36%	100.00%				
演習		7,818	4,368	1,679	408	187	14,460	4.33	0.882	4.41	0.446
		54.07%	30.21%	11.61%	2.82%	1.29%	100.00%				
語学		4,319	3,356	1,330	351	150	9,506	4.19	0.920	4.23	0.460
		45.43%	35.30%	13.99%	3.69%	1.58%	100.00%				
合計		24,790	20,592	10,562	3,303	1,575	60,822	4.05	1.015	4.19	0.523
		40.76%	33.86%	17.37%	5.43%	2.59%	100.00%				

【学部生・学年別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年		8,279	8,638	4,810	1,613	724	24,064	3.92	1.038
		34.40%	35.90%	19.99%	6.70%	3.01%	100.00%		
学部2年		6,564	5,652	2,828	842	389	16,275	4.05	0.998
		40.33%	34.73%	17.38%	5.17%	2.39%	100.00%		
学部3年		4,975	3,422	1,446	413	191	10,447	4.20	0.946
		47.62%	32.76%	13.84%	3.95%	1.83%	100.00%		
学部4年		2,735	1,129	465	94	37	4,460	4.44	0.825
		61.32%	25.31%	10.43%	2.11%	0.83%	100.00%		

【総履修者数ランク別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下		5,798	2,985	982	233	83	10,081	4.41	0.821	4.43	0.443
		57.51%	29.61%	9.74%	2.31%	0.82%	100.00%				
26～50名		6,670	4,957	2,106	525	243	14,501	4.19	0.930	4.20	0.461
		46.00%	34.18%	14.52%	3.62%	1.68%	100.00%				
51～100名		4,457	4,421	2,834	1,046	591	13,349	3.83	1.109	3.86	0.551
		33.39%	33.12%	21.23%	7.84%	4.43%	100.00%				
101～200名		3,141	3,090	1,662	576	279	8,748	3.94	1.047	3.93	0.479
		35.91%	35.32%	19.00%	6.58%	3.19%	100.00%				
201名以上		4,724	5,139	2,978	923	379	14,143	3.91	1.019	3.88	0.447
		33.40%	36.34%	21.06%	6.53%	2.68%	100.00%				
合計		24,790	20,592	10,562	3,303	1,575	60,822	4.05	1.015	4.19	0.523
		40.76%	33.86%	17.37%	5.43%	2.59%	100.00%				

Q8 教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
計セ	講義	904	1,236	987	371	207	3,705	3.61	1.123	3.66	0.424
		24.40%	33.38%	26.64%	10.01%	5.59%	100.00%				
		4,360	3,441	1,250	328	128	9,507	4.22	0.896	4.25	0.418
外セ	語学	45.86%	36.19%	13.15%	3.45%	1.35%	100.00%				
		1,236	403	106	20	6	1,771	4.61	0.684	4.66	0.301
		69.79%	22.76%	5.99%	1.13%	0.34%	100.00%				
共通科目	講義	1,977	1,762	699	175	68	4,681	4.15	0.910	4.19	0.403
		42.23%	37.64%	14.93%	3.74%	1.45%	100.00%				
	14	8	6	1	0	29	4.21	0.902	4.21	-	
	48.28%	27.59%	20.69%	3.45%	0.00%	100.00%					
法学部	計	1,991	1,770	705	176	68	4,710	4.15	0.910	4.19	0.400
		42.27%	37.58%	14.97%	3.74%	1.44%	100.00%				
		3,302	3,335	2,071	754	336	9,798	3.87	1.071	3.94	0.523
経済学部	演習	33.70%	34.04%	21.14%	7.70%	3.43%	100.00%				
		904	480	190	47	27	1,648	4.33	0.905	4.43	0.474
		54.85%	29.13%	11.53%	2.85%	1.64%	100.00%				
文学部	計	4,206	3,815	2,261	801	363	11,446	3.93	1.061	4.15	0.557
		36.75%	33.33%	19.75%	7.00%	3.17%	100.00%				
		2,299	2,330	1,226	407	156	6,418	3.97	1.010	4.14	0.456
理学部	講義	35.82%	36.30%	19.10%	6.34%	2.43%	100.00%				
		1,042	430	112	21	2	1,607	4.55	0.693	4.58	0.325
		64.84%	26.78%	6.97%	1.31%	0.12%	100.00%				
教職課程	演習	3,341	2,760	1,338	428	158	8,025	4.08	0.983	4.32	0.460
		41.63%	34.39%	16.67%	5.33%	1.97%	100.00%				
		2,475	2,318	963	343	142	6,241	4.06	0.986	4.18	0.453
学芸員	講義	39.66%	37.14%	15.43%	5.50%	2.28%	100.00%				
		3,310	1,933	639	135	29	6,046	4.38	0.800	4.41	0.391
		54.75%	31.97%	10.57%	2.23%	0.48%	100.00%				
合計	計	5,785	4,251	1,602	478	171	12,287	4.22	0.913	4.34	0.426
		47.08%	34.60%	13.04%	3.89%	1.39%	100.00%				
		1,160	1,340	985	351	189	4,025	3.73	1.109	3.80	0.517
合計	講義	28.82%	33.29%	24.47%	8.72%	4.70%	100.00%				
		413	431	270	46	28	1,188	3.97	0.971	3.94	0.370
		34.76%	36.28%	22.73%	3.87%	2.36%	100.00%				
合計	演習	1,573	1,771	1,255	397	217	5,213	3.78	1.084	3.83	0.490
		30.17%	33.97%	24.07%	7.62%	4.16%	100.00%				
		639	478	227	67	16	1,427	4.16	0.933	4.16	0.371
合計	講義	44.78%	33.50%	15.91%	4.70%	1.12%	100.00%				
		1,097	589	200	65	45	1,996	4.32	0.940	4.38	0.392
		54.96%	29.51%	10.02%	3.26%	2.25%	100.00%				
合計	演習	1,736	1,067	427	132	61	3,423	4.25	0.940	4.30	0.396
		50.72%	31.17%	12.47%	3.86%	1.78%	100.00%				
		254	217	49	11	2	533	4.33	0.759	4.30	0.300
合計	講義	47.65%	40.71%	9.19%	2.06%	0.38%	100.00%				
		134	38	4	0	0	176	4.74	0.490	4.74	0.176
		76.14%	21.59%	2.27%	0.00%	0.00%	100.00%				
合計	演習	388	255	53	11	2	709	4.43	0.723	4.56	0.316
		54.72%	35.97%	7.48%	1.55%	0.28%	100.00%				
		25,520	20,769	9,984	3,142	1,381	60,796	4.08	0.994	4.24	0.488
41.98%	34.16%	16.42%	5.17%	2.27%	100.00%						

【形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
講義		13,010	13,016	7,207	2,479	1,116	36,828	3.93	1.042	4.01	0.501
		35.33%	35.34%	19.57%	6.73%	3.03%	100.00%				
演習		8,150	4,312	1,527	335	137	14,461	4.38	0.837	4.46	0.408
		56.36%	29.82%	10.56%	2.32%	0.95%	100.00%				
語学		4,360	3,441	1,250	328	128	9,507	4.22	0.896	4.25	0.418
		45.86%	36.19%	13.15%	3.45%	1.35%	100.00%				
合計		25,520	20,769	9,984	3,142	1,381	60,796	4.08	0.994	4.24	0.488
		41.98%	34.16%	16.42%	5.17%	2.27%	100.00%				

【学部生・学年別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年		8,483	8,862	4,612	1,452	647	24,056	3.96	1.013
		35.26%	36.84%	19.17%	6.04%	2.69%	100.00%		
学部2年		6,773	5,631	2,637	861	369	16,271	4.08	0.994
		41.63%	34.61%	16.21%	5.29%	2.27%	100.00%		
学部3年		5,142	3,374	1,364	409	153	10,442	4.24	0.924
		49.24%	32.31%	13.06%	3.92%	1.47%	100.00%		
学部4年		2,765	1,116	430	103	41	4,455	4.45	0.831
		62.07%	25.05%	9.65%	2.31%	0.92%	100.00%		

【総履修者数ランク別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下		5,985	2,922	887	221	64	10,079	4.44	0.794	4.46	0.408
		59.38%	28.99%	8.80%	2.19%	0.63%	100.00%				
26～50名		6,932	5,035	1,895	457	181	14,500	4.25	0.887	4.25	0.412
		47.81%	34.72%	13.07%	3.15%	1.25%	100.00%				
51～100名		4,630	4,527	2,724	976	486	13,343	3.89	1.077	3.91	0.515
		34.70%	33.93%	20.42%	7.31%	3.64%	100.00%				
101～200名		3,233	3,154	1,532	548	275	8,742	3.97	1.038	3.97	0.475
		36.98%	36.08%	17.52%	6.27%	3.15%	100.00%				
201名以上		4,740	5,131	2,946	940	375	14,132	3.91	1.021	3.91	0.412
		33.54%	36.31%	20.85%	6.65%	2.65%	100.00%				
合計		25,520	20,769	9,984	3,142	1,381	60,796	4.08	0.994	4.24	0.488
		41.98%	34.16%	16.42%	5.17%	2.27%	100.00%				

第4章 資料編

Q9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
計セ	講義	718	1,109	1,189	430	253	3,699	3.43	1.130	3.49	0.376
		19.41%	29.98%	32.14%	11.62%	6.84%	100.00%				
		3,344	3,279	2,138	504	218	9,483	3.95	0.998		
外セ	語学	3,344	3,279	2,138	504	218	9,483	3.95	0.998	4.00	0.445
		35.26%	34.58%	22.55%	5.31%	2.30%	100.00%				
		1,035	462	213	39	20	1,769	4.39	0.864	4.46	0.407
スポーツ健	演習	1,035	462	213	39	20	1,769	4.39	0.864	4.46	0.407
		58.51%	26.12%	12.04%	2.20%	1.13%	100.00%				
		2,036	1,614	783	166	71	4,670	4.15	0.927	4.18	0.343
共通科目	講義	2,036	1,614	783	166	71	4,670	4.15	0.927	4.18	0.343
		43.60%	34.56%	16.77%	3.55%	1.52%	100.00%				
		15	8	4	1	1	29	4.21	1.048	4.21	-
	演習	15	8	4	1	1	29	4.21	1.048	4.21	-
		51.72%	27.59%	13.79%	3.45%	3.45%	100.00%				
		2,051	1,622	787	167	72	4,699	4.15	0.928	4.18	0.341
	計	2,051	1,622	787	167	72	4,699	4.15	0.928	4.18	0.341
		43.65%	34.52%	16.75%	3.55%	1.53%	100.00%				
		3,223	3,407	2,305	581	243	9,759	3.90	1.009	4.00	0.455
法学部	講義	3,223	3,407	2,305	581	243	9,759	3.90	1.009	4.00	0.455
		33.03%	34.91%	23.62%	5.95%	2.49%	100.00%				
		873	472	218	57	21	1,641	4.29	0.914	4.41	0.448
	演習	873	472	218	57	21	1,641	4.29	0.914	4.41	0.448
		53.20%	28.76%	13.28%	3.47%	1.28%	100.00%				
		4,096	3,879	2,523	638	264	11,400	3.96	1.006	4.17	0.495
	計	4,096	3,879	2,523	638	264	11,400	3.96	1.006	4.17	0.495
		35.93%	34.03%	22.13%	5.60%	2.32%	100.00%				
		2,060	2,068	1,567	500	210	6,405	3.82	1.069	4.07	0.526
経済学部	講義	2,060	2,068	1,567	500	210	6,405	3.82	1.069	4.07	0.526
		32.16%	32.28%	24.47%	7.81%	3.28%	100.00%				
		1,006	427	138	23	9	1,603	4.50	0.759	4.52	0.379
	演習	1,006	427	138	23	9	1,603	4.50	0.759	4.52	0.379
		62.76%	26.64%	8.61%	1.43%	0.56%	100.00%				
		3,066	2,495	1,705	523	219	8,008	3.96	1.050	4.26	0.520
	計	3,066	2,495	1,705	523	219	8,008	3.96	1.050	4.26	0.520
		38.29%	31.16%	21.29%	6.53%	2.73%	100.00%				
		2,572	2,197	1,067	278	107	6,221	4.10	0.953	4.20	0.398
文学部	講義	2,572	2,197	1,067	278	107	6,221	4.10	0.953	4.20	0.398
		41.34%	35.33%	17.15%	4.47%	1.72%	100.00%				
		3,135	1,972	749	123	45	6,024	4.33	0.826	4.36	0.376
	演習	3,135	1,972	749	123	45	6,024	4.33	0.826	4.36	0.376
		52.04%	32.74%	12.43%	2.04%	0.75%	100.00%				
		5,707	4,169	1,816	401	152	12,245	4.22	0.901	4.31	0.390
	計	5,707	4,169	1,816	401	152	12,245	4.22	0.901	4.31	0.390
		46.61%	34.05%	14.83%	3.27%	1.24%	100.00%				
		1,062	1,257	1,175	325	197	4,016	3.66	1.099	3.74	0.463
理学部	講義	1,062	1,257	1,175	325	197	4,016	3.66	1.099	3.74	0.463
		26.44%	31.30%	29.26%	8.09%	4.91%	100.00%				
		438	353	303	44	41	1,179	3.94	1.043	3.85	0.489
	演習	438	353	303	44	41	1,179	3.94	1.043	3.85	0.489
		37.15%	29.94%	25.70%	3.73%	3.48%	100.00%				
		1,500	1,610	1,478	369	238	5,195	3.72	1.093	3.76	0.469
	計	1,500	1,610	1,478	369	238	5,195	3.72	1.093	3.76	0.469
		28.87%	30.99%	28.45%	7.10%	4.58%	100.00%				
		526	514	298	63	20	1,421	4.03	0.940	4.05	0.303
教職課程	講義	526	514	298	63	20	1,421	4.03	0.940	4.05	0.303
		37.02%	36.17%	20.97%	4.43%	1.41%	100.00%				
		1,077	561	231	66	56	1,991	4.27	0.984	4.31	0.398
	演習	1,077	561	231	66	56	1,991	4.27	0.984	4.31	0.398
		54.08%	28.18%	11.60%	3.31%	2.81%	100.00%				
		1,603	1,075	529	129	76	3,412	4.17	0.973	4.22	0.388
	計	1,603	1,075	529	129	76	3,412	4.17	0.973	4.22	0.388
		46.98%	31.51%	15.50%	3.78%	2.23%	100.00%				
		264	186	69	12	2	533	4.31	0.809	4.34	0.271
学芸員	講義	264	186	69	12	2	533	4.31	0.809	4.34	0.271
		49.53%	34.90%	12.95%	2.25%	0.38%	100.00%				
		139	28	5	2	0	174	4.75	0.563	4.74	0.173
	演習	139	28	5	2	0	174	4.75	0.563	4.74	0.173
		79.89%	16.09%	2.87%	1.15%	0.00%	100.00%				
		403	214	74	14	2	707	4.42	0.779	4.58	0.293
	計	403	214	74	14	2	707	4.42	0.779	4.58	0.293
		57.00%	30.27%	10.47%	1.98%	0.28%	100.00%				
		23,523	19,914	12,452	3,214	1,514	60,617	4.00	1.015	4.14	0.494
合計		23,523	19,914	12,452	3,214	1,514	60,617	4.00	1.015	4.14	0.494
		38.81%	32.85%	20.54%	5.30%	2.50%	100.00%				

【形態別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
講義	12,461	12,352	8,453	2,355	1,103	36,724	3.89	1.041	3.98	0.491
	33.93%	33.63%	23.02%	6.41%	3.00%	100.00%				
演習	7,718	4,283	1,861	355	193	14,410	4.32	0.885	4.39	0.420
	53.56%	29.72%	12.91%	2.46%	1.34%	100.00%				
語学	3,344	3,279	2,138	504	218	9,483	3.95	0.998	4.00	0.445
	35.26%	34.58%	22.55%	5.31%	2.30%	100.00%				
合計	23,523	19,914	12,452	3,214	1,514	60,617	4.00	1.015	4.14	0.494
	38.81%	32.85%	20.54%	5.30%	2.50%	100.00%				

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年	7,506	8,158	5,922	1,647	740	23,973	3.84	1.042
	31.31%	34.03%	24.70%	6.87%	3.09%	100.00%		
学部2年	6,182	5,508	3,369	798	375	16,232	4.01	0.997
	38.09%	33.93%	20.76%	4.92%	2.31%	100.00%		
学部3年	4,928	3,348	1,592	382	182	10,432	4.19	0.944
	47.24%	32.09%	15.26%	3.66%	1.74%	100.00%		
学部4年	2,671	1,182	479	85	30	4,447	4.43	0.811
	60.06%	26.58%	10.77%	1.91%	0.67%	100.00%		

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下	5,456	2,975	1,279	243	106	10,059	4.34	0.865	4.37	0.447
	54.24%	29.58%	12.71%	2.42%	1.05%	100.00%				
26～50名	5,977	4,828	2,744	635	270	14,454	4.08	0.970	4.10	0.439
	41.35%	33.40%	18.98%	4.39%	1.87%	100.00%				
51～100名	4,387	4,219	3,245	921	527	13,299	3.83	1.085	3.87	0.509
	32.99%	31.72%	24.40%	6.93%	3.96%	100.00%				
101～200名	3,176	3,032	1,760	508	248	8,724	3.96	1.026	3.95	0.410
	36.41%	34.75%	20.17%	5.82%	2.84%	100.00%				
201名以上	4,527	4,860	3,424	907	363	14,081	3.87	1.019	3.84	0.397
	32.15%	34.51%	24.32%	6.44%	2.58%	100.00%				
合計	23,523	19,914	12,452	3,214	1,514	60,617	4.00	1.015	4.14	0.494
	38.81%	32.85%	20.54%	5.30%	2.50%	100.00%				

Q10 この授業のシラバスは受講に役立つ

【部門別・形態別】

		回答者ベース						計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5	4	3	2	1	0				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
		強く思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない	読まなかった					
計	講義	431 11.64%	507 13.69%	825 22.28%	166 4.48%	128 3.46%	1,646 44.45%	3,703 100.00%	3.46	1.097	3.49	0.409
外	語学	1,878 19.81%	1,759 18.55%	1,735 18.30%	239 2.52%	113 1.19%	3,757 39.63%	9,481 100.00%	3.88	0.981	3.89	0.435
ス	保健	702 39.73%	274 15.51%	214 12.11%	21 1.19%	17 0.96%	539 30.50%	1,767 100.00%	4.32	0.914	4.35	0.402
共通科目	講義	963 20.56%	1,207 25.77%	1,069 22.83%	179 3.82%	71 1.52%	1,194 25.50%	4,683 100.00%	3.81	0.966	3.83	0.320
	演習	7 24.14%	9 31.03%	6 20.69%	1 3.45%	0 0.00%	6 20.69%	29 100.00%	3.96	0.878	3.96	-
	計	970 20.59%	1,216 25.81%	1,075 22.81%	180 3.82%	71 1.51%	1,200 25.47%	4,712 100.00%	3.81	0.966	3.83	0.318
法学部	講義	1,736 17.74%	2,223 22.72%	2,645 27.03%	455 4.65%	214 2.19%	2,513 25.68%	9,786 100.00%	3.66	1.002	3.75	0.371
	演習	539 32.83%	338 20.58%	288 17.54%	56 3.41%	26 1.58%	395 24.06%	1,642 100.00%	4.05	1.014	4.08	0.481
	計	2,275 19.91%	2,561 22.41%	2,933 25.67%	511 4.47%	240 2.10%	2,908 25.45%	11,428 100.00%	3.72	1.013	3.89	0.451
経済学部	講義	1,230 19.22%	1,409 22.02%	1,516 23.69%	280 4.38%	98 1.53%	1,866 29.16%	6,399 100.00%	3.75	0.992	3.85	0.386
	演習	573 35.75%	331 20.65%	217 13.54%	34 2.12%	16 1.00%	432 26.95%	1,603 100.00%	4.20	0.934	4.23	0.458
	計	1,803 22.53%	1,740 21.74%	1,733 21.66%	314 3.92%	114 1.42%	2,298 28.72%	8,002 100.00%	3.84	0.998	4.01	0.457
文学部	講義	1,276 20.48%	1,688 27.10%	1,448 23.25%	197 3.16%	83 1.33%	1,537 24.67%	6,229 100.00%	3.83	0.937	3.88	0.369
	演習	1,667 27.65%	1,497 24.83%	1,040 17.25%	133 2.21%	42 0.70%	1,651 27.38%	6,030 100.00%	4.05	0.907	4.06	0.401
	計	2,943 24.01%	3,185 25.98%	2,488 20.30%	330 2.69%	125 1.02%	3,188 26.01%	12,259 100.00%	3.94	0.930	4.00	0.400
理学部	講義	525 13.02%	607 15.05%	922 22.86%	156 3.87%	79 1.96%	1,744 43.24%	4,033 100.00%	3.59	1.022	3.61	0.377
	演習	208 17.57%	159 13.43%	232 19.59%	25 2.11%	17 1.44%	543 45.86%	1,184 100.00%	3.80	1.022	3.75	0.434
	計	733 14.05%	766 14.68%	1,154 22.12%	181 3.47%	96 1.84%	2,287 43.84%	5,217 100.00%	3.63	1.026	3.64	0.394
教職課程	講義	301 21.09%	300 21.02%	302 21.16%	38 2.66%	20 1.40%	466 32.66%	1,427 100.00%	3.86	0.977	3.90	0.309
	演習	590 29.69%	409 20.58%	415 20.89%	55 2.77%	49 2.47%	469 23.60%	1,987 100.00%	3.95	1.047	3.97	0.366
	計	891 26.10%	709 20.77%	717 21.00%	93 2.72%	69 2.02%	935 27.39%	3,414 100.00%	3.91	1.021	3.95	0.347
学芸員	講義	131 24.67%	139 26.18%	121 22.79%	18 3.39%	5 0.94%	117 22.03%	531 100.00%	3.90	0.940	3.95	0.256
	演習	63 35.80%	37 21.02%	29 16.48%	3 1.70%	0 0.00%	44 25.00%	176 100.00%	4.21	0.865	4.21	0.408
	計	194 27.44%	176 24.89%	150 21.22%	21 2.97%	5 0.71%	161 22.77%	707 100.00%	3.98	0.931	4.10	0.371
合計	12,820 21.12%	12,893 21.24%	13,024 21.46%	2,056 3.39%	978 1.61%	18,919 31.17%	60,690 100.00%	3.83	0.998	3.92	0.448	

【形態別】

		回答者ベース						計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5	4	3	2	1	0				部門別 平均	部門別 標準偏差
		強く思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない	読まなかった					
講義		6,593 17.92%	8,080 21.96%	8,848 24.05%	1,489 4.05%	698 1.90%	11,083 30.12%	36,791 100.00%	3.71	0.998	3.76	0.393
演習		4,349 30.16%	3,054 21.18%	2,441 16.93%	328 2.27%	167 1.16%	4,079 28.29%	14,418 100.00%	4.07	0.961	4.11	0.441
語学		1,878 19.81%	1,759 18.55%	1,735 18.30%	239 2.52%	113 1.19%	3,757 39.63%	9,481 100.00%	3.88	0.981	3.89	0.435
合計		12,820 21.12%	12,893 21.24%	13,024 21.46%	2,056 3.39%	978 1.61%	18,919 31.17%	60,690 100.00%	3.83	0.998	3.92	0.448

【学部生・学年別】

		回答者ベース						計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
		5	4	3	2	1	0			
		強く思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない	読まなかった			
学部1年		3,612 15.04%	4,222 17.58%	5,356 22.30%	906 3.77%	414 1.72%	9,507 39.58%	24,017 100.00%	3.67	1.008
学部2年		3,490 21.49%	3,786 23.31%	3,606 22.20%	554 3.41%	306 1.88%	4,500 27.71%	16,242 100.00%	3.82	0.997
学部3年		2,902 27.80%	2,818 27.00%	2,229 21.35%	329 3.15%	144 1.38%	2,016 19.31%	10,438 100.00%	3.95	0.958
学部4年		1,589 35.76%	1,025 23.06%	809 18.20%	94 2.12%	27 0.61%	900 20.25%	4,444 100.00%	4.14	0.911

【総履修者数ランク別】

		回答者ベース						計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5	4	3	2	1	0				平均	標準偏差
		強く思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない	読まなかった					
25名以下		3,116 30.99%	2,124 21.13%	1,569 15.61%	234 2.33%	100 0.99%	2,911 28.95%	10,054 100.00%	4.11	0.949	4.11	0.471
26～50名		3,344 23.13%	3,018 20.87%	2,748 19.00%	369 2.55%	162 1.12%	4,819 33.33%	14,460 100.00%	3.93	0.965	3.92	0.383
51～100名		2,289 17.17%	2,587 19.41%	2,984 22.39%	472 3.54%	278 2.09%	4,719 35.40%	13,329 100.00%	3.71	1.020	3.69	0.407
101～200名		1,643 18.81%	2,046 23.43%	2,049 23.46%	373 4.27%	193 2.21%	2,430 27.82%	8,734 100.00%	3.73	1.011	3.71	0.312
201名以上		2,428 17.20%	3,118 22.09%	3,674 26.03%	608 4.31%	245 1.74%	4,040 28.63%	14,113 100.00%	3.68	0.983	3.67	0.282
合計		12,820 21.12%	12,893 21.24%	13,024 21.46%	2,056 3.39%	978 1.61%	18,919 31.17%	60,690 100.00%	3.83	0.998	3.92	0.448

第4章 資料編

Q11 総合的に見てこの授業は高く評価できる

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース		
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差	
計セ	講義	726	1,276	1,121	357	193	3,673	3.54	1.074	3.58	0.444	
		19.77%	34.74%	30.52%	9.72%	5.25%	100.00%					
		外セ	語学	4,082	3,580	1,356	287	118	9,423	4.19	0.881	4.22
43.32%	37.99%	14.39%		3.05%	1.25%	100.00%						
スボ健	演習	1,237		401	100	10	11	1,759	4.62	0.678	4.67	0.313
70.32%		22.80%	5.69%	0.57%	0.63%	100.00%						
共通科目		講義	1,917	1,752	801	125	48	4,643	4.16	0.873	4.17	0.382
	41.29%		37.73%	17.25%	2.69%	1.03%	100.00%					
	演習		16	8	3	2	0	29	4.31	0.930	4.31	-
		55.17%	27.59%	10.34%	6.90%	0.00%	100.00%					
		計	1,933	1,760	804	127	48	4,672	4.16	0.873	4.17	0.380
			41.37%	37.67%	17.21%	2.72%	1.03%	100.00%				
法学部	講義	3,298	3,644	2,117	477	192	9,728	3.96	0.964	4.02	0.483	
		33.90%	37.46%	21.76%	4.90%	1.97%	100.00%					
		演習	866	506	202	44	14	1,632	4.33	0.856	4.45	0.437
		53.06%	31.00%	12.38%	2.70%	0.86%	100.00%					
		計	4,164	4,150	2,319	521	206	11,360	4.02	0.958	4.20	0.508
			36.65%	36.53%	20.41%	4.59%	1.81%	100.00%				
経済学部	講義	2,231	2,347	1,351	307	128	6,364	3.98	0.968	4.16	0.484	
		35.06%	36.88%	21.23%	4.82%	2.01%	100.00%					
		演習	1,038	413	114	18	4	1,587	4.55	0.700	4.57	0.379
		65.41%	26.02%	7.18%	1.13%	0.25%	100.00%					
		計	3,269	2,760	1,465	325	132	7,951	4.10	0.948	4.34	0.486
			41.11%	34.71%	18.43%	4.09%	1.66%	100.00%				
文学部	講義	2,399	2,416	1,067	197	100	6,179	4.10	0.908	4.20	0.401	
		38.83%	39.10%	17.27%	3.19%	1.62%	100.00%					
		演習	3,076	2,120	624	116	27	5,963	4.36	0.781	4.39	0.384
		51.58%	35.55%	10.46%	1.95%	0.45%	100.00%					
		計	5,475	4,536	1,691	313	127	12,142	4.23	0.857	4.33	0.399
			45.09%	37.36%	13.93%	2.58%	1.05%	100.00%				
理学部	講義	1,097	1,423	1,096	249	143	4,008	3.77	1.031	3.84	0.475	
		27.37%	35.50%	27.35%	6.21%	3.57%	100.00%					
		演習	415	439	254	40	29	1,177	3.99	0.963	3.96	0.443
		35.26%	37.30%	21.58%	3.40%	2.46%	100.00%					
		計	1,512	1,862	1,350	289	172	5,185	3.82	1.020	3.87	0.469
			29.16%	35.91%	26.04%	5.57%	3.32%	100.00%				
教職課程	講義	551	541	262	45	13	1,412	4.11	0.880	4.12	0.314	
		39.02%	38.31%	18.56%	3.19%	0.92%	100.00%					
		演習	1,044	605	216	67	49	1,981	4.28	0.958	4.33	0.419
		52.70%	30.54%	10.90%	3.38%	2.47%	100.00%					
		計	1,595	1,146	478	112	62	3,393	4.21	0.930	4.26	0.398
			47.01%	33.78%	14.09%	3.30%	1.83%	100.00%				
学芸員	講義	246	197	70	12	3	528	4.27	0.818	4.24	0.306	
		46.59%	37.31%	13.26%	2.27%	0.57%	100.00%					
		演習	126	42	5	0	0	173	4.70	0.519	4.69	0.203
		72.83%	24.28%	2.89%	0.00%	0.00%	100.00%					
		計	372	239	75	12	3	701	4.38	0.777	4.51	0.333
			53.07%	34.09%	10.70%	1.71%	0.43%	100.00%				
合計		24,365	21,710	10,759	2,353	1,072	60,259	4.09	0.944	4.23	0.481	
		40.43%	36.03%	17.85%	3.90%	1.78%	100.00%					

【形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
講義		12,465	13,596	7,885	1,769	820	36,535	3.96	0.975	4.03	0.487
		34.12%	37.21%	21.58%	4.84%	2.24%	100.00%				
演習		7,818	4,534	1,518	297	134	14,301	4.37	0.826	4.44	0.413
		54.67%	31.70%	10.61%	2.08%	0.94%	100.00%				
語学		4,082	3,580	1,356	287	118	9,423	4.19	0.881	4.22	0.425
		43.32%	37.99%	14.39%	3.05%	1.25%	100.00%				
合計		24,365	21,710	10,759	2,353	1,072	60,259	4.09	0.944	4.23	0.481
		40.43%	36.03%	17.85%	3.90%	1.78%	100.00%				

【学部生・学年別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年		8,088	9,024	5,059	1,169	496	23,836	3.97	0.966
		33.93%	37.86%	21.22%	4.90%	2.08%	100.00%		
学部2年		6,420	6,006	2,856	604	262	16,148	4.10	0.928
		39.76%	37.19%	17.69%	3.74%	1.62%	100.00%		
学部3年		4,935	3,611	1,429	248	142	10,365	4.25	0.878
		47.61%	34.84%	13.79%	2.39%	1.37%	100.00%		
学部4年		2,663	1,208	431	75	31	4,408	4.45	0.794
		60.41%	27.40%	9.78%	1.70%	0.70%	100.00%		

【総履修者数ランク別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下		5,730	3,108	914	170	61	9,983	4.43	0.777	4.45	0.417
		57.40%	31.13%	9.16%	1.70%	0.61%	100.00%				
26～50名		6,563	5,223	2,010	394	163	14,353	4.23	0.870	4.24	0.420
		45.73%	36.39%	14.00%	2.75%	1.14%	100.00%				
51～100名		4,308	4,770	3,021	746	393	13,238	3.90	1.018	3.94	0.499
		32.54%	36.03%	22.82%	5.64%	2.97%	100.00%				
101～200名		3,037	3,260	1,757	395	210	8,659	3.98	0.977	3.98	0.429
		35.07%	37.65%	20.29%	4.56%	2.43%	100.00%				
201名以上		4,727	5,349	3,057	648	245	14,026	3.97	0.947	3.94	0.407
		33.70%	38.14%	21.80%	4.62%	1.75%	100.00%				
合計		24,365	21,710	10,759	2,353	1,072	60,259	4.09	0.944	4.23	0.481
		40.43%	36.03%	17.85%	3.90%	1.78%	100.00%				

Q12 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である

【部門別・形態別】

		回答者ベース					科目ベース				
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない						
計セ	講義	984 27.80%	1,242 35.08%	922 26.05%	238 6.72%	154 4.35%	3,540 100.00%	3.75	1.067	3.78	0.395
外セ	語学	3,383 36.51%	3,463 37.37%	1,950 21.04%	349 3.77%	122 1.32%	9,267 100.00%	4.04	0.918	4.07	0.423
共通科目	講義	1,605 35.39%	1,560 34.40%	976 21.52%	291 6.42%	103 2.27%	4,535 100.00%	3.94	1.013	3.98	0.444
法学部	講義	2,654 28.10%	2,963 31.37%	2,402 25.43%	984 10.42%	441 4.67%	9,444 100.00%	3.68	1.126	3.78	0.510
経済学部	講義	2,094 33.97%	2,246 36.44%	1,210 19.63%	449 7.28%	165 2.68%	6,164 100.00%	3.92	1.030	4.04	0.469
文学部	講義	1,913 31.31%	2,141 35.04%	1,312 21.47%	537 8.79%	207 3.39%	6,110 100.00%	3.82	1.074	3.94	0.508
理学部	講義	1,125 28.62%	1,320 33.58%	966 24.57%	355 9.03%	165 4.20%	3,931 100.00%	3.73	1.096	3.79	0.467
教職課程	講義	438 31.92%	425 30.98%	340 24.78%	129 9.40%	40 2.92%	1,372 100.00%	3.80	1.079	3.83	0.451
学芸員	講義	229 43.37%	200 37.88%	76 14.39%	18 3.41%	5 0.95%	528 100.00%	4.19	0.874	4.22	0.322
合計		14,425 32.13%	15,560 34.66%	10,154 22.62%	3,350 7.46%	1,402 3.12%	44,891 100.00%	3.85	1.051	3.96	0.469

【形態別】

		回答者ベース					科目ベース				
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	平均	標準偏差
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない						
講義		11,042 31.00%	12,097 33.96%	8,204 23.03%	3,001 8.42%	1,280 3.59%	35,624 100.00%	3.80	1.078	3.89	0.485
語学		3,383 36.51%	3,463 37.37%	1,950 21.04%	349 3.77%	122 1.32%	9,267 100.00%	4.04	0.918	4.07	0.423
合計		14,425 32.13%	15,560 34.66%	10,154 22.62%	3,350 7.46%	1,402 3.12%	44,891 100.00%	3.85	1.051	3.96	0.469

【学部生・学年別】

		回答者ベース					科目ベース		
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない				
学部1年		5,768 29.01%	7,102 35.72%	4,866 24.48%	1,466 7.37%	679 3.42%	19,881 100.00%	3.80	1.047
学部2年		4,024 32.77%	4,237 34.51%	2,691 21.92%	971 7.91%	356 2.90%	12,279 100.00%	3.86	1.051
学部3年		2,268 35.28%	2,220 34.53%	1,323 20.58%	448 6.97%	170 2.64%	6,429 100.00%	3.93	1.035
学部4年		1,099 46.55%	688 29.14%	397 16.81%	134 5.68%	43 1.82%	2,361 100.00%	4.13	1.004

【総履修者数ランク別】

		回答者ベース					科目ベース				
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	平均	標準偏差
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない						
25名以下		1,542 42.04%	1,317 35.91%	646 17.61%	121 3.30%	42 1.15%	3,668 100.00%	4.14	0.901	4.17	0.444
26～50名		3,198 35.90%	3,308 37.14%	1,885 21.16%	390 4.38%	126 1.41%	8,907 100.00%	4.02	0.934	4.03	0.406
51～100名		3,341 31.07%	3,603 33.50%	2,562 23.82%	839 7.80%	409 3.80%	10,754 100.00%	3.80	1.079	3.82	0.465
101～200名		2,466 30.79%	2,676 33.41%	1,822 22.75%	738 9.21%	308 3.85%	8,010 100.00%	3.78	1.096	3.79	0.509
201名以上		3,878 28.62%	4,656 34.36%	3,239 23.90%	1,262 9.31%	517 3.81%	13,552 100.00%	3.75	1.085	3.75	0.423
合計		14,425 32.13%	15,560 34.66%	10,154 22.62%	3,350 7.46%	1,402 3.12%	44,891 100.00%	3.85	1.051	3.96	0.469

第4章 資料編

Q13 教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
計セ	講義	1,042 29.59%	1,241 35.25%	931 26.44%	183 5.20%	124 3.52%	3,521 100.00%	3.82	1.027	3.81	0.397
外セ	語学	3,708 40.04%	3,549 38.33%	1,581 17.07%	281 3.03%	141 1.52%	9,260 100.00%	4.12	0.902	4.15	0.399
共通科目	講義	1,742 38.56%	1,710 37.85%	849 18.79%	153 3.39%	64 1.42%	4,518 100.00%	4.09	0.910	4.13	0.408
法学部	講義	2,986 31.74%	3,206 34.07%	2,426 25.77%	541 5.75%	250 2.66%	9,409 100.00%	3.86	1.013	3.95	0.409
経済学部	講義	2,122 34.58%	2,262 36.86%	1,313 21.39%	312 5.08%	128 2.09%	6,137 100.00%	3.97	0.975	4.12	0.439
文学部	講義	2,271 37.28%	2,258 37.07%	1,180 19.37%	247 4.06%	135 2.22%	6,091 100.00%	4.03	0.963	4.12	0.427
理学部	講義	1,164 29.68%	1,254 31.97%	1,156 29.47%	231 5.89%	117 2.98%	3,922 100.00%	3.79	1.027	3.85	0.416
教職課程	講義	537 39.40%	476 34.92%	287 21.06%	45 3.30%	18 1.32%	1,363 100.00%	4.08	0.922	4.07	0.325
学芸員	講義	227 43.16%	189 35.93%	91 17.30%	11 2.09%	8 1.52%	526 100.00%	4.17	0.893	4.16	0.422
合計		15,799 35.31%	16,145 36.08%	9,814 21.93%	2,004 4.48%	985 2.20%	44,747 100.00%	3.98	0.974	4.06	0.425

【形態別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
講義	12,091 34.07%	12,596 35.49%	8,233 23.20%	1,723 4.86%	844 2.38%	35,487 100.00%	3.94	0.989	4.01	0.433
語学	3,708 40.04%	3,549 38.33%	1,581 17.07%	281 3.03%	141 1.52%	9,260 100.00%	4.12	0.902	4.15	0.399
合計	15,799 35.31%	16,145 36.08%	9,814 21.93%	2,004 4.48%	985 2.20%	44,747 100.00%	3.98	0.974	4.06	0.425

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年	6,315 31.90%	7,401 37.39%	4,688 23.68%	929 4.69%	463 2.34%	19,796 100.00%	3.92	0.973
学部2年	4,456 36.37%	4,415 36.04%	2,589 21.13%	546 4.46%	245 2.00%	12,251 100.00%	4.00	0.966
学部3年	2,554 39.75%	2,260 35.18%	1,239 19.28%	240 3.74%	132 2.05%	6,425 100.00%	4.07	0.959
学部4年	1,124 47.85%	744 31.67%	380 16.18%	72 3.07%	29 1.23%	2,349 100.00%	4.22	0.909

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下	1,668 45.51%	1,316 35.91%	528 14.41%	106 2.89%	47 1.28%	3,665 100.00%	4.21	0.886	4.24	0.442
26～50名	3,546 39.89%	3,334 37.51%	1,619 18.21%	258 2.90%	132 1.48%	8,889 100.00%	4.11	0.904	4.12	0.378
51～100名	3,613 33.72%	3,696 34.50%	2,574 24.02%	549 5.12%	282 2.63%	10,714 100.00%	3.92	1.006	3.93	0.427
101～200名	2,700 33.82%	2,907 36.41%	1,796 22.50%	372 4.66%	208 2.61%	7,983 100.00%	3.94	0.990	3.95	0.380
201名以上	4,272 31.65%	4,892 36.25%	3,297 24.43%	719 5.33%	316 2.34%	13,496 100.00%	3.90	0.987	3.90	0.361
合計	15,799 35.31%	16,145 36.08%	9,814 21.93%	2,004 4.48%	985 2.20%	44,747 100.00%	3.98	0.974	4.06	0.425

Q14 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
外セ	語学	3,916 43.77%	3,077 34.39%	1,539 17.20%	298 3.33%	117 1.31%	8,947 100.00%	4.16	0.914	4.20	0.441
スポ健	演習	623 55.43%	272 24.20%	194 17.26%	22 1.96%	13 1.16%	1,124 100.00%	4.31	0.903	4.39	0.470
共通科目	演習	10 35.71%	6 21.43%	8 28.57%	1 3.57%	3 10.71%	28 100.00%	3.68	1.307	3.68	-
法学部	演習	805 52.82%	433 28.41%	228 14.96%	46 3.02%	12 0.79%	1,524 100.00%	4.29	0.885	4.40	0.419
経済学部	演習	916 63.48%	369 25.57%	128 8.87%	24 1.66%	6 0.42%	1,443 100.00%	4.50	0.760	4.50	0.404
文学部	演習	3,100 52.60%	1,927 32.69%	716 12.15%	121 2.05%	30 0.51%	5,894 100.00%	4.35	0.809	4.39	0.386
理学部	演習	388 35.08%	395 35.71%	254 22.97%	39 3.53%	30 2.71%	1,106 100.00%	3.97	0.983	3.94	0.421
教職課程	演習	1,012 55.24%	501 27.35%	232 12.66%	52 2.84%	35 1.91%	1,832 100.00%	4.31	0.932	4.30	0.417
学芸員	演習	103 61.68%	42 25.15%	20 11.98%	2 1.20%	0 0.00%	167 100.00%	4.47	0.751	4.47	0.410
合計		10,873 49.28%	7,022 31.82%	3,319 15.04%	605 2.74%	246 1.11%	22,065 100.00%	4.25	0.888	4.31	0.439

【形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
演習		6,957 53.03%	3,945 30.07%	1,780 13.57%	307 2.34%	129 0.98%	13,118 100.00%	4.32	0.864	4.38	0.424
語学		3,916 43.77%	3,077 34.39%	1,539 17.20%	298 3.33%	117 1.31%	8,947 100.00%	4.16	0.914	4.20	0.441
合計		10,873 49.28%	7,022 31.82%	3,319 15.04%	605 2.74%	246 1.11%	22,065 100.00%	4.25	0.888	4.31	0.439

【学部生・学年別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年		3,382 42.08%	2,788 34.69%	1,495 18.60%	271 3.37%	101 1.26%	8,037 100.00%	4.13	0.915
学部2年		2,869 48.35%	1,940 32.69%	878 14.80%	161 2.71%	86 1.45%	5,934 100.00%	4.24	0.902
学部3年		2,275 56.55%	1,196 29.73%	453 11.26%	75 1.86%	24 0.60%	4,023 100.00%	4.40	0.805
学部4年		1,415 67.03%	458 21.70%	191 9.05%	37 1.75%	10 0.47%	2,111 100.00%	4.53	0.770

【総履修者数ランク別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下		4,907 56.86%	2,528 29.29%	969 11.23%	175 2.03%	51 0.59%	8,630 100.00%	4.40	0.810	4.42	0.426
26～50名		4,816 44.11%	3,709 33.97%	1,905 17.45%	348 3.19%	140 1.28%	10,918 100.00%	4.16	0.912	4.18	0.410
51～100名		881 43.33%	678 33.35%	381 18.74%	58 2.85%	35 1.72%	2,033 100.00%	4.14	0.934	4.09	0.450
101～200名		267 55.63%	107 22.29%	62 12.92%	24 5.00%	20 4.17%	480 100.00%	4.20	1.106	4.15	0.626
201名以上		2 50.00%	0 0.00%	2 50.00%	0 0.00%	0 0.00%	4 100.00%	4.00	1.155	4.00	-
合計		10,873 49.28%	7,022 31.82%	3,319 15.04%	605 2.74%	246 1.11%	22,065 100.00%	4.25	0.888	4.31	0.439

第4章 資料編

Q15 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
外セ	語学	3,813 42.69%	3,257 36.47%	1,500 16.80%	234 2.62%	127 1.42%	8,931 100.00%	4.16	0.895	4.20	0.419
スポ健	演習	704 62.63%	270 24.02%	118 10.50%	19 1.69%	13 1.16%	1,124 100.00%	4.45	0.836	4.53	0.457
共通科目	演習	12 44.44%	5 18.52%	10 37.04%	0 0.00%	0 0.00%	27 100.00%	4.07	0.917	4.07	-
法学部	演習	766 50.33%	450 29.57%	235 15.44%	51 3.35%	20 1.31%	1,522 100.00%	4.24	0.923	4.34	0.443
経済学部	演習	932 64.50%	345 23.88%	136 9.41%	26 1.80%	6 0.42%	1,445 100.00%	4.50	0.772	4.51	0.395
文学部	演習	3,114 52.91%	1,892 32.15%	712 12.10%	133 2.26%	34 0.58%	5,885 100.00%	4.35	0.820	4.38	0.387
理学部	演習	500 45.17%	382 34.51%	164 14.81%	30 2.71%	31 2.80%	1,107 100.00%	4.17	0.966	4.12	0.464
教職課程	演習	950 52.17%	539 29.60%	224 12.30%	72 3.95%	36 1.98%	1,821 100.00%	4.26	0.956	4.29	0.417
学芸員	演習	118 70.66%	40 23.95%	8 4.79%	1 0.60%	0 0.00%	167 100.00%	4.65	0.602	4.66	0.289
合計		10,909 49.52%	7,180 32.59%	3,107 14.10%	566 2.57%	267 1.21%	22,029 100.00%	4.27	0.882	4.32	0.432

【形態別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
演習	7,096 54.18%	3,923 29.95%	1,607 12.27%	332 2.53%	140 1.07%	13,098 100.00%	4.34	0.865	4.40	0.422
語学	3,813 42.69%	3,257 36.47%	1,500 16.80%	234 2.62%	127 1.42%	8,931 100.00%	4.16	0.895	4.20	0.419
合計	10,909 49.52%	7,180 32.59%	3,107 14.10%	566 2.57%	267 1.21%	22,029 100.00%	4.27	0.882	4.32	0.432

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年	3,286 40.93%	2,948 36.72%	1,443 17.97%	247 3.08%	105 1.31%	8,029 100.00%	4.13	0.902
学部2年	2,876 48.54%	1,980 33.42%	804 13.57%	168 2.84%	97 1.64%	5,925 100.00%	4.24	0.907
学部3年	2,327 57.96%	1,165 29.02%	421 10.49%	69 1.72%	33 0.82%	4,015 100.00%	4.42	0.809
学部4年	1,439 68.20%	463 21.94%	166 7.87%	31 1.47%	11 0.52%	2,110 100.00%	4.56	0.745

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下	4,878 56.55%	2,610 30.26%	917 10.63%	159 1.84%	62 0.72%	8,626 100.00%	4.40	0.806	4.43	0.412
26～50名	4,833 44.38%	3,766 34.58%	1,817 16.68%	323 2.97%	152 1.40%	10,891 100.00%	4.18	0.908	4.19	0.421
51～100名	945 46.51%	681 33.51%	312 15.35%	59 2.90%	35 1.72%	2,032 100.00%	4.20	0.922	4.19	0.400
101～200名	251 52.73%	123 25.84%	59 12.39%	25 5.25%	18 3.78%	476 100.00%	4.18	1.082	4.15	0.663
201名以上	2 50.00%	0 0.00%	2 50.00%	0 0.00%	0 0.00%	4 100.00%	4.00	1.155	4.00	-
合計	10,909 49.52%	7,180 32.59%	3,107 14.10%	566 2.57%	267 1.21%	22,029 100.00%	4.27	0.882	4.32	0.432

Q16 1回1回の授業のねらいが明確である

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう思 わない				部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
外セ	語学	3,348 39.20%	3,097 36.26%	1,646 19.27%	319 3.74%	130 1.52%	8,540 100.00%	4.08	0.930	4.11	0.434
合計		3,348 39.20%	3,097 36.26%	1,646 19.27%	319 3.74%	130 1.52%	8,540 100.00%	4.08	0.930	4.11	0.434

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう思 わない			
学部1年	1,770 37.56%	1,733 36.78%	971 20.61%	173 3.67%	65 1.38%	4,712 100.00%	4.05	0.922
学部2年	978 39.64%	899 36.44%	452 18.32%	89 3.61%	49 1.99%	2,467 100.00%	4.08	0.947
学部3年	226 49.89%	163 35.98%	47 10.38%	13 2.87%	4 0.88%	453 100.00%	4.31	0.838
学部4年	147 61.76%	53 22.27%	31 13.03%	6 2.52%	1 0.42%	238 100.00%	4.42	0.842

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう思 わない				平均	標準偏差
25名以下	1,106 42.21%	940 35.88%	455 17.37%	87 3.32%	32 1.22%	2,620 100.00%	4.15	0.904	4.17	0.451
26～50名	2,242 37.87%	2,157 36.44%	1,191 20.12%	232 3.92%	98 1.66%	5,920 100.00%	4.05	0.940	4.05	0.411
51～100名	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
101～200名	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
201名以上	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
合計	3,348 39.20%	3,097 36.26%	1,646 19.27%	319 3.74%	130 1.52%	8,540 100.00%	4.08	0.930	4.11	0.434

第4章 資料編

Q17 教員は授業時間を有効に活用している

【部門別・形態別】

		回答者ベース					科目ベース				
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
	強く思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない						
外セ	語学	3,640 42.78%	3,148 37.00%	1,303 15.31%	289 3.40%	129 1.52%	8,509 100.00%	4.16	0.910	4.18	0.427
合計		3,640 42.78%	3,148 37.00%	1,303 15.31%	289 3.40%	129 1.52%	8,509 100.00%	4.16	0.910	4.18	0.427

【学部生・学年別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
		5	4	3	2	1			
		強く思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない			
学部1年		1,895 40.37%	1,794 38.22%	760 16.19%	182 3.88%	63 1.34%	4,694 100.00%	4.12	0.909
学部2年		1,084 44.14%	903 36.77%	353 14.37%	67 2.73%	49 2.00%	2,456 100.00%	4.18	0.917
学部3年		246 54.42%	141 31.19%	48 10.62%	12 2.65%	5 1.11%	452 100.00%	4.35	0.857
学部4年		149 62.61%	62 26.05%	19 7.98%	7 2.94%	1 0.42%	238 100.00%	4.47	0.799

【総履修者数ランク別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5	4	3	2	1				平均	標準偏差
		強く思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない					
25名以下		1,211 46.31%	936 35.79%	355 13.58%	78 2.98%	35 1.34%	2,615 100.00%	4.23	0.887	4.25	0.457
26～50名		2,429 41.21%	2,212 37.53%	948 16.08%	211 3.58%	94 1.59%	5,894 100.00%	4.13	0.918	4.12	0.390
51～100名		0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
101～200名		0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
201名以上		0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
合計		3,640 42.78%	3,148 37.00%	1,303 15.31%	289 3.40%	129 1.52%	8,509 100.00%	4.16	0.910	4.18	0.427

Q18 授業は全学共通の総合基礎科目としてふさわしいものだった

【部門別・形態別】

		回答者ベース					科目ベース				
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう思 わない							
共通科目	講義	1,084 50.56%	743 34.65%	261 12.17%	47 2.19%	9 0.42%	2,144 100.00%	4.33	0.804	4.30	0.411
	演習	15 60.00%	5 20.00%	3 12.00%	2 8.00%	0 0.00%	25 100.00%	4.32	0.988	4.32	-
合計		1,099 50.67%	748 34.49%	264 12.17%	49 2.26%	9 0.41%	2,169 100.00%	4.33	0.806	4.30	0.408

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5	4	3	2	1			
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう思 わない			
学部1年	759 49.77%	532 34.89%	192 12.59%	34 2.23%	8 0.52%	1,525 100.00%	4.31	0.815
学部2年	163 50.94%	107 33.44%	43 13.44%	7 2.19%	0 0.00%	320 100.00%	4.33	0.790
学部3年	72 52.17%	51 36.96%	11 7.97%	4 2.90%	0 0.00%	138 100.00%	4.38	0.758
学部4年	47 62.67%	19 25.33%	9 12.00%	0 0.00%	0 0.00%	75 100.00%	4.51	0.705

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5	4	3	2	1				平均	標準偏差
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう思 わない					
25名以下	56 76.71%	15 20.55%	2 2.74%	0 0.00%	0 0.00%	73 100.00%	4.74	0.501	4.68	0.162
26～50名	33 55.93%	14 23.73%	9 15.25%	3 5.08%	0 0.00%	59 100.00%	4.31	0.915	4.38	0.356
51～100名	128 45.39%	107 37.94%	41 14.54%	5 1.77%	1 0.35%	282 100.00%	4.26	0.797	4.33	0.417
101～200名	362 46.47%	291 37.36%	96 12.32%	23 2.95%	7 0.90%	779 100.00%	4.26	0.850	4.19	0.468
201名以上	520 53.28%	321 32.89%	116 11.89%	18 1.84%	1 0.10%	976 100.00%	4.37	0.772	4.25	0.321
合計	1,099 50.67%	748 34.49%	264 12.17%	49 2.26%	9 0.41%	2,169 100.00%	4.33	0.806	4.30	0.408

第4章 資料編

Q19 授業の内容や構成は全体としてまとまりのあるものだった

【部門別・形態別】

		回答者ベース					科目ベース				
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう思 わない							
共通科目	講義	308 36.97%	319 38.30%	157 18.85%	39 4.68%	10 1.20%	833 100.00%	4.05	0.923	4.14	0.573
	演習	8 61.54%	3 23.08%	1 7.69%	1 7.69%	0 0.00%	13 100.00%	4.38	0.961	4.38	-
合計		316 37.35%	322 38.06%	158 18.68%	40 4.73%	10 1.18%	846 100.00%	4.06	0.924	4.14	0.569

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5	4	3	2	1			
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう思 わない			
学部1年	221 35.42%	246 39.42%	119 19.07%	29 4.65%	9 1.44%	624 100.00%	4.03	0.928
学部2年	33 35.87%	37 40.22%	17 18.48%	5 5.43%	0 0.00%	92 100.00%	4.07	0.875
学部3年	24 47.06%	19 37.25%	6 11.76%	1 1.96%	1 1.96%	51 100.00%	4.25	0.891
学部4年	15 57.69%	6 23.08%	4 15.38%	1 3.85%	0 0.00%	26 100.00%	4.35	0.892

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5	4	3	2	1				平均	標準偏差
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう思 わない					
25名以下	4 66.67%	1 16.67%	1 16.67%	0 0.00%	0 0.00%	6 100.00%	4.50	0.837	4.58	0.500
26～50名	14 51.85%	8 29.63%	4 14.81%	1 3.70%	0 0.00%	27 100.00%	4.30	0.869	4.28	0.483
51～100名	45 35.43%	57 44.88%	22 17.32%	2 1.57%	1 0.79%	127 100.00%	4.13	0.807	4.38	0.558
101～200名	106 32.82%	135 41.80%	61 18.89%	16 4.95%	5 1.55%	323 100.00%	3.99	0.926	3.90	0.600
201名以上	147 40.50%	121 33.33%	70 19.28%	21 5.79%	4 1.10%	363 100.00%	4.06	0.963	4.08	0.443
合計	316 37.35%	322 38.06%	158 18.68%	40 4.73%	10 1.18%	846 100.00%	4.06	0.924	4.14	0.569

Q20 私は授業に遅刻したことがない

【部門別・形態別】

		回答者ベース					科目ベース				
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう思 わない						
経済学部	講義	1,819 34.22%	1,105 20.79%	1,008 18.97%	677 12.74%	706 13.28%	5,315 100.00%	3.50	1.409	3.48	0.498
	演習	639 52.04%	217 17.67%	174 14.17%	89 7.25%	109 8.88%	1,228 100.00%	3.97	1.323	3.96	0.597
合計		2,458 37.57%	1,322 20.20%	1,182 18.07%	766 11.71%	815 12.46%	6,543 100.00%	3.59	1.406	3.69	0.592

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5	4	3	2	1			
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう思 わない			
学部1年	923 40.66%	446 19.65%	376 16.56%	280 12.33%	245 10.79%	2,270 100.00%	3.67	1.389
学部2年	647 39.36%	323 19.65%	310 18.86%	168 10.22%	196 11.92%	1,644 100.00%	3.64	1.392
学部3年	556 35.87%	339 21.87%	259 16.71%	185 11.94%	211 13.61%	1,550 100.00%	3.54	1.422
学部4年	188 26.00%	148 20.47%	174 24.07%	96 13.28%	117 16.18%	723 100.00%	3.27	1.398

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5	4	3	2	1				平均	標準偏差
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう思 わない					
25名以下	656 50.66%	253 19.54%	184 14.21%	91 7.03%	111 8.57%	1,295 100.00%	3.97	1.304	3.92	0.604
26～50名	162 36.90%	87 19.82%	79 18.00%	56 12.76%	55 12.53%	439 100.00%	3.56	1.413	3.56	0.553
51～100名	129 28.23%	85 18.60%	94 20.57%	68 14.88%	81 17.72%	457 100.00%	3.25	1.455	3.17	0.428
101～200名	324 34.39%	206 21.87%	164 17.41%	119 12.63%	129 13.69%	942 100.00%	3.51	1.419	3.41	0.419
201名以上	1,187 34.81%	691 20.26%	661 19.38%	432 12.67%	439 12.87%	3,410 100.00%	3.51	1.404	3.47	0.372
合計	2,458 37.57%	1,322 20.20%	1,182 18.07%	766 11.71%	815 12.46%	6,543 100.00%	3.59	1.406	3.69	0.592

第4章 資料編

Q21 高校で履修した数学科目

【部門別・形態別】

		回答者ベース					科目ベース				
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
	-	数Ⅰ・数Ⅱ・ 数Ⅲを履修した	数Ⅰ・数Ⅱ のみ履修した	数Ⅰのみ 履修した	いずれにも該当しな い(例:留学生)						
経済学部	講義	-	764 14.56%	3,644 69.44%	587 11.19%	253 4.82%	5,248 100.00%	-	-	-	-
	演習	-	194 16.17%	847 70.58%	111 9.25%	48 4.00%	1,200 100.00%	-	-	-	-
合計		-	958 14.86%	4,491 69.65%	698 10.83%	301 4.67%	6,448 100.00%	-	-	-	-

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5	4	3	2	1			
	-	数Ⅰ・数Ⅱ・ 数Ⅲを履修した	数Ⅰ・数Ⅱ のみ履修した	数Ⅰのみ 履修した	いずれにも該当しな い(例:留学生)			
学部1年	-	254 11.30%	1,622 72.19%	260 11.57%	111 4.94%	2,247 100.00%	-	-
学部2年	-	280 17.22%	1,143 70.30%	167 10.27%	36 2.21%	1,626 100.00%	-	-
学部3年	-	226 14.79%	1,055 69.04%	162 10.60%	85 5.56%	1,528 100.00%	-	-
学部4年	-	126 17.75%	469 66.06%	70 9.86%	45 6.34%	710 100.00%	-	-

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					科目ベース				
	5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	平均	標準偏差
	-	数Ⅰ・数Ⅱ・ 数Ⅲを履修した	数Ⅰ・数Ⅱ のみ履修した	数Ⅰのみ 履修した	いずれにも該当しな い(例:留学生)					
25名以下	-	234 18.51%	846 66.93%	119 9.41%	65 5.14%	1,264 100.00%	-	-	-	-
26～50名	-	52 12.18%	307 71.90%	45 10.54%	23 5.39%	427 100.00%	-	-	-	-
51～100名	-	71 15.67%	306 67.55%	51 11.26%	25 5.52%	453 100.00%	-	-	-	-
101～200名	-	156 16.58%	645 68.54%	107 11.37%	33 3.51%	941 100.00%	-	-	-	-
201名以上	-	445 13.23%	2,387 70.98%	376 11.18%	155 4.61%	3,363 100.00%	-	-	-	-
合計	-	958 14.86%	4,491 69.65%	698 10.83%	301 4.67%	6,448 100.00%	-	-	-	-

Q22 運動量は

【部門別・形態別】

		回答者ベース					科目ベース				
		5 十分であった	4 おおむね 十分であった	3 どちらとも 言えない	2 やや不足 していた	1 不十分で あった	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
スポ健	演習	1,061 62.89%	478 28.33%	110 6.52%	32 1.90%	6 0.36%	1,687 100.00%	4.52	0.733	4.57	0.302
合計		1,061 62.89%	478 28.33%	110 6.52%	32 1.90%	6 0.36%	1,687 100.00%	4.52	0.733	4.57	0.302

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5 十分であった	4 おおむね 十分であった	3 どちらとも 言えない	2 やや不足 していた	1 不十分で あった			
学部1年	426 54.97%	264 34.06%	60 7.74%	22 2.84%	3 0.39%	775 100.00%	4.40	0.783
学部2年	216 66.67%	79 24.38%	23 7.10%	4 1.23%	2 0.62%	324 100.00%	4.55	0.734
学部3年	167 78.04%	41 19.16%	4 1.87%	2 0.93%	0 0.00%	214 100.00%	4.74	0.535
学部4年	134 74.44%	37 20.56%	6 3.33%	2 1.11%	1 0.56%	180 100.00%	4.67	0.650

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 十分であった	4 おおむね 十分であった	3 どちらとも 言えない	2 やや不足 していた	1 不十分で あった				平均	標準偏差
25名以下	446 69.36%	158 24.57%	29 4.51%	9 1.40%	1 0.16%	643 100.00%	4.62	0.656	4.66	0.258
26～50名	602 59.25%	310 30.51%	77 7.58%	22 2.17%	5 0.49%	1,016 100.00%	4.46	0.768	4.48	0.323
51～100名	13 46.43%	10 35.71%	4 14.29%	1 3.57%	0 0.00%	28 100.00%	4.25	0.844	4.33	0.318
101～200名	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
201名以上	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
合計	1,061 62.89%	478 28.33%	110 6.52%	32 1.90%	6 0.36%	1,687 100.00%	4.52	0.733	4.57	0.302

第4章 資料編

Q23 体力・健康状態が改善された

【部門別・形態別】

		回答者ベース					科目ベース				
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない							
スポ健	演習	838 49.70%	500 29.66%	296 17.56%	33 1.96%	19 1.13%	1,686 100.00%	4.25	0.889	4.31	0.403
合計		838 49.70%	500 29.66%	296 17.56%	33 1.96%	19 1.13%	1,686 100.00%	4.25	0.889	4.31	0.403

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5	4	3	2	1			
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない			
学部1年	314 40.52%	257 33.16%	167 21.55%	25 3.23%	12 1.55%	775 100.00%	4.08	0.940
学部2年	171 52.78%	87 26.85%	56 17.28%	7 2.16%	3 0.93%	324 100.00%	4.28	0.890
学部3年	136 63.55%	60 28.04%	18 8.41%	0 0.00%	0 0.00%	214 100.00%	4.55	0.646
学部4年	127 70.56%	36 20.00%	16 8.89%	0 0.00%	1 0.56%	180 100.00%	4.60	0.698

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5	4	3	2	1				平均	標準偏差
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない					
25名以下	339 52.72%	200 31.10%	88 13.69%	11 1.71%	5 0.78%	643 100.00%	4.33	0.832	4.39	0.364
26～50名	484 47.68%	294 28.97%	201 19.80%	22 2.17%	14 1.38%	1,015 100.00%	4.19	0.921	4.22	0.434
51～100名	15 53.57%	6 21.43%	7 25.00%	0 0.00%	0 0.00%	28 100.00%	4.29	0.854	4.39	0.397
101～200名	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
201名以上	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
合計	838 49.70%	500 29.66%	296 17.56%	33 1.96%	19 1.13%	1,686 100.00%	4.25	0.889	4.31	0.403

Q24 運動技術が向上した

【部門別・形態別】

		回答者ベース					科目ベース				
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない							
スポ健	演習	830 49.23%	525 31.14%	278 16.49%	36 2.14%	17 1.01%	1,686 100.00%	4.25	0.877	4.33	0.416
合計		830 49.23%	525 31.14%	278 16.49%	36 2.14%	17 1.01%	1,686 100.00%	4.25	0.877	4.33	0.416

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5	4	3	2	1			
強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない				
学部1年	311 40.13%	263 33.94%	163 21.03%	30 3.87%	8 1.03%	775 100.00%	4.08	0.924
学部2年	163 50.31%	91 28.09%	60 18.52%	4 1.23%	6 1.85%	324 100.00%	4.24	0.922
学部3年	140 65.42%	57 26.64%	16 7.48%	1 0.47%	0 0.00%	214 100.00%	4.57	0.652
学部4年	127 70.56%	42 23.33%	10 5.56%	0 0.00%	1 0.56%	180 100.00%	4.63	0.642

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5	4	3	2	1				平均	標準偏差
強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない						
25名以下	347 54.05%	182 28.35%	94 14.64%	13 2.02%	6 0.93%	642 100.00%	4.33	0.864	4.42	0.374
26～50名	462 45.47%	337 33.17%	183 18.01%	23 2.26%	11 1.08%	1,016 100.00%	4.20	0.886	4.21	0.442
51～100名	21 75.00%	6 21.43%	1 3.57%	0 0.00%	0 0.00%	28 100.00%	4.71	0.535	4.70	0.050
101～200名	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
201名以上	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
合計	830 49.23%	525 31.14%	278 16.49%	36 2.14%	17 1.01%	1,686 100.00%	4.25	0.877	4.33	0.416

第4章 資料編

Q25 履修したスポーツ種目等について新しい知識が得られた

【部門別・形態別】

		回答者ベース					科目ベース				
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない							
スポ健	演習	959 56.88%	496 29.42%	190 11.27%	27 1.60%	14 0.83%	1,686 100.00%	4.40	0.813	4.45	0.330
合計		959 56.88%	496 29.42%	190 11.27%	27 1.60%	14 0.83%	1,686 100.00%	4.40	0.813	4.45	0.330

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5	4	3	2	1			
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない			
学部1年	391 50.52%	261 33.72%	100 12.92%	16 2.07%	6 0.78%	774 100.00%	4.31	0.831
学部2年	187 57.72%	83 25.62%	45 13.89%	4 1.23%	5 1.54%	324 100.00%	4.37	0.879
学部3年	146 68.22%	49 22.90%	16 7.48%	3 1.40%	0 0.00%	214 100.00%	4.58	0.693
学部4年	136 75.56%	31 17.22%	11 6.11%	1 0.56%	1 0.56%	180 100.00%	4.67	0.669

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5	4	3	2	1				平均	標準偏差
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない					
25名以下	389 60.59%	181 28.19%	62 9.66%	7 1.09%	3 0.47%	642 100.00%	4.47	0.752	4.51	0.284
26～50名	544 53.54%	314 30.91%	127 12.50%	20 1.97%	11 1.08%	1,016 100.00%	4.34	0.850	4.34	0.354
51～100名	26 92.86%	1 3.57%	1 3.57%	0 0.00%	0 0.00%	28 100.00%	4.89	0.416	4.89	0.004
101～200名	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
201名以上	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
合計	959 56.88%	496 29.42%	190 11.27%	27 1.60%	14 0.83%	1,686 100.00%	4.40	0.813	4.45	0.330

Q26 身体や運動に対する関心が高まった

【部門別・形態別】

		回答者ベース					科目ベース				
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない							
スポ健	演習	907 53.83%	509 30.21%	223 13.23%	23 1.36%	23 1.36%	1,685 100.00%	4.34	0.857	4.40	0.402
合計		907 53.83%	509 30.21%	223 13.23%	23 1.36%	23 1.36%	1,685 100.00%	4.34	0.857	4.40	0.402

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5	4	3	2	1			
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない			
学部1年	345 44.57%	260 33.59%	139 17.96%	17 2.20%	13 1.68%	774 100.00%	4.17	0.914
学部2年	174 53.70%	94 29.01%	46 14.20%	3 0.93%	7 2.16%	324 100.00%	4.31	0.903
学部3年	152 71.03%	54 25.23%	8 3.74%	0 0.00%	0 0.00%	214 100.00%	4.67	0.544
学部4年	138 76.67%	31 17.22%	9 5.00%	1 0.56%	1 0.56%	180 100.00%	4.69	0.645

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5	4	3	2	1				平均	標準偏差
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない					
25名以下	359 56.01%	192 29.95%	75 11.70%	8 1.25%	7 1.09%	641 100.00%	4.39	0.823	4.45	0.358
26～50名	525 51.67%	313 30.81%	147 14.47%	15 1.48%	16 1.57%	1,016 100.00%	4.30	0.881	4.31	0.439
51～100名	23 82.14%	4 14.29%	1 3.57%	0 0.00%	0 0.00%	28 100.00%	4.79	0.499	4.81	0.108
101～200名	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
201名以上	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
合計	907 53.83%	509 30.21%	223 13.23%	23 1.36%	23 1.36%	1,685 100.00%	4.34	0.857	4.40	0.402

第4章 資料編

Q27 自分の身体の健康、体力の再認識ができた

【部門別・形態別】

		回答者ベース					科目ベース				
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない							
スポ健	演習	1,024 60.74%	469 27.82%	166 9.85%	18 1.07%	9 0.53%	1,686 100.00%	4.47	0.758	4.51	0.336
合計		1,024 60.74%	469 27.82%	166 9.85%	18 1.07%	9 0.53%	1,686 100.00%	4.47	0.758	4.51	0.336

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5	4	3	2	1			
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない			
学部1年	411 53.03%	248 32.00%	98 12.65%	12 1.55%	6 0.77%	775 100.00%	4.35	0.817
学部2年	196 60.49%	88 27.16%	34 10.49%	4 1.23%	2 0.62%	324 100.00%	4.46	0.780
学部3年	161 75.23%	43 20.09%	10 4.67%	0 0.00%	0 0.00%	214 100.00%	4.71	0.550
学部4年	142 78.89%	26 14.44%	11 6.11%	1 0.56%	0 0.00%	180 100.00%	4.72	0.601

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5	4	3	2	1				平均	標準偏差
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない					
25名以下	404 62.93%	161 25.08%	68 10.59%	7 1.09%	2 0.31%	642 100.00%	4.49	0.752	4.54	0.313
26～50名	601 59.15%	301 29.63%	96 9.45%	11 1.08%	7 0.69%	1,016 100.00%	4.45	0.765	4.47	0.366
51～100名	19 67.86%	7 25.00%	2 7.14%	0 0.00%	0 0.00%	28 100.00%	4.61	0.629	4.59	0.054
101～200名	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
201名以上	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
合計	1,024 60.74%	469 27.82%	166 9.85%	18 1.07%	9 0.53%	1,686 100.00%	4.47	0.758	4.51	0.336

Q28 自分の生活習慣を見直す機会となった

【部門別・形態別】

		回答者ベース					科目ベース				
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない							
スポ健	演習	911 54.07%	446 26.47%	262 15.55%	48 2.85%	18 1.07%	1,685 100.00%	4.30	0.905	4.36	0.393
合計		911 54.07%	446 26.47%	262 15.55%	48 2.85%	18 1.07%	1,685 100.00%	4.30	0.905	4.36	0.393

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5	4	3	2	1			
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない			
学部1年	352 45.42%	233 30.06%	152 19.61%	28 3.61%	10 1.29%	775 100.00%	4.15	0.944
学部2年	176 54.66%	83 25.78%	49 15.22%	9 2.80%	5 1.55%	322 100.00%	4.29	0.932
学部3年	143 66.82%	44 20.56%	23 10.75%	4 1.87%	0 0.00%	214 100.00%	4.52	0.761
学部4年	135 75.00%	28 15.56%	13 7.22%	3 1.67%	1 0.56%	180 100.00%	4.63	0.740

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5	4	3	2	1				平均	標準偏差
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない					
25名以下	373 58.01%	153 23.79%	96 14.93%	17 2.64%	4 0.62%	643 100.00%	4.36	0.874	4.42	0.359
26～50名	519 51.18%	286 28.21%	164 16.17%	31 3.06%	14 1.38%	1,014 100.00%	4.25	0.927	4.27	0.426
51～100名	19 67.86%	7 25.00%	2 7.14%	0 0.00%	0 0.00%	28 100.00%	4.61	0.629	4.62	0.062
101～200名	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
201名以上	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
合計	911 54.07%	446 26.47%	262 15.55%	48 2.85%	18 1.07%	1,685 100.00%	4.30	0.905	4.36	0.393

第4章 資料編

Q29 施設・用具も含め授業の準備は十分なされていた

【部門別・形態別】

		回答者ベース					科目ベース				
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない							
スポ健	演習	1,183 70.29%	396 23.53%	85 5.05%	15 0.89%	4 0.24%	1,683 100.00%	4.63	0.646	4.65	0.263
合計		1,183 70.29%	396 23.53%	85 5.05%	15 0.89%	4 0.24%	1,683 100.00%	4.63	0.646	4.65	0.263

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5	4	3	2	1			
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない			
学部1年	502 64.94%	202 26.13%	55 7.12%	13 1.68%	1 0.13%	773 100.00%	4.54	0.713
学部2年	227 70.06%	77 23.77%	18 5.56%	0 0.00%	2 0.62%	324 100.00%	4.63	0.648
学部3年	173 80.84%	34 15.89%	7 3.27%	0 0.00%	0 0.00%	214 100.00%	4.78	0.490
学部4年	151 83.89%	27 15.00%	2 1.11%	0 0.00%	0 0.00%	180 100.00%	4.83	0.407

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5	4	3	2	1				平均	標準偏差
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない					
25名以下	466 72.59%	141 21.96%	31 4.83%	3 0.47%	1 0.16%	642 100.00%	4.66	0.606	4.69	0.215
26～50名	694 68.51%	250 24.68%	54 5.33%	12 1.18%	3 0.30%	1,013 100.00%	4.60	0.674	4.60	0.309
51～100名	23 82.14%	5 17.86%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	28 100.00%	4.82	0.390	4.84	0.070
101～200名	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
201名以上	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
合計	1,183 70.29%	396 23.53%	85 5.05%	15 0.89%	4 0.24%	1,683 100.00%	4.63	0.646	4.65	0.263

ファカルティ・ディベロップメント推進委員会委員一覧

		平成 22 年度	平成 23 年度
委員長	副 学 長	宮 川 努	青 木 幸 弘
委 員	学生センター所長	草 野 芳 郎	草 野 芳 郎
委 員	学 長 室 部 長	荒 木 健 二	荒 木 健 二
委 員	法 学 部	平 野 浩	中 居 良 文
委 員	経 済 学 部	今 野 浩一郎	今 野 浩一郎
委 員	文 学 部	保 坂 裕 興	保 坂 裕 興
委 員	理 学 部	清 末 知 宏	清 末 知 宏
委 員	法 務 研 究 科	神 前 禎	浅 野 有 紀
委 員	スポーツ・健康科学センター	佐 藤 陽 治	佐 藤 陽 治
委 員	計算機センター	久保山 哲 二	久保山 哲 二
委 員	外国語教育研究センター	狩 野 智 洋	狩 野 智 洋
委 員	教 職 課 程	川 口 幸 宏	川 口 幸 宏
委 員	学芸員資格取得に関する委員会	有 川 治 男	有 川 治 男

学習院大学

平成22（2010）年度「授業評価アンケート」報告書

平成23年7月7日発行

編集 学習院大学ファカルティ・ディベロップメント推進委員会

発行 学習院大学

〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1

TEL 03(3986)0221 代表

お問合せ先：学長室経営企画課

